

運 営
— 2020～2022年度 —

1. 技 術 部

2020年度

(1) 野菜・花卉部門

2020度の春は、コロナウイルスによる緊急事態宣言が出され、感染予防対策として、非常勤職員の勤務時間短縮及び学生実習が中止となる異例の年であった。常勤職員は非常に忙しい年となったが、昨年同様に年間の実習に沿った作付け計画を設定し、栽培の作付け体系を充実させることで安定生産を達成することができたと思われる。

実習について、3回生実習では緊急事態宣言解除後の6月より露地の畑(12m²／3人)を作物栽培の実践の場として学生が管理し、定植以降の整枝・摘果・灌水・除草・収穫などの作業を、実習時間及び実習時間外の平日でも学生自身が判断して随時行った。この実習ではトマト・ナス・ピーマン・シシトウ・を栽培し、収穫した作物も各自で料理して食するよう指導した。また2回生実習でも同様に、10月より露地の畑(1.5m×2m／1人)を作物栽培の実践場として学生が管理し、定植、播種、灌水、除草、収穫などの作業を行った。この実習ではホウレンソウ・ダイコン・キャベツ・ハクサイ・ブロッコリー・カブ・レタスなどの作物から数種類を各自が選んで栽培した。

作物の作付けは緑肥栽培を組み入れた輪作体系を組んで土地の有効利用に努めた。土作りとして馬術部から‘馬糞’、果樹部より‘剪定木のチップ’、津高牧場より‘牛糞’の提供を受け堆肥作りも継続している。

当農場ではグッドジョブ支援センター(障がい者雇用)のスタッフを、野菜花卉部門を中心に受け入れている。グッドジョブ支援センタースタッフの受け入れは13年目となり、野菜の栽培管理、出荷調整作業、直売所での販売業務を担当し、農場にとって必要不可欠な人材となっている。

地域との関わりとしては、農場直売所での販売のほか、学内生協や天満屋百貨店での委託販売、今年10月より新しく開店した近隣スーパーへの出荷も行っている。例年一般参加を募っての岡山大学公開講座(育てて食べよう美味しい夏野菜講座)を4月

～9月まで開催しているが、今年度はコロナウイルス感染拡大のため中止した。秋のサツマイモ収穫体験は開催した。

1) 果菜類

2018年4月にイチゴ用のビニールハウス(350m²)が新しく完成した。灌水システム、換気扇、暖房機、二酸化炭素発生装置を用いた複合環境制御となっている。そこで「らくちん方式・高設式養液栽培」によるイチゴ栽培を行なった。本年は2品種、‘紅ほっぺ’‘ゆめのか’を栽培した。イチゴの採苗と挿し苗は7月23日(2019年)に3回生実習で行った。定植は9月18日(2019年)に中四国農場体験実習で行った。その後の栽培管理は2回生実習で2月初旬まで行った。初収穫は‘紅ほっぺ’12月16日(2019年)、ゆめのか1月27日(2020年)であった。6月10日(2020年)まで収穫した。2月以降のイチゴの管理作業は、グッドジョブ支援センターのスタッフが中心となって行った。

イチゴ苗の生育が悪く、定植後の初期生育が遅れた。11月18日(2019年)より夜中に電照3時間点灯を開始した。しかし‘紅ほっぺ’の茎葉が細く徒長ぎみとなったため、12月20日(2019年)より電照時間を1時間に変更した。また1月(2020年)には葉柄が伸長し、葉は大きく株全体が大きく徒長し、花芽が正常に出芽しない、株の勢いが強い状態となったため、イチゴの葉3枚のうち1枚を切り落とし、摘葉することで株の葉勢を抑える対策をとった。

ハダニの対策として天敵‘チリカブリダニ’‘ミヤコカブリダニ’を、アブラムシ対策として、‘コレマンアブラバチ’のマミーを購入し放飼した。

イチゴの受粉には、ミツバチではなく蝇(ヒロズギンバエ)を使用している。ヒロズギンバエは(株)ジャパンマゴットカンパニーの協力によって卵の供給を受け、蛹の生産管理を行い、蛹をビニルハウス内に置き、数日で羽化した成虫によって受粉をしている。

トマト栽培は汎用温室B棟（440㎡）で12cmポットによる栽培を行い、大塚A処方の培養液栽培管理とした。ピートモスとバーミキュライトを混和したものを培養土とし、春作は‘桃太郎ファイト’‘シンディースイート’‘エコスイート’の3品種を作付した。12月26日（2019年）に播種し、2月7日（2020年）に35穴のすくすくトレイに移植し温床に入れて管理した。更に2月28日に12cmポットへ移植し温室内の暖房機夜温設定を10℃として管理した。春作は5月7日から7月6日まで収穫を行った。‘桃太郎ファイト’は8段果房まで収穫した。7月に入りコナジラミが大発生したため、農薬散布で対応した。

秋作は‘桃太郎ファイト’‘エコスイート’の2品種を栽培した。7月6日に200穴セルトレイに播種し、7月28日に12cmポットへ定植した。9月24日に‘エコスイート’、10月16日に‘桃太郎ファイト’の初収穫を行い、1月6日（2021年）まで収穫した。秋作は例年より約3週間早く播種したが、8月、9月の高温期に徒長し、管理しにくい株となった。高温に適應するために秋作播種時期の検討が必要である。

汎用温室A棟では、60cmプランターを利用したキュウリの半促成栽培を行った。ピートモスとバーミキュライトを混和したものを培養土とし、大塚A処方の培養液栽培管理とした。3月16日に播種、4月14日にプランターへ定植した。5月13日から6月19日まで収穫した。品種は‘フリーダムハウス1号’を選定した。

抑制栽培では8月28日播種し9月11日に定植した。10月12日から12月15日まで収穫した。プランター栽培では、排水穴が根詰まりし、水が適切に抜けずに根腐れとなる株があった。

ナスは1月8日に台木‘トナシム’を播種、1月27日に穂木となる‘長者’‘千両2号’‘くろわし’‘庄屋大長’‘ラテ（白ナス）’に岡山県の伝統野菜品種である‘衣川ナス’‘鶴見ナス’を加えて合計7品種を播種した。3月6日に割り接ぎを行ない、5月1日に定植した。学生実習で整枝、誘引を行い3本仕立てとした。6月1日から収穫が始まった。8月上旬に切り戻しを行い、10月26日まで収穫した。

ピーマン、トウガラシ類は9品種‘京みどり’‘伏見甘長’‘甘とう美人’‘鷹のツメ’‘高農カリフォ

ルニアワンダー’‘とんがりパワー’‘フルーツパプリカ’‘ひも唐辛子’‘紫とうがらし’の栽培を行った。3月4日に播種、4月3日に9cmポットに移植し、5月1日に定植を行った。4本仕立てとし、6月12日から11月19日まで収穫することができた。例年、株元に敷き藁をしていたが、白絹病が発生していた。今年はポリマルチをしたところ、白絹病は発生しなかった。

スイカの1作目は3月4日に穂木‘夏武輝’‘ピノガール’‘オレンジヴォーノ’‘シュガームーン’‘クールチャージ潤い’を播種、3月10日に台木‘FRきずな（かんぴょう）’を播種した。3月20日に呼び接ぎを行い4月17日にキャップを被せて定植した。‘ピノガール’は小玉のマイクロシードスイカで皮が薄く、種は噛んでも気にならない程度のサイズで、甘みも強い品種であった。栽培後半は放任栽培でも着果が多かった。2作目は4月1日に穂木‘秀山’‘ブラックボール2’‘夏武輝’を播種し、4月3日に台木を播種した。4月13日に呼び接ぎを行い、5月8日に定植した。2作目では、定植後に肥料袋を利用して行灯を作り、定植苗の生育促進を図った。4m幅平畝の西側に定植し4本整枝、2果獲りとした。7月13日から8月7日まで収穫した。

カボチャは3月16日に播種し、4月27日に定植した。例年より2週間ほど早い定植で、定植後の低温にあたり初期成育・苗の活着が遅かった。‘あかまる’‘ロロン’‘ほっこり133’‘バターナッツ’‘夢見’‘備前黒川かぼちゃ’の6品種を栽培した。4m幅平畝の中心に定植し4本整枝とした。7月27日から8月7日まで収穫した。

その他の瓜類として、‘冬瓜’‘青大長縞瓜’‘金瓜’の栽培を行い、直売所でも好評であった。

ハウスメロンの栽培では‘パパイヤ’‘ラブコール’の2品種を2月10日に播種し3月19日にシルバーマルチを張って定植を行った。定植直後は有孔ポリエチレンでトンネル被覆をした。‘パパイヤ’は2本仕立て一株で4個着果、‘ラブコール’は2本仕立て一株で2個着果とした。孫蔓の整枝では‘パパイヤ’はあそび蔓を残す整枝、‘ラブコール’はあそび蔓を残さずに全ての孫蔓を取り除いた。‘パパイヤ’の収穫適期は受粉日より40日～45日。‘ラブコール’の収穫適期は50日～55日である。‘パパイヤ’

は6月18日から‘ラブコール’は7月1日から収穫した。

オクラは‘平城グリーン’を用いた。株間36cm, 2条定植で、1穴に3粒播種とした。密植で生育が抑えられ、休日後に出荷できない程度まで大きく成長したオクラは減少した。5月15日に直播したが、3粒とも揃って生育する株は少なく、1穴に2粒程度の生育が良かったようである。収穫期間は7月15日から10月23日までだった。

2) 葉菜類

軟弱野菜のハウレンソウ・コマツナ・ミズナ・チンゲンサイ等は集約栽培を行っており、各作目とも春と秋に複数回作付けを行った。昨年度と同様に露地栽培を主体とし、全てマルチ栽培で行った。収量と作付けの回数はハウレンソウが最も多く、特に直売所での販売が好評なため、他作目よりも重視して栽培を行った。

ハウレンソウは、べと病抵抗性を持ち作業性に優れる‘ドンキー’を主に栽培を行い、加えて従来栽培している‘ミラージュ’‘プログレス’、出荷期間をより長く確保するため、晩抽性品種の‘晩抽サマースカイ’耐暑性のある‘ジャスティス’‘金の夏’等も作付けを行った。春作においては生育に問題は無く、晩抽性品種の導入によって出荷期間も長く確保でき、非常に好評であった。秋作においては、高温の影響を受けやすい作に関して、寒冷紗を適宜設置したことで、発芽不良・生育不良は発生せず栽培を行うことができた。10月まで生育は概ね良好であったが、11月以降から気温が急激に低下したことで、生育が鈍化する傾向となった。

コマツナは、抽台しにくい‘たいこう菜’を主とし、従来から栽培している‘夏楽天’を加えた2品種で作付けを行った。本圃場では、例年キスジノミハムシによる食害が特に発生しやすい傾向にあるが、定期的な防除を実施したことで被害は最小限に抑えられた。また、‘たいこう菜’を主に栽培を行ったことで、コマツナの出荷を例年よりも長期に渡って行うことができた。

ミズナは、従来栽培している‘京みぞれ’に加えて、新たに晩抽性の‘京かなで’を導入し作付けを行った。‘京かなで’の導入により、これまで抽台の恐

れがあった3月下旬以降の播種が可能となり、従来と比べて長期に渡ってミズナの出荷を行えるようになった。

レタスは、結球タイプの‘シスコ’‘ディアマンテ’‘エクセル’‘サウザー’、非結球タイプの‘レッドウェーブ’‘晩抽レッドファイヤー’‘グリーンウェーブ’‘グリーンジャケット’‘炒チャオ’、ロメインレタスの‘コスレタス’、サラダ菜の‘岡山サラダ菜’、サンチュの‘チマサンチュ’の作付けを行った。春・秋作共に定期的に病害虫防除を行ったことで欠株はほぼ見られず、各品種の特性を理解し、時期に応じた品種を使用することで、例年より長期に渡って栽培・出荷を行うことができた。

ハクサイは、近年べと病が多発傾向にあることから、べと病耐病性に優れる‘晴黄60’‘晴黄85’‘晴黄90’‘冬月90’、在圃場性に優れる‘富風’の作付けを行った。また、べと病の他に芯腐れ病等の生理障害が多発傾向にあるため、微量要素の施用の他、窒素肥効が過多とならないよう例年より窒素施肥量を減らし、且つ有機肥料やウレアホルム等の緩効性肥料を主体に栽培する施肥設計に変更した。更に、各病害対策として、農薬による防除を定期的に行うと共に、罹病株の早期除去を行った。その結果、生理障害はほぼ見られなくなり、べと病耐病性品種を導入したことで良質なハクサイとなった。また、霜害予防で頭部の結束を行ったことで、出荷をより長期に渡って行うことができ、厳冬の影響もあって販売所でも大変好評であった。

カンランは、春と秋の2回作付けを行った。春作は、抽台が早く生じるため収穫適期が短く、腐敗も発生しやすいことから栽培面積を少なくし、収穫期が比較的長く、腐敗が起きにくい秋作を主体に栽培を行っている。春作は‘グリーンボール’‘金系201号’‘サトウくん’‘彩峰’‘初秋’を栽培し、収穫が順次行えるよう各品種の特性に注意し栽培を行った。生育はいずれも良好であり、適宜防除にも努めたことで病害虫による被害も見られず、播種日の間隔に注意して栽培を行ったことで、抽台することなく良質なカンランを長期に渡って順次収穫することができた。秋作は、‘初秋’‘おきな’‘湖月SP’‘新藍’‘湖水’を主に栽培し、加えて紫キャベツの‘パワールビー’、サボイキャベツの‘サボイエースSP’も少

量栽培を行った。秋作は夏季に播種となるため、発芽するまでは比較的涼しい屋内で管理を行ったことで発芽は良好で、定植後は苗が活着するまで寒冷紗を設置して管理を行ったことで欠株も見られず、非常に旺盛な生育となった。各品種の特性を活かした作付け計画を行ったことで9月下旬から収穫を行うことができ、11月以降からは気温が急激に低下した影響で出荷サイズがやや小玉となったものの、質の良いカンランを長期に渡って安定して出荷することができた。次年度においても、引き続き良質なカンランとなるよう、肥培管理の更なる改善や新規品種の導入等に努めていきたい。また、カンランについては、昨秋に定植を行い、翌春の1月以降収穫となる作付けも行っている。過去の作付け結果を踏まえて、今年度は‘冬藍’‘彩音’‘夢ごろも’の作付けを行った。いずれも生育は良好で、順次出荷が行えそうな様相となっている。次年度においても品種特性を十分把握して作付けを行っていきたい。

ブロッコリーは、春作の出荷適期が短いため、主に秋作主体で栽培を行っている。春作は‘夢はやて’、秋作は‘夢はやて’‘ハイツSP’‘グリーンパラソル’‘キャッスル’の作付けを行った。なお、秋作においては、頂花蕾収穫後は側枝花蕾の収穫を継続して行っている。‘夢はやて’‘ハイツSP’‘グリーンパラソル’に関しては生育に問題は無く、春・秋共に良質なブロッコリーを順次収穫することができた。一方、12月末収穫予定の‘キャッスル’において、夏季の高温の影響が予定より早い11月中旬に花蕾が発生してしまい、‘グリーンパラソル’と出荷時期が重なり、一時的に出荷量が過多状態となってしまった。次年度においては播種時期や品種について再度検討を行い、安定した出荷が行えるよう努めたい。また、秋に定植を行い、翌春の1月以降収穫となる作付けを行っている。過去の作付け結果を踏まえ、‘グリーンビューティー’‘エンデバーSP’‘チャレンジャー’の作付けを行った。適期に定植を行ったことで生育に問題は見られなかったが、生育期間中の高温の影響が‘グリーンビューティー’に関しては花蕾の形成が予定より早く、12月中旬頃から収穫開始となった。本年度については、年内収穫開始予定の‘キャッスル’が早期穫りとなったことで、‘グリーンビューティー’の収穫が予定より早くなって

も問題はなかったが、次年度はより安定して出荷が行えるよう、品種や栽培方法について再度検討を行いたい。

カリフラワーは、花蕾の腐敗や黄化が発生しやすい等の点から、昨年度までは秋作のみ栽培を行っていたが、適宜防除と包葉性の品種を導入すれば春作でも良質なカリフラワーが収穫できると考え、試験的に‘スノークラウン’と包葉性の強い‘ホワイトキャンディ’の2品種の作付けを行った。2月に順次播種を行い、収穫はいずれも5月中旬から行った。適宜防除を徹底したことで、懸念していた花蕾の腐敗は全く見られなかったが、花蕾の黄化は包葉性の強い‘ホワイトキャンディ’で全く見られず、良質でボリュームのあるカリフラワーを収穫することができた。一方秋作は、収穫が順次行えるよう‘スノークラウン’‘ホワイトキャンディ’‘スノーニューダイヤ’を主に作付けを行い、加えて彩りが豊かな‘バイオレットクイン’‘グリングリーン’‘オレンジブーケ’の栽培を少量ずつ行った。いずれも夏季の高温対策を行って栽培したことで、生育に問題は見られず、想定した通りの順序で質の良いカリフラワーを安定して収穫することができた。また、カリフラワーは秋に定植を行い、翌春の1月以降収穫となる作付けも行っており、今年は‘スノードレス’‘スパイラルロマネスコ’の作付けを行った。こちらも生育に問題は無く、予定通り収穫を行える様相となっている。次年度において、春作は包葉性の品種で更に作付けを増やし、秋作は今年度の作付けを参考に栽培を行っていきたい。

セルリーは、ハウス栽培で‘トップセラー’の作付けを行った。セルリーは以前、生育後半に窒素欠による黄化とホウ素欠による葉柄の亀裂・褐変が多発したため、緩効性肥料と微量元素の施用を重視した肥培栽培を行っている。播種は5月末から行い、時期をずらして順次定植を行った。上述した肥培管理の結果、ホウ素欠乏は全く見られず、緩効性肥料の施用によって圃場性も高まり、12月上旬から良質なセルリーを収穫している。ただ、例年と比べて葉かきが不十分で株同士が混み合い、風通しの悪い環境となってしまった結果、部分的に腐敗病が発生してしまった。次年度においては葉かきと防除を適宜行うと共に、引き続き肥培管理に重点を置いて栽

培を行いたい。

ネギは、‘九条太’ ‘赤ひげ’ ‘下仁田’、リーキの‘ボワロ’を栽培した。播種は4月20日から行った。‘九条太’は細ネギ・中ネギとしても利用しており、6月12日から6月19日までは細ネギとして収穫を行った。中ネギはエダマメを収穫後のマルチフィルム畦を利用し、7月8日から8月17日にかけて定植を行い、8月17日から11月19日まで収穫を行った。‘九条太’ ‘赤ひげ’ ‘下仁田’ ‘リーキ’の本畑定植は8月6日と8月11日に行い、中耕・土寄せを10月7日に実施し、収穫は11月25日から行った。以前、本畑ネギではべと病や軟腐病等の多くの病害が多発していたが、今作ではトリフミン50倍液の根部浸漬による苗の殺菌のほか、土寄せ時にオリゼメート粒剤の散布、生育期の適宜薬剤防除や圃場内の明渠作成等を行ったことで、病害虫による被害は見られず、品質・収量ともに良好なネギとなった。次年度においても引き続き同様の管理方法で良質なネギとなるよう心がけていきたい。

真夏の葉菜類として、モロヘイヤ・クウシンサイ(エンサイ)・ツルムラサキ・シソを栽培した。モロヘイヤは留学生の購入が多いようである。クウシンサイは直播3粒とし、刈り取り収穫を行った。天気次第ではあるが、約2週間で再収穫が可能であった。一般に知られるようになり、真夏の葉菜として好評であった。

3) 根菜類

タマネギは極早生葉付きたまねぎの‘立春のかほり’ ‘フォーカス’、極早生 ‘マッハ’、中生 ‘ソニック’、中晩生 ‘ターボ’ ‘猩々赤’、晩生 ‘ネオアース’ ‘ケルタマ’を栽培した。播種床は土壌消毒剤を散布し、1カ月間黒マルチで被覆した。‘立春のかほり’を9月12日(2019年)に播種し、10月29日(2019年)に定植、収穫は3月2日(2020年)から行った。‘マッハ’は9月19日(2019年)播種し収穫は4月10日(2020年)から、‘ソニック’は9月27日(2019年)播種し収穫は4月21日(2020年)に行った。‘ターボ’ ‘猩々赤’は10月2日(2019年)播種し収穫は‘猩々赤’が5月20(2020年)から ‘ターボ’は6月2日から収穫した。‘ネオアース’は10月7日(2019年) ‘ケルタマ’は10月16日(2019年)に播種し、収穫は6

月8日(2020年)に行った。品種を選定し随時収穫、保存をできるようにした。べと病・白色疫病などの予防散布を定期的に行った。晩生 ‘ネオアース’ ‘ケルタマ’は定植が12月となるため、例年1月・2月の苗姿は葉色が薄く、定植時と変わらない程度の苗姿である。そのため追肥(8-8-5)を20kg/10a程度を2月中旬に行うが、収穫時はソフトボール大の大玉となり保存時に腐敗が多数出た。追肥について検討が必要である。吊り玉保存と冷蔵庫保管を行うことで、3月上旬(2020年)から12月(2020年)まで販売した。

カンショは‘ベニアズマ’ ‘コガネセンガン’の2品種を栽培した。5月18日と5月26日に‘ベニアズマ’2000本、‘コガネセンガン’500本ずつを定植し、6月10日と6月16日に本畑から採取した苗の定植を行った。以前、イモの内部褐変症が見られたことから、例年と比べて施肥窒素量を減らすと同時に微量元素を施用する肥培管理を行った他、近年コガネムシ等の幼虫によるイモの食害が目立つようになったため、ダイアジノン粒剤5を全面土壌混和して作付けを行った。また、つる割れ病対策として、苗は定植直前にベンレート水和剤による苗基部浸漬処理を行い、定植後は適宜圃場を巡回して罹病株の除去と補植を行った。その結果、つる割れ病による欠株は減少傾向となり、内部褐変症もほとんど見られず良質なカンショとなった。‘ベニアズマ’は幼稚園などのイモ掘りと販売に供し、‘コガネセンガン’は「お岡山焼酎」の原料に供し共に好評を得た。次年度においても同様の管理方法で作付けを行いたい。

サトイモは、‘石川早生’ ‘エグイモ’ ‘赤芽大吉’ ‘タケノコイモ’の4品種を栽培した。本圃への植え付けは4月17日に行った。また、一部は3月27日に種イモをポリポットに植え付け、ハウス内で芽出しした苗を5月12日に定植した。種イモは、芋の分割が極力少なくなるよう子芋を主に使用したことと、発芽不良の箇所は芽出し苗で補植を行ったことで欠株はほとんど見られなかったが、初期に雑草が繁茂してしまい、サトイモの初期成育がやや抑制される傾向となった。土寄せは6月24日に行い、生育に合わせて適宜追肥を行った。また、夏季は畦間灌水を随時行ったことで生育は徐々に旺盛となった。収穫は‘石川早生’のみ9月29日に行い、他の3品種につ

いては12月8日から順次必要分を掘り出して出荷調整・販売を行った。いずれの品種も地上部の生育は旺盛となったが、初期成育が抑制されたことに加えて土壌の物理性が悪かったため、イモの肥大がやや悪く、小ぶりのイモが多くなる傾向となった。次年度においては、生育が旺盛で多収となるよう管理を徹底していきたい。

バレイショは、春作は‘ダンシャク’‘メークイン’‘デジマ’‘アンデス’‘キタカアリ’‘ニシユタカ’の6品種を栽培した。そうか病対策として、種イモは全てセイビアーフロアブル20で瞬間浸漬を行った。圃場は、湿害対策として全て高畦栽培とし、3月13日に植え付けを行い、植えつける際は遅霜対策として深さ20cmで植え付けを行った。また、圃場に明渠を設けたことで排水性が良好となり、欠株が少なく成育も良好となった。‘ダンシャク’と‘メークイン’は4月27日に2芽となるよう芽かきを行い、4月30日に全品種土寄せを行った。収穫は、地上部の状態を見ながら品種ごとに6月5日から順次行い、6月15日にはフィールド基礎実習でも収穫を行った。種イモを殺菌したことで、例年見られていたそうか病は見られず、いずれの品種也多収傾向にあった。秋作は‘デジマ’‘アンデス’‘キタカアリ’‘ニシユタカ’の4品種を栽培した。種イモは全て分割が不要な小さいイモのみを使用し、出芽が揃うよう全て浴光催芽を行うと共に、セイビアーフロアブル20で瞬間浸漬を行った。春作同様、圃場は高畦栽培とし、排水性を向上させるために明渠も設けた。9月14日に植え付けを行ったが、浴光催芽を行ったことで出芽揃いが良く、その後の生育も旺盛となった。10月13日に全品種土寄せを行い、11月30日にフィールド実習にて収穫を行った。いずれの品種も大粒のイモが多く、そうか病も見られず、良質なバレイショとなった。次年度においても同様の管理で栽培を行いたい。

ダイコンは、春作は‘つや風’‘耐病総太り二号’を主に作付けし、‘紅三太’‘ホワイトスティック’‘もみじスティック’‘三太郎’を少量ずつ栽培した。2月20日から約10日間隔で播種を行い、播種後は不織布（パオパオ）のベタ掛けを行い鳥害対策とした。春作は例年、地下部をキスジノミハムシの幼虫による食害を受けやすい傾向にあることから、ダイ

アジノン粒剤5を予め土壌と混和して作付けを行った。その結果、キスジノミハムシによる食害は減少し、良質なダイコンを継続して収穫することができたが、4月の気温低下の影響か、抽台する株が幾つか見られた。秋作は、‘耐病総太り’を主に作付けし、漬物用の‘耐病干し理想’の他、‘紅三太’‘あやめっ娘’‘ホワイトスティック’‘もみじスティック’‘三太郎’‘辛之介’‘島大根’を少量ずつ栽培した。春作と同様に、予めダイアジノン粒剤5を土壌と混和し、9月1日から約10日間隔で播種を行い、播種後は不織布（パオパオ）のベタ掛けを行い、鳥害対策を行った。例年と比べて品種が大幅に増えたことで、収穫時期も10月8日からと大幅に早くなった他、青首ダイコンとは異なる様々な色、形、味のダイコンが出荷できるようになり、直売所でも非常に好評となった。また、ダイコンは春作・秋作のほか、翌年早春収穫用（2月から3月収穫）として、ハウス内で‘耐病総太り二号’‘紅三太’の作付けも行った。こちらも生育は良好で、予定通り早春に収穫が行える様相となっている。

ニンジンには、春と秋の2回作付けを行っている。春作は、‘向陽二号’を主とし、早期穫り用として‘恋美人’、初夏穫り用として‘愛交時無五寸人参’‘紅かおり’、外観の異なる‘バイオレットハーモニー’‘イエローハーモニー’‘クリームハーモニー’‘ホワイトハーモニー’の計8品種の栽培を行った。2月7日から順次播種を行い、5月20日から順次収穫を行った。生育は良好で目立った病害虫も見られず、良質なニンジン収穫することができたが、4月の低温の影響か抽台する株が見られた。秋作は、‘向陽二号’‘高農真紅金時’‘バイオレットハーモニー’‘イエローハーモニー’‘クリームハーモニー’‘ホワイトハーモニー’‘紅かおり’の計7品種の栽培を行った。播種は8月21日から行い、11月4日から適宜収穫を行った。播種後の8～9月は猛暑が続き、発芽不良が懸念されたが、不織布（パオパオ）のベタ掛けを行った他、必要に応じて寒冷紗を設置したことで発芽揃いは良く、生育も旺盛で良質なニンジン順次収穫することができた。

4) 豆類・スイートコーン

エダマメは、‘サッポロミドリ’‘サヤムスメ’‘福

成’‘湯上がり娘’‘岩手みどり’‘丹波黒’の計6品種の栽培を行った。主に80穴カセット式育苗箱(シードルポット)を使用した移植栽培で行い、‘サッポロミドリ’‘サヤムスメ’‘福成’‘湯上がり娘’は、1穴に対して2粒播き、‘岩手みどり’‘丹波黒’は1穴に対して1粒播きとし、3月4日から7月10日まで順次播種と定植を行い、6月15日から11月6日まで収穫を続けることができた。例年、ヨトウガやカメムシによる被害が見られるため、適宜圃場巡回と農薬散布に努めたことで生育はいずれも良好で、多収傾向となった。今後も高収量・品質が維持できるよう管理を徹底していきたい。

スイートコーンは、‘カクテル84EX’‘キャンベラ90EX’‘おおもの’‘ピュアホワイトSP’‘白いおおもの’の5品種を栽培した。例年、鳥害対策として128穴セルトレイを用いた移植栽培を行っていたが、収穫サイズがやや小さくなる傾向にあったため、昨年度と同等に、直播栽培も行った。播種は、ハウス栽培用の2月28日から露地栽培用の5月12日まで行い、収穫は6月8日から7月30日まで行った。定植後や直播後には、防鳥ネットを即座に設置したことで鳥害はほとんど見られず、農薬散布を適宜行ったことでアワノメイガによる被害も少ない傾向となった。また、施肥内容を見直し、緩効性肥料の使用や追肥を適宜行ったことで、収穫サイズが全体的に大きくなる傾向となり、収量も良好となった。また、上記の作の他に無加温ハウスでの抑制栽培も行っており、8月20日、25日、9月2日の3回に分けて播種を行った。夏期の播種となるため、播種時には適宜寒冷紗を設置して管理を行った。更に、この作はヨトウガをはじめ様々な害虫による被害を受ける傾向にあるため、定期的な農薬散布だけでなく、下位の雌穂や開花後の雄穂を早めに取り除いて風通しを良くし、害虫が付きにくく、且つ農薬がかかりやすい管理を徹底して行った。その結果、害虫の被害は最小限に抑えることができ、11月2日から12月16日まで収穫を行うことができた。収穫サイズや味も良好で、販売所でも大変好評であった。来年度も虫害対策に重点を置き、多収となるよう栽培方法や施肥内容について更に検討し作付けを行っていきたい。

ソラマメは11月8日(2019年)に播種し温室内で

育苗し、11月26日(2019年)に定植した。一般書籍の作物栽培指針では10月中旬播種し11月中旬定植が多いが、近年11月、12月が暖かく成長が早いため、1月、2月の本格的な寒さまでに葉数5枚以上と大きく成長する。そのため、近年は播種・定植時期を遅らせている。収穫は5月11日(2020年)から6月5日(2020年)まで行った。

その他、サヤインゲン・サヤエンドウ・スナップエンドウ・グリーンピースも栽培した。

5) 花き

露地キクは主に冬至芽の移植栽培を行なっている。年末収穫向けの電照キクは輪菊とスプレーマムを栽培している。7月上旬に128穴プラグに挿芽し、8月中旬に定植した。‘セイスナップ’‘ローズ舞風車’は伸長が旺盛なため、定植を遅らせ8月末に行った。電照は9月上旬より開始し、12月15日の出荷を目標としているため10月15日で打ち切った。10月中旬にアブラムシが多発した為、薬剤散布を行った。12月25日に収穫した。

花苗は花壇苗をポットで栽培している。少量多品種で季節に合わせた花を栽培している。春の花苗生産は、1月から3月の農閑期と花の播種時期が重なるため、冬季の仕事として最適である。直売所で花苗販売が定着し好評であった。秋作は、パンジー・ビオラ・ハボタンを栽培している。また、ブルーデージー・ユリオプスデージーなど栄養系品種を10月に挿芽し、翌年のポット苗として栽培を行った。岡山大学事務局棟及び農学部4号館の花壇に花苗を定植し好評であった。

6) 水耕栽培

汎用温室A棟は、昨年に続きパイプと防草シート及びPOフィルム(ハクリヨク0.15×2m×30m)で水を溜めるプールを作り水耕栽培を行った。水耕栽培用の穴の開いた発泡スチロール(64穴)を浮かべ、種は水耕栽培用の発泡ウレタンに直播し、温床で発芽させた。発芽した後に発泡スチロールの穴に移植した。培養液は大塚A処方(EC1.2~1.8mS/cm)とした。また水耕プールに溜めた培養液は酸素供給を目的に水中ポンプを使用し30分間隔で循環させた。コマツナのカ栽培で1作目は10月24日播種し、11月12

日に定植し12月9日から収穫を行う事が出来た。計画的に播種することで、10月末から4月上旬までに4作栽培が可能であった。コマツナその他、‘クレソン’ ‘ミツバ’ ‘ミズナ’ ‘レッドマスタード’ レタスの ‘グリーンロメイン’ ‘レッドオーク’ ‘グリーンオーク’

‘ルッコラ’ を水耕栽培し、サラダセットとして一袋に詰め合わせて販売も行い直売所等で好評であった。

(宮地 大介, 谷岡 浩史)

第1表 耕種概要 (2020年, 令和2年1月～12月)

(継続中は12月31日現在)

作目	圃場	面積 (a)	品種	畦間	株間	播種 (月日)	定植 (月日)	収穫 (始)	収穫 (終)	備考
カンショ(1)	西4	6.0	紅アズマ	130	25	5月18日	―――	10月1日	10月12日	
カンショ(2)	西6	1.8	黄金千貫	130	25	5月18日	―――	11月17日	11月17日	
カンショ(3)	西4	6.0	紅アズマ	130	25	5月26日	―――	10月13日	10月29日	
カンショ(4)	西4	0.5	黄金千貫	130	25	5月26日	―――	11月16日	11月16日	
カンショ(5)	西4	1.0	紅アズマ	130	25	6月10日	―――	10月30日	11月6日	
カンショ(6)	西4	5.5	紅アズマ	130	25	6月16日	―――	11月6日	11月6日	
エダマメ(1)	南2	1.2	サッポロミドリ	65	20	3月4日	3月25日	6月15日	6月17日	
エダマメ(2)	南2	1.2	サッポロミドリ	65	20	3月19日	4月7日	6月23日	6月25日	
エダマメ(3)	南2	1.2	サヤムスメ	65	20	4月1日	4月23日	7月2日	7月3日	
エダマメ(4)	南2	1.2	サヤムスメ	65	20	4月17日	5月1日	7月9日	7月9日	
エダマメ(5)	南2	1.2	福成	65	20	5月1日	5月11日	7月17日	7月22日	
エダマメ(6)	南2	1.2	湯あがり娘	65	20	5月12日	5月22日	7月28日	7月28日	
エダマメ(7)	南2	1.2	湯あがり娘	65	20	6月24日	―――	8月24日	8月24日	直播栽培
エダマメ(8)	南3	0.6	岩手みどり	130	30	6月26日	7月3日	9月30日	10月14日	
エダマメ(9)	南3	0.6	丹波黒	100	50	7月3日	―――	10月19日	10月26日	直播栽培
エダマメ(10)	南3	0.6	丹波黒	100	50	7月10日	7月17日	10月27日	11月6日	
スイートコーン(1)	ハウス5	1.5	ビュアホワイトSP	65	30	2月28日	3月25日	6月8日	6月17日	
スイートコーン(2)	ハウス3	1.5	ビュアホワイトSP	65	40	3月11日	4月2日	6月17日	6月29日	
スイートコーン(3)	西5	1.0	カクテル84EX	65	40	3月19日	4月8日	6月19日	6月29日	
スイートコーン(4)	西5	1.0	カクテル84EX	65	40	3月27日	4月21日	6月30日	7月7日	
スイートコーン(5)	西5	1.2	キャンベラ90EX	100	30	4月1日	4月24日	7月6日	7月13日	無マルチ栽培
スイートコーン(6)	西5	1.0	おおもの	100	30	4月17日	5月1日	7月10日	7月15日	無マルチ栽培
スイートコーン(7)	西5	1.5	おおもの	100	30	4月30日	5月11日	7月15日	7月21日	無マルチ栽培
スイートコーン(8)	西5	1.5	おおもの	100	30	5月12日	―――	7月21日	7月30日	直播栽培
スイートコーン(9)	ハウス1	0.5	白いおおもの	65	40	8月20日	―――	11月2日	11月18日	直播栽培
スイートコーン(10)	ハウス1	0.5	白いおおもの	65	40	8月25日	―――	11月12日	12月9日	直播栽培
スイートコーン(11)	ハウス1	0.5	白いおおもの	65	40	9月2日	―――	11月26日	12月16日	直播栽培
冬越しカンラン(1)	西4	0.5	湖月SP	65	40	8月20日 (2019年)	9月11日 (2019年)	12月2日 (2019年)	1月9日	
冬越しカンラン(2)	西4	1	湖水	65	40	8月28日 (2019年)	9月18日 (2019年)	12月9日 (2019年)	1月30日	
冬越しカンラン(3)	南3	0.3	冬藍	65	40	8月20日 (2019年)	9月19日 (2019年)	1月22日	2月18日	
冬越しカンラン(4)	南3	0.3	彩音	65	40	8月20日 (2019年)	9月19日 (2019年)	2月19日	3月12日	
冬越しカンラン(5)	南3	0.3	夢ごろも	65	40	8月20日 (2019年)	9月19日 (2019年)	2月25日	3月17日	
春カンラン(1)	南2	0.3	グリーンボール	65	30	2月7日	3月18日	5月21日	6月8日	
春カンラン(2)	南2	0.3	金系201号	65	40	2月7日	3月18日	5月26日	6月8日	
春カンラン(3)	南2	0.8	金系201号	65	40	2月19日	3月25日	6月1日	6月11日	
春カンラン(4)	南2	0.4	彩峰	65	40	2月19日	3月25日	6月8日	6月26日	
春カンラン(5)	南2	0.4	サトウくん	65	40	2月19日	3月25日	6月8日	6月26日	
春カンラン(6)	南2	0.4	彩峰	65	40	2月28日	3月31日	6月17日	7月2日	
春カンラン(7)	南2	0.4	初秋	65	40	3月27日	4月20日	7月2日	7月9日	
秋カンラン(1)	西1	0.2	初秋	65	40	6月26日	7月21日	9月23日	9月30日	
秋カンラン(2)	西1	0.2	初秋	65	40	7月10日	8月4日	10月5日	10月29日	
秋カンラン(3)	西1	0.1	パワールビー	65	40	7月31日	8月27日	11月19日	12月10日	
秋カンラン(4)	西1	0.1	サボイエースSP	65	40	7月31日	8月27日	11月16日	12月3日	
秋カンラン(5)	西1	0.5	おきな	65	40	8月5日	8月27日	11月2日	11月26日	
秋カンラン(6)	西1	0.2	湖月SP	65	40	8月19日	9月7日	11月19日	12月24日	
秋カンラン(7)	西1	0.5	新藍	65	40	8月25日	9月10日	11月19日	12月7日	
秋カンラン(8)	西1	0.7	湖水	65	40	8月25日	9月10日	12月7日	収穫継続中	
新冬越しカンラン(1)	南3	0.1	冬藍	65	40	8月25日	9月16日	次年収穫予定	次年収穫予定	
新冬越しカンラン(2)	南3	0.3	彩音	65	40	8月25日	9月16日	次年収穫予定	次年収穫予定	
新冬越しカンラン(3)	南3	0.2	夢ごろも	65	40	8月25日	9月16日	次年収穫予定	次年収穫予定	
芽キャベツ	南3	0.1	早生子持	65	60	7月31日	9月16日	12月24日	収穫継続中	
冬越しブロッコリー(1)	南3	0.2	グリーンビューティー	65	40	8月20日 (2019年)	9月19日 (2019年)	1月7日	1月16日	
冬越しブロッコリー(2)	南3	0.2	エンデバー SP	65	40	8月20日 (2019年)	9月19日 (2019年)	2月3日	2月20日	
冬越しブロッコリー(3)	南3	0.1	チャレンジャー	65	40	8月20日 (2019年)	9月19日 (2019年)	2月20日	3月3日	
春ブロッコリー(1)	南2	0.3	夢はやて	65	40	2月7日	3月18日	5月18日	5月26日	
春ブロッコリー(2)	南2	0.3	夢はやて	65	40	2月19日	3月25日	5月20日	5月26日	

作目	圃場	面積 (a)	品種	畦間	株間	播種 (月日)	定植 (月日)	収穫 (始)	収穫 (終)	備考
秋ブロッコリー(1)	西1	0.3	夢はやて	65	40	7月31日	8月26日	10月23日	収穫継続中	11/16頂花蕾収穫終了 側枝花蕾を順次収穫 11/17頂花蕾収穫終了 側枝花蕾を順次収穫 11/18頂花蕾収穫終了 側枝花蕾を順次収穫
秋ブロッコリー(2)	西1	0.2	ハイツSP	65	40	8月19日	9月7日	11月1日	収穫継続中	
秋ブロッコリー(3)	西1	0.5	グリーンパサソル	65	40	8月19日	9月7日	11月16日	収穫継続中	
秋ブロッコリー(4)	西1	0.5	キャッスル	65	40	8月19日	9月7日	11月17日	11月27日	
新冬越しブロッコリー(1)	南3	0.1	グリーンビューティー	65	40	8月25日	9月16日	12月14日	収穫継続中	
新冬越しブロッコリー(2)	南3	0.1	エンデバー SP	65	40	8月25日	9月16日	次年収穫予定	次年収穫予定	
新冬越しブロッコリー(3)	南3	0.1	チャレンジャー	65	40	8月25日	9月16日	次年収穫予定	次年収穫予定	
茎ブロッコリー(2)	西4	0.3	グリーンボイス	65	40	8月7日 (2019年)	8月26日 (2019年)	10月28日 (2019年)	1月20日	
茎ブロッコリー(3)	西4	0.3	グリーンボイス	65	40	8月20日 (2019年)	9月11日 (2019年)	11月5日 (2019年)	1月20日	
新茎ブロッコリー(1)	南2	0.2	グリーンボイス	65	40	2月19日	3月25日	5月11日	6月11日	
新茎ブロッコリー(2)	西1	0.3	グリーンボイス	65	40	7月31日	8月26日	10月19日	収穫継続中	
新茎ブロッコリー(3)	西1	0.3	グリーンボイス	65	40	8月19日	9月3日	10月21日	収穫継続中	
冬越しカリフラワー(1)	西4	0.3	ホワイートキャンディ	65	40	8月20日 (2019年)	9月11日 (2019年)	12月20日 (2019年)	1月20日	
冬越しカリフラワー(2)	西4	0.4	スノーニューダイヤ	65	40	8月20日 (2019年)	9月11日 (2019年)	12月20日 (2019年)	2月3日	
冬越しカリフラワー(3)	南3	0.1	スパイラルロマネスコ	65	40	8月20日 (2019年)	9月19日 (2019年)	1月28日	2月25日	
カリフラワー(1)	南2	0.2	ホワイートキャンディ	65	40	2月7日	3月18日	5月18日	5月26日	
カリフラワー(2)	南2	0.2	スノークラウン	65	40	2月19日	3月25日	5月19日	5月26日	
カリフラワー(3)	西1	0.3	スノークラウン	65	40	7月31日	8月26日	11月16日	11月26日	
カリフラワー(4)	西1	0.3	ホワイートキャンディ	65	40	8月5日	8月27日	11月24日	12月21日	
カリフラワー(5)	西1	0.5	ホワイートキャンディ	65	40	8月19日	9月7日	11月26日	12月21日	
カリフラワー(6)	西1	0.5	スノーニューダイヤ	65	40	8月19日	9月7日	12月3日	収穫継続中	
カリフラワー(7)	西1	0.2	バイオレットクイン	65	40	8月19日	9月7日	11月18日	12月8日	
カリフラワー(8)	西1	0.1	グリングリーン	65	40	8月19日	9月7日	11月20日	12月24日	
カリフラワー(9)	西1	0.1	オレンジブーケ	65	40	8月19日	9月7日	11月20日	12月10日	
新冬越しカリフラワー(1)	南3	0.2	スノードレス	65	40	8月25日	9月16日	次年収穫予定	次年収穫予定	
新冬越しカリフラワー(2)	南3	0.3	スパイラルロマネスコ	65	40	8月25日	9月16日	次年収穫予定	次年収穫予定	
冬越しホウレンソウ(1)	南1	0.6	ミストラル	65	15	10月29日 (2019年)	———	12月27日 (2019年)	1月9日	
冬越しホウレンソウ(2)	南1	0.6	プログレス	65	15	11月5日 (2019年)	———	1月21日	2月12日	
ハウスホウレンソウ(1)	ハウス1	0.5	ミラージュ	65	15	11月15日 (2019年)	———	1月14日	2月6日	
ハウスホウレンソウ(2)	ハウス1	0.5	ミラージュ	65	15	11月29日 (2019年)	———	2月7日	2月20日	
ハウスホウレンソウ(3)	ハウス1	0.5	ミラージュ	65	15	12月10日 (2019年)	———	2月20日	2月27日	
春ホウレンソウ(1)	西3	0.5	ドンキー	65	15	2月10日	———	3月31日	4月9日	
春ホウレンソウ(2)	西3	0.3	ドンキー	65	15	2月28日	———	4月14日	4月27日	
春ホウレンソウ(3)	西3	0.3	プログレス	65	15	3月9日	———	4月20日	4月27日	
春ホウレンソウ(4)	西3	0.3	ミラージュ	65	15	3月23日	———	4月30日	5月8日	
春ホウレンソウ(5)	西3	0.3	晩抽サマースカイ	65	15	4月3日	———	5月11日	5月26日	
春ホウレンソウ(6)	西3	0.3	晩抽サマースカイ	65	15	4月15日	———	5月18日	5月29日	
春ホウレンソウ(7)	西3	0.3	晩抽サマースカイ	65	15	4月24日	———	6月2日	6月5日	
春ホウレンソウ(8)	西3	0.3	晩抽サマースカイ	65	15	5月8日	———	6月9日	6月16日	
秋ホウレンソウ(1)	南2	0.1	ジャスティス	43	15	8月18日	9月8日	10月6日	10月13日	移植栽培
秋ホウレンソウ(2)	南2	0.2	金の夏	65	15	8月31日	———	10月12日	10月21日	
秋ホウレンソウ(3)	南2	0.3	ミラージュ	65	15	9月9日	———	10月13日	10月21日	
秋ホウレンソウ(4)	南2	0.3	ミラージュ	65	15	9月16日	———	10月26日	11月9日	
秋ホウレンソウ(5)	南2	0.3	ミラージュ	65	15	9月24日	———	11月5日	11月10日	
秋ホウレンソウ(6)	南2	0.6	ドンキー	65	15	10月1日	———	11月12日	12月2日	
秋ホウレンソウ(7)	南2	0.6	ドンキー	65	15	10月9日	———	12月3日	12月22日	
秋ホウレンソウ(8)	南2	0.6	ドンキー	65	15	10月23日	———	12月23日	収穫継続中	
秋ホウレンソウ(9)	南2	0.6	ドンキー	65	15	10月29日	———	次年収穫予定	次年収穫予定	
新ハウスホウレンソウ(1)	ハウス2	0.5	ドンキー	65	15	11月20日	———	次年収穫予定	次年収穫予定	
新ハウスホウレンソウ(2)	ハウス2	0.5	ドンキー	65	15	12月3日	———	次年収穫予定	次年収穫予定	
新ハウスホウレンソウ(3)	ハウス2	0.5	ドンキー	65	15	12月11日	———	次年収穫予定	次年収穫予定	
細ネギ(1)	ハウス1	0.5	九条太	—	条播	4月20日	———	6月12日	6月19日	
細ネギ(2)	ハウス1	0.5	九条太	—	条播	4月21日	———	———	———	
細ネギ(3)	ハウス1	0.1	下仁田	—	条播	4月23日	———	———	———	
細ネギ(4)	ハウス1	0.4	赤ひげ	—	条播	4月23日	———	———	———	
中ネギ(1)	南2	0.6	九条太	65	20	4月20日	7月8日	8月17日	8月31日	フィールド基礎実習にて定植
中ネギ(2)	南2	0.6	九条太	65	20	4月20日	7月17日	9月2日	9月17日	
中ネギ(3)	南2	1.2	九条太	65	20	4月20日	7月27日	9月17日	10月16日	
中ネギ(4)	南2	1.2	九条太	65	20	4月20日	8月17日	10月19日	11月19日	
前年本畑ネギ(1)	西5	2.4	九条太	90	26	4月15日 (2019年)	8月8日 (2019年)	12月23日 (2019年)	4月2日	
前年本畑ネギ(2)	西5	1.6	赤ひげ	90	26	4月16日 (2019年)	8月8日 (2019年)	12月23日 (2019年)	3月26日	

作目	圃場	面積 (a)	品種	畦間	株間	播種 (月日)	定植 (月日)	収穫 (始)	収穫 (終)	備考
前年リーキ	西5	0.4	ボワロ	90	13	4月17日 (2019年)	8月6日 (2019年)	12月23日 (2019年)	3月12日	
本畑ネギ(1)	西2	3.5	九条太	100	26	4月20日	8月11日	11月25日	収穫継続中	フィールド基礎実習にて定植 9/17補植 フィールド基礎実習にて定植
本畑ネギ(2)	西2	2.5	赤ひげ	100	26	4月23日	8月11日	11月25日	収穫継続中	
本畑ネギ(3)	西2	0.5	下仁田	100	13	4月23日	8月6日	12月9日	収穫継続中	
リーキ	西2	1	ボワロ	100	13	4月27日	8月6日	12月9日	収穫継続中	
ハウスレタス	ハウス5	0.5	シスコ	65	30	10月25日 (2019年)	12月10日 (2019年)	2月17日	3月12日	
春レタス(1)	西2	0.5	シスコ	65	30	2月17日	3月17日	5月7日	5月15日	
春レタス(2)	西2	0.5	シスコ	65	30	2月28日	3月25日	5月20日	5月28日	
春レタス(3)	西2	0.3	ディアマンテ	65	30	3月11日	4月6日	6月1日	6月3日	
春レタス(4)	西2	0.3	サウザー	65	30	3月11日	4月6日	6月1日	6月1日	
秋レタス(1)	南2	0.2	エクセル	65	30	8月5日	8月27日	9月29日	10月13日	
秋レタス(2)	南2	0.1	ディアマンテ	65	30	8月19日	9月3日	10月19日	11月6日	
秋レタス(3)	南2	0.3	ディアマンテ	65	30	8月25日	9月15日	11月5日	11月20日	
秋レタス(4)	南2	0.6	シスコ	65	30	9月4日	9月23日	11月10日	11月30日	
新ハウスレタス	ハウス1	0.5	シスコ	65	30	10月30日	12月18日	次年収穫予定	次年収穫予定	
ハウスリーフレタス	ハウス5	0.5	グリーンウェーブ	65	30	10月25日 (2019年)	12月10日 (2019年)	1月27日	2月12日	
春リーフレタス(1)	西2	0.2	グリーンウェーブ	65	30	2月7日	3月6日	4月20日	4月30日	
春リーフレタス(2)	西2	0.2	グリーンジャケット	65	30	3月4日	3月26日	5月1日	5月13日	
春リーフレタス(3)	西2	0.2	ダンシング	65	30	3月19日	4月15日	5月19日	5月28日	
秋リーフレタス(1)	南2	0.1	炒チャオ	65	30	8月5日	8月27日	9月28日	10月9日	
秋リーフレタス(2)	南2	0.1	炒チャオ	65	30	8月19日	9月3日	10月12日	10月15日	
秋リーフレタス(3)	南2	0.1	グリーンジャケット	65	30	8月19日	9月3日	10月7日	10月15日	
秋リーフレタス(4)	南2	0.2	グリーンジャケット	65	30	8月25日	9月8日	10月19日	10月29日	
秋リーフレタス(5)	南2	0.2	グリーンウェーブ	65	30	9月4日	9月23日	11月2日	11月10日	
秋リーフレタス(6)	南2	0.1	炒チャオ	65	30	9月4日	9月23日	10月27日	11月12日	
新ハウスリーフレタス	ハウス1	0.2	グリーンウェーブ	65	30	10月30日	12月18日	次年収穫予定	次年収穫予定	
ハウスサニーレタス	ハウス5	0.5	レッドウェーブ	65	30	10月25日 (2019年)	12月10日 (2019年)	1月27日	2月12日	
春サニーレタス(1)	西2	0.2	レッドウェーブ	65	30	2月7日	3月6日	4月20日	4月30日	
春サニーレタス(2)	西2	0.2	晩抽レッドファイヤー	65	30	3月4日	3月26日	5月1日	5月13日	
春サニーレタス(3)	西2	0.2	晩抽レッドファイヤー	65	30	3月19日	4月15日	5月19日	5月28日	
秋サニーレタス(1)	南2	0.1	晩抽レッドファイヤー	65	30	8月19日	9月3日	10月7日	10月15日	
秋サニーレタス(2)	南2	0.2	晩抽レッドファイヤー	65	30	8月25日	9月8日	10月19日	10月29日	
秋サニーレタス(3)	南2	0.2	レッドウェーブ	65	30	9月4日	9月23日	11月2日	11月10日	
新ハウスサニーレタス	ハウス1	0.2	レッドウェーブ	65	30	10月30日	12月18日	次年収穫予定	次年収穫予定	
サンチュ(1)	西2	0.2	チマサンチュ	65	30	3月4日	4月15日	5月18日	6月4日	
サンチュ(2)	西2	0.2	赤葉チマサンチュ	65	30	3月4日	4月15日	5月21日	6月17日	
サンチュ(3)	南2	0.2	チマサンチュ	65	40	8月18日	9月8日	10月12日	11月27日	
サンチュ(4)			赤葉チマサンチュ	65	40	8月18日	9月8日	10月12日	11月27日	
ロメインレタス(1)	西2	0.1	コスレタス	65	30	2月7日	3月6日	5月19日	5月26日	
ロメインレタス(2)	南2	0.3	コスレタス	65	30	9月4日	9月23日	11月17日	12月3日	
サラダ菜(1)	西2	0.2	岡山サラダ菜	65	30	3月27日	4月22日	5月21日	6月3日	
サラダ菜(2)	西2	0.2	岡山サラダ菜	65	30	4月10日	5月15日	6月8日	6月17日	
サラダ菜(3)	南2	0.1	岡山サラダ菜	65	30	8月5日	8月27日	9月28日	10月9日	
サラダ菜(4)	南2	0.1	岡山サラダ菜	65	30	8月19日	9月3日	10月6日	10月14日	
サラダ菜(5)	南2	0.1	岡山サラダ菜	65	30	9月4日	9月23日	10月19日	10月29日	
ニラ(1)	ハウス2	1.5	大葉	65	20	4月10日 (2019年)	7月18日	10月8日	10月16日	
ニラ(2)			大葉			4月17日 (2019年)	7月18日	10月8日	10月16日	
ニラ(3)	ハウス3	1.5	グリーンベルト	65	20	4月28日	7月27日	10月16日	収穫継続中	フィールド基礎実習にて定植
ニンニク(1)	西2	1.5	嘉定種	65	20	10月21日 (2019年)	———	5月29日	6月5日	
ニンニク(2)	西3	1.5	嘉定種	65	20	10月16日	———	次年収穫予定	次年収穫予定	
ハウスミズナ	ハウス5	0.4	京みぞれ	65	20	10月25日 (2019年)	12月26日 (2019年)	1月27日	2月13日	
春ミズナ(1)	西2	0.2	京みぞれ	43	20	2月7日	3月6日	4月8日	4月21日	
春ミズナ(2)	西2	0.2	京みぞれ	43	20	3月4日	3月26日	4月20日	5月1日	
春ミズナ(3)	西2	0.2	京かなで	43	20	3月27日	4月16日	5月7日	5月18日	
春ミズナ(4)	西2	0.2	京かなで	43	20	4月10日	5月1日	5月19日	6月1日	
春ミズナ(5)	西2	0.2	京かなで	43	20	4月30日	5月15日	6月2日	6月12日	
秋ミズナ(1)	南2	0.2	京かなで	33	20	8月5日	8月27日	9月15日	9月23日	
秋ミズナ(2)	南2	0.2	京かなで	33	20	8月18日	9月3日	9月23日	10月1日	
秋ミズナ(3)	南2	0.2	京かなで	43	20	8月25日	9月15日	10月1日	10月13日	
秋ミズナ(4)	南2	0.3	京みぞれ	43	20	9月4日	9月23日	10月13日	10月21日	
秋ミズナ(5)	南2	0.3	京みぞれ	65	20	9月17日	10月2日	10月26日	11月12日	
秋ミズナ(6)	南2	0.3	京みぞれ	65	20	9月25日	10月12日	11月12日	12月7日	
新ハウスミズナ	ハウス1	0.5	京みぞれ	65	20	10月30日	12月18日	次年収穫予定	次年収穫予定	
春コマツナ(1)	西2	0.1	たいこう菜	65	15	3月6日	———	4月14日	4月27日	
春コマツナ(2)	西2	0.1	たいこう菜	65	15	3月17日	———	4月20日	4月30日	

作目	圃場	面積 (a)	品種	畦間	株間	播種 (月日)	定植 (月日)	収穫 (始)	収穫 (終)	備考
春コマツナ(3)	西2	0.1	たいこう菜	65	15	3月26日	――	4月30日	5月13日	
春コマツナ(4)	西2	0.1	たいこう菜	65	15	4月3日	――	5月7日	5月14日	
春コマツナ(5)	西2	0.1	たいこう菜	65	15	4月15日	――	5月14日	5月21日	
春コマツナ(6)	西2	0.1	たいこう菜	65	15	4月24日	――	5月21日	5月28日	
春コマツナ(7)	西2	0.1	たいこう菜	65	15	5月8日	――	6月2日	6月9日	
春コマツナ(8)	西2	0.1	たいこう菜	65	15	5月15日	――	6月9日	6月16日	
秋コマツナ(1)	西1	0.3	たいこう菜	43	15	8月5日	8月18日	9月1日	9月11日	移植栽培
秋コマツナ(2)	西1	0.3	たいこう菜	43	15	8月18日	8月27日	9月14日	9月23日	移植栽培
秋コマツナ(3)	西1	0.3	夏楽天	65	15	9月1日	――	9月23日	10月2日	
秋コマツナ(4)	西1	0.3	夏楽天	65	15	9月14日	――	10月9日	10月19日	
秋コマツナ(5)	西1	0.3	夏楽天	65	15	9月24日	――	10月19日	10月23日	
秋コマツナ(6)	西1	0.3	夏楽天	65	15	9月30日	――	10月26日	11月9日	
秋コマツナ(7)	西1	0.3	夏楽天	65	15	10月5日	――	11月10日	11月18日	
秋コマツナ(8)	西5	0.3	夏楽天	65	15	10月15日	――	11月18日	12月3日	
前年サトイモ(1)	西2	0.5	赤芽大吉	110	60	3月28日 (2019年)	5月14日 (2019年)	1月14日	1月14日	
前年サトイモ(2)	西2	4.5	エグイモ	110	60	4月12日 (2019年)	――	1月14日	1月22日	
前年サトイモ(3)	西2	1.3	赤芽大吉	110	60	4月12日 (2019年)	――	1月6日	1月6日	
前年サトイモ(4)	西2	0.3	タケノコイモ	110	60	4月12日 (2019年)	――	1月6日	1月6日	
サトイモ(1)	西3	1.0	エグイモ	110	60	3月27日	5月12日	次年収穫予定	次年収穫予定	移植栽培
サトイモ(2)	西3	0.5	赤芽大吉	110	60	3月27日	5月12日	12月21日	12月21日	移植栽培 フィールド実習にて収穫
サトイモ(3)	西3	1.5	石川早生	110	60	4月17日	――	9月29日	9月29日	
サトイモ(4)	西3	4.0	エグイモ	110	60	4月17日	――	12月8日	収穫継続中	
サトイモ(5)	西3	1.0	赤芽大吉	110	60	4月17日	――	12月21日	12月21日	フィールド実習にて収穫
サトイモ(6)	西3	0.5	タケノコイモ	110	60	4月17日	――	12月9日	12月9日	
コカブ(1)	南2	0.1	耐病ひかり	65	15	2月20日	――	4月10日	5月7日	
コカブ(2)	南2	0.1	耐病ひかり	65	15	3月3日	――	4月21日	5月7日	
コカブ(3)	南2	0.1	耐病ひかり	65	15	3月17日	――	4月27日	6月1日	
コカブ(4)	南2	0.1	耐病ひかり	65	15	3月26日	――	5月7日	6月1日	
コカブ(5)	南2	0.1	耐病ひかり	65	15	4月2日	――	5月12日	6月1日	
コカブ(6)	南2	0.1	耐病ひかり	65	15	4月9日	――	5月15日	6月1日	
コカブ(7)	南2	0.1	耐病ひかり	65	15	9月9日	――	10月6日	10月15日	
コカブ(8)	南2	0.1	耐病ひかり	65	15	9月16日	――	10月15日	10月22日	
コカブ(9)	南2	0.1	耐病ひかり	65	15	9月24日	――	10月22日	11月2日	
コカブ(10)	南2	0.1	耐病ひかり	65	15	9月29日	――	11月2日	11月17日	
コカブ(11)	南2	0.1	耐病ひかり	65	15	10月6日	――	11月11日	12月14日	
コカブ(12)	南2	0.1	耐病ひかり	65	15	10月15日	――	12月14日	収穫継続中	
前年カブ(1)	西4	0.5	聖護院大丸蕪	65	20	9月4日 (2019年)	――	11月5日 (2019年)	2月20日	
前年カブ(2)	西4	0.5	聖護院大丸蕪	65	20	9月17日 (2019年)	――	12月5日 (2019年)	2月20日	
前年カブ(3)	西4	0.5	聖護院大丸蕪	65	20	9月25日 (2019年)	――	1月9日	2月25日	
カブ(1)	西1	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月1日	――	10月19日	12月3日	9/25間引き実施
カブ(2)	西1	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月14日	――	11月19日	12月23日	10/2間引き実施
カブ(3)	西1	0.1	もものすけ	65	20	9月14日	――	11月18日	12月14日	10/2間引き実施
カブ(4)	西1	0.1	味こがね	65	20	9月14日	――	11月19日	12月21日	10/2間引き実施
カブ(5)	西1	0.1	天の雫	65	20	9月14日	――	11月5日	12月14日	10/2間引き実施
カブ(6)	西1	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月24日	――	12月23日	収穫継続中	10/9間引き実施
ラディッシュ(1)	南2	0.1	カラフルファイブ	65	15	2月20日	――	4月6日	4月17日	
ラディッシュ(2)	南2	0.1	ニューコメット	65	15	3月3日	――	4月6日	4月14日	
ラディッシュ(3)	南2	0.1	ニューコメット	65	15	3月17日	――	4月14日	4月17日	
ラディッシュ(4)	南2	0.1	ニューコメット	65	15	3月26日	――	4月21日	4月27日	
ラディッシュ(5)	南2	0.1	ニューコメット	65	15	4月2日	――	4月27日	5月1日	
ラディッシュ(6)	南2	0.1	ニューコメット	65	15	4月9日	――	5月7日	5月8日	
ラディッシュ(7)	南2	0.1	ニューコメット	65	15	9月1日	――	9月17日	9月25日	
ラディッシュ(8)	南2	0.1	ニューコメット	65	15	9月9日	――	9月28日	10月2日	
ラディッシュ(9)	南2	0.1	ニューコメット	65	15	9月16日	――	10月5日	10月8日	
ラディッシュ(10)	南2	0.1	ニューコメット	65	15	9月24日	――	10月8日	10月14日	
ラディッシュ(11)	南2	0.1	ニューコメット	65	15	9月29日	――	10月13日	10月20日	
ラディッシュ(12)	南2	0.1	ニューコメット	65	15	10月6日	――	10月19日	11月2日	
ラディッシュ(13)	南2	0.1	ニューコメット	65	15	10月15日	――	11月9日	11月19日	
ラディッシュ(14)	南2	0.1	ニューコメット	65	15	10月29日	――	12月1日	12月21日	
冬越しダイコン(1)	南1	0.3	耐病総太り	65	20	9月5日 (2019年)	――	10月31日 (2019年)	2月19日	
冬越しダイコン(2)	南1	0.3	耐病総太り	65	20	9月17日 (2019年)	――	12月3日 (2019年)	2月19日	
冬越しダイコン(3)	南1	0.6	耐病総太り	65	20	9月24日 (2019年)	――	12月5日 (2019年)	2月19日	
冬越しダイコン(4)	南1	0.4	耐病総太り	65	20	10月2日 (2019年)	――	1月9日	2月19日	
冬越しダイコン(5)	南1	0.1	紅三太	65	20	10月2日 (2019年)	――	12月23日 (2019年)	1月8日	

作目	圃場	面積 (a)	品種	畦間	株間	播種 (月日)	定植 (月日)	収穫 (始)	収穫 (終)	備考
冬越しダイコン(6)	南1		三太郎	65	20	10月2日 (2019年)	—	12月23日 (2019年)	1月15日	
冬越しダイコン(7)	南1		紅心大根	65	20	10月2日 (2019年)	—	12月23日 (2019年)	1月15日	
ハウスダイコン(1)	ハウス1	0.3	つや風	65	20	11月15日 (2019年)	—	2月25日	3月12日	
ハウスダイコン(2)	ハウス1	0.1	紅三太	65	20	11月15日 (2019年)	—	2月3日	2月26日	
春ダイコン(1)	南2	0.1	つや風	65	20	2月20日	—	5月11日	5月18日	4/2間引き実施
春ダイコン(2)	南2	0.2	つや風	65	20	3月3日	—	5月13日	5月29日	4/2間引き実施
春ダイコン(3)	南2	0.3	つや風	65	20	3月18日	—	5月30日	6月12日	4/16間引き実施
春ダイコン(4)	南2	0.3	つや風	65	20	3月26日	—	6月12日	6月26日	4/21間引き実施
春ダイコン(5)	南2	0.3	耐病総太り二号	65	20	4月2日	—	6月15日	7月8日	4/27間引き実施
秋ダイコン(1)	南2	0.3	耐病総太り	65	20	9月1日	—	10月26日	11月26日	9/17間引き実施
秋ダイコン(2)	南2	0.3	耐病総太り	65	20	9月9日	—	11月5日	12月16日	9/28間引き実施
秋ダイコン(3)	南2	0.3	耐病総太り	65	20	9月17日	—	11月24日	12月24日	10/5間引き実施
秋ダイコン(4)	南2	0.3	耐病干し理想	65	20	9月17日	—	12月1日	12月1日	10/5間引き実施
秋ダイコン(5)	南2	0.3	耐病総太り	65	20	9月28日	—	12月9日	収穫継続中	10/14間引き実施
秋ダイコン(6)	南2	0.6	耐病総太り	65	20	10月5日	—	次年収穫予定	次年収穫予定	10/21間引き実施
春 その他ダイコン(1)	南2	0.1	紅三太	65	20	3月3日	—	4月27日	4月30日	4/2間引き実施
春 その他ダイコン(2)			ホワイトスティック	65	20	3月3日	—	5月11日	5月14日	4/2間引き実施
春 その他ダイコン(3)	南2	0.1	もみじスティック	65	20	3月3日	—	5月11日	5月13日	4/2間引き実施
春 その他ダイコン(4)			紅三太	65	20	3月26日	—	5月18日	5月20日	4/21間引き実施
春 その他ダイコン(5)	南2	0.1	ホワイトスティック	65	20	3月26日	—	5月20日	5月25日	4/21間引き実施
春 その他ダイコン(6)			もみじスティック	65	20	3月26日	—	5月20日	5月25日	4/21間引き実施
春 その他ダイコン(7)	南2	0.1	三太郎	65	20	3月26日	—	6月9日	6月12日	4/21間引き実施
春 その他ダイコン(8)			紅三太	65	20	4月2日	—	5月20日	5月26日	5/1間引き実施
春 その他ダイコン(9)	南2	0.1	ホワイトスティック	65	20	4月2日	—	6月9日	6月12日	5/1間引き実施
春 その他ダイコン(10)			もみじスティック	65	20	4月2日	—	6月9日	6月12日	5/1間引き実施
秋 その他ダイコン(1)	南2	0.1	紅三太	65	20	9月1日	—	10月8日	10月26日	9/17間引き実施
秋 その他ダイコン(2)			あやめっ娘	65	20	9月1日	—	10月19日	10月30日	9/17間引き実施
秋 その他ダイコン(3)	南2	0.1	もみじスティック	65	20	9月1日	—	10月27日	11月4日	9/17間引き実施
秋 その他ダイコン(4)			ホワイトスティック	65	20	9月1日	—	10月19日	10月30日	9/17間引き実施
秋 その他ダイコン(5)	南2	0.1	紅三太	65	20	9月9日	—	10月20日	11月4日	10/5間引き実施
秋 その他ダイコン(6)			辛之助	65	20	9月9日	—	11月16日	11月24日	10/5間引き実施
秋 その他ダイコン(7)	南2	0.1	三太郎	65	20	9月9日	—	11月9日	11月24日	10/5間引き実施
秋 その他ダイコン(8)			島大根	65	20	9月9日	—	11月10日	11月24日	10/5間引き実施
秋 その他ダイコン(9)	南2	0.1	紅三太	65	20	9月28日	—	11月9日	11月30日	10/14間引き実施
秋 その他ダイコン(10)			もみじスティック	65	20	9月28日	—	11月19日	12月9日	10/14間引き実施
秋 その他ダイコン(11)			ホワイトスティック	65	20	9月28日	—	11月19日	12月9日	10/14間引き実施
新ハウスダイコン(1)	ハウス2	0.4	耐病総太り二号	65	20	11月20日	—	次年収穫予定	次年収穫予定	12/23間引き実施
新ハウスダイコン(2)	ハウス2	0.1	紅三太	65	20	11月20日	—	次年収穫予定	次年収穫予定	12/23間引き実施
冬越しニンジン(1)	西2	0.5	高農真紅金時	32	10	8月23日 (2019年)	—	12月16日 (2019年)	1月8日	
冬越しニンジン(2)	西2	0.1	バイオレットハーモニー	32	10	9月10日 (2019年)	—	12月3日 (2019年)	1月15日	
冬越しニンジン(3)	西2	0.1	イエローハーモニー	32	10	9月10日 (2019年)	—	12月3日 (2019年)	1月15日	
冬越しニンジン(4)	西2	0.1	ホワイトハーモニー	32	10	9月10日 (2019年)	—	12月3日 (2019年)	1月15日	
冬越しニンジン(5)	西2	0.5	向陽二号	32	10	9月20日 (2019年)	—	12月9日 (2019年)	1月8日	
春ニンジン(1)	南2	0.2	恋美人	32	10	2月7日	—	5月20日	6月3日	4/2間引き実施
春ニンジン(2)	南2	0.6	向陽二号	32	10	2月20日	—	5月26日	6月29日	4/14間引き実施
春ニンジン(3)	南2	0.3	バイオレットハーモニー	32	10	3月6日	—	6月3日	7月13日	4/22間引き実施
春ニンジン(4)	南2		イエローハーモニー	32	10	3月6日	—	6月3日	7月17日	4/22間引き実施
春ニンジン(5)	南2		ホワイトハーモニー	32	10	3月6日	—	6月3日	7月17日	4/22間引き実施
春ニンジン(6)	南2		クリームハーモニー	32	10	3月6日	—	6月3日	7月17日	4/22間引き実施
春ニンジン(7)	南2	0.3	向陽二号	32	10	3月11日	—	6月29日	7月9日	4/27間引き実施
春ニンジン(8)	南2	0.1	愛交時無五寸人参	32	10	3月26日	—	7月9日	7月15日	5/7間引き実施
春ニンジン(9)	南2	0.1	紅かおり	32	10	3月26日	—	7月16日	7月17日	5/7間引き実施
秋ニンジン(1)	西3	0.5	向陽二号	32	10	8月21日	—	11月4日	11月24日	9/17間引き実施
秋ニンジン(2)	西3	0.7	高農真紅金時	32	10	8月31日	—	12月9日	収穫継続中	9/29間引き実施
秋ニンジン(3)	西3	0.5	向陽二号	32	10	9月8日	—	11月26日	12月18日	10/14間引き実施
秋ニンジン(4)	西3	0.2	向陽二号	32	10	9月16日	—	12月18日	収穫継続中	10/27間引き実施
秋ニンジン(5)	西3	0.3	バイオレットハーモニー	32	10	9月16日	—	12月7日	収穫継続中	10/27間引き実施
秋ニンジン(6)	西3		イエローハーモニー	32	10	9月16日	—	12月7日	収穫継続中	10/27間引き実施
秋ニンジン(7)	西3		ホワイトハーモニー	32	10	9月16日	—	12月7日	収穫継続中	10/27間引き実施
秋ニンジン(8)	西3		クリームハーモニー	32	10	9月16日	—	12月7日	収穫継続中	10/27間引き実施
秋ニンジン(9)	西3	0.5	向陽二号	32	10	9月24日	—	12月28日	収穫継続中	11/10間引き実施
秋ニンジン(10)	西3	0.3	紅かおり	32	10	10月5日	—	次年収穫予定	次年収穫予定	
春バレイショ(1)	西2	2.5	ダンシャク	100	25	3月13日	—	6月5日	6月5日	
春バレイショ(2)	西2	2.5	メークイン	100	25	3月13日	—	6月8日	6月9日	
春バレイショ(3)	西2	1.0	アンデス	100	25	3月13日	—	6月15日	6月15日	フィールド基礎実習にて収穫
春バレイショ(4)	西2	1.0	キタアカリ	100	25	3月13日	—	6月9日	6月9日	
春バレイショ(5)	西2	1.0	デジマ	100	25	3月13日	—	6月15日	6月15日	フィールド基礎実習にて収穫
春バレイショ(6)	西2	0.5	ニシユタカ	100	25	3月13日	—	6月9日	6月9日	
秋バレイショ(1)	南1	0.6	ニシユタカ	100	25	9月14日	—	11月30日	11月30日	フィールド実習にて収穫

作目	圃場	面積 (a)	品種	畦間	株間	播種 (月日)	定植 (月日)	収穫 (始)	収穫 (終)	備考
秋バレイショ(2)	南1	1.8	キタアカリ	100	25	9月14日	――	11月30日	11月30日	フィールド実習にて収穫
秋バレイショ(3)	南1	1.8	デジマ	100	25	9月15日	――	11月30日	11月30日	フィールド実習にて収穫
秋バレイショ(4)	南1	1.8	アンデス	100	25	9月15日	――	11月30日	11月30日	フィールド実習にて収穫
前年セルリー(1)	ハウス4	0.5	トップセラー	65	40	6月30日 (2019年)	8月29日 (2019年)	12月26日 (2019年)	2月6日	
前年セルリー(2)	ハウス4	0.5	トップセラー	65	40	6月30日 (2019年)	9月12日 (2019年)	2月10日	2月27日	
セルリー(1)	ハウス5	0.5	トップセラー	65	40	5月29日	7月30日	12月9日	12月28日	
セルリー(2)	ハウス5	0.5	トップセラー	65	40	6月26日	8月17日	12月28日	収穫継続中	
セルリー(3)	ハウス5	0.5	トップセラー	65	40	7月10日	8月26日	次年収穫予定	次年収穫予定	
ゴボウ(1)	西5	0.2	サラダむすめ	130	10	3月26日	――	6月2日	6月15日	4/20間引き実施
ゴボウ(2)	西5	0.2	サラダむすめ	130	10	4月9日	――	6月17日	6月22日	5/2間引き実施
ゴボウ(3)	西5	0.2	サラダむすめ	130	10	4月15日	――	6月22日	7月13日	5/8間引き実施
カラシナ(1)	西2	0.1	うまから菜	43	20	2月19日	9月17日	4月8日	4月21日	
カラシナ(2)	西2	0.1	うまから菜	65	15	3月17日	――	4月27日	5月12日	
カラシナ(3)	西2	0.1	うまから菜	65	15	3月26日	――	5月7日	5月14日	
カラシナ(4)	西2	0.1	うまから菜	65	15	4月3日	――	5月18日	5月22日	
カラシナ(5)	南2	0.1	うまから菜	65	15	4月9日	――	5月25日	6月1日	
カラシナ(6)	西5	0.2	うまから菜	43	20	9月4日	9月23日	10月12日	11月2日	
カラシナ(7)	西5	0.2	うまから菜	43	20	9月17日	10月6日	11月4日	12月7日	
カラシナ(8)	西5	0.1	うまから菜	43	20	9月25日	10月12日	12月10日	収穫継続中	
ワサビナ(1)	西2	0.1	わさび菜	43	20	2月19日	3月17日	4月8日	4月21日	
ワサビナ(2)	西2	0.1	わさび菜	65	15	3月17日	――	4月27日	5月12日	
ワサビナ(3)	西2	0.1	わさび菜	65	15	3月26日	――	5月7日	5月12日	
ワサビナ(4)	南2	0.1	わさび菜	65	15	4月2日	――	5月14日	5月22日	
ワサビナ(5)	南2	0.1	わさび菜	65	15	4月9日	――	5月25日	5月30日	
ワサビナ(6)	南2	0.2	わさび菜	43	20	9月4日	9月17日	10月6日	10月20日	
ワサビナ(7)	南2	0.2	わさび菜	43	20	9月17日	9月29日	10月20日	11月30日	
ワサビナ(8)	南2	0.2	わさび菜	43	20	9月25日	10月12日	12月7日	収穫継続中	
前年カツونا(1)	南1	0.3	かつお菜	43	20	9月27日 (2019年)	10月18日 (2019年)	11月20日 (2019年)	2月26日	
カツونا(1)	南2	0.1	かつお菜	65	15	3月26日	――	5月12日	5月20日	
カツونا(2)	南2	0.1	かつお菜	65	15	4月7日	――	5月20日	5月30日	
カツونا(3)	南2	0.1	かつお菜	65	15	4月20日	――	6月1日	6月2日	
カツونا(4)	西5	0.2	かつお菜	43	20	9月4日	9月23日	10月13日	11月6日	
カツونا(5)	西5	0.2	かつお菜	43	20	9月17日	10月6日	11月9日	12月7日	
カツونا(6)	西5	0.1	かつお菜	43	20	9月25日	10月12日	12月7日	収穫継続中	
ハウスチンゲンサイ	ハウス5	0.4	青武	65	20	10月25日 (2019年)	12月27日 (2019年)	1月30日	2月6日	
春チンゲンサイ(1)	西2	0.2	青武	65	20	2月7日	3月6日	4月9日	4月20日	
春チンゲンサイ(2)	西2	0.2	青武	65	20	3月4日	3月26日	4月27日	5月1日	
春チンゲンサイ(3)	西2	0.2	夏帝	65	20	3月27日	4月16日	5月11日	5月18日	
春チンゲンサイ(4)	西2	0.2	夏帝	65	20	4月10日	5月1日	5月25日	6月1日	
春チンゲンサイ(5)	西2	0.2	夏帝	65	20	4月30日	5月15日	6月3日	6月12日	
秋チンゲンサイ(1)	南2	0.2	夏帝	43	20	8月5日	8月21日	9月14日	9月23日	
秋チンゲンサイ(2)	南2	0.2	夏帝	43	20	8月18日	9月3日	9月23日	10月2日	
秋チンゲンサイ(3)	南2	0.2	夏帝	43	20	8月25日	9月8日	10月1日	10月12日	
秋チンゲンサイ(4)	南2	0.3	青武	65	20	9月4日	9月23日	10月12日	10月20日	
秋チンゲンサイ(5)	南2	0.3	青武	65	20	9月17日	10月2日	10月26日	11月10日	
秋チンゲンサイ(6)	南2	0.3	青武	65	20	9月25日	10月12日	11月11日	11月26日	
新ハウスチンゲンサイ	ハウス1	0.5	青武	65	20	10月30日	12月18日	次年収穫予定	次年収穫予定	
ハクサイ(3)	西4	0.5	黄ごころ80	65	40	8月28日 (2019年)	9月11日 (2019年)	11月27日 (2019年)	1月20日	
ハクサイ(4)	西4	0.5	晴黄85	65	40	8月28日 (2019年)	9月11日 (2019年)	11月27日 (2019年)	1月20日	
ハクサイ(5)	西4	1.0	黄ごころ90	65	40	8月28日 (2019年)	9月12日 (2019年)	12月2日 (2019年)	1月20日	
ハクサイ(6)	西4	0.5	晴黄85	65	40	9月20日 (2019年)	10月3日 (2019年)	2月6日	2月28日	
新ハクサイ(1)	西5	0.5	晴黄60	65	30	8月19日	9月2日	10月23日	11月25日	
新ハクサイ(2)	西5	0.5	富風	65	40	8月19日	9月2日	11月12日	11月25日	
新ハクサイ(3)	西5	0.5	晴黄85	65	40	8月25日	9月8日	11月25日	12月15日	
新ハクサイ(4)	西5	0.5	晴黄90	65	40	8月25日	9月8日	12月24日	収穫継続中	
新ハクサイ(5)	西5	0.5	冬月90	65	40	8月25日	9月8日	次年収穫予定	次年収穫予定	
新ハクサイ(6)	西5	0.5	晴黄90	65	40	9月17日	10月2日	次年収穫予定	次年収穫予定	
前年シュンギク	ハウス3	1.5	大葉春菊	65	20	8月23日 (2019年)	9月20日	10月10日	3月24日	
シュンギク	ハウス4	1.5	大葉春菊	65	20	8月25日 (2020年)	9月25日	10月14日	収穫継続中	
コールラビ(1)	南2	0.1	コルビグリーン	65	20	8月25日	9月15日	10月20日	11月4日	
コールラビ(2)	南2	0.1	コルビレッド	65	20	8月25日	9月15日	10月20日	11月4日	
コールラビ(3)	南2	0.1	コルビグリーン	65	20	9月11日	9月29日	11月11日	11月24日	
コールラビ(4)	南2	0.1	コルビレッド	65	20	9月11日	9月29日	11月11日	11月26日	
アスパラナ	西1	0.2	オータムボエム	65	20	8月25日	9月7日	10月7日	11月27日	

作目	圃場	面積 (a)	品種	畦間	株間	播種 (月日)	定植 (月日)	収穫 (始)	収穫 (終)	備考
前年タカナ(1)	南1	0.1	三池高菜	65	30	9月20日 (2019年)	10月18日 (2019年)	12月18日 (2019年)	2月3日	
前年タカナ(2)	南1	0.2	三池高菜	65	30	9月27日 (2019年)	10月18日 (2019年)	12月18日 (2019年)	2月3日	
タカナ(1)	西5	0.1	三池高菜	65	30	9月4日	9月29日	11月4日	11月24日	
タカナ(2)	西5	0.2	三池高菜	65	30	9月11日	9月29日	11月26日	12月10日	
タカナ(3)	西5	0.2	三池高菜	65	30	9月25日	10月12日	12月10日	12月25日	
前年ノザワナ(1)	西4	0.1	野沢菜	65	20	9月20日 (2019年)	10月3日 (2019年)	11月19日 (2019年)	1月16日	
前年ノザワナ(2)	西4	0.3	野沢菜	65	20	9月27日 (2019年)	10月15日 (2019年)	12月5日 (2019年)	1月16日	
ノザワナ(1)	西5	0.1	野沢菜	65	20	9月11日	9月29日	10月29日	11月27日	
ノザワナ(2)	西5	0.1	野沢菜	65	20	9月17日	10月6日	11月27日	12月14日	
ノザワナ(3)	西5	0.2	野沢菜	65	20	9月25日	10月12日	12月11日	収穫継続中	
シロナ(1)	西2	0.2	みなとべかな	43	20	2月19日	3月3日	3月30日	4月10日	移植栽培
シロナ(2)	西2	0.1	はまみなと	43	20	2月28日	3月17日	4月2日	4月10日	移植栽培
シロナ(3)	西2	0.1	はまみなと	65	15	3月17日	_____	4月10日	4月21日	
シロナ(4)	西2	0.1	はまみなと	65	15	3月26日	_____	4月22日	5月1日	
シロナ(5)	南2	0.1	はまみなと	65	15	4月2日	_____	5月7日	5月19日	
シロナ(6)	南2	0.1	はまみなと	65	15	4月9日	_____	5月20日	6月1日	
シロナ(7)	南2	0.1	はまみなと	43	15	8月5日	8月21日	9月7日	9月10日	移植栽培
シロナ(8)	南2	0.1	はまみなと	43	15	8月19日	8月31日	9月14日	9月18日	移植栽培
シロナ(9)	南2	0.1	はまみなと	65	15	9月1日	_____	9月23日	10月2日	
シロナ(10)	南2	0.1	はまみなと	65	15	9月11日	_____	10月1日	10月20日	
シロナ(11)	南2	0.1	はまみなと	65	15	9月28日	_____	10月22日	11月2日	
シロナ(12)	西5	0.1	はまみなと	65	15	10月6日	_____	11月11日	11月24日	
シロナ(13)	西5	0.1	はまみなと	65	15	10月15日	_____	11月26日	12月9日	
ズッキーニ	西2	0.5	モスグリーンV	130	60	3月19日	4月16日	5月18日	9月9日	
タマネギ(1)	西1	0.4	立春のかほり	65	12 (4条定植)	9月12日 (2019年)	10月29日 (2019年)	3月2日 (2020年)	3月19日 (2020年)	マルチ栽培
タマネギ(1)	西1	0.4	フォーカス	65	12 (4条定植)	9月12日 (2019年)	10月30日 (2019年)	3月24日 (2020年)	3月26日 (2020年)	マルチ栽培
タマネギ(3)	西1	1.2	マッハ	65	12 (4条定植)	9月19日 (2019年)	11月11日 (2019年)	4月10日 (2020年)	4月21日 (2020年)	マルチ栽培
タマネギ(5)	西1	1.6	ソニック	65	12 (4条定植)	9月27日 (2019年)	11月11日 (2019年)	4月21日 (2020年)	4月21日 (2020年)	
タマネギ(6)	西1	1.6	猩々赤	65	12 (4条定植)	10月2日 (2019年)	11月27日 (2019年)	5月20日 (2020年)	6月2日 (2020年)	
タマネギ(7)	西1	2.0	ターボ	65	12 (4条定植)	10月2日 (2019年)	11月26日 (2019年)	6月2日 (2020年)	6月2日 (2020年)	
タマネギ(8)	西1	3.6	ネオアース	65	12 (4条定植)	10月7日 (2019年)	11月26日 (2019年)	6月8日 (2020年)	6月9日 (2020年)	
タマネギ(9)	西1	1.6	ケルタマ	65	12 (4条定植)	10月16日 (2019年)	12月13日 (2019年)	6月8日 (2020年)	6月9日 (2020年)	
ナス (台木)			トナシム			1月8日	3月6日 (接ぎ)	6月1日	10月26日	
ナス(1)	南1	0.7	長者	180	60	1月27日	5月1日	6月1日	10月26日	
ナス(2)	南1	0.7	千両	180	60	1月27日	5月1日	6月1日	10月26日	
ナス(3)	南1	0.7	くろわし・ラテ(白ナス) 庄屋大長・鶴見・衣川	180	60	1月27日	5月1日	6月1日	10月26日	
ピーマン(1)	南1	0.5	伏見甘長・甘とう美人	180	60	3月4日	5月1日	6月12日	11月19日	
ピーマン(2)	南1	0.1	ひも唐辛子・鷹の爪・ 紫とうがらし	180	60	3月4日	5月1日	6月12日	11月19日	
ピーマン(3)	南1	0.1	紫とうがらし・ひも唐辛子	180	60	3月4日	5月1日	6月12日	11月19日	9cmポット植え替え4月3日
ピーマン(4)	南1	0.4	京みどり・フルーツパ プリカ・とんがりパワー	180	60	3月4日	5月1日	6月12日	11月19日	
ピーマン(5)	南1	0.3	高濃カリフォルニアワnder	180	60	3月4日	5月1日	6月12日	11月19日	
スイカ(1)	南1	1.6	夏武輝・ブラックムーン・ ピノガール・オレンジヴォー ノ・シュガームーン	400	100	3月4日	4月17日	7月13日	8月7日	畑定植時、ホットキャッ プ使用
スイカ台木			かんぴょう			3月10日	3月20日 (接ぎ)			
スイカ(2)	南1	1.6	秀山・ブラックボール2	400	100	4月1日	5月8日	7月27日	8月8日	
スイカ台木			かんぴょう			4月3日	4月13日 (接ぎ)			
スイカ(3)	南1	1.6	夏武輝	400	100	4月1日	5月8日	7月27日	8月8日	
スイカ台木			かんぴょう			4月3日	4月13日 (接ぎ)	7月25日	8月8日	
カボチャ(1)	南1	4.5	あかまろ	400	100	3月16日	4月27日	7月27日	8月7日	
カボチャ(2)	南1		ロロン・備前黒川かぼちゃ	400	100	3月16日	4月27日	7月27日	8月7日	
カボチャ(3)	南1		特濃こふき	400	100	3月16日	4月27日	7月27日	8月7日	
カボチャ(4)	南1		バターナッツ	400	100	3月16日	4月27日	7月27日	8月7日	
カボチャ(5)	南1		ほっこり133・夢見	400	100	3月16日	4月27日	7月27日	8月7日	
トウガン	南1	1.4	長とうがん	400	100	3月16日	5月1日	7月15日	8月7日	

作目	圃場	面積 (a)	品種	畦間	株間	播種 (月日)	定植 (月日)	収穫 (始)	収穫 (終)	備考
キュウリ(1)	汎用温室A	1.0	フリーダムハウス1号	1.5	30	3月16日	4月14日	5月13日	6月19日	プランター栽培
キュウリ(2)	汎用温室A	1.0	フリーダムハウス1号	1.5	30	8月28日	9月11日	10月12日	12月15日	
オクラ	公開講座畑	0.8	平城グリーン	65	36 (3株定植)	5月15日	5月15日	7月15日	10月23日	直播3粒
クウシンサイ	公開講座畑	0.4		65	24	5月15日	5月15日	6月24日	10月8日	直播3粒
ツルムラサキ	公開講座畑	0.4		65	36	5月15日	5月15日	7月2日	10月2日	直播2粒
モロヘイヤ	公開講座畑	0.4		65	36	5月15日	5月15日	6月24日	9月23日	直播3粒
ソラマメ	南1	2.0	打越一寸	65	60	11月8日 (2019年)	11月26日 (2019年)	5月11日 (2020年)	6月5日 (2020年)	
トマト (春作)	汎用温室B	2.0	桃太郎ファイト	100	12	12月26日 (2019年)	2月28日 (2020年)	5月18日 (2020年)	7月6日 (2020年)	
トマト (春作)	汎用温室B	1.0	シンディースイート	100	12	12月26日 (2019年)	2月28日 (2020年)	5月12日 (2020年)	7月6日 (2020年)	
トマト (春作)	汎用温室B	1.0	エコスイート	100	12	12月26日 (2019年)	2月28日 (2020年)	5月7日 (2020年)	7月6日 (2020年)	
トマト (秋作)	汎用温室B	2.5	桃太郎ファイト	100	12	7月6日 (2020年)	7月28日 (2020年)	10月16日 (2020年)	1月6日 (2021年)	
トマト (秋作)	汎用温室B	1.5	エコスイート	100	12	7月6日 (2020年)	7月28日 (2020年)	9月24日 (2020年)	1月6日 (2021年)	
イチゴ	イチゴハウス	4.4a	紅ほっぺ・ゆめのか	100	20	7月23日 (2019年)	9月18日 (2019年)	12月16日 (2019年)	6月10日 (2020年)	
メロン(1)	ハウス西4	1.3	ババイヤ	300	60	2月10日	3月19日	6月18日	6月22日	
メロン(2)	ハウス西4	1.3	ラブコール	300	60	2月10日	3月19日	7月1日	7月9日	
ラッカセイ	西5	3.6	おおまさり	65	80	5月12日	6月17日	9月23日	10月27日	
水耕栽培	汎用温室A	0.9	グリーンロメイン・グリーンオーク他	100	12	10月24日 (2019年)	11月12日 (2020年)	12月9日 (2019年)	4月1日 (2020年)	数種類の野菜を播種し、サラダ野菜詰め合わせとして販売

第2表 病害虫防除歴 (2020年, 令和2年1月～12月)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カンショ	7月16日	コテツフロアブル	2000	カンショ(2)
	7月20日	アタプロン乳剤	2000	カンショ(2)以外
	8月31日	トレボン乳剤	1000	カンショ(1)～(6)
	全てのイモつるに施用 ベンレート水和剤		500	30分間苗基部浸漬
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
エダマメ	5月2日	ランネット45DF	1000	エダマメ(1)・(2)
	5月21日	アグロスリン乳剤	2000	エダマメ(3)・(4)
	5月28日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(1)・(2)
	5月28日	ブレバソフフロアブル5	4000	エダマメ(1)・(2)
	5月28日	トレボン乳剤	1000	エダマメ(3)～(5)
	6月5日	アグロスリン乳剤	2000	エダマメ(1)・(2)
	6月5日	ゲッター水和剤	1500	エダマメ(1)・(2)
	6月5日	アグロスリン乳剤	2000	エダマメ(3)～(5)
	6月17日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(2)
	6月17日	フェニックス顆粒水和剤	2000	エダマメ(2)
	6月17日	トレボン乳剤	1000	エダマメ(3)～(6)
	6月29日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(3)・(4)
	6月29日	アフーム乳剤	1000	エダマメ(3)・(4)
	6月29日	アグロスリン乳剤	2000	エダマメ(5)・(6)
	7月22日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(6)・(7)
	7月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	エダマメ(6)・(7)
	7月22日	トレボン乳剤	1000	エダマメ(8)～(10)
	7月22日	ロブラール水和剤	1000	エダマメ(8)～(10)
	8月3日	馬拉ソン乳剤	1000	エダマメ(7)～(10)
	8月3日	ゲッター水和剤	1500	エダマメ(7)
	8月6日	トレボン乳剤	1000	エダマメ(8)～(10)
	8月11日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(7)
	8月11日	フェニックス顆粒水和剤	2000	エダマメ(7)
	8月24日	アディオン乳剤	3000	エダマメ(8)～(10)
	8月24日	ライメイフロアブル	2000	エダマメ(8)～(10)
	9月2日	フェニックス顆粒水和剤	2000	エダマメ(8)～(10)
	9月4日	アフーム乳剤	2000	エダマメ(8)～(10)
	9月4日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(8)～(10)
	9月4日	ゲッター水和剤	2000	エダマメ(8)～(10)
	9月16日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(8)～(10)
	9月16日	フェニックス顆粒水和剤	2000	エダマメ(8)～(10)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	エダマメ(8)～(10)
	10月2日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(8)～(10)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
スイートコーン	5月15日	アグロスリン乳剤	1000	スイートコーン(1)～(3)
	5月15日	リゾレックス水和剤	1500	スイートコーン(1)～(3)
	5月21日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(1)
	5月26日	コテツフロアブル	2000	スイートコーン(1)・(2)
	5月26日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(1)・(2)
	5月28日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(3)～(5)
	6月5日	フェニックス顆粒水和剤	2000	スイートコーン(1)～(8)
	6月5日	ウララDF	2000	スイートコーン(1)～(8)
	6月17日	プレバソンフロアブル5	2000	スイートコーン(3)・(4)
	6月17日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	スイートコーン(3)・(4)
	6月17日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(5)～(8)
	6月29日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(5)・(6)
	6月29日	アフファーム乳剤	1000	スイートコーン(5)・(6)
	6月29日	アグロスリン乳剤	1000	スイートコーン(7)・(8)
	7月22日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(8)
	7月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	スイートコーン(8)
	9月24日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(9)～(11)
	10月2日	アフファーム乳剤	1000	スイートコーン(9)～(11)
	10月9日	フェニックス顆粒水和剤	2000	スイートコーン(9)～(11)
	10月9日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(9)～(11)
	10月16日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(9)～(11)
全作共通 雌穂抽出前に施用		デナボン粒剤5	6kg/10a	トップドレッシング
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カンラン	2月21日	ランマンフロアブル	2000	冬越しカンラン(4)・(5)
	4月16日	コテツフロアブル	2000	春カンラン(1)～(6)
	4月24日	ランネット45DF	1000	春カンラン(1)～(6)
	4月24日	ダコニール1000	1000	春カンラン(1)～(6)
	5月2日	アディオン乳剤	2000	春カンラン(1)～(7)
	5月2日	ライメイフロアブル	2000	春カンラン(1)～(7)
	5月8日	コテツフロアブル	2000	春カンラン(1)～(7)
	5月8日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春カンラン(1)～(7)
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	春カンラン(1)～(7)
	5月12日	アニキ乳剤	2000	春カンラン(1)～(7)
	5月12日	サフオイル乳剤	300	春カンラン(1)～(7)
	5月12日	Zボルドー水和剤	500	春カンラン(1)～(7)
	5月22日	マラソン乳剤	1000	春カンラン(1)～(7)
	5月22日	アミスター 20フロアブル	2000	春カンラン(3)～(7)
	5月29日	アディオン乳剤	2000	春カンラン(1)～(7)
	5月29日	ランマンフロアブル	2000	春カンラン(1)～(7)
	6月5日	マラソン乳剤	1000	春カンラン(1)～(7)
	6月5日	セイビアーフロアブル	1000	春カンラン(1)～(7)
	6月17日	ダントツ水溶剤	2000	春カンラン(7)
	6月17日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春カンラン(7)
	6月17日	レーバスフロアブル	2000	春カンラン(7)
	6月19日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春カンラン(6)
	6月19日	アクセルフロアブル	1000	春カンラン(6)
	6月19日	ランマンフロアブル	2000	春カンラン(6)
	7月2日	アディオン乳剤	2000	春カンラン(7)
	7月2日	ランマンフロアブル	2000	春カンラン(7)
	8月7日	アタブロン乳剤	2000	秋カンラン(1)
	8月7日	フォリオゴールド	1000	秋カンラン(1)
	8月11日	トレボン乳剤	1000	秋カンラン(1)・(2)
	8月19日	カスケード乳剤	2000	秋カンラン(1)・(2)
	8月19日	レーバスフロアブル	2000	秋カンラン(1)・(2)
	8月28日	アディオン乳剤	2000	秋カンラン(1)・(2)
	8月28日	バレード20フロアブル	2000	秋カンラン(1)・(2)
	9月4日	マラソン乳剤	1000	秋カンラン(1)・(2)
	9月4日	アミスター 20フロアブル	2000	秋カンラン(1)・(2)
	9月10日	ノーモルト乳剤	2000	秋カンラン(1)・(2)
	9月24日	アディオン乳剤	2000	秋カンラン(2)～(8)
	9月24日	ライメイフロアブル	2000	秋カンラン(2)～(8)
	9月28日	アフファーム乳剤	1000	秋カンラン(1)～(8)
	10月2日	アディオン乳剤	2000	秋カンラン(2)～(8)
	10月2日	ダコニール1000	1000	秋カンラン(3)～(8)
	10月15日	アニキ乳剤	2000	秋カンラン(2)
	10月15日	サフオイル乳剤	300	秋カンラン(2)
	10月16日	マラソン乳剤	1000	秋カンラン(3)～(8)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	秋カンラン(3)～(8)
	10月30日	アディオン乳剤	2000	秋カンラン(3)～(8)
	11月27日	マラソン乳剤	1000	秋カンラン(6)～(8)
	11月27日	ランマンフロアブル	2000	秋カンラン(6)～(8)
	12月11日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋カンラン(6)～(8)
	12月11日	粘着くん	100	秋カンラン(6)～(8)
	9月29日	アフファーム乳剤	1000	新冬越しカンラン(1)～(3)
	10月16日	マラソン乳剤	1000	新冬越しカンラン(1)～(3)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	新冬越しカンラン(1)～(3)
	10月27日	アフファーム乳剤	1000	新冬越しカンラン(1)～(3)
	10月27日	サフオイル乳剤	300	新冬越しカンラン(1)～(3)

11月12日	マラソン乳剤	1000	新冬越しカンラン(1)～(3)
11月27日	アディオン乳剤	2000	新冬越しカンラン(1)～(3)
11月27日	ランマンフロアブル	2000	新冬越しカンラン(1)～(3)
12月11日	フェニックス顆粒水和剤	2000	新冬越しカンラン(1)～(3)
12月11日	粘着くん	100	新冬越しカンラン(1)～(3)

全作共通 定植時		オルトラン粒剤	2g/株	株元散布	
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備	考
芽キャベツ	9月29日	アフーム乳剤	1000		
	10月16日	バシレックス水和剤	500		
	10月16日	サフオイル乳剤	300		
	10月27日	アフーム乳剤	1000		
	10月27日	サフオイル乳剤	300		
	11月27日	バシレックス水和剤	500		
	11月27日	粘着くん	100		
	12月11日	フェニックス顆粒水和剤	2000		
	12月11日	粘着くん	100		

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備	考
ブロッコリー	2月21日	ランマンフロアブル	2000	冬越しブロッコリー(1)～(3)	
	4月16日	コテツフロアブル	2000	春ブロッコリー(1)・(2)	
	4月24日	ランネット45DF	1000	春ブロッコリー(1)・(2)	
	4月24日	ダコニール1000	1000	春ブロッコリー(1)・(2)	
	5月2日	アディオン乳剤	2000	春ブロッコリー(1)・(2)	
	5月2日	ライメイフロアブル	2000	春ブロッコリー(1)・(2)	
	5月8日	コテツフロアブル	2000	春ブロッコリー(1)・(2)	
	5月8日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ブロッコリー(1)・(2)	
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	春ブロッコリー(1)・(2)	
	5月12日	アニキ乳剤	2000	春ブロッコリー(1)・(2)	
	5月12日	サフオイル乳剤	300	春ブロッコリー(1)・(2)	
	5月12日	Zボルドー水和剤	500	春ブロッコリー(1)・(2)	
	5月22日	マラソン乳剤	1000	春ブロッコリー(1)・(2)	
	9月23日	アディオン乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)～(4)	
	9月23日	ライメイフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)～(4)	
	9月28日	アフーム乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)～(4)	
	10月2日	アディオン乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)～(4)	
	10月2日	ダコニール1000	1000	秋ブロッコリー(1)～(4)	
	10月16日	マラソン乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)～(4)	
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)～(4)	
	10月30日	アディオン乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)～(4)	
	11月27日	マラソン乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)～(4)	
	11月27日	ランマンフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)～(4)	
	12月11日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ブロッコリー(1)～(4)	
	12月11日	粘着くん	100	秋ブロッコリー(1)～(4)	
	9月29日	アフーム乳剤	1000	新冬越しブロッコリー(1)～(3)	
	10月16日	マラソン乳剤	1000	新冬越しブロッコリー(1)～(3)	
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	新冬越しブロッコリー(1)～(3)	
	10月27日	アフーム乳剤	1000	新冬越しブロッコリー(1)～(3)	
	10月27日	サフオイル乳剤	300	新冬越しブロッコリー(1)～(3)	
	11月12日	マラソン乳剤	1000	新冬越しブロッコリー(1)～(3)	
	11月27日	アディオン乳剤	2000	新冬越しブロッコリー(1)～(3)	
	11月27日	ランマンフロアブル	2000	新冬越しブロッコリー(1)～(3)	
	12月11日	フェニックス顆粒水和剤	2000	新冬越しブロッコリー(1)～(3)	
	12月11日	粘着くん	100	新冬越しブロッコリー(1)～(3)	

全作共通 定植時		オルトラン粒剤	2g/株	株元散布	
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備	考
茎ブロッコリー	4月16日	コテツフロアブル	2000	新茎ブロッコリー(1)	
	5月2日	アディオン乳剤	2000	新茎ブロッコリー(1)	
	5月8日	コテツフロアブル	2000	新茎ブロッコリー(1)	
	5月8日	サフオイル乳剤	300	新茎ブロッコリー(1)	
	5月12日	アニキ乳剤	2000	新茎ブロッコリー(1)	
	5月12日	サフオイル乳剤	300	新茎ブロッコリー(1)	
	5月12日	Zボルドー水和剤	500	新茎ブロッコリー(1)	
	5月22日	アニキ乳剤	2000	新茎ブロッコリー(1)	
	5月22日	粘着くん	100	新茎ブロッコリー(1)	
	9月10日	ノーモルト乳剤	2000	新茎ブロッコリー(2)・(3)	
	9月24日	サフオイル乳剤	300	新茎ブロッコリー(2)・(3)	
	9月24日	バシレックス水和剤	500	新茎ブロッコリー(2)・(3)	
	10月2日	アディオン乳剤	2000	新茎ブロッコリー(2)・(3)	
	10月15日	アニキ乳剤	2000	新茎ブロッコリー(2)・(3)	
	10月15日	サフオイル乳剤	300	新茎ブロッコリー(2)・(3)	
	11月27日	バシレックス水和剤	500	新茎ブロッコリー(2)・(3)	
	11月27日	粘着くん	100	新茎ブロッコリー(2)・(3)	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備	考
カリフラワー	2月21日	ランマンフロアブル	2000	冬越しカリフラワー(3)	

4月16日	コテツフロアブル	2000	カリフラワー(1)・(2)
4月24日	ランネート45DF	1000	カリフラワー(1)・(2)
4月24日	ダコニール1000	1000	カリフラワー(1)・(2)
5月2日	アディオン乳剤	2000	カリフラワー(1)・(2)
5月2日	ライメイフロアブル	2000	カリフラワー(1)・(2)
5月8日	コテツフロアブル	2000	カリフラワー(1)・(2)
5月8日	サフオイル乳剤	300	カリフラワー(1)・(2)
5月12日	アニキ乳剤	2000	カリフラワー(1)・(2)
5月12日	サフオイル乳剤	300	カリフラワー(1)・(2)
5月12日	Zボルドー水和剤	500	カリフラワー(1)・(2)
5月22日	マラソン乳剤	1000	カリフラワー(1)・(2)
9月23日	アディオン乳剤	2000	カリフラワー(3)～(9)
9月23日	ライメイフロアブル	2000	カリフラワー(3)～(9)
9月28日	アファーム乳剤	1000	カリフラワー(3)～(9)
10月2日	アディオン乳剤	2000	カリフラワー(3)～(9)
10月2日	ダコニール1000	1000	カリフラワー(3)～(9)
10月16日	マラソン乳剤	1000	カリフラワー(3)～(9)
10月16日	ランマンフロアブル	2000	カリフラワー(3)～(9)
10月30日	アディオン乳剤	2000	カリフラワー(3)～(9)
11月27日	マラソン乳剤	1000	カリフラワー(4)～(9)
11月27日	ランマンフロアブル	2000	カリフラワー(4)～(9)
12月11日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カリフラワー(4)～(6)
12月11日	粘着くん	100	カリフラワー(4)～(6)
9月29日	アファーム乳剤	1000	新冬越しカリフラワー(1)・(2)
10月16日	マラソン乳剤	1000	新冬越しカリフラワー(1)・(2)
10月16日	ランマンフロアブル	2000	新冬越しカリフラワー(1)・(2)
10月27日	アファーム乳剤	1000	新冬越しカリフラワー(1)・(2)
10月27日	サフオイル乳剤	300	新冬越しカリフラワー(1)・(2)
11月12日	マラソン乳剤	1000	新冬越しカリフラワー(1)・(2)
11月27日	アディオン乳剤	2000	新冬越しカリフラワー(1)・(2)
11月27日	ランマンフロアブル	2000	新冬越しカリフラワー(1)・(2)
12月11日	フェニックス顆粒水和剤	2000	新冬越しカリフラワー(1)・(2)
12月11日	粘着くん	100	新冬越しカリフラワー(1)・(2)

全作共通	定植時	オルトラン粒剤	2g/株	株元散布
------	-----	---------	------	------

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ハウレンソウ	1月23日	粘着くん	100	ハウスハウレンソウ(1)～(3)
	1月23日	バシレックス水和剤	500	ハウスハウレンソウ(1)～(3)
	5月7日	粘着くん	100	春ハウレンソウ(4)～(6)
	5月15日	アファーム乳剤	2000	春ハウレンソウ(5)～(7)
	5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	3000	春ハウレンソウ(5)～(7)
	5月15日	ランマンフロアブル	2000	春ハウレンソウ(5)～(7)
	9月14日	アファーム乳剤	2000	秋ハウレンソウ(1)・(2)
	9月24日	カスケード乳剤	4000	秋ハウレンソウ(1)～(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
中ネギ	8月3日	アディオン乳剤	2000	中ネギ(1)～(3)
	8月3日	アミスターオブティフロアブル	1000	中ネギ(1)～(3)
	8月11日	ダントツ水溶剤	2000	中ネギ(1)～(3)
	8月11日	フェニックス顆粒水和剤	2000	中ネギ(1)～(3)
	8月11日	ストロビーフロアブル	2000	中ネギ(1)～(3)
	8月25日	アディオン乳剤	2000	中ネギ(2)・(3)
	8月25日	アミスター 20フロアブル	2000	中ネギ(2)・(3)
	8月28日	アニキ乳剤	1000	中ネギ(1)
	8月28日	アミスター 20フロアブル	2000	中ネギ(1)
	9月10日	ブレバソンフロアブル5	2000	中ネギ(3)・(4)
	9月10日	ランマンフロアブル	2000	中ネギ(3)・(4)
	9月24日	アファーム乳剤	1000	中ネギ(3)・(4)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	中ネギ(3)・(4)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	中ネギ(3)・(4)
	10月2日	粘着くん	100	中ネギ(3)・(4)
	10月16日	ブレバソンフロアブル5	2000	中ネギ(3)・(4)
	10月16日	ダントツ水溶剤	2000	中ネギ(3)・(4)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	中ネギ(3)・(4)

全作共通	定植直前	トリフミン水和剤	50	定植直前に根部浸漬処理
全作共通	定植時	アドマイヤー 1粒剤	4kg/10a	植穴土壌混和

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
本畑ネギ	9月16日	アタブロン乳剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	9月16日	リドミルゴールドMZ	1000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	10月7日	フェニックス顆粒水和剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	10月7日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	10月7日	レーバスフロアブル	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	10月15日	トレボン乳剤	1000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	10月15日	アミスター 20フロアブル	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	10月27日	カスケード乳剤	4000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	10月27日	レーバスフロアブル	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	12月11日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	12月11日	ブレバソンフロアブル5	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ

	12月11日	アミスター 20フロアブル	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	12月28日	ストロビーフロアブル	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	12月28日	レーバスフロアブル	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	1月15日	アミスター 20フロアブル	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
全作共通	定植直前	トリフミン水和剤	50	定植直前に根部浸漬処理
全作共通	定植時	アドマイヤー 1粒剤	4kg/10a	定植時に施用
	土寄せ時	オリゼメート粒剤	6kg/10a	株元散布

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
レタス	1月23日	粘着くん	100	ハウスレタス
	1月23日	バシレックス水和剤	500	ハウスレタス
	2月21日	粘着くん	100	ハウスレタス
	2月21日	バシレックス水和剤	500	ハウスレタス
	3月12日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春レタス(1)
	4月3日	ランネート45DF	1000	春レタス(1)・(2)
	4月3日	ロブラル水和剤	1000	春レタス(1)・(2)
	4月16日	コテツフロアブル	2000	春レタス(1)・(2)
	5月2日	アファーム乳剤	1000	春レタス(1)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春レタス(1)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	春レタス(1)
	5月2日	アグロシン乳剤	1000	春レタス(2)～(4)
	5月2日	ロブラル水和剤	1000	春レタス(2)～(4)
	5月8日	アニキ乳剤	1000	春レタス(1)～(4)
	5月8日	ウララDF	2000	春レタス(1)～(4)
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	春レタス(1)～(4)
	5月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春レタス(2)～(4)
	5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春レタス(2)～(4)
	5月22日	アニキ乳剤	2000	春レタス(2)～(4)
	5月22日	粘着くん	100	春レタス(2)～(4)
	5月29日	アファーム乳剤	1000	春レタス(3)・(4)
	5月29日	ウララDF	2000	春レタス(3)・(4)
	5月29日	ライメイフロアブル	2000	春レタス(3)・(4)
	9月4日	アニキ乳剤	1000	秋レタス(1)
	9月4日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋レタス(1)
	9月4日	ライメイフロアブル	2000	秋レタス(1)
	9月16日	マッチ乳剤	2000	秋レタス(1)
	9月16日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋レタス(1)
	9月16日	アミスター 20フロアブル	2000	秋レタス(1)
	9月24日	アファーム乳剤	1000	秋レタス(1)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋レタス(1)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	秋レタス(1)～(4)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	秋レタス(1)～(4)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	秋レタス(1)～(4)
	10月16日	マッチ乳剤	2000	秋レタス(2)～(4)
	10月16日	ウララDF	2000	秋レタス(2)～(4)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	秋レタス(2)～(4)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋レタス(2)～(4)
	10月30日	アニキ乳剤	1000	秋レタス(2)～(4)
	10月30日	ライメイフロアブル	2000	秋レタス(2)～(4)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
リーフレタス	3月12日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春リーフレタス(1)
	4月3日	アグロシン乳剤	2000	春リーフレタス(1)・(2)
	4月3日	アミスター 20フロアブル	2000	春リーフレタス(1)・(2)
	4月10日	ウララDF	2000	春リーフレタス(1)
	4月10日	マッチ乳剤	2000	春リーフレタス(1)
	4月10日	ランマンフロアブル	2000	春リーフレタス(1)
	4月16日	アニキ乳剤	1000	春リーフレタス(1)
	4月16日	ダントツ水溶剤	2000	春リーフレタス(1)
	5月2日	アファーム乳剤	1000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月8日	アニキ乳剤	1000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月8日	ウララDF	2000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春リーフレタス(3)
	5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春リーフレタス(3)
	5月22日	アニキ乳剤	2000	春リーフレタス(3)
	5月22日	粘着くん	100	春リーフレタス(3)
	9月4日	アニキ乳剤	1000	秋リーフレタス(1)
	9月4日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋リーフレタス(1)
	9月4日	ライメイフロアブル	2000	秋リーフレタス(1)
	9月16日	マッチ乳剤	2000	秋リーフレタス(1)
	9月16日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋リーフレタス(1)
	9月16日	アミスター 20フロアブル	2000	秋リーフレタス(1)
	9月24日	アファーム乳剤	1000	秋リーフレタス(2)・(3)
	9月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋リーフレタス(2)・(3)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋リーフレタス(2)・(3)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	秋リーフレタス(1)～(6)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	秋リーフレタス(1)～(6)

10月2日	ライメイフロアブル	2000	秋リーフレタス(1)～(6)
10月16日	マッチ乳剤	2000	秋リーフレタス(4)～(6)
10月16日	ウララDF	2000	秋リーフレタス(4)～(6)
10月16日	ランマンフロアブル	2000	秋リーフレタス(4)～(6)
10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋リーフレタス(4)～(6)
10月30日	アニキ乳剤	1000	秋リーフレタス(5)・(6)
10月30日	ライメイフロアブル	2000	秋リーフレタス(5)・(6)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
サニーレタス	3月12日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春サニーレタス(1)
	4月3日	アグロスリン乳剤	2000	春サニーレタス(1)・(2)
	4月3日	アミスター 20フロアブル	2000	春サニーレタス(1)・(2)
	4月10日	ウララDF	2000	春サニーレタス(1)
	4月10日	マッチ乳剤	2000	春サニーレタス(1)
	4月10日	ランマンフロアブル	2000	春サニーレタス(1)
	4月16日	アニキ乳剤	1000	春サニーレタス(1)
	4月16日	ダントツ水溶剤	2000	春サニーレタス(1)
	5月2日	アフーム乳剤	1000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月8日	アニキ乳剤	1000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月8日	ウララDF	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春サニーレタス(3)
	5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春サニーレタス(3)
	5月22日	アニキ乳剤	2000	春サニーレタス(3)
	5月22日	粘着くん	100	春サニーレタス(3)
	9月24日	アフーム乳剤	1000	秋サニーレタス(1)
	9月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋サニーレタス(1)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋サニーレタス(1)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	秋サニーレタス(1)～(3)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	秋サニーレタス(1)～(3)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	秋サニーレタス(1)～(3)
	10月16日	マッチ乳剤	2000	秋サニーレタス(2)・(3)
	10月16日	ウララDF	2000	秋サニーレタス(2)・(3)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	秋サニーレタス(2)・(3)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋サニーレタス(2)・(3)
	10月30日	アニキ乳剤	1000	秋サニーレタス(3)
	10月30日	ライメイフロアブル	2000	秋サニーレタス(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
サンチュ	5月2日	アフーム乳剤	1000	サンチュ(1)・(2)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	サンチュ(1)・(2)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	サンチュ(1)・(2)
	5月8日	アニキ乳剤	1000	サンチュ(1)・(2)
	5月8日	ウララDF	2000	サンチュ(1)・(2)
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	サンチュ(1)・(2)
	5月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	サンチュ(1)・(2)
	5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	サンチュ(1)・(2)
	5月22日	アニキ乳剤	2000	サンチュ(1)・(2)
	5月22日	粘着くん	100	サンチュ(1)・(2)
	5月29日	アフーム乳剤	1000	サンチュ(1)・(2)
	5月29日	ウララDF	2000	サンチュ(1)・(2)
	5月29日	ライメイフロアブル	2000	サンチュ(1)・(2)
	9月16日	マッチ乳剤	2000	サンチュ(3)・(4)
	9月16日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	サンチュ(3)・(4)
	9月16日	アミスター 20フロアブル	2000	サンチュ(3)・(4)
	9月24日	アフーム乳剤	1000	サンチュ(3)・(4)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	サンチュ(3)・(4)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	サンチュ(3)・(4)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	サンチュ(3)・(4)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	サンチュ(3)・(4)
	10月16日	マッチ乳剤	2000	サンチュ(3)・(4)
	10月16日	ウララDF	2000	サンチュ(3)・(4)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	サンチュ(3)・(4)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ロメインレタス	4月3日	アグロスリン乳剤	2000	ロメインレタス(1)
	4月3日	アミスター 20フロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	4月10日	ウララDF	2000	ロメインレタス(1)
	4月10日	マッチ乳剤	2000	ロメインレタス(1)
	4月10日	ランマンフロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	4月16日	アニキ乳剤	1000	ロメインレタス(1)
	4月16日	ダントツ水溶剤	2000	ロメインレタス(1)
	5月2日	アフーム乳剤	1000	ロメインレタス(1)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ロメインレタス(1)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	5月8日	アニキ乳剤	1000	ロメインレタス(1)
	5月8日	ウララDF	2000	ロメインレタス(1)
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	5月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ロメインレタス(1)
	5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ロメインレタス(1)

5月22日	アニキ乳剤	2000	ロメインレタス(1)
5月22日	粘着くん	100	ロメインレタス(1)
10月2日	アニキ乳剤	2000	ロメインレタス(2)
10月2日	サフオイル乳剤	300	ロメインレタス(2)
10月2日	ライメイフロアブル	2000	ロメインレタス(2)
10月16日	マッチ乳剤	2000	ロメインレタス(2)
10月16日	ウララDF	2000	ロメインレタス(2)
10月16日	ランマンフロアブル	2000	ロメインレタス(2)
10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ロメインレタス(2)
10月30日	アニキ乳剤	1000	ロメインレタス(2)
10月30日	ライメイフロアブル	2000	ロメインレタス(2)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
サラダ菜	5月2日	アフーム乳剤	1000	サラダ菜(1)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	サラダ菜(1)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	サラダ菜(1)
	5月8日	アニキ乳剤	1000	サラダ菜(1)
	5月8日	ウララDF	2000	サラダ菜(1)
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	サラダ菜(1)
	5月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	サラダ菜(1)
	5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	サラダ菜(1)
	5月22日	アニキ乳剤	2000	サラダ菜(1)・(2)
	5月22日	粘着くん	100	サラダ菜(1)・(2)
	5月29日	アフーム乳剤	1000	サラダ菜(1)・(2)
	5月29日	ウララDF	2000	サラダ菜(1)・(2)
	5月29日	ライメイフロアブル	2000	サラダ菜(1)・(2)
	9月4日	アニキ乳剤	1000	サラダ菜(3)
	9月4日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	サラダ菜(3)
	9月4日	ライメイフロアブル	2000	サラダ菜(3)
	9月16日	マッチ乳剤	2000	サラダ菜(3)
	9月16日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	サラダ菜(3)
	9月16日	アミスター 20フロアブル	2000	サラダ菜(3)
	9月24日	アフーム乳剤	1000	サラダ菜(3)・(4)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	サラダ菜(3)・(4)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	サラダ菜(3)～(5)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	サラダ菜(3)～(5)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	サラダ菜(3)～(5)
	10月16日	マッチ乳剤	2000	サラダ菜(5)
	10月16日	ウララDF	2000	サラダ菜(5)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	サラダ菜(5)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	サラダ菜(5)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ニラ	4月10日	Zボルドー水和剤	500	ニラ(1)・(2)
	4月10日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ニラ(1)・(2)
	5月29日	ダントツ水溶剤	2000	ニラ(1)・(2)
	5月29日	ストロビーフロアブル	3000	ニラ(1)・(2)
	7月8日	粘着くん	100	ニラ(1)・(2)
	7月8日	Zボルドー水和剤	500	ニラ(1)・(2)
	11月19日	トップジンM水和剤	1000	ニラ(3)の一部
	11月24日	セイビアーフロアブル	2000	ニラ(3)の一部
	12月28日	ダントツ水溶剤	2000	ニラ(3)
	12月28日	ストロビーフロアブル	3000	ニラ(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ニンニク	3月3日	Zボルドー水和剤	500	ニンニク(1)
	4月3日	ダコニール1000	1000	ニンニク(1)
	4月17日	アミスター 20フロアブル	2000	ニンニク(1)
	4月17日	バリダシン液剤5	800	ニンニク(1)
	5月2日	シグナムWDG	1500	ニンニク(1)
	5月2日	バリダシン液剤5	800	ニンニク(1)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ミズナ	1月23日	粘着くん	100	ハウスミズナ
	1月23日	バシレックス水和剤	500	ハウスミズナ
	3月12日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ミズナ(1)
	3月19日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(1)
	3月26日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ミズナ(1)
	4月3日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(1)・(2)
	4月3日	ライメイフロアブル	2000	春ミズナ(1)・(2)
	4月10日	ウララDF	4000	春ミズナ(1)
	4月10日	マッチ乳剤	2000	春ミズナ(1)・(2)
	4月10日	ランマンフロアブル	2000	春ミズナ(1)・(2)
	4月10日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ミズナ(2)
	4月17日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(2)
	4月17日	ライメイフロアブル	2000	春ミズナ(2)
	5月2日	ブレバソフロアブル	2000	春ミズナ(3)・(4)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ミズナ(3)・(4)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	春ミズナ(3)・(4)
	5月8日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(3)・(4)
	5月8日	ウララDF	4000	春ミズナ(3)・(4)

5月8日	ライメイフロアブル	2000	春ミズナ(3)・(4)
5月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春ミズナ(3)・(4)
5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ミズナ(3)・(4)
5月22日	アニキ乳剤	2000	春ミズナ(4)・(5)
5月22日	粘着くん	100	春ミズナ(4)・(5)
5月29日	アクセルフロアブル	1000	春ミズナ(4)・(5)
5月29日	粘着くん	100	春ミズナ(4)・(5)
6月4日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(5)
6月4日	ウララDF	4000	春ミズナ(5)
9月2日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ミズナ(1)
9月4日	アニキ乳剤	1000	秋ミズナ(1)
9月4日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋ミズナ(1)
9月4日	ライメイフロアブル	2000	秋ミズナ(1)
9月10日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ミズナ(1)・(2)
9月24日	サフオイル乳剤	300	秋ミズナ(2)
9月24日	バシレックス水和剤	500	秋ミズナ(2)
9月24日	アフファーム乳剤	1000	秋ミズナ(3)・(4)
9月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋ミズナ(3)・(4)
9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋ミズナ(3)・(4)
10月2日	アニキ乳剤	2000	秋ミズナ(2)～(4)
10月2日	サフオイル乳剤	300	秋ミズナ(2)～(4)
10月2日	ライメイフロアブル	2000	秋ミズナ(2)～(4)
10月16日	マッチ乳剤	2000	秋ミズナ(4)～(6)
10月16日	ウララDF	4000	秋ミズナ(4)～(6)
10月16日	ランマンフロアブル	2000	秋ミズナ(4)～(6)
10月30日	アニキ乳剤	1000	秋ミズナ(5)・(6)
10月30日	ライメイフロアブル	2000	秋ミズナ(5)・(6)
11月27日	バシレックス水和剤	500	秋ミズナ(6)
11月27日	粘着くん	100	秋ミズナ(6)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
コマツナ	3月26日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春コマツナ(1)
	4月3日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(1)・(2)
	4月3日	ライメイフロアブル	2000	春コマツナ(1)・(2)
	4月10日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春コマツナ(1)～(3)
	4月10日	マッチ乳剤	2000	春コマツナ(1)～(3)
	4月10日	ランマンフロアブル	2000	春コマツナ(1)～(3)
	4月17日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(1)～(4)
	4月17日	ライメイフロアブル	2000	春コマツナ(1)～(4)
	5月2日	バシレックス水和剤	500	春コマツナ(3)
	5月2日	粘着くん	100	春コマツナ(3)
	5月2日	ブレバソンフロアブル	2000	春コマツナ(4)～(6)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春コマツナ(4)～(6)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	春コマツナ(4)～(6)
	5月8日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(4)～(6)
	5月8日	ウララDF	4000	春コマツナ(4)～(6)
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	春コマツナ(4)～(6)
	5月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春コマツナ(5)・(6)
	5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春コマツナ(5)・(6)
	5月22日	アニキ乳剤	2000	春コマツナ(6)・(7)
	5月22日	粘着くん	100	春コマツナ(6)・(7)
	5月29日	アクセルフロアブル	1000	春コマツナ(7)・(8)
	5月29日	粘着くん	100	春コマツナ(7)・(8)
	6月4日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(7)～(9)
	6月4日	ウララDF	4000	春コマツナ(7)～(9)
	8月24日	アフファーム乳剤	2000	秋コマツナ(1)
	8月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋コマツナ(1)
	8月24日	ライメイフロアブル	2000	秋コマツナ(1)
	8月26日	マッチ乳剤	2000	秋コマツナ(1)
	9月4日	アニキ乳剤	1000	秋コマツナ(1)・(2)
	9月4日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋コマツナ(1)・(2)
	9月4日	ライメイフロアブル	2000	秋コマツナ(1)・(2)
	9月10日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋コマツナ(1)・(2)
	9月15日	アフファーム乳剤	2000	秋コマツナ(3)
	9月16日	フェニックス顆粒水和剤	4000	秋コマツナ(1)・(2)
	9月16日	ウララDF	4000	秋コマツナ(1)・(2)
	9月24日	サフオイル乳剤	300	秋コマツナ(3)
	9月24日	バシレックス水和剤	500	秋コマツナ(3)
	9月24日	アフファーム乳剤	1000	秋コマツナ(4)
	9月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋コマツナ(4)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋コマツナ(4)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	秋コマツナ(4)・(5)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	秋コマツナ(4)・(5)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	秋コマツナ(4)・(5)
	10月9日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋コマツナ(4)～(6)
	10月9日	ウララDF	4000	秋コマツナ(4)～(6)
	10月16日	マッチ乳剤	2000	秋コマツナ(4)～(7)
	10月16日	ウララDF	4000	秋コマツナ(4)～(7)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	秋コマツナ(4)～(7)
	10月30日	バシレックス水和剤	500	秋コマツナ(6)・(7)
	10月30日	粘着くん	100	秋コマツナ(6)・(7)
	11月27日	バシレックス水和剤	500	秋コマツナ(8)

11月27日 粘着くん

100 秋コマツナ(8)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
サトイモ	6月9日	アディオン乳剤	2000	サトイモ(1)～(6)
	7月16日	コテツフロアブル	2000	サトイモ(1)～(6)
	8月6日	トレボン乳剤	1000	サトイモ(1)～(6)
	8月20日	アクセルフロアブル	1000	サトイモ(1)～(6)
	8月31日	アディオン乳剤	2000	サトイモ(1)～(6)
	8月31日	マイトコーネフロアブル	1000	サトイモ(1)～(6)
	9月4日	フェニックス顆粒水和剤	2000	サトイモ(1)～(6)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
コカブ	4月3日	バシレックス水和剤	500	コカブ(1)～(3)
	4月3日	サフオイル乳剤	300	コカブ(1)～(3)
	5月2日	バシレックス水和剤	500	コカブ(1)～(6)
	5月2日	粘着くん	100	コカブ(1)～(6)
	5月8日	バシレックス水和剤	500	コカブ(3)・(4)
	5月8日	粘着くん	100	コカブ(3)・(4)
	5月12日	バシレックス水和剤	500	コカブ(3)～(6)
	5月12日	サフオイル乳剤	300	コカブ(3)～(6)
	9月15日	バシレックス水和剤	500	コカブ(7)・(8)
	9月15日	サフオイル乳剤	300	コカブ(7)・(8)
	9月24日	バシレックス水和剤	500	コカブ(7)・(8)
	9月24日	サフオイル乳剤	300	コカブ(7)・(8)
	10月2日	バシレックス水和剤	500	コカブ(7)～(10)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	コカブ(7)～(10)
	10月9日	バシレックス水和剤	500	コカブ(7)～(11)
	10月9日	粘着くん	100	コカブ(7)～(11)
	10月16日	バシレックス水和剤	500	コカブ(8)～(12)
	10月16日	サフオイル乳剤	300	コカブ(8)～(12)
	10月30日	バシレックス水和剤	500	コカブ(10)～(12)
	10月30日	粘着くん	100	コカブ(10)～(12)
	11月27日	バシレックス水和剤	500	コカブ(12)
	11月27日	粘着くん	100	コカブ(12)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カブ	9月15日	アフーム乳剤	2000	カブ(1)
	9月24日	アフーム乳剤	1000	カブ(2)～(5)
	9月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カブ(2)～(5)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	カブ(2)～(5)
	9月29日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カブ(1)～(6)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	カブ(1)～(6)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	カブ(1)～(6)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	カブ(1)～(6)
	10月16日	ブレバソンフロアブル5	2000	カブ(1)～(6)
	10月16日	ダントツ水溶剤	2000	カブ(1)～(6)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	カブ(1)～(6)
	10月30日	バシレックス水和剤	500	カブ(1)～(6)
	10月30日	粘着くん	100	カブ(1)～(6)
	11月27日	バシレックス水和剤	500	カブ(1)～(6)
	11月27日	粘着くん	100	カブ(1)～(6)

全作共通 ダイアジノン粒剤5

6kg/10a

全面土壌混和

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ラディッシュ	4月3日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(1)～(3)
	4月3日	サフオイル乳剤	300	ラディッシュ(1)～(3)
	5月2日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(6)
	5月2日	粘着くん	100	ラディッシュ(6)
	9月15日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(7)・(8)
	9月15日	サフオイル乳剤	300	ラディッシュ(7)・(8)
	9月24日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(7)・(8)
	9月24日	サフオイル乳剤	300	ラディッシュ(7)・(8)
	10月2日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(7)～(10)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	ラディッシュ(7)～(10)
	10月9日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(10)・(11)
	10月9日	粘着くん	100	ラディッシュ(10)・(11)
	10月16日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(10)～(12)
	10月16日	サフオイル乳剤	300	ラディッシュ(10)～(12)
	10月30日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(12)～(14)
	10月30日	粘着くん	100	ラディッシュ(12)～(14)
	11月27日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(14)
	11月27日	粘着くん	100	ラディッシュ(14)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ダイコン	1月23日	粘着くん	100	ハウスダイコン(1)・(2)
	1月23日	バシレックス水和剤	500	ハウスダイコン(1)・(2)
	3月23日	アルバリン顆粒水溶剤	1000	春ダイコン(1)
	4月3日	アニキ乳剤	1000	春ダイコン(1)・(2)
	4月3日	ライメイフロアブル	2000	春ダイコン(1)・(2)
	4月17日	アニキ乳剤	1000	春ダイコン(3)

4月17日	ライメイフロアブル	2000	春ダイコン(3)
5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ダイコン(1)～(5)
5月2日	アフーム乳剤	1000	春ダイコン(1)～(5)
5月2日	ランマンフロアブル	2000	春ダイコン(1)～(5)
5月8日	バシレックス水和剤	500	春ダイコン(1)～(5)
5月8日	粘着くん	100	春ダイコン(1)～(5)
5月22日	バシレックス水和剤	500	春ダイコン(2)～(5)
5月22日	粘着くん	100	春ダイコン(2)～(5)
6月5日	バシレックス水和剤	500	春ダイコン(2)～(5)
6月5日	サフオイル乳剤	300	春ダイコン(2)～(5)
9月24日	アフーム乳剤	1000	秋ダイコン(1)・(2)
9月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋ダイコン(1)・(2)
9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋ダイコン(1)・(2)
10月2日	アニキ乳剤	2000	秋ダイコン(1)～(5)
10月2日	サフオイル乳剤	300	秋ダイコン(1)～(5)
10月2日	ライメイフロアブル	2000	秋ダイコン(1)～(5)
10月16日	バシレックス水和剤	500	秋ダイコン(1)
10月16日	サフオイル乳剤	300	秋ダイコン(1)
10月16日	プレバソンフロアブル5	2000	秋ダイコン(2)～(6)
10月16日	ダントツ水溶剤	2000	秋ダイコン(2)～(6)
10月16日	ランマンフロアブル	2000	秋ダイコン(2)～(6)
10月30日	バシレックス水和剤	500	秋ダイコン(1)～(6)
10月30日	粘着くん	100	秋ダイコン(1)～(6)
11月27日	バシレックス水和剤	500	秋ダイコン(2)～(6)
11月27日	粘着くん	100	秋ダイコン(2)～(6)

全作共通	ダイアジノン粒剤5	6kg/10a	全面土壌混和
------	-----------	---------	--------

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
その他ダイコン	4月3日	アニキ乳剤	1000	春 その他ダイコン(1)～(3)
	4月3日	ライメイフロアブル	2000	春 その他ダイコン(1)～(3)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春 その他ダイコン(2)～(10)
	5月2日	アフーム乳剤	1000	春 その他ダイコン(2)～(10)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	春 その他ダイコン(2)～(10)
	5月8日	バシレックス水和剤	500	春 その他ダイコン(3)～(10)
	5月8日	粘着くん	100	春 その他ダイコン(3)～(10)
	5月22日	バシレックス水和剤	500	春 その他ダイコン(5)～(10)
	5月22日	粘着くん	100	春 その他ダイコン(5)～(10)
	9月24日	アフーム乳剤	1000	秋 その他ダイコン(1)～(8)
	9月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋 その他ダイコン(1)～(8)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋 その他ダイコン(1)～(8)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	秋 その他ダイコン(1)～(11)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	秋 その他ダイコン(1)～(11)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	秋 その他ダイコン(5)～(11)
	10月16日	バシレックス水和剤	500	秋 その他ダイコン(1)～(4)
	10月16日	サフオイル乳剤	300	秋 その他ダイコン(1)～(4)
	10月16日	プレバソンフロアブル5	2000	秋 その他ダイコン(5)～(11)
	10月16日	ダントツ水溶剤	2000	秋 その他ダイコン(5)～(11)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	秋 その他ダイコン(5)～(11)
	10月30日	バシレックス水和剤	500	秋 その他ダイコン(5)～(11)
	10月30日	粘着くん	100	秋 その他ダイコン(5)～(11)
	11月27日	バシレックス水和剤	500	秋 その他ダイコン(8)～(11)
	11月27日	粘着くん	100	秋 その他ダイコン(8)～(11)

全作共通	ダイアジノン粒剤5	6kg/10a	全面土壌混和
------	-----------	---------	--------

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ニンジン	4月24日	ランネート45DF	1000	春ニンジン(1)～(6)
	4月24日	ダコニール1000	1000	春ニンジン(1)～(6)
	6月5日	バシレックス水和剤	500	春ニンジン(2)～(6)
	6月5日	サフオイル乳剤	300	春ニンジン(2)～(6)
	10月9日	バシレックス水和剤	500	秋ニンジン(1)～(9)
	10月9日	粘着くん	100	秋ニンジン(1)～(9)
	10月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ニンジン(1)～(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
パレイシヨ	5月22日	ランネート45DF	1000	春パレイシヨ(1)～(6)
	5月22日	ランマンフロアブル	1000	春パレイシヨ(1)～(6)

全作共通	植え付け前	セイビアーフロアブル20	200	種いも瞬間浸漬
------	-------	--------------	-----	---------

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
セルリー	9月2日	アフーム乳剤	2000	セルリー(1)～(3)
	9月2日	サフオイル乳剤	300	セルリー(1)～(3)
	9月2日	ダコニール1000	1000	セルリー(1)～(3)
	9月10日	カスケード乳剤	4000	セルリー(1)～(3)
	9月10日	サフオイル乳剤	300	セルリー(1)～(3)
	10月2日	アフーム乳剤	2000	セルリー(1)～(3)
	10月2日	粘着くん	100	セルリー(1)～(3)
	10月9日	フェニックス顆粒水和剤	2000	セルリー(1)～(3)
	10月9日	ダントツ水溶剤	2000	セルリー(1)～(3)

11月20日	バシレックス水和剤	500	セルリー(1)～(3)
11月20日	サフオイル乳剤	300	セルリー(1)～(3)
11月24日	カスケード乳剤	4000	セルリー(1)～(3)
12月11日	フェニックス顆粒水和剤	2000	セルリー(1)～(3)
12月11日	粘着くん	100	セルリー(1)～(3)
12月28日	アフーム乳剤	2000	セルリー(2)・(3)
12月28日	ダントツ水溶剤	2000	セルリー(2)・(3)

全作共通 定植時 アクタラ粒剤5 2g/株 株元散布

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ゴボウ	6月5日	バシレックス水和剤	500	ゴボウ(1)～(3)
	6月5日	サフオイル乳剤	300	ゴボウ(1)～(3)
全作共通		ダイアジノン粒剤5	4kg/10a	全面土壌混和
全作共通 播種時		アドマイヤー 1粒剤	4kg/10a	全面土壌混和

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カラシナ	3月26日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カラシナ(1)
	4月3日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(1)・(2)
	4月3日	ライメイフロアブル	2000	カラシナ(1)・(2)
	4月10日	ウララDF	4000	カラシナ(1)
	4月10日	マッチ乳剤	2000	カラシナ(1)～(4)
	4月10日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(1)～(4)
	4月10日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カラシナ(2)～(4)
	4月17日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(1)～(4)
	4月17日	ライメイフロアブル	2000	カラシナ(1)～(4)
	5月2日	ブレバソンフロアブル	2000	カラシナ(2)～(5)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カラシナ(2)～(5)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(2)～(5)
	5月8日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(2)～(5)
	5月8日	ウララDF	4000	カラシナ(2)～(5)
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	カラシナ(2)～(5)
	5月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カラシナ(5)
	5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カラシナ(5)
	5月22日	アニキ乳剤	2000	カラシナ(5)
	5月22日	粘着くん	100	カラシナ(5)
	9月24日	アフーム乳剤	1000	カラシナ(6)
	9月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カラシナ(6)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(6)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	カラシナ(6)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	カラシナ(6)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	カラシナ(6)
	10月16日	マッチ乳剤	2000	カラシナ(6)～(8)
	10月16日	ウララDF	4000	カラシナ(6)～(8)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(6)～(8)
	10月30日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(6)～(8)
	10月30日	ライメイフロアブル	2000	カラシナ(6)～(8)
	11月27日	バシレックス水和剤	500	カラシナ(7)・(8)
	11月27日	粘着くん	100	カラシナ(7)・(8)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ワサビナ	3月26日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ワサビナ(1)
	4月3日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(1)・(2)
	4月3日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(1)・(2)
	4月10日	ウララDF	4000	ワサビナ(1)
	4月10日	マッチ乳剤	2000	ワサビナ(1)～(4)
	4月10日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(1)～(4)
	4月10日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ワサビナ(2)～(4)
	4月17日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(1)～(4)
	4月17日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(1)～(4)
	5月2日	ブレバソンフロアブル	2000	ワサビナ(2)～(5)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ワサビナ(2)～(5)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(2)～(5)
	5月8日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(2)～(5)
	5月8日	ウララDF	4000	ワサビナ(2)～(5)
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(2)～(5)
	5月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ワサビナ(5)
	5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ワサビナ(5)
	5月22日	アニキ乳剤	2000	ワサビナ(5)
	5月22日	粘着くん	100	ワサビナ(5)
	9月24日	アフーム乳剤	1000	ワサビナ(6)
	9月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ワサビナ(6)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(6)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	ワサビナ(6)・(7)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	ワサビナ(6)・(7)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(6)・(7)
	10月16日	マッチ乳剤	2000	ワサビナ(6)～(8)
	10月16日	ウララDF	4000	ワサビナ(6)～(8)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(6)～(8)
	10月30日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(7)・(8)
	10月30日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(7)・(8)

11月27日	バシレックス水和剤	500	ワサビナ(7)・(8)
11月27日	粘着くん	100	ワサビナ(7)・(8)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カツオナ	4月10日	マッチ乳剤	2000	カツオナ(1)
	4月10日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(1)
	4月10日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カツオナ(1)
	5月2日	ブレバソンフロアブル	2000	カツオナ(1)～(3)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カツオナ(1)～(3)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(1)～(3)
	5月8日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(1)～(3)
	5月8日	ウララDF	4000	カツオナ(1)～(3)
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	カツオナ(1)～(3)
	5月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カツオナ(2)・(3)
	5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カツオナ(2)・(3)
	5月22日	アニキ乳剤	2000	カツオナ(2)・(3)
	5月22日	粘着くん	100	カツオナ(2)・(3)
	9月24日	アフーム乳剤	1000	カツオナ(4)
	9月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カツオナ(4)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(4)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	カツオナ(4)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	カツオナ(4)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	カツオナ(4)
	10月16日	マッチ乳剤	2000	カツオナ(4)～(6)
	10月16日	ウララDF	4000	カツオナ(4)～(6)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(4)～(6)
	10月30日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(4)～(6)
	10月30日	ライメイフロアブル	2000	カツオナ(4)～(6)
	11月27日	バシレックス水和剤	500	カツオナ(5)・(6)
	11月27日	粘着くん	100	カツオナ(5)・(6)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
チンゲンサイ	1月23日	粘着くん	100	ハウスチンゲンサイ
	1月23日	バシレックス水和剤	500	ハウスチンゲンサイ
	3月12日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春チンゲンサイ(1)
	3月19日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(1)
	3月26日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春チンゲンサイ(1)
	4月3日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(1)・(2)
	4月3日	ライメイフロアブル	2000	春チンゲンサイ(1)・(2)
	4月10日	ウララDF	4000	春チンゲンサイ(1)
	4月10日	マッチ乳剤	2000	春チンゲンサイ(1)・(2)
	4月10日	ランマンフロアブル	2000	春チンゲンサイ(1)・(2)
	4月10日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春チンゲンサイ(2)
	4月17日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(2)
	4月17日	ライメイフロアブル	2000	春チンゲンサイ(2)
	5月2日	ブレバソンフロアブル	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
	5月8日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(3)・(4)
	5月8日	ウララDF	4000	春チンゲンサイ(3)・(4)
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
	5月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
	5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
	5月22日	アニキ乳剤	2000	春チンゲンサイ(4)・(5)
	5月22日	粘着くん	100	春チンゲンサイ(4)・(5)
	5月29日	アクセルフロアブル	1000	春チンゲンサイ(4)・(5)
	5月29日	粘着くん	100	春チンゲンサイ(4)・(5)
	6月4日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(5)
	6月4日	ウララDF	4000	春チンゲンサイ(5)
	8月24日	アフーム乳剤	2000	秋チンゲンサイ(1)
	8月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋チンゲンサイ(1)
	8月24日	ライメイフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(1)
	9月2日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋チンゲンサイ(1)
	9月4日	アニキ乳剤	1000	秋チンゲンサイ(1)
	9月4日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋チンゲンサイ(1)
	9月4日	ライメイフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(1)
	9月10日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋チンゲンサイ(1)～(3)
	9月24日	サフオイル乳剤	300	秋チンゲンサイ(2)
	9月24日	バシレックス水和剤	500	秋チンゲンサイ(2)
	9月24日	アフーム乳剤	1000	秋チンゲンサイ(3)・(4)
	9月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋チンゲンサイ(3)・(4)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(3)・(4)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	秋チンゲンサイ(3)・(4)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	秋チンゲンサイ(3)・(4)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(3)・(4)
	10月16日	マッチ乳剤	2000	秋チンゲンサイ(4)～(6)
	10月16日	ウララDF	4000	秋チンゲンサイ(4)～(6)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(4)～(6)
	10月30日	アニキ乳剤	1000	秋チンゲンサイ(5)・(6)
	10月30日	ライメイフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(5)・(6)

1月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	新ハウスチンゲンサイ
1月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	新ハウスチンゲンサイ
1月14日	ライメイフロアブル	2000	新ハウスチンゲンサイ
1月20日	アニキ乳剤	1000	新ハウスチンゲンサイ
1月20日	トランスフォームフロアブル	2000	新ハウスチンゲンサイ
1月20日	ランマンフロアブル	2000	新ハウスチンゲンサイ

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ハクサイ	9月10日	アフーム乳剤	1000	ハクサイ(1)～(5)
	9月24日	トレボン乳剤	1000	ハクサイ(1)～(5)
	9月24日	アミスターオブティ	1000	ハクサイ(1)・(2)
	9月24日	リドミルゴールドMZ	1000	ハクサイ(3)～(5)
	9月28日	アフーム乳剤	1000	ハクサイ(1)～(5)
	10月2日	アデオ乳剤	2000	ハクサイ(1)～(5)
	10月2日	ドーシヤスフロアブル	1000	ハクサイ(1)～(5)
	10月7日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ハクサイ(1)～(5)
	10月7日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ハクサイ(1)～(5)
	10月7日	レーバスフロアブル	2000	ハクサイ(1)～(5)
	10月15日	トレボン乳剤	1000	ハクサイ(1)～(5)
	10月15日	アミスター 20フロアブル	2000	ハクサイ(1)～(5)
	10月27日	アニキ乳剤	1000	ハクサイ(1)・(2)
	10月27日	トランスフォームフロアブル	2000	ハクサイ(1)・(2)
	10月27日	ランマンフロアブル	2000	ハクサイ(1)・(2)
	10月27日	ダントツ水溶剤	2000	ハクサイ(3)～(6)
	10月27日	ドーシヤスフロアブル	1000	ハクサイ(3)～(6)
	11月6日	トランスフォームフロアブル	2000	ハクサイ(6)
	11月6日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ハクサイ(6)
	11月6日	ダコニール1000	1000	ハクサイ(6)
	11月12日	マラソン乳剤	1000	ハクサイ(1)～(6)
	11月12日	ストロビーフロアブル	3000	ハクサイ(1)～(3)
	11月12日	アミスター 20フロアブル	2000	ハクサイ(4)～(6)
	11月25日	トレボン乳剤	1000	ハクサイ(3)～(6)
	11月25日	アミスター 20フロアブル	2000	ハクサイ(3)～(6)
	11月25日	バリダイ液剤5	500	ハクサイ(3)～(6)
	全作共通	オリゼメート粒剤	6kg/10a	全面土壌混和
	全作共通 定植直前	バレード20フロアブル	100	セルトレイ 灌注処理
	全作共通 定植時	オルトラ粒剤	2g/株	株元散布

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
シュンギク	9月28日	アフーム乳剤	2000	シュンギク
	10月16日	バシレックス水和剤	500	シュンギク
	10月16日	サフオイル乳剤	300	シュンギク
	10月30日	バシレックス水和剤	500	シュンギク
	10月30日	粘着くん	100	シュンギク
	11月20日	バシレックス水和剤	500	シュンギク
	11月20日	サフオイル乳剤	300	シュンギク
	12月11日	バシレックス水和剤	500	シュンギク
	12月11日	粘着くん	100	シュンギク
	12月28日	カスケード乳剤	4000	シュンギク
	12月28日	粘着くん	100	シュンギク

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
コールラビ	9月24日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)・(2)
	9月24日	サフオイル乳剤	300	コールラビ(1)・(2)
	10月2日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)～(4)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	コールラビ(1)～(4)
	10月9日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)～(4)
	10月9日	粘着くん	100	コールラビ(1)～(4)
	10月16日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)～(4)
	10月16日	サフオイル乳剤	300	コールラビ(1)～(4)
	10月30日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)～(4)
	10月30日	粘着くん	100	コールラビ(1)～(4)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
アスパラナ	9月24日	アフーム乳剤	1000	
	9月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	
	10月9日	フェニックス顆粒水和剤	2000	
	10月9日	ウララDF	4000	
	10月16日	バシレックス水和剤	500	
	10月16日	サフオイル乳剤	300	
	10月30日	バシレックス水和剤	500	
	10月30日	粘着くん	100	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
タカナ	10月2日	アニキ乳剤	2000	タカナ(1)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	タカナ(1)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	タカナ(1)
	10月16日	マッチ乳剤	2000	タカナ(1)～(3)
	10月16日	ウララDF	4000	タカナ(1)～(3)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	タカナ(1)～(3)
	10月30日	アニキ乳剤	1000	タカナ(1)～(3)
	10月30日	ライメイフロアブル	2000	タカナ(1)～(3)

11月27日	バシレックス水和剤	500	タカナ(2)・(3)
11月27日	粘着くん	100	タカナ(2)・(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ノザワナ	10月2日	アニキ乳剤	2000	ノザワナ(1)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	ノザワナ(1)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	ノザワナ(1)
	10月16日	マッチ乳剤	2000	ノザワナ(1)～(3)
	10月16日	ウララDF	4000	ノザワナ(1)～(3)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	ノザワナ(1)～(3)
	10月30日	アニキ乳剤	1000	ノザワナ(1)～(3)
	10月30日	ライメイフロアブル	2000	ノザワナ(1)～(3)
	11月27日	バシレックス水和剤	500	ノザワナ(2)・(3)
	11月27日	粘着くん	100	ノザワナ(2)・(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
シロナ	3月12日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	シロナ(1)
	3月19日	アニキ乳剤	1000	シロナ(1)・(2)
	3月26日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	シロナ(1)・(2)
	4月3日	アニキ乳剤	1000	シロナ(1)～(3)
	4月3日	ライメイフロアブル	2000	シロナ(1)～(3)
	4月10日	ウララDF	4000	シロナ(1)～(3)
	4月10日	マッチ乳剤	2000	シロナ(1)～(5)
	4月10日	ランマンフロアブル	2000	シロナ(1)～(5)
	4月10日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	シロナ(4)・(5)
	4月17日	アニキ乳剤	1000	シロナ(3)～(5)
	4月17日	ライメイフロアブル	2000	シロナ(3)～(5)
	5月2日	バシレックス水和剤	500	シロナ(4)
	5月2日	粘着くん	100	シロナ(4)
	5月2日	ブレバソンフロアブル	2000	シロナ(5)・(6)
	5月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	シロナ(5)・(6)
	5月2日	ランマンフロアブル	2000	シロナ(5)・(6)
	5月8日	アニキ乳剤	1000	シロナ(5)・(6)
	5月8日	ウララDF	4000	シロナ(5)・(6)
	5月8日	ライメイフロアブル	2000	シロナ(5)・(6)
	5月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	シロナ(6)
	5月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	シロナ(6)
	5月22日	アニキ乳剤	2000	シロナ(6)
	5月22日	粘着くん	100	シロナ(6)
	8月24日	アフーム乳剤	2000	シロナ(7)
	8月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	シロナ(7)
	8月24日	ライメイフロアブル	2000	シロナ(7)
	9月2日	フェニックス顆粒水和剤	2000	シロナ(7)・(8)
	9月4日	アニキ乳剤	1000	シロナ(7)・(8)
	9月4日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	シロナ(7)・(8)
	9月4日	ライメイフロアブル	2000	シロナ(7)・(8)
	9月10日	フェニックス顆粒水和剤	2000	シロナ(8)・(9)
	9月24日	サフオイル乳剤	300	シロナ(9)
	9月24日	バシレックス水和剤	500	シロナ(9)
	9月24日	アフーム乳剤	1000	シロナ(10)
	9月24日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	シロナ(10)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	シロナ(10)
	10月2日	アニキ乳剤	2000	シロナ(9)・(10)
	10月2日	サフオイル乳剤	300	シロナ(9)・(10)
	10月2日	ライメイフロアブル	2000	シロナ(9)・(10)
	10月16日	マッチ乳剤	2000	シロナ(10)～(12)
	10月16日	ウララDF	4000	シロナ(10)～(12)
	10月16日	ランマンフロアブル	2000	シロナ(10)～(12)
	10月30日	アニキ乳剤	1000	シロナ(11)～(13)
	10月30日	ライメイフロアブル	2000	シロナ(11)～(13)
	11月27日	バシレックス水和剤	500	シロナ(13)
	11月27日	粘着くん	100	シロナ(13)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ズッキーニ	5月22日	カスケード乳剤	2000	
	5月22日	アミスター 20フロアブル	2000	
	5月27日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
	5月27日	ブレバソンフロアブル5	1000	
	7月2日	カスケード乳剤	2000	
	7月2日	アミスター 20フロアブル	2000	
	7月8日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
	7月8日	ダコニール1000	1000	
	7月22日	カスケード乳剤	2000	
	7月22日	アミスター 20フロアブル	2000	
	8月7日	チェス顆粒水和剤	5000	
	8月7日	ダコニール1000	1000	
	8月24日	ブレバソンフロアブル5	1000	
	8月24日	ダコニール1000	1000	

定植時 アドマイヤー 1粒剤 2g/株 植穴土壌混和

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
イチゴ	1月22日	ジャストミート顆粒水和剤	2000	
	1月22日	カネマイトフロアブル	1000	

	2月26日	ストロビーフロアブル	3000		
	3月17日	マイトコーネフロアブル	1000		
	3月17日	シグナムWDG	2000		
	4月10日	スターマイトフロアブル	2000		
	4月10日	ストロビーフロアブル	3000		
	5月15日	ウララDF	2000		
	6月22日	モベントフロアブル	2000		
	6月22日	サフオイル	300		
	6月22日	アミスターフロアブル20	2000		
	7月8日	サンヨール	500		
	7月8日	サフオイル	300		
	7月17日	リドミルゴールドMZ	1000		イチゴ苗
	7月28日	ゲッター水和剤	1000		イチゴ苗
	8月5日	ベンレート水和剤	500(灌注)		イチゴ苗
	8月11日	アントラコール顆粒水和剤	500		イチゴ苗
	8月31日	リドミルゴールドMZ	1000		イチゴ苗
	9月4日	アミスターフロアブル20	2000		イチゴ苗
	9月10日	ランマンフロアブル	1000		イチゴ苗
	9月23日	モベントフロアブル	500(灌注)		イチゴ苗
	10月9日	セイビアフロアブル	1000		
	10月9日	ノーモルト乳剤	2000		
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備	考
ハウスメロン	3月18日	アドマイヤー粒剤	2g/株		
	5月12日	キノンドーフロアブル	1000		
	5月12日	アルバリン水溶剤	3000		
	5月22日	マラソン乳剤	1000		
	5月22日	アミスターオブティ	1000		
	6月2日	キノンドーフロアブル	1000		
	6月2日	ポリオキシシン	1000		
	6月15日	サンマイトフロアブル	1000		
	6月15日	アミスターフロアブル20	2000		
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備	考
スイカ	4月17日	アドマイヤー粒剤	2g/株		
	5月22日	マラソン乳剤	1000		
	5月22日	アミスターオブティ	1000		
	6月2日	キノンドーフロアブル	1000		
	6月2日	ポリオキシシン	1000		
	6月15日	カスケード乳剤	2000		
	6月15日	テーク水和剤	600		
	7月1日	トップジンM	1500		
	7月1日	粘着くん水和剤	100		
	7月8日	アミスターオブティ	1000		
	7月17日	シグナムWDG	1500		
	7月28日	マラソン乳剤	1000		
	7月28日	ストロビーフロアブル	3000		
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備	考
カボチャ	5月22日	マラソン乳剤	1000		
	5月22日	アミスターオブティ	1000		
	6月15日	カスケード乳剤	2000		
	6月15日	テーク水和剤	600		
	7月1日	トップジンM	1500		
	7月1日	粘着くん水和剤	100		
	7月8日	アミスターオブティ	1000		
	7月17日	シグナムWDG	1500		
	7月28日	マラソン乳剤	1000		
	7月28日	ストロビーフロアブル	3000		
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備	考
トマト・ミニトマト温室	3月4日	アドマイヤー粒剤	1g/株	春作	
	4月28日	コテツフロアブル	2000		
	6月15日	ウララDF	2000		
	6月15日	バレードフロアブル	2000		
	6月22日	クリアザールフロアブル	2000		
	6月22日	ゲッター水和剤	1500		
	9月1日	アフーム乳剤	2000	秋作	
	9月1日	Zボルドー	500		
	9月17日	トップジンM水和剤	1500		
	9月17日	チェス顆粒水和剤	5000		
	9月17日	アニキ乳剤	2000		
	9月23日	モベントフロアブル	2000		
	10月6日	ゲッター水和剤	1500		
	10月6日	ウララDF	2000		
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備	考
ピーマン	7月17日	アミスターオブティ	1000		
	7月17日	アタブロン乳剤	2000		
	8月5日	カンタスドライフロアブル	1300		
	8月5日	カスケード乳剤	2000		
	8月19日	モベントフロアブル	2000		
	8月19日	ランマンフロアブル	2000		

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ナス	4月30日	ダントツ水溶剤	2000	
	6月17日	アブロードエース	1000	
	6月17日	ロブラール水和剤	1000	
	7月17日	アミスターオブティ	1000	
	7月17日	アタブロン乳剤	2000	
	8月5日	カンタスドライフロアブル	1300	
	8月5日	カスケード乳剤	2000	
	8月19日	モベントフロアブル	2000	
	8月19日	ランマンフロアブル	2000	
	9月10日	ダニサラバフロアブル	1000	
	9月10日	アミスターオブティ	1000	
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ソラマメ	2月12日	アディオン乳剤	1000	
	5月7日	アミスターフロアブル	2000	
	5月7日	カスケード乳剤	4000	
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
タマネギ	1月22日	ドーシャスフロアブル	1000	
	2月13日	ランマンフロアブル	2000	
	2月28日	リドミルゴールドMZ	1000	
	2月28日	バリダシン液剤5	500	
	3月12日	ジャストミート顆粒水和剤	2000	
	4月3日	アミスターフロアブル	2000	
	4月3日	ランネート45DF	1000	
	5月8日	ジャストミート顆粒水和剤	2000	
	5月8日	ランネート45DF	1000	
	8月22日	バスアミド粉剤	2kg/1a	苗床
	11月27日	ベジセイバー	1000	
	12月28日	ガーゼットPZ水和剤	1000	

第3表 除草剤防除歴（2020年、令和2年1月～12月）

No	月 日	薬品名	使用量 (ml)	散布（作目と場所）	備考
1	3月3日	エイトアップ	360	ハウス1～5周辺	
2	3月3日	バスタ	30	西2 ニンニク畦間	
3	3月5日	バスタ	30	ハウス西2 ニラ畦間	
4	3月12日	エイトアップ	90	ハウス西1 内側周辺	
5	3月17日	ゴーゴーサン乳剤	300	西2 バレイショ	
6	3月18日	バスタミド粒剤	4kg	ハウス1 ネギ苗床	
7	3月23日	バスタ	90	ハウス5 西4圃場周辺	
8	3月27日	ゴーゴーサン乳剤	60	ハウス5 トウモロコシ畦間	
9	4月6日	バスタ	60	西2, 3, 6, 南2周辺	
10	4月6日	エイトアップ	360	ハウス周辺	
11	4月17日	ゴーゴーサン乳剤	200	西3 サトイモ	
12	5月7日	バスタ	240	西3 サトイモ畦間	
13	5月13日	バスタ	30	南2 エダマメ畦間	
14	5月13日	ゴーゴーサン乳剤	30	西5 トウモロコシ	
15	5月20日	エイトアップ	180	ハウス1周辺	
16	5月21日	バスタ	300	西4 サツマイモ畦間	
17	5月27日	ゴーゴーサン乳剤	300	西4, 6 サツマイモ畦間	
18	5月28日	バスタ	250	西4, 6 サツマイモ畦間	
19	6月2日	ゴーゴーサン乳剤	270	西4, 6 サツマイモ畦間	
20	6月2日	ゴーゴーサン乳剤	180	西4 サツマイモ畦間	
21	6月4日	バスタ	160	西4 サツマイモ畦間	
22	6月22日	バスタ	200	西4 サツマイモ畦間	
23	6月23日	ゴーゴーサン乳剤	210	西4 サツマイモ畦間	
24	6月29日	バスタ	90	南2畦間, 西3サトイモ周辺	
25	6月29日	エイトアップ	650	ハウス周辺	
26	6月30日	バスタ	60	ハウス3, 5内	
27	7月8日	バスタ	60	南2 エダマメ跡畦間	
28	7月17日	バスタ	60	南3 エダマメ畦間	
29	7月21日	バスタ	40	西6 サツマイモ畦間	
30	7月28日	ゴーゴーサン乳剤	90	ハウス3 ニラ全面散布	
31	7月31日	バスタ	40	西6 サツマイモ畦間	
32	8月5日	バスタ	90	西2 ブッキーニ畦間	
				南3 エダマメ畦間	
33	8月11日	ゴーゴーサン乳剤	300	西2 ネギ定植直後	
34	8月21日	ゴーゴーサン乳剤	40	ハウス1 トウモロコシ	
35	8月27日	ゴーゴーサン乳剤	40	ハウス1 トウモロコシ	
36	8月27日	バスタ	60	ハウス3 ニラ畦間	
				ハウス5 セルリー畦間	
37	9月4日	ゴーゴーサン乳剤	40	ハウス1 トウモロコシ	
38	9月4日	バスタ	60	西1 キャベツ畦間	
39	9月15日	バスタ	540	西1 キャベツ畦間	
				西5 ハクサイ畦間	
				南1 バレイショ 植付後萌芽直前	
				南2 レタス畦間	
40	9月16日	バスタ	40	南2 ホウレンソウ畦間	
41	9月16日	ゴーゴーサン乳剤	300	南1 バレイショ	
42	9月29日	バスタ	60	西5 畦間	
43	10月16日	ゴーゴーサン乳剤	40	西3 ニンニク植え付け直後	
44	10月16日	バスタ	60	ハウス5 セルリー畦間	
45	10月21日	バスタ	40	南2 ホウレンソウ畦間	
				西3 ニンジン畦間	

第4表 販売実績 (2020年度, 令和2年4月～3年3月)

作 目	品 種	面積 (a)	収量 (kg)	売払金額 (円)
イチゴ	紅ほっぺ・ゆめのか	4.0	868.0	1,683,278
イチゴ	冷凍	—	91.0	159,080
インゲンマメ	つるなしモロッコ	0.5	23.0	27,260
エダマメ	サッポロミドリ 他	11.1	2116.0	565,914
エンドウ	ツタンカーメン	0.3	39.0	68,320
オクラ	グリーンソード	1.5	269.0	146,260
カブ	聖護院大蕪	1.5	345.0	57,362
カボチャ	エビス・隼人・利休	4.5	310.0	43,621
カラシナ	うまから菜	0.4	96.0	43,593
カリフラワー	ホワイトキャンディ 他	1.6	406.0	121,277
カンショ	ベニアズマ	22.8	2088.0	313,419
カンラン	彩峰・初秋 他	8.2	1140.0	161,292
キュウリ	Vシャイン	0.5	463.0	142,584
キュウリ (温室)	Vシャイン	1.0	793.0	283,995
キンウリ	金俵	1.6	147.0	42,813
クウシンサイ		1.0	157.0	78,047
コカブ	耐病ひかり	0.6	143.0	50,053
コマツナ (露地, ハウス)	夏楽天・たいこう菜	2.3	563.0	245,972
水耕栽培	サラダ野菜ミックス	0.9	355.0	229,949
ササゲ	清流	1.0	70.0	33,396
サツマイモ (芋ほり)			2010本	502,500
サトイモ	エグイモ・石川早生 他	9.1	940.0	324,959
サラダ菜	サラダ菜	1.2	43.0	19,307
シイタケ			11.0	11,410
シソ			2.0	16,910
シュンギク	大葉	3.0	452.0	241,800
シロウリ			47.0	9,320
シロナ	はまみなど	0.5	315.0	154,850
スイートコーン	カクテル 他	9.7	482本	72,340
スイートコーン	カクテル 他		175Kg	117,960
スイカ	夏武輝・秀山	4.2	1,209	226,693
ズッキーニ	モスグリーンV	0.5	244.0	82,300
セルリー	トップセラー	3.0	226.0	59,391
その他野菜	ルッコラ・オカヒジキ	0.6	690.0	386,709
ソラマメ	打越一寸	3.0	216.0	127,140
ターサイ	ターサイ	0.6	28.0	17,365
ダイコン	つや風・耐病総太り 他	6.0	1439.0	234,509
タカナ	三池大葉	0.5	38.0	9,986
タマネギ (白)	ソニック・ターボ 他	14.5	3854.0	685,119
タマネギ (赤)	狸々赤		384.0	82,081
タマネギ (苗)	ターボ	0.5	6270本	43,890
チンゲンサイ (ハウス)	青武	0.4	75.0	33,036
チンゲンサイ (露地)	青武・夏帝	2.4	407.0	121,860
ツルムラサキ	ツルムラサキ	0.5	188.0	93,453
トウガン	長とうがん	1.4	655.0	64,725
トマト	桃太郎ファイト他	8.0	2723.0	1,227,797
ナス	長者・千両・くろわし	1.5	1890.0	577,795
ナバナ	摘菜花	1.2	112.0	89,519
ニラ	大葉・グリーンベルト	3.0	433.0	229,060
ニンジン	向陽2号 他	5.0	1177.0	332,076
ニンニク	嘉定	3.4	38.0	44,210
ネギ	九条	17.0	1169.0	358,717
ネギ	赤ひげ	1.6	544.0	131,588
ハクサイ	黄ごころ・晴黄 他	2.9	1220.0	156,170
ハダイコン	葉太郎	0.6	21.0	9,285
バレイショ	男爵・メークイン・アンデス・デジマ	11.9	1592.0	368,544
ピーマン・とうがらし類	京鈴・伏見甘長 他	1.5	873.0	403,938
ブロッコリー	ハイツ 他	4.0	310.0	139,890
ホウレンソウ (ハウス)	ミラージュ・ドンキー	2.0	197.0	135,219
ホウレンソウ (露地)	ドンキー 他	6.6	736.0	454,416
ポップコーン	ポップコーン	0.6	27.0	54,240
マビキナ	人参・大根・かぶ	—	61.0	31,200
ミズナ	京みぞれ 他	2.3	501.0	173,120
メロン (ハウス)	ラブコール・パパイヤ	2.5	293.0	163,068
モロヘイヤ	モロヘイヤ	0.5	162.0	83,295
ラディッシュ	コメット	0.6	49.0	49,567
レタス	シスコ	3.8	388.0	153,499
レタス	レッドウェーブ 他	2.9	139.0	57,020
落花生	おおまさり	3.6	85.0	128,875
花木苗	ベチュニア・パンジー 他	4.0	5399個	511,080
ホワイトコーン	ビュアホワイト・白いおおもの	6.0	1733本	264,150
キク (露地, 電照)	美林 他	3.0	3036.0	145,550
合計		258.2 (a)	36685.0	14,709,986

(2) 水田部門

令和2年度は全圃場を稚苗移植栽培とした。移植時期に合わせ5月中旬から2回に分けて播種を行い、前年試験的に導入した浮き楽栽培法で育苗し生育は順調であった。また、岡山、八浜農場の田植え作業は例年通り1週間程度で完了し、その後の生育も順調であった。今年は全国的にウンカによる被害が多発し、本農場でも岡山2号水田に9月上旬から坪枯れがみられ、薬剤による局所的防除を実施したがその被害は大きかった。

水稻の作柄、作況指数は全国では512kg/10a [99]、

岡山県南部では501kg/10a [95] であった。

岡山水田の栽培品種はヒノヒカリ用いた。1号、2号水田は田植え機を用いて稚苗を移植した。3号水田は学生実習で手植えにて移植した。3号北側水田は修士・卒業論文作成のため試験が行われ、多くの研究成果が報告された。八浜水田の栽培品種はヒノヒカリ、あきまさり、アケボノを用いた。

両農場の水稻収量はアケボノ464/10a、ヒノヒカリ486.7kg/10a、あきまさり455kg/10a、平均468kg/10aとなった。(出江嘉朗)

第1表 栽培面積

作目	栽培様式	品種	栽培圃場及び面積 (a)	合計 (a)
岡山水田				
水稻	移植	ヒノヒカリ	1号 (40)	40
	移植	ヒノヒカリ	2号 (64)	64
	移植	ヒノヒカリ	3号 (10)	10
	試験研究用		3'号 (10, 研究室・未収穫)	
八浜水田				
水稻	移植	ヒノヒカリ	1-2号 (70)	70
	移植	アケボノ	1-1号 (100)	100
	移植	あきまさり	1-1' (111), 2号 (158), 6号 (54) 4号 (81), 5号 (64), 5'号 (70)	654

第2表 栽培の概要

作目	栽培様式	品種	播種・移植期	播種量 kg/10a	施肥量 (kg/10a)				収穫期
					種類	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	
岡山水田									
水稻	移植	ヒノヒカリ	5/20・6/13	1.3	歩コート	10~11	7	7	10/16 ~ 10/18
八浜水田									
水稻	移植	ヒノヒカリ	5/20・6/20	1.3	歩コート	10~11	7	7	10/18
	移植	アケボノ	5/27・6/20 ~	1.3	歩コート	10~11	7	7	11/14
	直播	あきまさり	5/27・6/20 ~	1.3	歩コート	10~11	7	7	10/24 ~ 11/13

第3表 水稻防除作業内容

	薬品名	圃場名(号田)	使用量(/10a)	月/日
八浜水田				
除草剤	アピログロウ粒剤	1, 2, 3, 4, 5, 6	1kg	6/22 ~ 6/27
殺虫・殺菌剤	アドマイヤー顆粒	5'	24g	5/13
	ブラシンフロアブル	1, 2, 3, 4, 5, 5', 6	100cc	8/29
	アブロードロムダンモンカットエア-	1, 2, 3, 4, 5', 6	120cc	8/29
	アルバリン	1, 2, 3, 4, 5, 5', 6	25g	8/29
岡山水田				
除草剤	アピログロウ粒剤	1, 2, 3	1kg	6/13, 6/27
殺虫・殺菌剤	アルバリン	1, 2	25g	9/4, 9/14

(3) 果樹部門

2020年の生産概要を第1表に、作目ごとの薬剤防除履歴および植物成長調節物質使用履歴を、第2表から第12表に示した。

新型コロナウイルス緊急事態宣言発令のため4月下旬から5月末まで交代で職員の自宅待機措置が取られた。この期間は果樹栽培にとっては繁忙期にあたるが、通常の年の6割の人数での管理を強いられた。出勤した職員の超過勤務での対応にも限界があったので、優先度の高い作業に重点を置き、その他の作業は永年作物として次年度以降に悪影響が及ばない範囲に留めざるを得なかった。

生産面では例年に及ばない一年であったが、販売が好調であったため、結果的に果樹部門の総収入は1300万円を超え、過去最高となった。

1) モモ

生産量は5300kg（前年比7%減）、収入金額は345万円（前年比5%減）であった。

定植6年目で盛果期に入った樹が含まれる‘日川白鳳’と‘ゴールデンピーチ’では生産量が増えたが、老木の多い主力品種の‘清水白桃’では樹の衰弱が進み、前年の2/3の生産量であった。

‘西王母’は樹の拡大が進んだが、人工授粉の労力が不足したため、着果数は前年の約半分に留まった。‘白鳳’は摘果程度を強くしたため、進物箱用大玉果実の割合が増えた。各品種とも樹齢の経過した樹では収穫直前の果実の重みによる大枝の折損が多く発生した。

香港への輸出は、取次業者の事業撤退によりやむなく中断することとなった。

2) ブドウ

作業の遅れで摘粒が間に合わず、例年よりも摘房を多く行って房数を少なくしたが、生産量は前年並

みの7500kgであった（前年比3%増）。

今年は進物・発送箱用の果実の売れ行きが好調で、550箱を販売した（前年比150箱増）。中でも、非破壊糖度計で糖度を測定して基準糖度に達したものを収穫した‘シャインマスカット’が特に好評であった。‘シャインマスカット’だけで260万円以上を売り上げたこともあり、ブドウ全体での収入金額は前年の2割増の790万円に達した。

前年導入したコンテナ冷蔵庫を利用した果実の氷温貯蔵の取り組みは、規模を拡大して9月上旬から行った。ほとんどの品種で氷温貯蔵を試みたが、1か月以上の長期貯蔵を行うと、多かれ少なかれ各品種・時期とも、穂軸・穂柄の黒変、果実の張りや香りの消失が問題となった。実用に耐える貯蔵法に関しては、今後さらなる知見を積み上げていきたい。

新規導入品種として、3月に‘マスカットジパング’1本を1号園ハウスに定植した。

3) その他の果樹

モモ・ブドウに注力したため、それ以外の果樹に関しては最小限の管理に限られる場面が多かった。

カキ‘平核無’では前年よりも着花数の制限を緩和したため前年の1.7倍以上の生産量であったが、ビワとスモモでは収穫さえ十分にできず生産量は前年より大幅に減少した。

定植後20年以上経過しているキウイフルーツ‘ヘイワード’では数年前から樹の衰弱が進んでいたが、残る6本中2本が枯死した。

一昨年著しい凍害を受けたカンキツ類では、レモンは樹勢の回復が進み前年の3倍以上の生産量となったが、ウンシュウミカンには枯死する株もあり、樹勢の回復にはまだ時間がかかるものと考えられた。

（近藤毅典・酒井富美子・山本昭）

第1表 2020年果樹部門生産概要

種類	品種	面積 (a)	販売数量 (kg)	収入金額 (円)
モモ	清水白桃	5.8	842	835,451
	あかつき	1.9	934	558,814
	紅清水	3.4	425	254,931
	白鳳	3.7	419	250,589
	日川白鳳	1.5	479	204,357
	川中島白桃	2.0	180	106,008
	恵白	1.1	258	275,706
	西王母	1.1	158	162,290
	ゴールドデンピーチ	2.2	635	409,283
	その他品種	6.7	483	275,081
	加工用モモ (全品種合計)		444	111,003
ブドウ	藤稔	5.3	1,129	1,283,453
	ピオーネ	4.6	866	691,349
	安芸クイーン	1.2	232	275,466
	巨峰	2.8	399	290,589
	翠峰	1.4	259	227,305
	オーロラブラック	1.5	321	317,273
	シャインマスカット	2.9	1,537	2,630,137
	瀬戸ジャイアンツ	2.2	643	745,548
	紫苑	1.4	383	364,719
	マスカットベリー A	2.4	590	287,485
	ヒロハンプルグ	1.4	373	198,637
	デラウェア	1.4	205	147,791
	アーリースチューベン	0.7	167	83,563
	キャンベルアーリー	0.3	44	26,832
	マスカット・オブ・アレキサンドリア	3.0	253	304,774
	グローコールマン	0.4	118	60,432
カキ	平核無	4.5	1,310	271,153
	西条	2.8	411	122,449
	富有	4.5	310	74,227
	松本早生富有	2.7	311	89,301
	その他品種	1.9	45	9,896
リンゴ	つがる	1.3	323	154,215
	ふじ	1.3	442	129,336
	その他品種	0.6	67	42,133
キウイフルーツ		7.9	1,602	492,047
ウンシュウミカン		2.6	221	55,198
レモン		1.1	216	88,386
ウメ		5.4	215	96,240
ビワ		4.3	47	22,650
スモモ		1.4	136	71,988
ブルーベリー		0.8	17	32,650
その他果樹				47,884
			合計	13,178,619円

第2表 モモの薬剤防除履歴（2020年）

月/日	薬 品 名	倍率等	備 考
3/9	石灰硫黄合剤	20	
3/18	コサイド3000	1000	
4/3	ベルコート水和剤	2000	
4/9	コンフューザーMM	240本/26.1a	
〃	スカシバコンL	150本/26.1a	
4/15, 16	オンリーワンフロアブル	2000	
〃	アディオン乳剤	2000	
〃	ヒトマイシン液剤S	250	
4/23, 27	アグレプト液剤	1000	
〃	マイトコーネフロアブル	1000	一部のみ
5/7, 8	ストロビードライフロアブル	2000	
〃	バリダシン液剤5	500	
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
5/13	ストロビードライフロアブル	2000	袋掛け対象樹のみ
5/13, 27, 6/8, 15, 22, 23	マイコシールド水和剤	1500	袋掛け対象樹のみ
〃	フェニックスフロアブル	4000	袋掛け対象樹のみ
5/21	フルーツセイバー	2000	
〃	スターナ水和剤	1000	
〃	ウラドドライフロアブル	2000	
〃	パロックフロアブル	2000	一部のみ
5/27, 6/8, 15, 22, 23	トレノックスフロアブル	500	袋掛け対象樹のみ
6/1, 2, 3	ジマンダイセン水和剤	600	
〃	ノーモルト乳剤	2000	
〃	バリダシン液剤5	500	
6/21	ベルコート水和剤	1000	一部のみ
6/21, 24	スターナ水和剤	1000	
〃	モスピラン顆粒水溶剤	2000	
6/24	スターマイトフロアブル	2000	一部のみ
6/24, 26, 29	デランフロアブル	600	一部のみ
6/26	ダーズバンDF	3000	袋掛け対象樹のみ
6/29	バリダシン液剤5	500	袋掛け対象樹のみ
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	袋掛け対象樹のみ
7/30, 31, 8/1	オンリーワンフロアブル	2000	一部のみ
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	一部のみ
〃	フェニックスフロアブル	4000	一部のみ
7/31, 8/1	スターナ水和剤	1000	一部のみ
〃	ダニゲッターフロアブル	2000	一部のみ
8/7	ダイアジノン水和剤34	1000	一部のみ
〃	ダニサラバフロアブル	1000	一部のみ
8/27	アーデントフロアブル	2000	一部のみ
9/29	icボルドー 412	50	
10/15	icボルドー 412	50	
12/2	マシン油乳剤95	20	

第3表 ブドウ（雨よけハウス）の薬剤防除履歴（2020年）

月/日	薬 品 名	倍 率	備 考
3/25	石灰硫黄合剤	7	
〃	ベフラン液剤25	250	
4/28	アプロードフロアブル	1000	
〃	サンマイト水和剤	1500	
5/12	スプラサイド水和剤	1500	
6/9, 10	ジマンダイセン水和剤	600	
〃	フルーツセイバー	1500	
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
6/25, 26, 7/2	オンリーワンフロアブル	2000	
〃	スプラサイド水和剤	1500	
〃	パロックフロアブル	2000	
8/6	オンリーワンフロアブル	2000	一部のみ
〃	ダニコングフロアブル	2000	一部のみ
11/13, 17, 12/1	スミチオン水和剤40	800	

第4表 ブドウ（ガラス室、ビニールハウス）の薬剤防除履歴（2020年）

月/日	薬 品 名	倍 率
3/19	オマイト水和剤	1000
4/28	インダーフロアブル	8000
〃	アプロードフロアブル	1000
5/13	ポリベリン水和剤	1000
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000
6/9	オンリーワンフロアブル	2000
〃	アドマイヤー顆粒水和剤	5000
〃	コテツフロアブル	2000
7月2日	フルーツセイバー	1500
〃	ディアナWDG	10000
〃	ダニコングフロアブル	2000
11/30, 12/1, 18	スミチオン水和剤40	800

第5表 ブドウの植物成長調節剤使用履歴（2020年）

月/日	品 種 名	薬品名・濃度
5/1, 4	デラウェア	ジベレリン100ppm+フルメット4ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/1	シャインマスカット（鉄骨ハウス）	ストレプトマイシン200ppm
5/15	シャインマスカット（3号園）	ストレプトマイシン200ppm
〃	シャインマスカット（鉄骨ハウス）	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm
5/19	紫苑	ストレプトマイシン200ppm
5/22	オーロラブラック（南ガラス室）	ジベレリン16.6ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/23	瀬戸ジャイアンツ（鉄骨ハウス）	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm+ストレプトマイシン200ppm
〃	シャインマスカット（鉄骨ハウス）	ジベレリン25ppm
5/25	巨峰	ジベレリン16.7ppm+フルメット0.5ppm+ストレプトマイシン200ppm
〃	ピオーネ	ジベレリン25ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/26	安芸クイーン	ジベレリン12.5ppm+フルメット0.2ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/27	シャインマスカット（3号園）	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm
5/28	デラウェア	ジベレリン100ppm+硫酸マンガン0.5%
5/29	藤稔	ジベレリン16.7ppm+フルメット1ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/31	翠峰	ジベレリン16.7ppm+フルメット0.5ppm+ストレプトマイシン200ppm
6/1	瀬戸ジャイアンツ（鉄骨ハウス）	ジベレリン25ppm
〃	オーロラブラック（南ガラス室）	ジベレリン25ppm
〃	アーリースチューベン	ジベレリン50ppm+フルメット5ppm
6/2	瀬戸ジャイアンツ（3号園）	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm+ストレプトマイシン200ppm
6/3	紫苑	ジベレリン16.7ppm
6/4	ピオーネ（加工以外）	ジベレリン25ppm
6/4, 5	巨峰	ジベレリン25ppm
6/5	ピオーネ（加工）	ジベレリン25ppm+フルメット2.5ppm
〃	安芸クイーン	ジベレリン12.5ppm
6/8	シャインマスカット（3号園）	ジベレリン25ppm
〃	ヒロハンプルグ	ジベレリン100ppm+フルメット5ppm
6/9	藤稔	ジベレリン25ppm
6/12	瀬戸ジャイアンツ（3号園）	ジベレリン25ppm
〃	翠峰	ジベレリン25ppm
〃	紫苑	ジベレリン12.5ppm+フルメット5ppm
6/20	マスカットベリー A	ジベレリン50ppm+フルメット5ppm

第6表 カキの薬剤防除履歴（2020年）

月/日	薬 品 名	倍 率
3/13	石灰硫黄合剤	7
4/28	ベルクート水和剤	1500
〃	オルトラン水和剤	1500
6/3	スコア顆粒水和剤	3000
〃	アーデントフロアブル	2000
6/20	ベルクート水和剤	1500
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000
8/5	ストロビードライフフロアブル	3000
〃	フェニックス顆粒水和剤	4000
〃	ダントツ水溶剤	4000
12/7	マシン油乳剤95	20

第7表 リンゴの薬剤防除履歴（2020年）

月/日	薬 品 名	倍率等	備 考
3/9	石灰硫黄合剤	7	
4/21	スミチオン乳剤	1000	
6/25	ベルコートフロアブル	1000	
〃	オリオン水和剤	1000	
〃	バロックフロアブル	2000	
7/6	ストッポール液剤	1000	一部のみ
12/22	マシン油乳剤95	20	

第8表 キウイフルーツの薬剤防除および植物成長調節剤使用履歴（2020年）

月/日	薬 品 名	倍率等
3/9	石灰硫黄合剤	7

第9表 カンキツ類の薬剤防除履歴（2020年）

月/日	薬 品 名	倍 率	備 考
5/7	コルト顆粒水和剤	2000	
〃	バロックフロアブル	2000	

第10表 ウメの薬剤防除履歴（2020年）

月/日	薬 品 名	倍 率
4/3	ベルコート水和剤	2000
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000
4/28	スコア顆粒水和剤	2000
〃	モスピラン顆粒水溶剤	2000
12/11	マシン油乳剤95	20

第11表 スモモの薬剤防除履歴（2020年）

月/日	薬 品 名	倍 率	備 考
3/9	石灰硫黄合剤	20	
4/3	ベルコート水和剤	2000	
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
4/28	スコア顆粒水和剤	2000	
〃	モスピラン顆粒水溶剤	2000	
7/2	フルーツセイバー	1500	一部のみ
〃	ディアナWDG	10000	一部のみ
〃	ダニコングフロアブル	2000	一部のみ
12/2	マシン油乳剤95	20	

第12表 ブルーベリーの薬剤防除履歴（2020年）

月/日	薬 品 名	倍 率
7/30	フェニックスフロアブル	4000

(4) 畜産部門

令和2年の飼育牛移動状況を第1表に示す。子牛生産頭数は、雌が17頭、雄が14頭の計31頭であった。本年の販売総数は32頭で、うち子牛29頭、肥育牛3頭であった。

繁殖成績を第2表に示す。本年は、人工授精で35頭を受胎させることができたが、受精卵移植は未実施であった。今後も、牛の観察と飼養管理に気を配りながら、1頭でも多くの牛を受胎できるように努めたい。

子牛の販売成績と枝肉販売成績を第3、4表に示した。子牛出荷頭数は、去勢13頭、雌16頭の合計29頭であった。出荷日齢は、前年と比較して、去勢で12日、雌で6日長くなった。出荷体重は、前年と比較して、去勢は、12kg、雌は、8.6kg増加した。価格は、前年より去勢は9.4千円安値で、雌6.9万円安値であった。本年の子牛の発育は、昨年と比較して、去勢、雌とも変りなかった。現在子牛市場で実施されている「岡山和牛推奨子牛」の表示販売では、当牧場の雌牛3頭が「おかやま四ツ星子牛」として販売された。今後も、「おかやま四ツ星子牛」として販売できるように、さらに飼養管理技術の向上に努めたい。

また、本年もコクシジウム症の発生はなかった。分娩前の「下痢5種混ワクチン」の接種を今後も継続し、下痢の発生を抑え、下痢が発生した場合にも早期発件・早期治療に努めたい。

令和2年における飼料作物の生産状況を第5表に示した。採草地での飼料作物の青草換算収量は417,880kgであり、10a当たりの平均収量は8,425kgであった。採草地と放牧草地の収量を合わせた総収量は583,880kgとなった。利用形態別による収量割合は、青刈り0%、乾草3.7%、サイレージ67.8%、放牧28.4%であった。

本年は、青刈りによる収穫は実施しなかった。乾草調製用の材料草として、A号草地とK1号草地からイタリアンライグラスを収穫した。本年のイタリア

ンライグラスの乾草の収穫物の品質は良好であった。スーダングラスの乾草は、天候に恵まれず収穫ができなかったものの、サイレージとして収穫した。

4年前から、ロール・ベラーの導入により、サイレージ調整の作業が容易になり、短い期間で、収穫が可能になった。イタリアンライグラスは、好天の日が続けば半分をロール・サイレージに、残りを乾草するなど作業の幅が広がった。ロール・サイレージの導入当初は、圃場でラップ作業をしていたが、圃場の堅い草によってラップに穴があく事例が発生したため、牛舎前の広場にロールをすべて回収した後ラップすることに変更し、ロールに穴が開くことは激減したが、ロールを回収する作業に時間を要するので、量が多い時には、岡山農場からの応援により作業を行った。

本年は、春作として、A号、D号、E号、K2号、およびK3号草地にイタリアンライグラスを、夏作としてA号、D号、E号、K1号、K2号、およびK3号草地にスーダングラスを播種し、収穫した。全部の草地で、春作・夏作の収穫ができ、ロール・サイレージが569個と昨年より、66個多かった。

本年も、イノシシ対策として牧場の外周に設置した防護用の金網の補修・点検を行ったが、イノシシの侵入があり、金網の下を掘られたり、金網を曲げられたりした。今後も、点検・補修を徹底し、駆除班の協力を得ながら、イノシシ対策を進めてゆきたい。

本年は、ワルナスビの発生は、見られなかった。今後も、薬剤処理技術を粗飼料生産システムに組み入れて、少しでも多くの収穫が得られるようにしたい。

放牧草地では、今年もオナモミ、イグサ、セイタカアワダチソウ、イチビなどの雑草がみられ、除草作業と除草剤散布を行った。今後も、継続して除草作業を行う予定である。

第1表 令和2年飼育移動状況

			雌				雄			合 計
			子牛	育成牛	繁殖牛	肥育牛	子牛	育成牛	肥育牛	
令和2年1月1日現在			13	2	37	2	10	0	0	64
期間移動	増	生産	10	－	－	－	8	－	－	18
		振替	－	1	2	0	－	1	－	4
	減	振替	1	2	－	－	1	－	－	4
		へい死	－	－	－	－	－	－	－	－
		売却	7	－	－	－	4	－	－	11
令和2年6月30日現在			15	1	39	2	13	1	0	71
期間移動	増	生産	7	－	－	－	6	－	－	13
		振替	－	1	1	2	－	－	1	5
	減	振替	1	1	2	－	－	1	－	5
		へい死	－	－	1	－	－	－	－	1
		売却	9	－	-	2	10	－	－	21
令和2年12月31日現在			12	1	37	2	9	0	1	62

第2表 令和2年人工授精・受精卵移植成績（2.1.1～2.12.31）

	実施 頭数	受胎 頭数	受胎率 (%)	受精回数							
				1		2		3		4回以上	
				受胎	不受胎	受胎	不受胎	受胎	不受胎	受胎	不受胎
人工授精	37	35	94.6	23	1	9	1	3	0	0	0
受精卵移植	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—

第3表 令和2年子牛販売成績

販 売 年 月 日	耳 標 番 号	生年月日	性 別	生 後 日 齢 (日)	体 重 (kg)	日 齢 体 重 (kg/日)	落 札 価 格 (千円)	kg当り 単 価 (円)	母 牛 番 号	父 牛 名 号
R2.1.17	P393	H31.4.1	雌	291	281	0.966	597	2,125	Y234	忠勝晴
	P394	H31.4.7	去	285	292	1.025	665	2,177	Y223	藤沢茂
	P363	R1.5.4	雌	258	287	1.112	614	2,139	Y251	光彦
R2.3.6	P397	R1.6.28	雌	252	270	1.071	535	1,981	Y248	茂晴花
	P398	R1.6.29	去	251	287	1.143	542	1,889	Y274	忠勝晴
	P400	R1.7.1	去	249	277	1.112	518	1,870	Y230	光彦
	P401	R1.7.2	雌	248	290	1.169	558	1,917	Y266	秋忠平
R2.4.17	P403	R1.7.21	雌	271	281	1.037	484	1,722	Y244	茂晴花
	P405	R1.8.7	雌	254	273	1.075	416	1,524	Y268	百合勝安
R2.6.5	P407	R1.9.13	去	266	316	1.188	538	1,703	Y267	百合勝安
	P408	R1.9.15	雌	264	267	1.011	442	1,655	Y217	百合勝安
R2.7.10	P406	R1.9.11	雌	303	258	0.851	449	1,740	Y254	藤沢茂
	P409	R1.10.4	去	280	290	1.036	576	1,986	Y262	愛之国
	P410	R1.11.12	去	241	271	1.124	513	1,893	Y259	光彦
	P412	R1.11.26	去	227	265	1.167	520	1,962	Y272	百合勝安
R2.8.21	P411	R1.11.22	雌	272	254	0.934	500	1,969	Y269	新潟光81
	P413	R1.12.05	雌	260	275	1.058	592	2,153	Y271	百合勝安
	P414	R1.12.08	雌	257	237	0.922	428	1,806	Y257	忠勝晴
	P415	R1.12.20	去	245	300	1.224	632	2,107	Y247	新潟光81
R2.10.2	P416	R2.1.8	雌	268	296	1.104	569	1,922	Y250	勝茂久
	P417	R2.1.20	雌	256	257	1.004	496	1,930	Y258	忠勝晴
	P418	R2.1.25	去	251	280	1.116	610	2,179	Y253	忠勝晴
R2.11.13	P420	R2.2.7	雌	280	279	0.996	526	1,885	Y275	美恵茂
	P421	R2.2.9	去	278	307	1.104	663	2,160	Y243	福増
	P422	R2.2.9	雌	278	300	1.079	558	1,860	Y255	勝茂久
	P423	R2.2.12	去	275	316	1.149	675	2,136	Y256	茂晴花
	P424	R2.2.19	去	268	305	1.138	679	2,226	Y270	福増
R2.12.18	P419	R2.2.5	雌	317	256	0.808	522	2,039	Y260	忠勝晴
	P425	R2.2.27	去	295	299	1.014	711	2,378	Y236	美恵茂
	平均	全 頭	29	266	281	1.060	556	1,970		
		去 勢	13	262	292	1.119	603	2,059		
		雌	16	270	272	1.012	518	1,898		

第4表 令和2年枝肉販売成績

と 殺 年 月 日	耳 標 番 号	性 別	水引枝肉 重 量 (kg)	枝肉 規 格	枝 肉 単 価 (円/kg)	売上 金 額 (千円)
R2.7.27	Y223	雌	329.5	C-1	800	263,410
R2.7.27	Y245	雌	425.8	C-1	800	340,700
R2.7.27	P404	雄	254.4	C-1	800	203,570

第5表 令和2年 津高牧場飼料作物生産量

草地	面積 (a)	作物	利用形態別収量(kg)			放牧 延頭数	生草換算 収量(kg)	草地当り収量(kg)	
			乾草	サイレージ	放牧			生草合計 収量	10a当り 平均収量
A	100	イタリアンライグラス	1,750	5,400			24,950	98,450	9,845
		スーダングラス		24,500			73,500		
D 2	130	イタリアンライグラス		6,208			18,624	118,140	9,088
		スーダングラス		33,172			99,516		
E	76	イタリアンライグラス		5,276			15,828	51,531	6,780
		スーダングラス		11,901			35,703		
K 1	90	イタリアンライグラス	2,620	3,238			22,814	65,969	7,330
		スーダングラス		14,385			43,155		
K 2	60	イタリアンライグラス		1,898			5,694	46,260	7,710
		スーダングラス		13,522			40,566		
K 3	40	イタリアンライグラス		1,380			4,140	37,530	9,383
		スーダングラス		11,130			33,390		
計	496		4,370	132,010			417,880	417,880	8,425
B	65	混播牧草			19,600	490	19,600	19,600	3,015
C	120	混播牧草			29,280	732	29,280	29,280	2,440
D 1	20	混播牧草			3,240	81	3,240	3,240	1,620
F	104	混播牧草			27,880	697	27,880	27,880	2,681
G	112	混播牧草			34,920	873	34,920	34,920	3,118
H	47	混播牧草			3,040	76	3,040	3,040	647
I	185	混播牧草			48,040	1,201	48,040	48,040	2,597
計	653				166,000	4,150	166,000	166,000	2,542
合計	1149		4,370	132,010	166,000	4,150	583,880	583,880	5,082

利用形態別における生草換算収量 (kg)

乾草	サイレージ	放牧	合計
21,850	396,030	166,000	583,880

*乾草の生草換算は乾草×5, サイレージは×3

2021年度

(1) 野菜・花卉部門

2021年度はコロナウイルス感染拡大2年目であったが、昨年同様に年間の実習に沿った作付け計画を設定し、栽培の作付け体系を充実させることで安定生産を達成することができた。

実習について、3回生実習では、露地の畑(12m²／3人)を作物栽培の実践の場として学生が管理し、定植以降の整枝・摘果・灌水・除草・収穫などの作業を、実習時間及び実習時間外の平日でも学生自身が判断して随時行った。この実習ではハダイコン・コマツナ・レタス・サヤインゲン・スイートコーン・オクラ・シソ・モロヘイヤ・エンサイ・ササゲ・エダマメ・トマト・ナス・ピーマン・シシトウを栽培し、収穫した作物も各自で調理して食するよう指導した。また2回生実習でも同様に、10月より露地の畑(1.5m×2m／1人)を作物栽培の実践場として学生が管理し、定植、播種、灌水、除草、収穫などの作業を行った。この実習ではハウレンソウ・ダイコン・キャベツ・ハクサイ・ブロッコリー・カブ・レタス・ジャガイモなどの作物から数種類を各自が選んで栽培した。

作物の作付けは緑肥栽培を組み入れた輪作体系を組んで土地の有効利用に努めた。土作りとして馬術部から‘馬糞’、果樹部より‘剪定木のチップ’、津高牧場より‘牛糞’の提供を受け堆肥作りも継続している。

当農場ではグッドジョブ支援センター(障がい者雇用)のスタッフを、野菜花卉部門を中心に受け入れている。グッドジョブ支援センタースタッフの受け入れは14年目となり、野菜の栽培管理、出荷調整作業、直売所での販売業務を担当し、農場にとって必要不可欠な人材となっている。

地域との関わりとしては、農場直売所での販売のほか、学内生協や天満屋百貨店での委託販売、今年10月より新しく開店した近隣スーパーへの出荷も行っている。1年ぶりに、岡山大学公開講座(育てて食べよう美味しい夏野菜講座)を4月～9月まで開催した。

1) 果菜類

2018年4月にイチゴ用のビニールハウス(350m²)が新しく完成した。灌水システム、換気扇、暖房機、二酸化炭素発生装置を用いた複合環境制御となっている。そこで「らくちん方式・高設式養液栽培」によるイチゴ栽培を行なった。本年は2品種、‘紅ほっぺ’‘ゆめのか’を栽培した。イチゴの採苗と挿し苗は7月13日(2020年)に3回生実習で行った。定植は9月24日(2020年)に行った。その後の栽培管理は2回生実習で2月初旬まで行った。初収穫は‘紅ほっぺ’12月8日(2020年)、『ゆめのか’12月28日(2020年)であった。6月11日(2021年)まで収穫した。2月以降のイチゴの管理作業は、グッドジョブ支援センターのスタッフが中心となって行った。

ハダニの対策として天敵‘チリカブリダニ’‘ミヤコカブリダニ’を、アブラムシ対策として、‘コレマンアブラバチ’のマミーを購入し放飼した。

イチゴの受粉には、ミツバチではなく、ハチ(ヒロズギンバエ)を使用している。ヒロズギンバエは(株)ジャパンマゴットカンパニーの協力によって卵の供給を得て、蛹の生産管理を行い、蛹をビニルハウス内に置き、数日で羽化した成虫によって受粉をしている。

トマト栽培は汎用温室B棟(440m²)で12cmポットによる栽培を行い、大塚A処方培養液を用いた。ピートモスとバーミキュライトを混和した培養土を用い、春作は‘桃太郎ファイト’‘エコスイート’の2品種を作付した。12月28日(2020年)に播種し、1月29日(2021年)に35穴のすくすくトレイに移植し温床に入れて管理した。更に2月11日に12cmポットへ移植し温室内の暖房機夜温設定を10℃として管理した。春作は4月20日(2021年)から7月8日(2021年)まで収穫を行った。‘桃太郎ファイト’は8段果房まで収穫した。

秋作は‘桃太郎ファイト’‘エコスイート’の2品種を栽培した。8月14日に200穴プラグトレイに播種し、9月10日に12cmポットへ定植した。12月16日に初収穫を行い、2月1日(2022年)まで収穫

した。12cmポットで根域制限栽培を行っているが、9月、10月に成長不良株が多発した。根を調べると、根張が悪く、コバエが根の周辺に見られるなど根腐れのような症状があった。近年の暑さが原因と思われる。灌水量の調整で対処できないか検討が必要である。

ナスは1月12日に台木‘トナシム’を播種、1月25日に穂木となる‘長者’‘千両2号’‘くろわし’‘庄屋大長’‘下町美人（白ナス）’‘衣川ナス’‘鶴見ナス’‘早生大丸’‘埼玉青大丸’の9品種を播種した。‘衣川ナス’‘鶴見ナス’は岡山県の伝統野菜品種である。3月8日に割り接ぎを行ない、4月26日に定植した。学生実習で整枝、誘引を行い3本仕立てとした。6月11日から収穫が始まった。8月上旬に切り戻しを行い、10月27日まで収穫した。

ピーマン、トウガラシ類は8品種‘京みどり’‘伏見甘長’‘甘とう美人’‘鷹のツメ’‘高濃カリフォルニアワンダー’‘ハラペーニョ’‘イエローフォフォ’‘ひも唐辛子’‘フルーツパブリカ’の栽培を行った。3月22日に播種、4月17日に9cmポットに移植し、5月14日に定植を行った。4本仕立てとし、6月18日から11月26日まで収穫することができた。例年、株元に敷き藁をしていたが、白絹病が発生していた。今年は黒ポリマルチを利用したところ、白絹病の発生がなかった。

スイカの1作目は3月5日に穂木‘夏武輝’‘ピノガール’‘オレンジヴォーノ’‘シュガームーン’を播種、3月12日に台木‘FRきずな（かんびょう）’を播種した。3月19日に呼び接ぎを行い4月17日にキャップを被せて定植した。‘ピノガール’は小玉のマイクロシードスイカで皮が薄く、種は噛んでも気にならない程度のサイズで、甘みも強い品種であった。2作目は4月2日に穂木‘秀山’‘ブラックボール2’‘羅王ザスイート’を播種し、4月6日に台木を播種した。4月13日に呼び接ぎを行い、5月14日に定植した。2作目では、定植後に肥料袋を利用して行灯を作り、定植苗の生育促進を図った。4m幅平畝の西側に定植し4本整枝、2果穫りとした。7月28日から収穫を始めた。

カボチャは3月12日に播種し、4月26日に定植した。‘ベニクリ’‘ロロン’‘ほっこり133’‘はやと’‘夢見’‘えびす’‘特濃こふき’の7品種を栽培した。

4m幅平畝の中心に定植し4本整枝とした。7月1日から8月10日まで収穫した。

その他の瓜類として、‘冬瓜’‘青大長縹瓜’‘金瓜’の栽培を行い、直売所でも好評であった。

ハウスメロンの栽培では‘パパイヤ’‘ラブコール’の2品種を2月9日に播種し3月19日にシルバーマルチを張って定植を行った。定植直後は有孔ポリエチレンでトンネル被覆をした。‘パパイヤ’は2本仕立て一株で4個着果、‘ラブコール’は2本仕立て一株で2個着果とした。孫蔓の整枝では‘パパイヤ’はあそび蔓を残して整枝した。‘ラブコール’はあそび蔓を残さずに全ての孫蔓を取り除いた。‘パパイヤ’の収穫適期は受粉日より40日～45日。‘ラブコール’の収穫適期は50日～55日である。‘パパイヤ’は6月10日から‘ラブコール’は6月24日から収穫した。

オクラは‘平城グリーン’を播種した。株間36cm、2条定植で、1穴に3粒播種とした。密植で生育が抑えられ、休日後に出荷できないサイズまで成長するオクラは減少した。4月19日に80穴プラグトレイに播種し、5月14日に定植した。6月23日から10月11日まで収穫した。

2) 葉菜類

軟弱野菜のハウレンソウ・コマツナ・ミズナ・チンゲンサイ等は集約栽培を行っており、各作目とも春と秋に複数回作付けを行った。昨年と同様に露地栽培を主体とし、全てマルチ栽培で行った。収量と作付けの回数はハウレンソウが最も多く、特に直売所での販売が好評なため、他作目よりも重視して栽培を行った。

ハウレンソウは、べト病抵抗性を持ち作業性に優れる‘ドンキー’を主に作付けを行い、加えて晩抽性品種の‘晩抽サマースカイ’、耐暑性のある‘ジャスティス’、耐寒性のある‘ゴードン’の作付けを行った。春作においては生育に問題は無く、晩抽性品種の導入によって出荷期間も長く確保でき、非常に好評であった。秋作においては、高温の影響を受けやすい作に関して、寒冷紗を適宜設置したことで、発芽不良・生育不良は発生せず栽培を行うことができた。10月まで生育は概ね良好であったが、11月以降から気温が急激に低下したことで、生育が鈍化する

傾向となった。

コマツナは、‘たいこう菜’と‘夏楽天’の2品種で作付けを行った。本圃場では、例年キスジノミハムシによる食害が特に発生しやすい傾向にあるため、定期的な防除を実施したことで被害は最小限に抑えられた。また、抽台しにくい‘たいこう菜’を主に栽培を行ったことで、コマツナの出荷を例年よりも長期に渡って行うことができた。

ミズナは、従来栽培している‘京みぞれ’、晩抽性のある‘京かなで’に加えて、葉柄が赤紫色になる‘紅法師’の作付けを行った。播種時期によって‘京みぞれ’と‘京かなで’を使い分けたことで、長期に渡ってミズナの出荷が行えたと同時に、‘紅法師’の導入によって葉色の異なるミズナが出荷できるようになり、直売所でも非常に好評となった。

チンゲンサイは、‘青苺’と耐暑性のある‘夏帝’で作付けを行った。例年キスジノミハムシによる食害が特に発生しやすいため、生育初期からキスジノミハムシの防除を定期的実施した。その結果、被害は最小限に抑えることができ、‘青苺’と‘夏帝’を使い分けたことで、良質なチンゲンサイを長期に渡って出荷することができた。

シロナは‘はまみなど’で作付けを行った。用途や食感がハクサイに近いので、例年はハクサイを出荷しない春作のみで少量栽培を行っていたが、秋作でも需要があるため春秋共に栽培を行った。他のアブラナ科葉菜類と同様に、キスジノミハムシによる食害が発生しやすいため、定期的な防除を実施して被害を抑えるよう努めた。その結果、食害はほとんど見られず、良質なシロナを安定して出荷することができた。

レタスは、結球タイプの‘シスコ’‘ディアマンテ’‘エクセル’、非結球タイプの‘レッドウェーブ’‘晩抽レッドファイヤー’‘グリーンウェーブ’‘グリーンジャケット’を主に作付けを行い、加えて非結球タイプの‘炒チャオ’‘大葉油麦菜’、ロメインレタスの‘コスレタス’、サラダ菜の‘岡山サラダ菜’、サンチュの‘チマサンチュ’の作付けを行った。春・秋作共に、各品種の特性を理解し、長期に渡って栽培・出荷ができるよう心掛けたが、秋作において、夏期の猛暑が続いた影響で肥大せずに抽台する株が数多く見られた。今作は、各品種の栽培暦と過去の

作付け実績を元に計画を行ったが、今年のような10月上旬まで夏日が続く気候には適しておらず、品種の選定や播種日について再検討の必要が出てきた。次年においては、夏場の高温を十分考慮した品種・播種日となるよう心掛けて作付けを行いたい。

ハクサイは、近年‘べと病’が多発傾向にあることから、べと病耐病性に優れる‘威風GOGO’‘晴黄60’‘晴黄85’‘晴黄90’の作付けを行った。また、べと病の他に芯腐れ病等の生理障害が多発傾向にあるため、微量要素の施用の他、窒素肥効が過多とならないよう例年より窒素施肥量を減らし、且つ有機肥料やウレアホルム等の緩効性肥料を主体に栽培する施肥設計に変更した。更に、各病害対策として、農薬による防除を定期的に行うと共に、罹病株の早期除去を行った。その結果、病害による被害を抑えることができたが、圃場の一部で排水が不十分な箇所があり、多湿による根量不足で生育の鈍化や生理障害が発生する箇所が見られた。また、窒素施肥量を抑えたにも関わらず初期の肥効が強い箇所があり、大玉となりすぎる区も見られた。そのため次年においては、圃場環境や施肥内容を見直し、長期に渡って安定したハクサイの出荷が行えるよう努めたい。

カンランは、春と秋の2回作付けを行った。春作は抽台が早く生じ、収穫適期が短いことから、栽培面積を少なくすると共に作付け数を細分化し、秋作は収穫期が比較的長いことから栽培面積を多くして栽培を行っている。春作は‘グリーンボール’‘金系201号’‘サトウくん’‘彩峰’‘新藍’‘初秋’‘飛鳥三季穫り’の作付けを行った。収穫が順次行えるよう各品種の特性に注意し栽培を行った。生育はいずれも良好であり、適宜防除にも努めたことで病害虫による被害も見られず、播種日の間隔に注意して栽培を行ったことで、抽台することなく良質なカンランを長期に渡って順次収穫することができた。秋作は、‘初秋’‘彩峰’‘おきな’‘新藍’‘サトウくん’‘湖月SP’‘湖水’の作付けを行った。秋作は夏季に播種となるため、発芽するまでは比較的涼しい屋内で管理を行ったことで発芽は良好で、定植後は苗が活着するまで寒冷紗を設置して管理を行ったことで欠株も見られず、非常に旺盛な生育となった。各品種の特性を活かした作付け計画を行ったことで9

月下旬から収穫を行うことができ、11月以降からは気温が急激に低下した影響で出荷サイズがやや小玉となる品種も見られたが、質の良いカンランを長期に渡って安定して出荷することができた。また、春秋共通して紫キャベツの‘パワールビー’、サボイキャベツの‘サボイエースSP’も少量栽培を行い、カンランの出荷の幅が広がるよう努めた。更に、カンランについては、昨秋に定植を行い、翌春の1月以降収穫となる作付けも行っている。過去の作付け結果を踏まえて‘冬藍’‘彩音’‘夢ごろも’の作付けを行った。いずれも生育は良好で、順次出荷が行えそうな様相となっている。次年においても品種特性を十分把握して作付けを行っていききたい。

ブロッコリーは、春作の出荷適期が短いため、主に秋作主体で栽培を行っている。春作は‘夢はやて’の作付けを行った。収穫が順次行えるよう播種日の間隔に注意し、適宜防除にも努めたことで病害虫による被害も見られず、良質なブロッコリーを順次収穫することができた。秋作は‘夢はやて’‘夢ひびき’‘ハイツSP’‘グリーンパラソル’‘キャッスル’‘グランドーム’の作付けを行った。なお、秋作においては、頂花蕾収穫後は側枝花蕾の収穫を継続して行っている。11月以降の気温の低下で生育はやや鈍化したものの、生育に大きな影響は見られず、品種特性を把握して播種を行ったため、長期に渡って良質なブロッコリーを収穫することができた。また、ブロッコリーは上述したカンランと同様、昨秋に定植を行い、翌春の1月以降収穫となる作付けを行っている。過去の作付け結果を踏まえ、‘グリーンビューティー’‘エンデバーSP’‘チャレンジャー’の作付けを行った。適期に定植を行ったことで生育に問題は見られなかったが、11月以降の気温低下の影響で花蕾の形成が遅く、収穫が予定よりもずれ込む様相となっている。

カリフラワーは、花蕾の腐敗や黄化が発生しやすい等の点から、ここ数年は秋作のみ栽培を行っていたが、適宜防除に努め、包葉性の品種を導入すれば春作でも良質なカリフラワーが収穫できると考え、包葉性の強い‘ホワイトキャンディ’の作付けを行った。初期生育に問題は見られなかったが、4月上旬頃から胚軸が食害に合って枯死する株が幾つも見られた。食害を受けた株を調査した結果、トビイロシ

ワアリによる食害と判明したものの、登録農薬が存在せず、後学のために、オルトラン粒剤、アドマイヤー粒剤、アクタラ粒剤等の様々な粒剤の殺虫剤を施用し経過観察を行った。しかしどの農薬も効果が見られず、結局食害が収まったのは大雨による物理的な巢の破壊のみであった。春作のカリフラワーは、登録外の農薬を使用したこともあって収穫を行うことはできなかったが、当初の想定通り、包葉性の品種を導入すれば、花蕾が黄化することなく良質なカリフラワーを出荷できそうな様相であった。また、アリによる被害を知る良い教訓となり、深耕や灌水などの巢を作りにくくする対策も必要だと認識することができた。一方秋作は、収穫が順次行えるよう‘スノークラウン’‘ホワイトキャンディ’‘スノーニューダイヤ’を主に作付けを行い、加えて彩りが豊かな‘バイオレットクイン’‘グリングリーン’‘オレンジブーケ’を少量ずつ栽培した。いずれも夏季の高温対策を行って栽培したことで、初期生育に問題は見られず、想定した通りの順序で収穫を行うことができたが、11月以降の気温の低下によって、例年より収穫が全体的に遅くなる傾向となった。また、カリフラワーは昨秋に定植を行い、翌春の1月以降収穫となる作付けも行っており、今年は‘スノードレス’‘スパイラルロマネスコ’の作付けを行った。気温の低下による影響は見られるものの、生育に問題は無く、予定通り収穫を行える様相となっている。次年においては、春・秋共通でトビイロシワアリの対策は徹底して行った上で、春作は包葉性の品種で再度作付けを行い、秋作は今年の作付けを参考に栽培を行っていききたい。

セルリーは、ハウス栽培で‘トップセラー’の作付けを行った。セルリーは以前、生育後半に窒素欠による黄化とハウ素欠による葉柄の亀裂・褐変化が多発したため、緩効性肥料と微量元素の施用を重視した肥培管理を行っている。また、昨年は葉かきが不十分で株同士が混み合い、風通しの悪い環境となってしまった結果、部分的に腐敗病が発生してしまったため、今年は葉かきを定期的に行うと同時に殺菌剤散布も適宜行い栽培を行った。播種は5月末から順次行い、時期をずらして適宜定植を行った。上述した肥培管理の結果、ハウ素欠乏は全く見られず、緩効性肥料の施用によって在圃場性も高まり、

11月下旬から良質なセルリーを収穫している。次年においても葉かきと防除を適宜行くと共に、引き続き肥培管理に重点を置いて栽培を行いたい。

ネギは、‘九条太’‘赤ひげ’‘下仁田’、リーキの‘ボワロ’を栽培した。播種は4月20日から行った。‘九条太’は中ネギとしても利用しており、エダマメを収穫後のマルチフィルム畦を利用し、7月5日から8月4日にかけて定植を行い、8月17日から12月13日まで収穫を行った。‘九条太’‘赤ひげ’‘下仁田’‘リーキ’の本畑定植は8月10日にフィールド基礎実習にて行い、中耕・土寄せを10月6日に実施し、収穫は12月16日から行った。以前、本畑ネギではべト病や軟腐病等の多くの病害が多発していたが、今作ではトリフミン50倍液の根部浸漬による苗の殺菌のほか、土寄せ時にオリゼメート粒剤の散布、生育期の適宜薬剤防除や圃場内の明渠作成等を行ったことで、病害虫による被害は見られず、品質・収量ともに良好なネギとなった。次年度においても引き続き同様の管理方法で良質なネギとなるよう心がけていきたい。

真夏の葉菜類として、‘モロヘイヤ’‘エンサイ’‘ツルムラサキ’‘シソ’‘バジル’なども栽培した。また春と秋にイタリア野菜と呼ばれる‘トレビス’‘ブントラレッタ’‘カタローニャ’‘ズッケロ’‘フェネル’‘エルバステラ’‘サレント’を栽培した（トキタ種苗販売種子）。イタリア野菜は、一般的に知られておらず、販売では苦慮した。

3) 根菜類

タマネギは極早生葉付きたまねぎの‘立春のかほり’‘フォーカス’、早生‘マッハ’‘スパート’‘ターボ’中晩生‘猩々赤’‘パワー’、晩生‘ネオアース’‘ケルタマ’を栽培した。播種床は土壤消毒剤を散布し、1カ月間黒マルチで被覆した。極早生葉付きタマネギを9月14日（2020年）に播種し、11月4日（2020年）に定植、収穫は3月4日（2021年）からした。‘マッハ’は9月14日（2020年）に播種し収穫は4月14日（2021年）から行った。‘パワー’は9月29日（2020年）播種し、6月2日（2021年）に収穫した。‘ケルタマ’は10月7日（2020年）に播種し、6月9（2021年）に収穫した。べと病・白色疫病などの予防散布を定期的に行った。吊り玉保存と冷蔵庫保管を行う

ことで、3月上旬（2020年）から12月（2020年）まで販売した。‘立春のかほり’‘フォーカス’‘マッハ’はマルチ栽培とし、元肥のみで栽培をした。その他の品種は、1月中旬に追肥を1回だけ行った。近年、6月収穫頃にべト病が多発する為、来年度は晩生の栽培を控えて、5月末までに収穫を終える品種を選定する予定である。

カンショは‘ベニアズマ’‘コガネセンガン’の2品種を栽培した。5月17日と5月24日に‘ベニアズマ’2000本、‘コガネセンガン’500本ずつを定植し、6月28日に本畑から採取した苗の定植を行った。以前、イモの内部褐変症が見られたことから、例年と比べて施肥窒素量を減らすと同時に微量元素を施用する肥培管理を行った。また、近年コガネムシ等の幼虫によるイモの食害が目立つようになったため、ダイアジノン粒剤5を全面土壌混和して作付けを行った。また、つる割れ病対策として、苗は定植直前にベンレート水和剤による苗基部浸漬処理を行い、定植後は適宜巡回を通して罹病株の除去と補植を行った。その結果、つる割れ病による欠株は減少傾向となり、内部褐変症もほとんど見られず良質なカンショとなった。‘ベニアズマ’は幼稚園などのイモ掘りと販売に供し、‘コガネセンガン’は「おお岡大焼酎」の原料に供し共に好評を得た。次年においても同様の管理方法で作付けを行いたい。

サトイモは、‘石川早生’‘エグイモ’‘赤芽大吉’‘タケノコイモ’の4品種を栽培した。本圃への植え付けは4月9日に行った。また、3月26日に種イモをポリポットに植え付け、ハウス内で芽出しした苗を5月14日に定植した。種イモは、芋の分割が極力少なくなるよう子芋を主に使用したことと、発芽不良の箇所は芽出し苗で補植を行ったことで欠株はほとんど見られなかった。土寄せは6月25日に行い、生育に合わせて適宜追肥を行った。また、夏季は畦間灌水を随時行ったことで生育は旺盛となった。収穫は‘石川早生’のみ10月11日から行い、他の3品種については12月13日から順次必要分を掘り出して出荷調整・販売を行った。いずれの品種も地上部の生育が旺盛であったこともあってイモの肥大も良く、販売所でも好評であった。次年においても、生育が旺盛で多収となるよう管理を徹底していきたい。

バレイショは、春作は‘ダンシャク’‘メークイ

ン’‘デジマ’‘アンデス’‘キタカアリ’‘ニシユタカ’の6品種を栽培した。そうか病対策として、種イモは全てセイビアーフロアブル20で瞬間浸漬を行った。圃場は、湿害対策として全て高畦栽培とし、3月9日に植え付けを行った。植え付ける際は、遅霜対策として深さ20cmで植え付けを行った。‘ダンシャク’と‘メークイン’は4月14日に1株当たり2芽となるよう芽かきを行い、4月15日から生育に合わせて土寄せを行った。収穫は、地上部の状態を見ながら6月8日と6月11日に行った。種イモを殺菌したことで、例年見られていたそうか病は見られず、いずれの品種も多収傾向にあった。秋作は、例年は‘デジマ’‘アンデス’‘キタカアリ’‘ニシユタカ’の4品種のみだが、今年は翌年の種イモ確保を目的に、試験的に‘ダンシャク’‘メークイン’の作付けも行った。種イモは全て分割が不要な小さいイモのみを使用し、出芽が揃うよう全て浴光催芽を行ったと共に、全てセイビアーフロアブル20で瞬間浸漬を行った。春作同様、圃場は高畦栽培とし、排水性を向上させるために明渠も設けた。植え付けは、降雨の影響で例年より遅い9月21日に行った。浴光催芽を行ったことで休眠の浅い品種は出芽が揃ったのに対し、‘ダンシャク’と‘メークイン’は出芽が不揃いとなった。10月28日に全品種土寄せを行い、11月29日にフィールド実習にて収穫を行った。植え付けが遅れたことと11月以降の気温の低下で生育が悪く、いずれの品種もイモのサイズがやや小さくなる傾向となった。また、試験的に栽培を行った‘ダンシャク’と‘メークイン’について、浴光催芽を十分行えば秋作でも栽培は可能であるものの、株によって生育に大きな差が生じやすく、種イモは確保できるものの、出荷・販売できるようなサイズのイモはほぼ見込めないことが分かった。次年は収量増となるよう、植え付け時期に注意して栽培を行いたい。

ダイコンは、春作は‘つや風’‘耐病総太り二号’を主に作付けし、‘夏千楽’‘紅三太’‘三太郎’‘あやめっ娘’を少量ずつ栽培した。2月12日から約15日間隔で播種を行い、播種後は不織布（パオパオ）のベタ掛けを行い鳥害対策とした。春作は例年、地下部がキスジノミハムシの幼虫による食害を受けやすい傾向にあることから、ダイアジノン粒剤5を予

め土壌と混和して作付けを行った。その結果、キスジノミハムシによる食害は減少し、4月20日から良質なダイコンを継続して収穫することができたが、4月の気温低下の影響か、抽台する株が幾つか見られた。秋作は、‘耐病総太り’を主に作付けし、漬物用の‘耐病干し理想’の他、‘夏の砦’‘紅三太’‘紫師舞’‘三太郎’を少量ずつ栽培した。春作と同様に、予めダイアジノン粒剤5を土壌と混和し、8月10日から約10日間隔で播種を行い、播種後は不織布（パオパオ）のベタ掛けを行い鳥害対策とした。例年と比べて品種が増えたことで、収穫時期も9月17日から大幅に早くなった他、青首ダイコンとは異なる様々な色、形、味のダイコンが出荷できるようになり、直売所でも非常に好評となった。ただし、播種が9月下旬以降の区においては、11月以降から気温が急激に低下したため、生育・肥大が緩慢となり、収穫が予定よりも遅れる結果となった。また、ダイコンは春作・秋作のほか、翌年早春収穫用（2月から3月収穫）として、ハウス内で‘耐病総太り二号’‘紅三太’の作付けも行った。播種は12月3日に行った。生育はいずれも良好で、予定通り早春に収穫が行える様相となっている。

ニンジンには、春と秋の2回作付けを行っている。春作は、‘向陽二号’を主とし、早期穫り用として‘恋美人’、初夏穫り用として‘愛交時無五寸人参’外観の異なる‘バイオレットハーモニー’‘イエローハーモニー’‘クリームハーモニー’‘ホワイトハーモニー’の計7品種の栽培を行った。2月3日から順次播種を行い、5月17日から順次収穫を行った。生育は良好で目立った病虫害も見られず、良質なニンジン収穫することができた。秋作も‘向陽二号’を主とし、‘恋美人’‘高農真紅金時’‘パープルターゲット’‘イエローハーモニー’‘ホワイトハーモニー’を加えた計6品種の栽培を行った。播種は8月10日から順次行ったが、8～9月は猛暑が続き、降雨もあまり無かったため発芽不良が多く発生したため、追い播きを適宜行って株数の確保に努めた。収穫は10月20日から行ったが、11月以降の気温の低下によって生育が緩慢となり、ほぼ全ての作で収穫時期が例年より遅れ、出荷サイズが小ぶりとなる傾向が見られた。

4) 豆類・スイートコーン

エダマメは、‘サッポロミドリ’ ‘サヤムスメ’ ‘福成’ ‘濃姫’ ‘湯上り娘’ ‘岩手みどり’ ‘丹波黒’ の計7品種の栽培を行った。主に80穴カセット式育苗箱（シードポット）を使用した移植栽培で行い、‘サッポロミドリ’ ‘サヤムスメ’ ‘福成’ ‘濃姫’ ‘湯上り娘’ は、1穴に対して2粒播き、‘岩手みどり’ ‘丹波黒’ は1穴に対して1粒播きとし、3月2日から7月19日まで順次播種と定植を行い、6月15日から10月27日まで収穫を行った。例年、ヨトウガやカメムシによる被害が見られるため、適宜圃場巡回と農薬散布に努めたことで生育はいずれも良好で、多収傾向となった。今後も高収量・品質が維持できるよう管理を徹底していきたい。

スイートコーンは、‘カクテル84EX’ ‘キャンベラ90EX’ ‘おおもの’ ‘ピュアホワイトSP’ ‘白いおおもの’ の5品種を栽培した。例年、鳥害対策として128穴セルトレイを用いた移植栽培を行っていたが、収穫サイズがやや小さくなる傾向にあったため、昨年と同等に、直播栽培も行った。播種は、ハウス栽培用の3月5日から露地栽培用の5月11日まで行い、収穫は6月7日から7月30日まで行った。定植後や直播後には、防鳥ネットを即座に設置したことで鳥害はほとんど見られず、農薬散布を適宜行ったことでアワノメイガによる被害も少ない傾向となった。また、施肥内容を見直し、緩効性肥料の使用や追肥を適宜行ったことで、収穫サイズが全体的に大きくなる傾向となり、収量も良好となった。更に、上記の作の他に無加温ハウスでの抑制栽培も行っており、8月18日、25日、9月2日の3回に分けて播種を行った。夏期の播種となるため、播種時には適宜寒冷紗を設置して管理を行った。更に、この作はヨトウガをはじめ様々な害虫による食害を受ける傾向にあるため、定期的な農薬散布だけでなく、下位の雌穂や開花後の雄穂を早めに取り除いて

風通しを良くし、害虫が付きにくく、且つ農薬がかりやすい管理を徹底して行った。その結果、害虫の被害は最小限に抑えることができ、10月25日から12月1日まで収穫を行うことができた。収穫サイズや味も良好で、販売所でも大変好評であった。来年も虫害対策に重点を置き、多収となるよう栽培方法や施肥内容について更に検討し作付けを行っていきたい。

5) 花き

切り花の菊は、4月の学生実習で冬至芽の挿し芽を直接本圃へ行い栽培している。露地栽培で7月末開花である。電照菊は、7月にプラグを使用して挿し芽を行い、ビニルハウス内に8月末に移植した。定植後、10月15日頃まで夜中に2時間程度電照し、12月15日開花を目標に栽培した。学生実習の教材として菊栽培を行っている。

6) 水耕栽培

汎用温室A棟は、パイプと防草シート及びPOフィルム（ハクリョク0.15×2m×30m）で水を溜めるプールを作り水耕栽培を行った。水耕栽培用の穴の開いた発泡スチロール（64穴）を浮かべ、種は水耕栽培用の発泡ウレタンに直播し、温床で発芽させた。発芽した後に発泡スチロールの穴に移植した。培養液は大塚A処方（EC1.2～1.8mS/cm）とした。また水耕プールに溜めた培養液は酸素供給を目的に水中ポンプを使用し30分間隔で循環させた。‘ミズナ’ ‘レッドマスタード’ ‘からしミズナ’ ‘レタス’ の‘グリーンロメイン’ ‘レッドオーク’ ‘グリーンオーク’ を水耕栽培し、サラダセットとして一袋に詰め合わせで販売を行い直売所で好評であった。播種から収穫まで45日～60日で1サイクルとして、10月中旬から4月上旬まで栽培した。

（宮地 大介，谷岡 浩史）

第1表 耕種概要(2021年, 令和3年1月～12月)

(継続中は12月31日現在)

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
カンショ(1)	西1	7.5	紅アズマ	130	25	5月17日	_____	9月27日	10月25日	フィールド基礎実習にて定植
カンショ(2)	西5	2.2	黄金千貫	130	25	5月18日	_____	11月18日	11月19日	
カンショ(3)	西1	3.5	紅アズマ	130	25	5月24日	_____	10月25日	10月29日	
カンショ(4)	西5	2.2	黄金千貫	130	25	5月24日	_____	11月19日	11月19日	
カンショ(5)	西5	3.5	紅アズマ	130	25	5月25日	_____	10月30日	11月12日	
カンショ(6)	西5	5.0	紅アズマ	130	25	6月28日	_____	11月12日	11月18日	
エダマメ(1)	西4	1.3	サッポロミドリ	65	20	3月2日	3月19日	6月15日	6月21日	フィールド実習にて定植
エダマメ(2)	西4	1.3	サッポロミドリ	65	20	3月17日	4月2日	6月22日	6月25日	
エダマメ(3)	西4	1.3	サヤムスメ	65	20	3月31日	4月21日	7月2日	7月2日	
エダマメ(4)	西4	0.1	福成	65	20	4月9日	4月28日	6月28日	7月5日	
エダマメ(5)	西4	0.1	濃姫	65	20	4月9日	4月28日	6月28日	7月6日	
エダマメ(6)	西4	1.3	サヤムスメ	65	20	4月20日	5月6日	7月12日	7月14日	
エダマメ(7)	西4	0.1	福成	65	20	4月23日	5月13日	7月12日	7月14日	フィールド実習にて播種
エダマメ(8)	西4	0.1	濃姫	65	20	4月23日	5月13日	7月12日	7月19日	
エダマメ(9)	西4	1.3	湯上り娘	65	20	4月30日	5月13日	7月19日	7月19日	
エダマメ(10)	西4	1.3	湯上り娘	65	20	5月12日	5月27日	7月26日	7月26日	
エダマメ(11)	西4	0.5	湯上り娘	65	20	6月18日	_____	8月17日	8月23日	
エダマメ(12)	西4	1.0	湯上り娘	65	20	6月28日	_____	8月23日	9月3日	
エダマメ(13)	南3	0.3	岩手みどり	110	30	6月25日	7月5日	9月28日	10月5日	直播栽培
エダマメ(14)	南3	0.3	岩手みどり	110	30	7月2日	7月16日	10月6日	10月11日	
エダマメ(15)	南3	0.2	丹波黒	110	50	7月2日	7月16日	10月12日	10月20日	
エダマメ(16)	南3	0.2	丹波黒	110	50	7月9日	7月19日	10月21日	10月26日	
エダマメ(17)	南3	0.2	丹波黒	110	50	7月19日	_____	10月26日	10月27日	
スイートコーン(1)	ハウス1	1.5	ビュアホワイトSP	65	30	3月5日	3月26日	6月7日	6月17日	直播栽培
スイートコーン(2)	ハウス4	1.5	ビュアホワイトSP	65	40	3月12日	4月1日	6月17日	6月24日	
スイートコーン(3)	西2	1.0	カクテル84EX	65	40	3月19日	4月9日	6月21日	7月2日	
スイートコーン(4)	西2	1.0	キャンベラ90EX	65	40	3月22日	4月14日	7月2日	7月9日	
スイートコーン(5)	西2	1.0	キャンベラ90EX	65	40	4月9日	4月27日	7月9日	7月16日	
スイートコーン(6)	西2	1.2	キャンベラ90EX	100	30	4月20日	5月7日	7月16日	7月21日	
スイートコーン(7)	西2	1.2	おおもの	100	30	4月27日	_____	7月21日	7月26日	
スイートコーン(8)	西2	1.2	おおもの	100	30	5月11日	_____	7月26日	7月30日	
スイートコーン(9)	ハウス2	0.5	白いおおもの	65	40	8月18日	_____	10月25日	11月4日	
スイートコーン(10)	ハウス2	0.5	白いおおもの	65	40	8月25日	_____	11月5日	11月17日	
スイートコーン(11)	ハウス2	0.5	白いおおもの	65	40	9月2日	_____	11月17日	12月1日	
前年冬越しカンラン(1)	西1	0.7	湖水	65	40	8月25日 (2020年)	9月10日 (2020年)	12月7日 (2020年)	1月18日	収穫継続中
前年冬越しカンラン(2)	南3	0.1	冬藍	65	40	8月25日 (2020年)	9月16日 (2020年)	1月8日	2月15日	
前年冬越しカンラン(3)	南3	0.3	彩音	65	40	8月25日 (2020年)	9月16日 (2020年)	1月25日	2月25日	
前年冬越しカンラン(4)	南3	0.2	夢ごろも	65	40	8月25日 (2020年)	9月16日 (2020年)	1月25日	2月25日	
春カンラン(1)	西4	0.1	サボイエースSP	65	40	1月26日	2月25日	5月24日	6月15日	
春カンラン(2)	西4	0.2	グリーンボール	65	30	2月5日	3月4日	5月6日	5月18日	
春カンラン(3)	西4	0.3	金系201号	65	40	2月5日	3月4日	5月10日	5月20日	
春カンラン(4)	西4	0.3	金系201号	65	40	2月15日	3月11日	5月20日	5月28日	
春カンラン(5)	西4	0.2	サトウくん	65	40	2月15日	3月11日	5月26日	6月3日	
春カンラン(6)	西4	0.1	サボイエースSP	65	40	2月15日	3月11日	6月7日	6月17日	
春カンラン(7)	西4	0.1	パワールビー	65	40	2月15日	3月11日	6月3日	6月15日	
春カンラン(8)	西4	0.2	彩峰	65	40	2月26日	3月26日	6月9日	6月15日	
春カンラン(9)	西4	0.1	新藍	65	40	2月26日	3月26日	6月7日	6月7日	収穫継続中
春カンラン(10)	西4	0.1	サボイエースSP	65	40	2月26日	3月26日	6月17日	6月30日	
春カンラン(11)	西4	0.2	初秋	65	40	3月19日	4月12日	6月17日	7月2日	
春カンラン(12)	西4	0.1	飛鳥三季穫り	65	40	3月31日	4月23日	7月2日	7月9日	
秋カンラン(1)	西2	0.2	初秋	65	40	7月9日	8月11日	9月28日	10月14日	
秋カンラン(2)	西2	0.2	初秋	65	40	7月19日	8月11日	10月5日	10月25日	
秋カンラン(3)	西2	0.1	彩峰	65	40	7月19日	8月11日	10月18日	10月27日	
秋カンラン(4)	西2	0.1	パワールビー	65	40	7月30日	8月24日	11月8日	11月18日	
秋カンラン(5)	西2	0.1	サボイエースSP	65	40	7月30日	8月24日	11月8日	11月18日	
秋カンラン(6)	西2	0.5	おきな	65	40	8月3日	8月24日	10月29日	11月15日	
秋カンラン(7)	西2	0.5	新藍	65	40	8月17日	9月7日	11月15日	11月25日	
秋カンラン(8)	西2	0.3	サトウくん	65	40	8月17日	9月7日	11月4日	11月15日	収穫継続中
秋カンラン(9)	西2	0.1	サボイエースSP	65	40	8月17日	9月7日	11月22日	12月15日	
秋カンラン(10)	西2	0.1	パワールビー	65	40	8月17日	9月7日	11月30日	12月20日	
秋カンラン(11)	西2	0.2	湖月SP	65	40	8月18日	9月7日	11月18日	12月6日	
秋カンラン(12)	西2	0.5	湖水	65	40	8月27日	9月22日	12月13日	収穫継続中	
秋カンラン(13)	西2	0.5	湖水	65	40	9月3日	9月22日	12月13日	収穫継続中	
秋カンラン(14)	西2	0.3	冬藍	65	40	9月3日	9月22日	12月27日	収穫継続中	
冬越しカンラン(1)	南3	0.2	冬藍	65	40	8月27日	9月22日	次年収穫予定		
冬越しカンラン(2)	南3	0.2	彩音	65	40	8月27日	9月16日	次年収穫予定		
冬越しカンラン(3)	南3	0.2	夢ごろも	65	40	8月27日	9月16日	次年収穫予定		
冬越しカンラン(4)	南3	0.6	冬藍	65	40	9月3日	9月27日	次年収穫予定		
前年芽キャベツ	南3	0.1	早生子持	65	60	7月31日 (2020年)	9月16日 (2020年)	12月24日 (2020年)	3月24日	収穫継続中
芽キャベツ	南3	0.1	早生子持	65	80	7月9日	9月13日	12月7日		

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
前年冬越しブロッコリー(1)	西1	0.3	夢はやて	65	40	7月31日 (2020年)	8月26日 (2020年)	10月23日 (2020年)	1月6日	
前年冬越しブロッコリー(2)	西1	0.2	ハイツSP	65	40	8月19日 (2020年)	9月7日 (2020年)	11月1日 (2020年)	1月6日	
前年冬越しブロッコリー(3)	西1	0.5	グリーンパラス	65	40	8月19日 (2020年)	9月7日 (2020年)	11月16日 (2020年)	1月6日	
前年冬越しブロッコリー(4)	西1	0.5	キャッスル	65	40	8月19日 (2020年)	9月7日 (2020年)	11月17日 (2020年)	1月6日	
前年冬越しブロッコリー(5)	南3	0.1	グリーンビューティー	65	40	8月25日 (2020年)	9月16日 (2020年)	12月14日 (2020年)	3月24日	
前年冬越しブロッコリー(6)	南3	0.1	エンデバー SP	65	40	8月25日 (2020年)	9月16日 (2020年)	1月20日	3月24日	
前年冬越しブロッコリー(7)	南3	0.1	チャレンジャー	65	40	8月25日 (2020年)	9月16日 (2020年)	2月17日	3月24日	
春ブロッコリー(1)	西4	0.3	夢はやて	65	40	2月5日	3月1日	5月6日	5月13日	
春ブロッコリー(2)	西4	0.3	夢はやて	65	40	2月15日	3月11日	5月12日	5月18日	
春ブロッコリー(3)	西4	0.3	夢はやて	65	40	2月26日	3月26日	5月17日	5月24日	
春ブロッコリー(4)	西4	0.3	夢はやて	65	40	3月5日	4月2日	5月24日	5月31日	
秋ブロッコリー(1)	西2	0.2	夢はやて	65	40	7月30日	8月11日	9月28日	収穫継続中	10/11 頂花蕾収穫終了
秋ブロッコリー(2)	西2	0.1	夢ひびき	65	40	7月30日	8月11日	10月6日	収穫継続中	10/18 頂花蕾収穫終了
秋ブロッコリー(3)	西2	0.2	ハイツSP	65	40	8月17日	9月7日	11月8日	収穫継続中	11/18 頂花蕾収穫終了
秋ブロッコリー(4)	西2	0.5	グリーンパラス	65	40	8月17日	9月7日	11月18日	収穫継続中	12/6 頂花蕾収穫終了
秋ブロッコリー(5)	西2	0.3	キャッスル	65	40	8月17日	9月7日	11月8日	収穫継続中	11/24 頂花蕾収穫終了
秋ブロッコリー(6)	西2	0.3	グラドーム	65	40	8月17日	9月7日	12月13日	収穫継続中	
冬越しブロッコリー(1)	南3	0.1	グリーンビューティー	65	40	8月27日	9月16日	次年収穫予定		
冬越しブロッコリー(2)	南3	0.1	エンデバー SP	65	40	8月27日	9月24日	次年収穫予定		
冬越しブロッコリー(3)	南3		チャレンジャー	65	40	8月27日	9月24日	次年収穫予定		
冬越しブロッコリー(4)	南3	0.2	エンデバー SP	65	40	9月3日	9月24日	次年収穫予定		
冬越しブロッコリー(5)	南3	0.2	チャレンジャー	65	40	9月3日	9月24日	次年収穫予定		
前年茎ブロッコリー(1)	西1	0.3	グリーンボイス	65	40	7月31日 (2020年)	8月26日 (2020年)	10月19日 (2020年)	1月6日	
前年茎ブロッコリー(2)	西1	0.3	グリーンボイス	65	40	8月19日 (2020年)	9月7日 (2020年)	10月21日 (2020年)	1月6日	
茎ブロッコリー(1)	西2	0.3	グリーンボイス	65	40	7月19日	8月11日	10月1日	収穫継続中	
茎ブロッコリー(2)	西2	0.3	グリーンボイス	65	40	8月17日	9月7日	11月1日	収穫継続中	
前年冬越しカリフラワー(1)	西1	0.5	スノーニューダイヤ	65	40	8月19日 (2020年)	9月7日 (2020年)	12月3日 (2020年)	2月1日	
前年冬越しカリフラワー(2)	南3	0.2	スノードレス	65	40	8月25日 (2020年)	9月16日 (2020年)	2月15日	2月26日	
前年冬越しカリフラワー(3)	南3	0.3	スパイラルロマネスコ	65	40	8月25日 (2020年)	9月16日 (2020年)	2月3日	2月26日	
カリフラワー(1)	西4	0.3	ホワイトキャンディ	65	40	1月26日	2月25日	5月6日	5月18日	トビイロシワアリの被害甚大
カリフラワー(2)	西4	0.3	ホワイトキャンディ	65	40	2月5日	3月4日	5月12日	5月18日	トビイロシワアリの被害甚大
カリフラワー(3)	西2	0.2	スノークラウン	65	40	7月30日	8月11日	10月18日	11月20日	
カリフラワー(4)	西2	0.3	ホワイトキャンディ	65	40	7月30日	8月11日	11月17日	収穫継続中	
カリフラワー(5)	西2	0.5	ホワイトキャンディ	65	40	8月17日	9月7日	11月30日	収穫継続中	
カリフラワー(6)	西2	0.5	スノーニューダイヤ	65	40	8月17日	9月7日	1月17日	収穫継続中	
カリフラワー(7)	西2	0.1	バイオレットクイン	65	40	8月17日	9月7日	11月18日	12月16日	
カリフラワー(8)	西2	0.2	オレンジブーケ	65	40	8月17日	9月7日	11月25日	12月27日	
カリフラワー(9)	西2	0.1	グリーングリーン	65	40	8月17日	9月7日	12月13日	収穫継続中	
カリフラワー(10)	南3	0.3	スノードレス	65	40	8月27日	9月16日	次年収穫予定		
カリフラワー(11)	南3	0.2	スパイラルロマネスコ	65	40	8月27日	9月16日	次年収穫予定		
前年冬越しホウレンソウ(1)	南2	0.6	ドンキー	65	15	10月23日 (2020年)	———	12月23日 (2020年)	1月6日	
前年冬越しホウレンソウ(2)	南2	0.6	ドンキー	65	15	10月29日 (2020年)	———	1月6日	1月18日	
前年ハウスホウレンソウ(1)	ハウス2	0.5	ドンキー	65	15	11月20日 (2020年)	———	1月12日	2月10日	
前年ハウスホウレンソウ(2)	ハウス2	0.5	ドンキー	65	15	12月3日 (2020年)	———	1月27日	2月10日	
前年ハウスホウレンソウ(3)	ハウス2	0.5	ドンキー	65	15	12月11日 (2020年)	———	2月12日	3月3日	
春ホウレンソウ(1)	南1	0.1	ドンキー	43	15	1月26日	2月25日	3月31日	4月9日	移植栽培
春ホウレンソウ(2)	南1	0.5	ドンキー	65	15	2月3日	———	4月1日	4月15日	
春ホウレンソウ(3)	南1	0.3	ドンキー	65	15	2月25日	———	4月15日	4月22日	
春ホウレンソウ(4)	南1	0.3	ドンキー	65	15	3月4日	———	4月23日	4月28日	
春ホウレンソウ(5)	南1	0.3	晩抽サマースカイ	65	15	3月23日	———	5月11日	5月17日	
春ホウレンソウ(6)	南1	0.3	晩抽サマースカイ	65	15	4月8日	———	5月17日	5月27日	
春ホウレンソウ(7)	南1	0.3	晩抽サマースカイ	65	15	4月16日	———	5月28日	6月8日	
春ホウレンソウ(8)	南1	0.3	晩抽サマースカイ	65	15	4月30日	———	6月8日	6月11日	
春ホウレンソウ(9)	南1	0.3	晩抽サマースカイ	65	15	5月14日	———	6月21日	6月24日	
秋ホウレンソウ(1)	西4	0.1	ジャスティス	43	15	8月3日	8月19日	9月13日	9月17日	移植栽培
秋ホウレンソウ(2)	西4	0.5	ドンキー	65	15	9月3日	———	10月6日	10月20日	
秋ホウレンソウ(3)	西4	0.5	ドンキー	65	15	9月13日	———	10月18日	10月29日	
秋ホウレンソウ(4)	西4	0.5	ドンキー	65	15	9月21日	———	10月28日	11月17日	
秋ホウレンソウ(5)	西4	0.5	ドンキー	65	15	9月29日	———	11月18日	11月29日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
秋ホウレンソウ(6)	西4	0.5	ドンキー	65	15	10月8日	_____	11月30日	12月15日	
秋ホウレンソウ(7)	西4	0.5	ドンキー	65	15	10月14日	_____	12月15日	12月27日	
秋ホウレンソウ(8)	西4	0.5	ゴードン	65	15	10月27日	_____	12月27日	1月17日	
秋ホウレンソウ(9)	西4	0.5	ゴードン	65	15	11月11日	_____	_____	_____	次年収穫予定
ハウスホウレンソウ(1)	ハウス3	0.5	ゴードン	65	15	12月15日	_____	_____	_____	次年収穫予定
ハウスホウレンソウ(2)	ハウス3	0.5	ゴードン	65	15	12月28日	_____	_____	_____	次年収穫予定
細ネギ(1)	ハウス2	1.0	九条太	—	条播	4月20日	_____	_____	_____	
細ネギ(2)	ハウス2	0.4	赤ひげ	—	条播	4月22日	_____	_____	_____	
細ネギ(3)	ハウス2	0.1	下仁田	—	条播	4月23日	_____	_____	_____	
中ネギ(1)	西4	0.5	九条太	65	20	4月20日	7月5日	8月17日	8月30日	
中ネギ(2)	西4	0.5	九条太	65	20	4月20日	7月14日	8月30日	9月8日	
中ネギ(3)	西4	2.0	九条太	65	20	4月20日	7月26日	9月9日	12月13日	フィールド基礎実習にて定植
中ネギ(4)	西4	0.5	赤ひげ	65	20	4月22日	8月4日	10月26日	11月26日	フィールド基礎実習にて定植
前年本畑ネギ(1)	西2	3.5	九条太	100	26	4月20日 (2020年)	8月11日 (2020年)	11月25日 (2020年)	3月3日	
前年本畑ネギ(2)	西2	2.5	赤ひげ	100	26	4月23日 (2020年)	8月11日 (2020年)	11月25日 (2020年)	3月26日	
前年本畑ネギ(3)	西2	0.5	下仁田	100	13	4月23日 (2020年)	8月6日 (2020年)	12月9日 (2020年)	3月19日	
本畑ネギ(1)	西3	4.5	九条太	100	25	4月20日	8月10日	12月16日	収穫継続中	フィールド基礎実習にて定植
本畑ネギ(2)	西3	3.0	赤ひげ	100	25	4月22日	8月10日	12月16日	収穫継続中	フィールド基礎実習にて定植
本畑ネギ(3)	西3	0.3	下仁田	100	13	4月23日	8月6日	1月13日	収穫継続中	
前年リーキ	西2	1.0	ボワロ	100	13	4月27日 (2020年)	8月6日 (2020年)	12月9日 (2020年)	2月15日	
リーキ	西3	0.7	ボワロ	100	13	4月22日	8月6日	12月16日	収穫継続中	
前年ハウスレタス	ハウス1	0.5	シスコ	65	30	10月30日 (2020年)	12月18日 (2020年)	2月26日	3月18日	
春レタス(1)	西3	0.5	シスコ	65	30	2月15日	3月11日	5月6日	5月13日	
春レタス(2)	西3	0.3	シスコ	65	30	2月26日	4月1日	5月17日	5月26日	
春レタス(3)	西3	0.3	ディアマンテ	65	30	3月5日	3月30日	5月26日	5月28日	
秋レタス(1)	西4	0.1	エクセル	65	30	8月17日	9月1日	10月11日	10月15日	
秋レタス(2)	西4	0.2	ディアマンテ	65	30	8月17日	9月1日	10月11日	10月15日	結球せずに抽台する株が多く見られた
秋レタス(3)	西4	0.3	ディアマンテ	65	30	8月27日	9月15日	10月21日	11月11日	
秋レタス(4)	西4	0.5	シスコ	65	30	9月3日	9月24日	11月5日	11月30日	
ハウスレタス	ハウス2	0.5	シスコ	65	30	11月9日	12月15日	_____	_____	次年収穫予定
前年ハウスリーフレタス	ハウス1	0.2	グリーンウェーブ	65	30	10月30日 (2020年)	12月18日 (2020年)	2月12日	3月1日	
春リーフレタス(1)	西6	0.3	グリーンウェーブ	65	30	2月5日	3月1日	4月14日	4月26日	
春リーフレタス(2)	西6	0.3	グリーンジャケット	65	30	3月5日	4月5日	5月10日	5月26日	
春リーフレタス(3)	西6	0.3	グリーンジャケット	65	30	3月19日	4月9日	5月26日	6月11日	
春リーフレタス(4)	西6	0.1	炒チャオ	65	30	3月19日	4月12日	5月18日	5月31日	
春リーフレタス(5)	西6	0.1	炒チャオ	65	30	3月31日	4月21日	5月31日	6月15日	
春リーフレタス(6)	西6	0.1	大葉油麦菜	65	30	3月22日	4月21日	5月27日	6月11日	
秋リーフレタス(1)	西4	0.1	炒チャオ	65	30	8月3日	8月20日	9月22日	9月27日	
秋リーフレタス(2)	西4	0.2	グリーンジャケット	65	30	8月17日	9月1日	9月30日	10月5日	
秋リーフレタス(3)	西4	0.1	大葉油麦菜	65	30	8月18日	9月1日	9月29日	10月11日	
秋リーフレタス(4)	西4	0.1	炒チャオ	65	30	8月18日	9月1日	10月4日	10月12日	
秋リーフレタス(5)	西4	0.2	グリーンジャケット	65	30	8月27日	9月8日	10月11日	10月18日	
秋リーフレタス(6)	西4	0.2	グリーンウェーブ	65	30	9月3日	9月16日	10月19日	10月21日	収穫期に抽台する株が幾つか見られた
秋リーフレタス(7)	西4	0.1	炒チャオ	65	30	9月3日	9月24日	10月28日	11月16日	
秋リーフレタス(8)	西4	0.1	大葉油麦菜	65	30	9月3日	9月24日	10月25日	11月5日	
秋リーフレタス(9)	西4	0.1	炒チャオ	65	30	9月14日	10月1日	11月24日	12月9日	
秋リーフレタス(10)	西4	0.1	大葉油麦菜	65	30	9月14日	10月1日	11月24日	12月9日	
ハウスリーフレタス	ハウス2	0.3	グリーンウェーブ	65	30	11月9日	12月15日	_____	_____	次年収穫予定
前年ハウスサニーレタス	ハウス1	0.2	レッドウェーブ	65	30	10月30日 (2020年)	12月18日 (2020年)	2月12日	3月3日	
春サニーレタス(1)	西6	0.3	レッドウェーブ	65	30	2月5日	3月1日	4月14日	4月26日	
春サニーレタス(2)	西6	0.3	晩抽レッドファイヤー	65	30	3月5日	4月5日	5月10日	5月26日	
春サニーレタス(3)	西6	0.3	晩抽レッドファイヤー	65	30	3月19日	4月9日	5月26日	6月11日	
秋サニーレタス(1)	西4	0.2	晩抽レッドファイヤー	65	30	8月17日	9月1日	10月4日	10月7日	
秋サニーレタス(2)	西4	0.2	晩抽レッドファイヤー	65	30	8月27日	9月8日	10月12日	10月18日	
秋サニーレタス(3)	西4	0.2	レッドウェーブ	65	30	9月3日	9月16日	10月19日	10月21日	収穫期に抽台する株が幾つか見られた
ハウスサニーレタス	ハウス2	0.3	レッドウェーブ	65	30	11月9日	12月15日	_____	_____	次年収穫予定
サンチュ(1)	西6	0.1	チマサンチュ	65	40	3月12日	4月12日	5月12日	6月23日	
サンチュ(2)	西6	0.1	赤葉チマサンチュ	65	40	3月12日	4月12日	5月21日	6月23日	
サンチュ(3)	西4	0.1	チマサンチュ	65	40	8月3日	8月20日	9月13日	10月12日	
サンチュ(4)	西4	0.1	赤葉チマサンチュ	65	40	8月3日	8月20日	9月13日	10月4日	
ロメインレタス(1)	西6	0.3	コスレタス	65	30	1月26日	2月25日	5月6日	5月17日	
ロメインレタス(2)	西4	0.3	コスレタス	65	30	9月14日	10月6日	11月26日	12月27日	
サラダ菜(1)	西6	0.1	岡山サラダ菜	65	30	3月19日	4月12日	5月17日	5月26日	
サラダ菜(2)	西6	0.1	岡山サラダ菜	65	30	3月31日	4月21日	5月26日	6月7日	
サラダ菜(3)	西4	0.1	岡山サラダ菜	65	30	8月3日	8月20日	9月16日	9月27日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
サラダ菜(4)	西4	0.1	岡山サラダ菜	65	30	8月18日	9月1日	9月28日	10月4日	
サラダ菜(5)	西4	0.1	岡山サラダ菜	65	30	9月3日	9月24日	10月25日	11月2日	
サラダ菜(6)	西4	0.1	岡山サラダ菜	65	30	9月14日	10月4日	11月4日	11月15日	
ニラ(1)	ハウス3	1.5	グリーンベルト	65	20	4月28日 (2020年)	7月27日 (2020年)	10月16日	10月21日	
ニラ(2)	ハウス4	0.7	広巾ニラ	65	20	4月23日	7月26日	10月21日	収穫継続中	フィールド基礎実習にて定植
ニラ(3)	ハウス4	0.7	スーパーグリーンベルト	65	20	4月23日	7月26日	10月21日	収穫継続中	フィールド基礎実習にて定植
ニンニク(1)	西3	1.5	嘉定種	65	20	10月16日 (2020年)	————	5月26日	5月26日	
ニンニク(2)	西3	1.8	嘉定種	65	25	10月21日	————	次年収穫予定		
前年ハウスミズナ	ハウス1	0.5	京みぞれ	65	20	10月30日 (2020年)	12月18日 (2020年)	1月26日	2月15日	
春ミズナ(1)	西3	0.3	京みぞれ	43	20	2月5日	3月1日	4月5日	4月15日	
春ミズナ(2)	西3	0.1	紅法師	43	20	2月26日	3月26日	4月19日	4月26日	
春ミズナ(3)	西3	0.3	京みぞれ	43	20	3月2日	3月26日	4月20日	5月7日	
春ミズナ(4)	西3	0.1	紅法師	43	20	3月12日	4月1日	4月26日	5月7日	
春ミズナ(5)	西3	0.3	京かなで	43	20	3月22日	4月12日	5月10日	5月24日	
春ミズナ(6)	西3	0.1	紅法師	43	20	3月22日	4月12日	5月10日	5月20日	
春ミズナ(7)	西3	0.3	京かなで	43	20	4月9日	4月28日	5月24日	6月7日	
春ミズナ(8)	西3	0.3	京かなで	43	20	4月23日	5月13日	6月7日	6月18日	
秋ミズナ(1)	西2	0.3	京かなで	43	20	8月3日	9月1日	9月21日	9月27日	
秋ミズナ(2)	西2	0.1	紅法師	43	20	8月18日	9月1日	9月22日	9月29日	
秋ミズナ(3)	西2	0.3	京かなで	43	20	8月27日	9月13日	10月4日	10月12日	
秋ミズナ(4)	西2	0.1	紅法師	43	20	9月3日	9月22日	10月18日	10月25日	
秋ミズナ(5)	西2	0.3	京みぞれ	43	20	9月3日	9月22日	10月11日	10月20日	
秋ミズナ(6)	西2	0.1	紅法師	43	20	9月14日	9月29日	10月25日	11月2日	
秋ミズナ(7)	西2	0.3	京みぞれ	43	20	9月14日	9月29日	10月21日	11月4日	
秋ミズナ(8)	西2	0.3	京みぞれ	43	20	9月22日	10月12日	11月8日	11月15日	
秋ミズナ(9)	西2	0.3	京みぞれ	43	20	10月1日	10月12日	11月16日	12月1日	
ハウスミズナ(1)	ハウス2	0.5	京みぞれ	65	20	11月9日	12月15日	次年収穫予定		
春コマツナ(1)	西3	0.2	夏楽天	65	15	2月25日	————	4月5日	4月8日	
春コマツナ(2)	西3	0.1	夏楽天	65	15	3月9日	————	4月12日	4月15日	
春コマツナ(3)	西3	0.1	たいこう菜	65	15	3月18日	————	4月20日	4月28日	
春コマツナ(4)	西3	0.1	たいこう菜	65	15	3月30日	————	4月28日	5月10日	
春コマツナ(5)	西3	0.1	たいこう菜	65	15	4月7日	————	5月10日	5月18日	
春コマツナ(6)	西3	0.1	たいこう菜	65	15	4月16日	————	5月20日	5月28日	
春コマツナ(7)	西3	0.1	たいこう菜	65	15	4月22日	————	5月31日	6月4日	
春コマツナ(8)	西3	0.1	たいこう菜	65	15	5月20日	————	6月7日	6月18日	
秋コマツナ(1)	西2	0.2	たいこう菜	43	15	8月3日	8月11日	8月26日	9月6日	移植栽培
秋コマツナ(2)	西2	0.3	たいこう菜	43	15	8月20日	9月1日	9月16日	9月22日	移植栽培
秋コマツナ(3)	西2	0.3	たいこう菜	65	15	9月1日	————	9月24日	9月30日	
秋コマツナ(4)	西2	0.3	夏楽天	65	15	9月10日	————	10月4日	10月8日	
秋コマツナ(5)	西2	0.3	夏楽天	65	15	9月15日	————	10月8日	10月15日	
秋コマツナ(6)	西2	0.3	夏楽天	65	15	9月24日	————	10月18日	10月25日	
秋コマツナ(7)	西2	0.3	夏楽天	65	15	10月1日	————	10月27日	11月8日	
秋コマツナ(8)	西2	0.3	夏楽天	65	15	10月8日	————	11月10日	11月17日	
秋コマツナ(9)	西2	0.3	夏楽天	65	15	10月18日	————	11月22日	12月1日	
前年サトイモ(1)	西3	1.0	エグイモ	110	60	3月27日 (2020年)	5月12日 (2020年)	1月15日	1月15日	移植栽培
前年サトイモ(2)	西3	4.0	エグイモ	110	60	4月17日 (2020年)	————	12月8日 (2020年)	1月15日	
サトイモ(1)	南1	1.2	エグイモ	110	60	3月26日	5月14日	12月13日	12月13日	移植栽培
サトイモ(2)	南1	0.6	赤芽大吉	110	60	3月26日	5月14日	12月13日	12月13日	移植栽培
サトイモ(3)	南1	1.8	石川早生	110	60	4月9日	————	10月11日	10月22日	
サトイモ(4)	南1	3.6	エグイモ	110	60	4月9日	————	12月20日	収穫継続中	
サトイモ(5)	南1	1.2	赤芽大吉	110	60	4月9日	————	12月20日	収穫継続中	
サトイモ(6)	南1	0.6	タケノコイモ	110	60	4月9日	————	12月20日	収穫継続中	
前年コカブ	南2	0.1	耐病ひかり	65	15	10月15日 (2020年)	————	12月14日 (2020年)	1月20日	
コカブ(1)	西4	0.1	耐病ひかり	65	15	8月23日	————	9月17日	9月29日	
コカブ(2)	西4		あやめ雪	65	15	8月23日	————	9月21日	9月29日	
コカブ(3)	西4	0.1	耐病ひかり	65	15	9月1日	————	9月27日	10月1日	
コカブ(4)	西4		あやめ雪	65	15	9月1日	————	9月27日	10月1日	
コカブ(5)	西4	0.1	耐病ひかり	65	15	9月9日	————	10月4日	10月26日	
コカブ(6)	西4		あやめ雪	65	15	9月9日	————	10月4日	10月26日	
コカブ(7)	西4	0.1	耐病ひかり	65	15	9月16日	————	10月12日	11月2日	
コカブ(8)	西4		あやめ雪	65	15	9月16日	————	10月12日	11月2日	
コカブ(9)	西4	0.1	耐病ひかり	65	15	9月24日	————	10月29日	11月15日	
コカブ(10)	西4		あやめ雪	65	15	9月24日	————	11月8日	12月22日	
コカブ(11)	西4	0.1	耐病ひかり	65	15	10月1日	————	11月8日	12月22日	
コカブ(12)	西4		あやめ雪	65	15	10月1日	————	11月8日	12月22日	
コカブ(13)	西4	0.1	耐病ひかり	65	15	10月12日	————	11月18日	12月22日	
前年カブ	西1	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月24日 (2020年)	————	12月23日 (2020年)	1月21日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
カブ(1)	西4	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月7日	————	10月27日	収穫継続中	
カブ(2)	西4	0.2	もものすけ	65	20	9月8日	————	10月27日	12月27日	
カブ(3)	西4		味がね	65	20	9月8日	————	10月27日	12月27日	
カブ(4)	西4		天の雫	65	20	9月8日	————	10月19日	12月15日	
カブ(5)	西4	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月15日	————	12月6日	収穫継続中	
カブ(6)	西4	0.5	聖護院大丸蕪	65	20	9月27日	————	12月24日	収穫継続中	
カブ(7)	西4	0.2	もものすけ	65	20	9月27日	————	12月3日	収穫継続中	
カブ(8)	西4		味がね	65	20	9月27日	————	12月3日	収穫継続中	
カブ(9)	西4		天の雫	65	20	9月27日	————	11月19日	収穫継続中	
ラディッシュ(1)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	2月12日	————	3月22日	4月1日	
ラディッシュ(2)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	2月25日	————	4月1日	4月8日	
ラディッシュ(3)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	3月9日	————	4月8日	4月13日	
ラディッシュ(4)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	3月17日	————	4月15日	4月19日	
ラディッシュ(5)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	3月30日	————	4月22日	5月6日	
ラディッシュ(6)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	4月12日	————	4月26日	5月13日	
ラディッシュ(7)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	8月23日	————	9月13日	9月27日	
ラディッシュ(8)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	9月1日	————	9月21日	9月29日	
ラディッシュ(9)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	9月9日	————	9月28日	10月6日	
ラディッシュ(10)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	9月16日	————	10月8日	10月15日	
ラディッシュ(11)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	9月24日	————	10月14日	10月26日	
ラディッシュ(12)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	10月1日	————	10月28日	11月11日	
ラディッシュ(13)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	10月12日	————	11月1日	11月12日	
ラディッシュ(14)	西4	0.1	ニューコメット	65	15	10月22日	————	11月10日	12月22日	
冬越しダイコン(1)	南2	0.3	耐病総太り	65	20	9月28日 (2020年)	————	12月9日 (2020年)	1月21日	
冬越しダイコン(2)	南2	0.6	耐病総太り	65	20	10月5日 (2020年)	————	1月6日	1月28日	
前年ハウスダイコン(1)	ハウス2	0.4	耐病総太り二号	65	20	11月20日 (2020年)	————	2月15日	3月15日	1/17間引き
前年ハウスダイコン(2)	ハウス2	0.1	紅三太	65	20	11月20日 (2020年)	————	2月1日	2月24日	1/17間引き
春ダイコン(1)	西4	0.5	つや風	65	20	2月12日	————	4月22日	5月18日	3/22間引き
春ダイコン(2)	西4	0.5	つや風	65	20	3月1日	————	5月12日	5月28日	4/1間引き
春ダイコン(3)	西4	0.5	つや風	65	20	3月18日	————	5月28日	6月17日	4/12間引き
春ダイコン(4)	西4	0.2	耐病総太り二号	65	20	4月6日	————	6月17日	7月14日	4/28間引き
春ダイコン(5)	西4	0.2	夏千楽	65	20	4月14日	————	6月24日	7月14日	5/6間引き
秋ダイコン(1)	西4	0.1	夏の砦	65	20	8月10日	————	10月4日	10月30日	8/23間引き
秋ダイコン(2)	西4	0.3	耐病総太り	65	20	8月23日	————	10月19日	11月25日	9/1追い播き
秋ダイコン(3)	西4	0.3	耐病総太り	65	20	9月1日	————	11月4日	12月15日	9/9間引き
秋ダイコン(4)	西4	0.5	耐病総太り	65	20	9月9日	————	11月25日	収穫継続中	9/27間引き
秋ダイコン(5)	西4	0.5	耐病総太り	65	20	9月21日	————	12月2日	収穫継続中	10/13間引き
秋ダイコン(6)	西4	0.5	耐病総太り	65	20	10月5日	————	次年収穫予定		10/28間引き
ハウスダイコン(1)	ハウス3	0.3	耐病総太り二号	65	20	12月3日	————	次年収穫予定		
ハウスダイコン(2)	ハウス3	0.2	紅三太	65	20	12月3日	————	次年収穫予定		
春変わりダイコン(1)	西4	0.1	紅三太	65	20	3月1日	————	4月20日	4月30日	4/1間引き
春変わりダイコン(2)	西4		三太郎	65	20	3月1日	————	5月17日	6月7日	4/1間引き
春変わりダイコン(3)	西4	0.1	紅三太	65	20	3月18日	————	5月7日	5月18日	4/12間引き
春変わりダイコン(4)	西4		あやめっ娘	65	20	3月18日	————	5月17日	6月7日	4/12間引き
秋変わりダイコン(1)	西4	0.1	紅三太	65	20	8月10日	————	9月17日	10月11日	8/23間引き
秋変わりダイコン(2)	西4	0.1	紫師舞	65	20	8月23日	————	10月4日	10月19日	9/9間引き
秋変わりダイコン(3)	西4		紅三太	65	20	8月23日	————	10月4日	10月19日	9/9間引き
秋変わりダイコン(4)	西4	0.1	紫師舞	65	20	9月1日	————	10月19日	10月28日	9/27間引き
秋変わりダイコン(5)			紅三太	65	20	9月1日	————	10月11日	10月26日	9/27間引き
秋変わりダイコン(6)			三太郎	65	20	9月1日	————	11月15日	12月1日	9/27間引き
秋変わりダイコン(7)	西4	0.2	耐病干し理想	65	20	9月21日	————	11月30日	11月30日	10/13間引き
秋変わりダイコン(8)	西4	0.1	紅三太	65	20	9月21日	————	11月15日	11月30日	10/13間引き
秋変わりダイコン(9)			三太郎	65	20	9月21日	————	11月30日	12月23日	10/13間引き
冬越しニンジン(1)	西3	0.7	高農真紅金時	32	10	8月31日 (2020年)	————	12月9日 (2020年)	1月28日	
冬越しニンジン(2)	西3	0.2	向陽二号	32	10	9月16日 (2020年)	————	12月18日 (2020年)	1月6日	
冬越しニンジン(3)	西3	0.3	バイオレットハーモニー	32	10	9月16日 (2020年)	————	12月7日 (2020年)	1月26日	
冬越しニンジン(4)	西3		イエローハーモニー	32	10	9月16日 (2020年)	————	12月7日 (2020年)	1月26日	
冬越しニンジン(5)	西3		ホワイトハーモニー	32	10	9月16日 (2020年)	————	12月7日 (2020年)	1月28日	
冬越しニンジン(6)	西3		クリームハーモニー	32	10	9月16日 (2020年)	————	12月7日 (2020年)	1月28日	
冬越しニンジン(7)	西3	0.5	向陽二号	32	10	9月24日 (2020年)	————	12月28日 (2020年)	1月21日	
冬越しニンジン(8)	西3	0.3	紅かおり	32	10	10月5日 (2020年)	————	1月20日	1月28日	
春ニンジン(1)	西4	0.5	恋美人	32	10	2月3日	————	5月17日	6月15日	4/6間引き
春ニンジン(2)	西4	0.5	向陽二号	32	10	2月19日	————	6月9日	7月5日	4/12間引き
春ニンジン(3)	西4	0.5	向陽二号	32	10	3月10日	————	7月5日	7月19日	4/26間引き
春ニンジン(4)	西4	0.2	ホワイトハーモニー	32	10	3月18日	————	6月28日	8月2日	5/6間引き

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
春ニンジン(5)	西4		イエローハーモニー	32	10	3月18日	――	6月28日	8月2日	5/6間引き
春ニンジン(6)	西4		バイオレットハーモニー	32	10	3月18日	――	6月28日	8月2日	5/6間引き
春ニンジン(7)	西4		クリームハーモニー	32	10	3月18日	――	6月28日	7月12日	5/6間引き
春ニンジン(8)	西4	0.2	愛交時無五寸人参	32	10	3月30日	――	7月15日	7月29日	5/6間引き
春ニンジン(9)	西4	0.1	恋美人	32	10	3月30日	――	7月29日	8月2日	5/6間引き
秋ニンジン(1)	南1	0.4	恋美人	32	10	8月10日	――	10月20日	11月24日	9/28間引き
秋ニンジン(2)	南1	0.2	ホワイトハーモニー	32	10	8月23日	――	11月15日	収穫継続中	9/10追い抜き 10/7間引き
秋ニンジン(3)	南1		イエローハーモニー	32	10	8月23日	――	11月15日	収穫継続中	9/10追い抜き 10/7間引き
秋ニンジン(4)	南1		パープルターゲット	32	10	8月23日	――	11月15日	収穫継続中	9/10追い抜き 10/7間引き
秋ニンジン(5)	南1	0.6	高農真紅金時	32	10	8月23日	――	12月20日	12月24日	9/10追い抜き 10/7間引き
秋ニンジン(6)	南1	0.6	向陽二号	32	10	8月24日	――	11月8日	収穫継続中	9/28追い抜き 10/7間引き
秋ニンジン(7)	南1	0.6	向陽二号	32	10	9月6日	――	11月24日	収穫継続中	9/28追い抜き 10/19間引き
秋ニンジン(8)	南1	0.6	向陽二号	32	10	9月16日	――	12月13日	収穫継続中	11/1間引き
秋ニンジン(9)	南1	0.6	向陽二号	32	10	9月28日	――	12月24日	収穫継続中	11/16間引き
春バレイショ(1)	西3	2.5	ダンシャク	100	25	3月9日	――	6月8日	6月8日	
春バレイショ(2)	西3	2.5	メークイン	100	25	3月9日	――	6月8日	6月8日	
春バレイショ(3)	西3	1.0	デジマ	100	25	3月9日	――	6月8日	6月8日	
春バレイショ(4)	西3	1.5	アンデス	100	25	3月9日	――	6月11日	6月11日	
春バレイショ(5)	西3	1.0	キタアカリ	100	25	3月9日	――	6月11日	6月11日	
春バレイショ(6)	西3	0.5	ニシユタカ	100	25	3月9日	――	6月8日	6月8日	
秋バレイショ(1)	南2	1.8	デジマ	100	25	9月21日	――	11月29日	11月29日	フィールド基礎実習にて定植
秋バレイショ(2)	南2	1.5	アンデス	100	25	9月21日	――	11月29日	11月29日	フィールド実習にて収穫
秋バレイショ(3)	南2	1.2	キタアカリ	100	25	9月21日	――	11月29日	11月29日	フィールド実習にて収穫
秋バレイショ(4)	南2	0.3	ニシユタカ	100	25	9月21日	――	11月29日	11月29日	フィールド実習にて収穫
秋バレイショ(5)	南2	0.6	ダンシャク	100	25	9月21日	――	11月29日	11月29日	フィールド実習にて収穫
秋バレイショ(6)	南2	0.6	メークイン	100	25	9月21日	――	11月29日	11月29日	フィールド実習にて収穫
前年セルリー(1)	ハウス5	0.5	トップセラー	65	40	6月26日 (2020年)	8月17日 (2020年)	12月28日 (2020年)	1月13日	
前年セルリー(2)	ハウス5	0.5	トップセラー	65	40	7月10日 (2020年)	8月26日 (2020年)	1月14日	2月4日	
セルリー(1)	ハウス1	0.5	トップセラー	65	40	5月31日	8月24日	11月30日	収穫継続中	
セルリー(2)	ハウス1	0.5	トップセラー	65	40	6月28日	8月24日	12月15日	収穫継続中	
セルリー(3)	ハウス1	0.5	トップセラー	65	40	7月16日	9月2日	12月28日	収穫継続中	
ゴボウ(1)	西4	0.2	サラダむすめ	130	10	3月12日	――	5月20日	6月7日	4/9間引き
ゴボウ(2)	西4	0.2	サラダむすめ	130	10	4月2日	――	6月9日	7月5日	4/28間引き
ゴボウ(3)	西4	0.2	サラダむすめ	130	10	4月16日	――	7月5日	7月26日	5/7間引き
前年カラシナ	西5	0.1	うまから菜	43	15	9月25日 (2020年)	10月12日 (2020年)	12月10日 (2020年)	1月28日	
カラシナ(1)	西2	0.1	うまから菜	43	15	9月3日	9月22日	10月11日	10月21日	
カラシナ(2)	西2	0.1	うまから菜	43	15	9月14日	10月4日	10月25日	11月11日	
カラシナ(3)	西2	0.1	うまから菜	43	15	9月22日	10月12日	11月15日	12月13日	
前年ワサビナ	南2	0.2	わさび菜	43	20	9月25日 (2020年)	10月12日 (2020年)	12月7日 (2020年)	1月28日	
ワサビナ(1)	西3	0.1	わさび菜	43	15	2月26日	3月26日	4月13日	4月20日	移植栽培
ワサビナ(2)			わさび菜	43	15	3月12日	4月1日	4月22日	5月7日	移植栽培
ワサビナ(3)			わさび菜	43	15	3月22日	4月12日	5月10日	5月14日	移植栽培
ワサビナ(4)	西2	0.1	わさび菜	43	15	9月3日	9月16日	10月4日	10月22日	
ワサビナ(5)	西2	0.1	わさび菜	43	15	9月14日	9月27日	10月26日	11月11日	
ワサビナ(6)	西2	0.1	わさび菜	43	15	9月22日	10月12日	11月15日	12月16日	
前年カツونا	西5	0.1	かつお菜	43	20	9月25日 (2020年)	10月12日 (2020年)	12月7日 (2020年)	1月28日	
カツونا(1)	西3	0.1	かつお菜	43	15	2月26日	3月26日	4月19日	4月22日	移植栽培
カツونا(2)			かつお菜	43	15	3月12日	4月1日	4月26日	5月11日	移植栽培
カツونا(3)			かつお菜	43	15	3月22日	4月12日	5月11日	5月18日	移植栽培
カツونا(4)	西2	0.1	かつお菜	43	15	9月3日	9月16日	10月7日	10月21日	
カツونا(5)	西2	0.1	かつお菜	43	15	9月14日	10月6日	10月25日	12月8日	
カツونا(6)	西2	0.1	かつお菜	43	15	9月22日	10月12日	12月8日	12月20日	
前年ハウスチンゲンサイ	ハウス1	0.5	青武	65	20	10月30日 (2020年)	12月18日 (2020年)	1月26日	2月5日	
春チンゲンサイ(1)	西3	0.3	青苡	43	20	2月5日	3月1日	4月1日	4月15日	
春チンゲンサイ(2)	西3	0.3	青苡	65	20	3月2日	3月26日	4月20日	4月27日	
春チンゲンサイ(3)	西3	0.3	夏帝	65	20	3月22日	4月12日	5月6日	5月20日	
春チンゲンサイ(4)	西3	0.3	夏帝	65	20	4月9日	4月28日	5月24日	6月2日	
春チンゲンサイ(5)	西3	0.3	夏帝	65	20	4月23日	5月13日	6月7日	6月17日	
秋チンゲンサイ(1)	西4	0.3	夏帝	43	20	8月3日	8月19日	9月13日	9月17日	
秋チンゲンサイ(2)	西4	0.3	夏帝	43	20	8月27日	9月8日	10月4日	10月12日	
秋チンゲンサイ(3)	西4	0.3	青苡	43	20	9月3日	9月15日	10月13日	10月27日	
秋チンゲンサイ(4)	西4	0.3	青苡	65	20	9月14日	9月27日	10月20日	11月2日	
秋チンゲンサイ(5)	西4	0.3	青苡	65	20	9月22日	10月12日	11月8日	11月19日	
秋チンゲンサイ(6)	西4	0.3	青苡	65	20	10月1日	10月12日	11月15日	11月22日	
ハウスチンゲンサイ	ハウス2	0.5	青苡	65	20	11月9日	12月15日	次年収穫予定		
前年ハクサイ(1)	西5	0.5	晴黄90	65	40	8月25日 (2020年)	9月8日 (2020年)	12月24日 (2020年)	1月14日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
前年ハクサイ(2)	西5	0.5	冬月90	65	40	8月25日 (2020年)	9月8日 (2020年)	1月14日	1月28日	
前年ハクサイ(3)	西5	0.5	晴黄90	65	40	9月17日 (2020年)	10月2日 (2020年)	1月28日	2月17日	
ハクサイ(1)	西2	0.1	威風GOGO	65	30	8月3日	9月1日	10月20日	10月28日	
ハクサイ(2)	西2	0.1	晴黄60	65	30	8月17日	9月6日	11月4日	11月19日	
ハクサイ(3)	西2	0.7	晴黄85	65	40	8月27日	9月7日	11月17日	1月12日	
ハクサイ(4)	西2	0.5	晴黄90	65	40	8月27日	9月7日	12月7日	収穫継続中	
ハクサイ(5)	西2	0.5	晴黄90	65	40	9月3日	9月15日	次年収穫予定		
ハクサイ(6)	西2	0.5	晴黄90	65	40	9月22日	10月4日	次年収穫予定		
前年シュンギク	ハウス4	1.5	大葉春菊	65	20	8月25日 (2020年)	9月25日 (2020年)	10月14日 (2020年)	3月25日	
シュンギク	ハウス5	1.5	大葉春菊	65	20	8月18日 (2021年)	9月2日	10月4日	収穫継続中	
コールラビ(1)	西4	0.1	コルビレッド	65	20	2月5日	3月4日	4月19日	5月7日	
コールラビ(2)	西4		コルビグリーン	65	20	2月5日	3月4日	4月21日	5月10日	
コールラビ(3)	西4	0.1	コルビレッド	65	20	2月26日	3月26日	5月10日	5月26日	
コールラビ(4)	西4		コルビグリーン	65	20	2月26日	3月26日	5月13日	6月2日	
コールラビ(5)	西4	0.1	コルビレッド	65	20	8月17日	9月7日	10月12日	10月29日	
コールラビ(6)	西4		コルビグリーン	65	20	8月17日	9月7日	10月12日	10月29日	
コールラビ(7)	西4	0.1	コルビレッド	65	20	9月3日	9月27日	11月4日	12月16日	
コールラビ(8)	西4		コルビグリーン	65	20	9月3日	9月27日	11月4日	12月16日	
コールラビ(9)	西4	0.1	コルビレッド	65	20	9月14日	9月29日	11月24日	12月27日	
コールラビ(10)	西4		コルビグリーン	65	20	9月14日	9月29日	11月24日	12月27日	
アスパラナ(1)	西4	0.2	オタームボエム	65	20	8月20日	9月7日	10月1日	11月30日	
アスパラナ(2)	西4	0.2	オタームボエム	65	20	9月3日	9月16日	10月11日	11月30日	
タカナ(1)	西2	0.1	三池高菜	65	30	9月3日	9月22日	10月19日	11月15日	
タカナ(2)	西2	0.1	三池高菜	65	30	9月14日	10月6日	11月15日	12月6日	
タカナ(3)	西2	0.1	三池高菜	65	30	9月22日	10月12日	12月7日	12月27日	
前年ノザワナ	西5	0.2	野沢菜	65	20	9月25日 (2020年)	10月12日 (2020年)	12月11日 (2020年)	1月25日	
ノザワナ(1)	西2	0.1	野沢菜	65	20	9月14日	9月27日	11月11日	12月10日	
ノザワナ(2)	西2		野沢菜	65	20	10月1日	10月12日	12月2日	1月6日	
春シロナ(1)	西3	0.1	はまみなと	43	15	2月5日	2月25日	3月26日	4月1日	移植栽培
春シロナ(2)	西3	0.1	はまみなと	43	15	2月15日	3月4日	4月5日	4月9日	移植栽培
春シロナ(3)	西3	0.1	はまみなと	65	15	2月25日	———	4月12日	4月15日	
春シロナ(4)	西3	0.1	はまみなと	65	15	3月9日	———	4月15日	4月21日	
春シロナ(5)	西3	0.1	はまみなと	65	15	3月17日	———	4月23日	4月29日	
春シロナ(6)	西3	0.1	はまみなと	65	15	3月30日	———	5月6日	5月17日	
春シロナ(7)	西3	0.1	はまみなと	65	15	4月7日	———	5月18日	6月3日	
春シロナ(8)	西3	0.1	はまみなと	65	15	4月16日	———	6月3日	6月8日	
春シロナ(9)	西3	0.1	はまみなと	65	15	4月22日	———	6月14日	6月16日	
秋シロナ(1)	西4	0.1	はまみなと	43	15	8月3日	8月19日	9月6日	9月10日	
秋シロナ(2)	西2	0.1	はまみなと	65	15	9月1日	———	9月24日	10月1日	
秋シロナ(3)	西2	0.1	はまみなと	65	15	9月10日	———	10月4日	10月13日	
秋シロナ(4)	西2	0.1	はまみなと	65	15	9月16日	———	10月14日	10月21日	
秋シロナ(5)	西2	0.1	はまみなと	65	15	9月24日	———	10月21日	10月28日	
秋シロナ(6)	西2	0.1	はまみなと	65	15	10月1日	———	10月29日	11月8日	
秋シロナ(7)	西2	0.1	はまみなと	65	15	10月8日	———	11月9日	11月18日	
ズッキーニ	西3	0.5	モスグリーンV	130	60	3月2日	4月2日	5月14日	7月16日	
イチゴ	イチゴハウス	4.4a	紅ほっぺ・ゆめのか	100	20	7月13日 (2020年)	9月24日 (2020年)	12月8日 (2020年)	6月11日 (2021年)	
オクラ	南1	1.0	平城グリーン	65	36 (3株定植)	4月19日	5月14日	6月23日	10月11日	
カボチャ(1)	南2	1.6	べにくり・夢見・ ロロン・はやと	400	100	3月12日	4月26日	7月1日	8月10日	
カボチャ(2)	南2	1.6	えびす・特濃こふ き・ほっこり133	400	100	3月12日	4月26日	7月1日	8月10日	
クウシンサイ	南2	1.0		65	24	4月19日	5月14日	6月2日	9月28日	
スイカ(1)	南2	1.6	夏武輝・ブラックム ーン・ピノガール・オレンジ ヴォーノ・シュガームーン	400	100	3月5日	4月19日	7月19日	7月30日	畑定植時、ホットキャップ使用
スイカ台木			きずな(かんびょう)			3月12日	3月19日 (接ぎ)			
スイカ(2)	南2	3.2	羅王・秀山・ブラッ クボール2	400	100	4月2日	5月14日	7月28日	7月30日	
スイカ台木(2)			きずな(かんびょう)			4月6日	4月13日 (接ぎ)			
水耕栽培	汎用温室A	0.9	グリーンロメイン・ グリーンオーク他	100	12	10月22日 (2020年)	11月13日 (2021年)	12月4日 (2020年)	4月2日 (2021年)	数種類の野菜を播種し、サラ ダ野菜詰め合わせとして販売

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
ソラマメ	南1	2.0	打越一寸	65	50	11月6日 (2020年)	11月26日 (2020年)	5月11日 (2021)	5月26日 (2021)	
タマネギ(1)	西3	0.2	立春のかほり	65	12 (4条定植)	9月14日 (2020年)	11月4日 (2020年)	3月4日 (2021年)	3月16日 (2021年)	マルチ栽培
タマネギ(2)	西3	0.2	フォーカス	65	12 (4条定植)	9月14日 (2020年)	11月4日 (2020年)	3月30日 (2021年)	3月30日 (2021年)	マルチ栽培
タマネギ(3)	西3	1.5	マッハ	65	12 (4条定植)	9月14日 (2020年)	11月9日 (2020年)	4月14日 (2021年)	4月14日 (2021年)	マルチ栽培
タマネギ(4)	西3	1.5	スパート	65	12 (4条定植)	9月14日 (2020年)	11月10日 (2020年)	4月26日 (2021年)	4月26日 (2021年)	
タマネギ(5)	西3	0.5	猩々赤	65	12 (4条定植)	9月29日 (2020年)	11月20日 (2020年)	5月18日 (2021年)	5月18日 (2021年)	
タマネギ(6)	西3	3.0	ターボ・パワー	65	12 (4条定植)	9月29日 (2020年)	11月20日 (2020年)	6月2日 (2021年)	6月2日 (2021年)	
タマネギ(7)	西3	2.0	ネオアース	65	12 (4条定植)	10月7日 (2020年)	11月27日 (2020年)	6月8日 (2021年)	6月8日 (2021年)	
タマネギ(8)	西3	2.0	ケルタマ	65	12 (4条定植)	10月7日 (2020年)	11月30日 (2020年)	6月9日 (2021年)	6月9日 (2021年)	
トウガン	南2	1.6	長とうがん	400	100	3月12日	4月28日	7月6日	8月6日	
トマト(春作)	汎用温室B	2.5	桃太郎ファイト	100	12	12月28日 (2020年)	2月11日 (2021年)	4月20日 (2021年)	7月8日 (2021年)	
トマト(春作)	汎用温室B	1.5	エコスイート	100	12	12月28日 (2020年)	2月11日 (2021年)	5月6日 (2021年)	7月8日 (2021年)	
トマト(秋作)	汎用温室B	2.5	桃太郎ファイト	100	12	8月14日 (2021年)	9月10日 (2021年)	12月16日 (2021年)	2月1日 (2022年)	
トマト(秋作)	汎用温室B	1.5	エコスイート	100	12	8月14日 (2021年)	9月10日 (2021年)	12月16日 (2021年)	2月1日 (2022年)	
ナス(1)	南2	0.7	長者	180	60	1月25日	4月26日	6月11日	10月27日	
ナス(2)	南2	0.7	千両	180	60	1月25日	4月26日	6月11日	10月27日	
ナス(3)	南2	0.7	くろわし・下町美人(白ナス) 庄屋大長・鶴見・衣川	180	60	1月25日	4月26日	6月11日	10月27日	
ナス(台木)			トナシム			1月12日	3月8日 (接ぎ)			ナス台木ポットあげ2/19
ピーマン(1)	南2	0.5	伏見甘長・甘とう美人	180	60	3月22日	5月14日	6月18日	11月26日	9cmポット植え替え4/17
ピーマン(2)	南2	0.5	京みどり・高濃カリ フォルニアワンダー	180	60	3月22日	5月14日	6月18日	11月26日	9cmポット植え替え4/17
メロン(1)	ハウス西5	1.3	パバイヤ	300	60	2月9日	3月19日	6月10日	6月14日	ブラグから12cmポットあげ3/3
メロン(2)	ハウス西5	1.3	ラブコール	300	60	2月9日	3月19日	6月24日	6月24日	
モロヘイヤ	南2	0.3		65	36	4月19日	5月14日	6月7日	10月8日	
ラッカセイ	西2	2.7	おおまさり	65	80	5月24日	6月15日	9月27日	11月10日	

第2表 病害虫防除歴(2021年, 令和3年1月～12月)

作目	月日	薬品名	倍率等	備	考
カンショ	7月30日	トレボン乳剤	1000	カンショ(1)～(6)	
	9月10日	アタブロン乳剤	2000	カンショ(1)～(6)	
	全てのイモつるに施用		500	30分間育苗基部浸漬	
作目	月日	薬品名	倍率等	備	考
エダマメ	5月13日	トレボン乳剤	1000	エダマメ(1)～(3)	
	5月28日	マラソン乳剤	1000	エダマメ(1)・(2)	
	5月28日	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000	エダマメ(1)・(2)	
	5月28日	アディオン乳剤	2000	エダマメ(3)～(8)	
	6月3日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(1)・(2)	
	6月3日	アフーム乳剤	1000	エダマメ(1)・(2)	
	6月10日	カスケード乳剤	4000	エダマメ(1)・(2)	
	6月10日	マラソン乳剤	1000	エダマメ(3)～(10)	
	6月10日	ゲッター水和剤	1500	エダマメ(3)～(10)	
	6月25日	アフーム乳剤	1000	エダマメ(3)～(6)	
	6月25日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(3)～(8)	
	6月25日	トレボン乳剤	1000	エダマメ(9)・(10)	
	7月6日	プレバソフフロアブル5	4000	エダマメ(6)～(10)	
	7月6日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(6)～(10)	
	7月21日	カスケード乳剤	4000	エダマメ(10)～(12)	
	8月6日	マラソン乳剤	1000	エダマメ(11)・(12)	
	8月6日	ランマンフロアブル	2000	エダマメ(11)・(12)	
	8月6日	トレボン乳剤	1000	エダマメ(13)～(17)	
	8月6日	ロブラール水和剤	1000	エダマメ(13)～(17)	
	9月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	エダマメ(13)～(17)	
	9月1日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	エダマメ(13)～(17)	
	9月1日	ゲッター水和剤	1500	エダマメ(13)～(17)	
	9月10日	アニキ乳剤	2000	エダマメ(13)～(17)	
	9月10日	ウララDF	2000	エダマメ(13)～(17)	
	9月24日	フェニックス顆粒水和剤	2000	エダマメ(13)～(17)	

9月24日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(13)～(17)
10月8日	アニキ乳剤	2000	エダマメ(14)～(17)
10月8日	サフオイル乳剤	300	エダマメ(14)～(17)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
スイートコーン	5月13日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(1)～(4)
	5月21日	フェニックス顆粒水和剤	3000	スイートコーン(1)・(2)
	5月21日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(1)・(2)
	5月27日	アフアーム乳剤	1000	スイートコーン(1)
	5月27日	ウララDF	2000	スイートコーン(1)
	5月27日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(2)
	5月28日	アディオン乳剤	2000	スイートコーン(3)～(6)
	6月7日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(3)～(8)
	6月11日	フェニックス顆粒水和剤	2000	スイートコーン(1)・(2)
	6月11日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(1)・(2)
	6月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	スイートコーン(3)
	6月15日	ウララDF	2000	スイートコーン(3)
	6月15日	アフアーム乳剤	1000	スイートコーン(4)～(8)
	6月15日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(4)～(8)
	6月25日	アニキ乳剤	1000	スイートコーン(3)
	6月25日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(3)
	6月25日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(4)～(8)
	7月6日	プレバソソフロアブル5	2000	スイートコーン(5)・(6)
	7月6日	粘着くん	100	スイートコーン(5)・(6)
	7月6日	シミチオン乳剤	1000	スイートコーン(7)・(8)
	7月21日	アフアーム乳剤	1000	スイートコーン(7)・(8)
	7月21日	ウララDF	2000	スイートコーン(7)・(8)
	9月3日	フェニックス顆粒水和剤	2000	スイートコーン(9)・(10)
	9月17日	アフアーム乳剤	1000	スイートコーン(9)～(11)
	9月24日	フェニックス顆粒水和剤	2000	スイートコーン(9)～(11)
	9月24日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(9)～(11)
	9月30日	カスケード乳剤	2000	スイートコーン(9)～(11)
	10月8日	アフアーム乳剤	1000	スイートコーン(9)～(11)
	10月8日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(9)～(11)
	10月15日	プレバソソフロアブル5	2000	スイートコーン(9)～(11)
	10月15日	ウララDF	2000	スイートコーン(9)～(11)
	10月22日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(10)・(11)
	10月29日	コルト顆粒水和剤	4000	スイートコーン(9)
	10月29日	バシレックス水和剤	500	スイートコーン(9)
	10月29日	コルト顆粒水和剤	4000	スイートコーン(10)・(11)
	10月29日	カスケード乳剤	2000	スイートコーン(10)・(11)
	11月12日	プレバソソフロアブル5	2000	スイートコーン(10)・(11)
	11月12日	粘着くん	1000	スイートコーン(10)・(11)

全作共通 雌穂抽出前に施用 デナボン粒剤5 6kg/10a トップドレッシング

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カンラン	4月6日	アディオン乳剤	2000	春カンラン(1)～(7)
	4月6日	ダコニール1000	1000	春カンラン(1)～(7)
	4月15日	マラソン乳剤	1000	春カンラン(1)～(10)
	4月15日	アミスター 20フロアブル	2000	春カンラン(1)～(10)
	4月22日	アフアーム乳剤	1000	春カンラン(1)～(10)
	4月22日	ウララDF	2000	春カンラン(1)～(10)
	4月22日	ランマンフロアブル	2000	春カンラン(1)～(10)
	4月27日	アディオン乳剤	2000	春カンラン(1)～(10)
	4月27日	ライメイフロアブル	2000	春カンラン(1)～(10)
	5月14日	アフアーム乳剤	1000	春カンラン(1)～(12)
	5月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春カンラン(1)～(12)
	5月14日	ランマンフロアブル	2000	春カンラン(1)～(12)
	5月28日	マラソン乳剤	1000	春カンラン(1), (5)～(12)
	5月28日	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000	春カンラン(1), (5)～(12)
	6月3日	トレボン乳剤	1000	春カンラン(1), (5)～(12)
	6月3日	セイビアーフロアブル	1000	春カンラン(1), (5)～(12)
	6月11日	アディオン乳剤	2000	春カンラン(1), (6)～(8), (10)～(12)
	6月11日	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000	春カンラン(1), (6)～(8), (10)～(12)
	6月25日	トレボン乳剤	1000	春カンラン(10)～(12)
	6月25日	セイビアーフロアブル	1000	春カンラン(10)～(12)
	8月25日	ノーモルト乳剤	2000	秋カンラン(1)～(3)
	8月30日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋カンラン(1)～(3)
	8月30日	ウララDF	2000	秋カンラン(1)～(3)
	9月10日	アニキ乳剤	2000	秋カンラン(1)～(3)
	9月10日	ウララDF	2000	秋カンラン(1)～(3)
	9月10日	ライメイフロアブル	2000	秋カンラン(1)～(3)
	9月10日	アディオン乳剤	2000	秋カンラン(4)～(6)
	9月16日	グレーシア乳剤	2000	秋カンラン(1)～(10)
	9月24日	アニキ乳剤	1000	秋カンラン(1)～(3)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋カンラン(1)～(3)
	9月24日	アディオン乳剤	2000	秋カンラン(4)～(14)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋カンラン(4)～(14)
	10月1日	バシレックス水和剤	500	秋カンラン(1)～(14)
	10月1日	粘着くん	100	秋カンラン(1)～(14)
	10月5日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋カンラン(1)～(14)
	10月5日	粘着くん	100	秋カンラン(1)～(14)

10月8日	アニキ乳剤	1000	秋カンラン(1)～(3)
10月8日	サフオイル乳剤	300	秋カンラン(1)～(3)
10月8日	マラソン乳剤	1000	秋カンラン(4)～(14)
10月8日	ライメイフロアブル	2000	秋カンラン(1)～(14)
10月13日	アフターム乳剤	1000	秋カンラン(8)～(14)
10月13日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋カンラン(8)～(14)
10月13日	アミスター 20フロアブル	2000	秋カンラン(8)～(14)
10月13日	バリダシン液剤5	800	秋カンラン(8)～(14)
10月15日	アフターム乳剤	1000	秋カンラン(2)～(7)
10月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋カンラン(2)～(7)
10月15日	アミスター 20フロアブル	2000	秋カンラン(2)～(7)
10月22日	マラソン乳剤	1000	秋カンラン(2)～(14)
10月22日	バレード20フロアブル	1000	秋カンラン(2)～(14)
10月29日	アディオ乳剤	2000	秋カンラン(4)～(14)
10月29日	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000	秋カンラン(4)～(14)
11月12日	プロフレアSC	2000	秋カンラン(4)～(14)
11月19日	マラソン乳剤	1000	秋カンラン(9)～(14)
11月19日	アフエットフロアブル	2000	秋カンラン(9)～(14)
9月24日	アディオ乳剤	2000	冬越しカンラン(1)～(3)
9月24日	ランマンフロアブル	2000	冬越しカンラン(1)～(3)
10月5日	フェニックス顆粒水和剤	2000	冬越しカンラン(1)～(3)
10月5日	粘着くん	100	冬越しカンラン(1)～(3)
10月15日	スピノエース顆粒水和剤	5000	冬越しカンラン(1)～(3)
10月15日	ウララDF	2000	冬越しカンラン(1)～(3)
10月15日	ダコニール1000	1000	冬越しカンラン(1)～(3)
10月22日	アフターム乳剤	1000	冬越しカンラン(1)～(3)
10月22日	サフオイル乳剤	300	冬越しカンラン(1)～(3)
10月29日	フェニックス顆粒水和剤	2000	冬越しカンラン(1)～(3)
10月29日	サフオイル乳剤	300	冬越しカンラン(1)～(3)
10月29日	ランマンフロアブル	2000	冬越しカンラン(1)～(3)
11月16日	アフターム乳剤	1000	冬越しカンラン(1)～(3)
11月16日	サフオイル乳剤	300	冬越しカンラン(1)～(3)
11月16日	アフエットフロアブル	2000	冬越しカンラン(1)～(3)

全作共通 定植時 オルトラン粒剤

2g/株 株元散布

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
芽キャベツ	10月5日	フェニックス顆粒水和剤	2000	
	10月5日	粘着くん	100	
	10月15日	スピノエース顆粒水和剤	5000	
	10月22日	アフターム乳剤	1000	
	10月22日	サフオイル乳剤	300	
	10月29日	フェニックス顆粒水和剤	2000	
	10月29日	サフオイル乳剤	300	
	11月16日	アフターム乳剤	1000	
	11月16日	サフオイル乳剤	300	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ブロッコリー	4月6日	アデオ乳剤	2000	春ブロッコリー(1)・(2)
	4月6日	ダコニール1000	1000	春ブロッコリー(1)・(2)
	4月15日	マラソン乳剤	1000	春ブロッコリー(1)～(3)
	4月15日	アミスター 20フロアブル	2000	春ブロッコリー(1)～(3)
	4月22日	アフターム乳剤	1000	春ブロッコリー(1)～(4)
	4月22日	ウララDF	2000	春ブロッコリー(1)～(4)
	4月22日	ランマンフロアブル	2000	春ブロッコリー(1)～(4)
	4月27日	アデオ乳剤	2000	春ブロッコリー(1)～(4)
	4月27日	ライメイフロアブル	2000	春ブロッコリー(1)～(4)
	5月14日	マラソン乳剤	1000	春ブロッコリー(2)～(4)
	5月14日	ランマンフロアブル	2000	春ブロッコリー(2)～(4)
	5月28日	アニキ乳剤	1000	春ブロッコリー(4)
	5月28日	ウララDF	2000	春ブロッコリー(4)
	5月28日	ランマンフロアブル	2000	春ブロッコリー(4)
8月25日	ノーモルト乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)・(2)	
8月30日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ブロッコリー(1)・(2)	
8月30日	ウララDF	2000	秋ブロッコリー(1)・(2)	
9月10日	アデオ乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)・(2)	
9月16日	グレーシア乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)	
9月16日	ウララDF	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)	
9月24日	アデオ乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)	
9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)	
10月1日	バシレックス水和剤	500	秋ブロッコリー(1)～(6)	
10月1日	粘着くん	100	秋ブロッコリー(1)～(6)	
10月5日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)	
10月5日	粘着くん	100	秋ブロッコリー(1)～(6)	
10月8日	マラソン乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)～(6)	
10月8日	ライメイフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)	
10月13日	アデオ乳剤	2000	秋ブロッコリー(4)～(6)	
10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋ブロッコリー(4)～(6)	
10月15日	アデオ乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)～(3)	
10月22日	バシレックス水和剤	500	秋ブロッコリー(1)～(3)	
10月22日	粘着くん	100	秋ブロッコリー(1)～(3)	
10月29日	アデオ乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)	

11月19日	マラソン乳剤	1000	秋ブロッコリー(4)～(6)
11月19日	アフエットフロアブル	2000	秋ブロッコリー(4)～(6)
9月24日	アディオン乳剤	2000	冬越しブロッコリー(1)～(5)
9月24日	ランマンフロアブル	2000	冬越しブロッコリー(1)～(5)
10月5日	フェニックス顆粒水和剤	2000	冬越しブロッコリー(1)～(5)
10月5日	粘着くん	100	冬越しブロッコリー(1)～(5)
10月15日	スピノエース顆粒水和剤	5000	冬越しブロッコリー(1)～(5)
10月15日	ウララDF	2000	冬越しブロッコリー(1)～(5)
10月15日	ダコニール1000	1000	冬越しブロッコリー(1)～(5)
10月22日	アフファーム乳剤	1000	冬越しブロッコリー(1)～(5)
10月22日	サフオイル乳剤	300	冬越しブロッコリー(1)～(5)
10月29日	フェニックス顆粒水和剤	2000	冬越しブロッコリー(1)～(5)
10月29日	サフオイル乳剤	300	冬越しブロッコリー(1)～(5)
10月29日	ランマンフロアブル	2000	冬越しブロッコリー(1)～(5)
11月16日	アフファーム乳剤	1000	冬越しブロッコリー(1)～(5)
11月16日	サフオイル乳剤	300	冬越しブロッコリー(1)～(5)
11月16日	アフエットフロアブル	2000	冬越しブロッコリー(1)～(5)

全作共通 定植時 オルトラン粒剤

2g/株 株元散布

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
茎ブロッコリー	8月25日	ノーモルト乳剤	2000	茎ブロッコリー(1)
	9月10日	アディオン乳剤	2000	茎ブロッコリー(1)
	9月16日	アニキ乳剤	2000	茎ブロッコリー(1)・(2)
	9月24日	アディオン乳剤	2000	茎ブロッコリー(1)・(2)
	10月1日	バシレックス水和剤	500	茎ブロッコリー(1)・(2)
	10月1日	粘着くん	100	茎ブロッコリー(1)・(2)
	10月1日	バシレックス水和剤	500	茎ブロッコリー(1)・(2)
	10月1日	粘着くん	100	茎ブロッコリー(1)・(2)
	10月8日	アニキ乳剤	2000	茎ブロッコリー(1)・(2)
	10月8日	サフオイル乳剤	300	茎ブロッコリー(1)・(2)
	10月15日	アディオン乳剤	2000	茎ブロッコリー(1)・(2)
	10月22日	バシレックス水和剤	500	茎ブロッコリー(1)・(2)
	10月22日	粘着くん	100	茎ブロッコリー(1)・(2)
	10月29日	バシレックス水和剤	500	茎ブロッコリー(1)・(2)
	10月29日	サフオイル乳剤	300	茎ブロッコリー(1)・(2)
	11月12日	バシレックス水和剤	500	茎ブロッコリー(1)・(2)
	11月12日	サフオイル乳剤	300	茎ブロッコリー(1)・(2)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カリフラワー	4月6日	アディオン乳剤	2000	カリフラワー(1)・(2)
	4月6日	ダコニール1000	1000	カリフラワー(1)・(2)
	4月13日	マラソン乳剤	1000	カリフラワー(1)・(2)
	4月22日	アフファーム乳剤	1000	カリフラワー(1)・(2)
	4月22日	ウララDF	2000	カリフラワー(1)・(2)
	4月22日	ランマンフロアブル	2000	カリフラワー(1)・(2)
	4月27日	アディオン乳剤	2000	カリフラワー(1)・(2)
	4月27日	ライメイフロアブル	2000	カリフラワー(1)・(2)
	5月14日	マラソン乳剤	1000	カリフラワー(1)・(2)
	5月14日	ランマンフロアブル	2000	カリフラワー(1)・(2)
	8月20日	アフファーム乳剤	2000	カリフラワー(3)・(4)
	8月30日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カリフラワー(3)・(4)
	8月30日	ウララDF	2000	カリフラワー(3)・(4)
	9月10日	アディオン乳剤	2000	カリフラワー(3)・(4)
	9月16日	グレーシア乳剤	2000	カリフラワー(3)～(9)
	9月16日	ウララDF	2000	カリフラワー(3)～(9)
	9月24日	アディオン乳剤	2000	カリフラワー(3)～(11)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	カリフラワー(3)～(11)
	10月1日	バシレックス水和剤	500	カリフラワー(3)～(11)
	10月1日	粘着くん	100	カリフラワー(3)～(11)
	10月5日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カリフラワー(3)～(11)
	10月5日	粘着くん	100	カリフラワー(3)～(11)
	10月8日	マラソン乳剤	1000	カリフラワー(3)～(9)
	10月8日	ライメイフロアブル	2000	カリフラワー(3)～(9)
	10月13日	アディオン乳剤	2000	カリフラワー(3)～(9)
	10月13日	ランマンフロアブル	2000	カリフラワー(3)～(9)
	10月15日	スピノエース顆粒水和剤	5000	カリフラワー(10)・(11)
	10月15日	ウララDF	2000	カリフラワー(10)・(11)
	10月15日	ダコニール1000	1000	カリフラワー(10)・(11)
	10月22日	マラソン乳剤	1000	カリフラワー(3)～(9)
	10月22日	アフファーム乳剤	1000	カリフラワー(10)・(11)
	10月22日	サフオイル乳剤	300	カリフラワー(10)・(11)
	10月29日	アディオン乳剤	2000	カリフラワー(3)～(9)
	10月29日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カリフラワー(10)・(11)
	10月29日	サフオイル乳剤	300	カリフラワー(10)・(11)
	10月29日	ランマンフロアブル	2000	カリフラワー(10)・(11)
	11月16日	アフファーム乳剤	1000	カリフラワー(10)・(11)
	11月16日	サフオイル乳剤	300	カリフラワー(10)・(11)
	11月16日	アフエットフロアブル	2000	カリフラワー(10)・(11)
	11月19日	マラソン乳剤	1000	カリフラワー(3)～(9)
	11月19日	アフエットフロアブル	2000	カリフラワー(3)～(9)

全作共通 定植時 アクタラ粒剤5

0.5g/株 株元散布

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ホウレンソウ	4月1日	バシレックス水和剤	500	春ホウレンソウ(1)・(2)
	4月1日	粘着くん	100	春ホウレンソウ(1)・(2)
	5月28日	アニキ乳剤	1000	春ホウレンソウ(6)～(8)
	5月28日	ウララDF	4000	春ホウレンソウ(6)～(8)
	5月28日	ランマンフロアブル	2000	春ホウレンソウ(6)～(8)
	9月7日	アニキ乳剤	1000	秋ホウレンソウ(1)
	9月7日	アルバリン顆粒水溶剤	3000	秋ホウレンソウ(1)
	9月24日	アフファーム乳剤	2000	秋ホウレンソウ(2)・(3)
	9月24日	ウララDF	4000	秋ホウレンソウ(2)・(3)
	10月6日	アフファーム乳剤	2000	秋ホウレンソウ(3)
	10月6日	ランマンフロアブル	2000	秋ホウレンソウ(3)
	10月8日	アニキ乳剤	1000	秋ホウレンソウ(2)～(4)
	10月8日	サフオイル乳剤	300	秋ホウレンソウ(2)～(4)
	10月8日	ランマンフロアブル	2000	秋ホウレンソウ(2)～(4)
	10月15日	カスケード乳剤	4000	秋ホウレンソウ(2)～(5)
	10月22日	アニキ乳剤	1000	秋ホウレンソウ(3)～(5)
	10月29日	ブレバソソフロアブル5	2000	秋ホウレンソウ(3)～(7)
	10月29日	サフオイル乳剤	300	秋ホウレンソウ(3)～(7)
	10月29日	ランマンフロアブル	2000	秋ホウレンソウ(3)～(7)
	11月19日	アニキ乳剤	1000	秋ホウレンソウ(5)～(8)
	11月19日	粘着くん	100	秋ホウレンソウ(5)～(8)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
細ネギ	5月21日	アディオン乳剤	2000	細ネギ(1)～(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
中ネギ	7月21日	アフファーム乳剤	1000	中ネギ(1)・(2)
	7月21日	ウララDF	2000	中ネギ(1)・(2)
	7月21日	アミスター 20フロアブル	2000	中ネギ(1)・(2)
	8月6日	マラソン乳剤	1000	中ネギ(1)
	8月6日	ランマンフロアブル	2000	中ネギ(1)
	8月6日	トレボン乳剤	1000	中ネギ(2)
	8月6日	ロブラール水和剤	1000	中ネギ(2)
	8月26日	アニキ乳剤	1000	中ネギ(1)～(4)
	8月26日	アミスター 20フロアブル	2000	中ネギ(1)～(4)
	9月10日	ブレバソソフロアブル5	2000	中ネギ(3)・(4)
	9月10日	コルト顆粒水和剤	2000	中ネギ(3)・(4)
	9月10日	ランマンフロアブル	2000	中ネギ(3)・(4)
	9月24日	スピノエース顆粒水和剤	2500	中ネギ(3)・(4)
	9月24日	アミスター 20フロアブル	2000	中ネギ(3)・(4)
	10月8日	アニキ乳剤	1000	中ネギ(3)・(4)
	10月8日	サフオイル乳剤	300	中ネギ(3)・(4)
	10月8日	ランマンフロアブル	2000	中ネギ(3)・(4)

全作共通 定植直前 トリフミン水和剤
全作共通 定植時 アドマイヤー 1粒剤

50 定植直前に根部浸漬処理
4kg/10a 植穴土壌混和

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
本畑ネギ, リーキ	9月7日	アタブロン乳剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	9月7日	ロブラール水和剤	1000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	9月24日	アディオン乳剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	9月29日	フェニックス顆粒水和剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	9月29日	アミスターオブティフロアブル	1000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	10月8日	グレーシア乳剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	10月8日	コルト顆粒水和剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	10月8日	ベジセイバー	1000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	10月22日	トレボン乳剤	1000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	10月22日	アミスターオブティフロアブル	1000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	11月16日	グレーシア乳剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	11月16日	コルト顆粒水和剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	11月16日	アフエットフロアブル	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	11月16日	ザンプロフロアブル	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	12月28日	ダントツ水溶剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
	12月28日	レーバスフロアブル	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ

全作共通 定植直前 トリフミン水和剤
全作共通 定植時 アドマイヤー 1粒剤
土寄せ時 オリゼメート粒剤

50 定植直前に根部浸漬処理
4kg/10a 定植時に施用
6kg/10a 株元散布

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
レタス	1月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	前年ハウスレタス(1)
	1月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	前年ハウスレタス(1)
	1月14日	ライメイフロアブル	2000	前年ハウスレタス(1)
	1月20日	アニキ乳剤	1000	前年ハウスレタス(1)
	1月20日	トランスフォームフロアブル	2000	前年ハウスレタス(1)
	1月20日	ランマンフロアブル	2000	前年ハウスレタス(1)
	4月6日	アフファーム乳剤	1000	春レタス(1)
	4月6日	トランスフォームフロアブル	2000	春レタス(1)

4月6日	アミスター 20フロアブル	2000 春レタス(1)
4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000 春レタス(1)
4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000 春レタス(1)
4月15日	ライメイフロアブル	2000 春レタス(1)
4月23日	アニキ乳剤	1000 春レタス(1)～(3)
4月23日	粘着くん	100 春レタス(1)～(3)
4月23日	ランマンフロアブル	2000 春レタス(1)～(3)
4月30日	プレバソンフロアブル5	2000 春レタス(1)～(3)
4月30日	粘着くん	100 春レタス(1)～(3)
5月11日	バシレックス水和剤	500 春レタス(2)・(3)
5月11日	粘着くん	100 春レタス(2)・(3)
5月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000 春レタス(2)・(3)
5月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000 春レタス(2)・(3)
5月14日	ライメイフロアブル	2000 春レタス(2)・(3)
9月10日	アディオン乳剤	2000 秋レタス(1)・(2)
9月16日	マッチ乳剤	2000 秋レタス(1)・(2)
9月16日	アルバリン顆粒水溶剤	2000 秋レタス(1)・(2)
9月16日	ライメイフロアブル	2000 秋レタス(1)・(2)
9月24日	アフーム乳剤	2000 秋レタス(1)・(2)
10月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000 秋レタス(1)～(4)
10月1日	アルバリン顆粒水溶剤	2000 秋レタス(1)～(4)
10月1日	ライメイフロアブル	2000 秋レタス(1)～(4)
10月6日	アフーム乳剤	2000 秋レタス(1)～(4)
10月6日	ランマンフロアブル	2000 秋レタス(1)～(4)
10月15日	マッチ乳剤	2000 秋レタス(1)～(4)
10月15日	サフオイル乳剤	300 秋レタス(1)～(4)
10月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000 秋レタス(3)・(4)
10月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000 秋レタス(3)・(4)
10月22日	ライメイフロアブル	2000 秋レタス(3)・(4)
10月29日	プレバソンフロアブル5	2000 秋レタス(3)・(4)
10月29日	サフオイル乳剤	300 秋レタス(3)・(4)
10月29日	ランマンフロアブル	2000 秋レタス(3)・(4)
11月19日	アニキ乳剤	1000 秋レタス(4)
11月19日	粘着くん	100 秋レタス(4)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
リーフレタス	1月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	前年ハウスリーフレタス
	1月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	前年ハウスリーフレタス
	1月14日	ライメイフロアブル	2000	前年ハウスリーフレタス
	1月20日	アニキ乳剤	1000	前年ハウスリーフレタス
	1月20日	トランスフォームフロアブル	2000	前年ハウスリーフレタス
	1月20日	ランマンフロアブル	2000	前年ハウスリーフレタス
	4月6日	アフーム乳剤	1000	春リーフレタス(1)
	4月6日	トランスフォームフロアブル	2000	春リーフレタス(1)
	4月6日	アミスター 20フロアブル	2000	春リーフレタス(1)
	4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春リーフレタス(1)
	4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春リーフレタス(1)
	4月15日	ライメイフロアブル	2000	春リーフレタス(1)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	春リーフレタス(1)・(2)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	春リーフレタス(1)・(2)
	4月22日	ランマンフロアブル	2000	春リーフレタス(1)・(2)
	4月27日	アフーム乳剤	1000	春リーフレタス(2)～(5)
	4月27日	ウララDF	2000	春リーフレタス(2)～(5)
	4月27日	アミスター 20フロアブル	2000	春リーフレタス(2)～(5)
	5月11日	バシレックス水和剤	500	春リーフレタス(2)～(5)
	5月11日	粘着くん	100	春リーフレタス(2)～(5)
	5月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春リーフレタス(2)～(6)
	5月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春リーフレタス(2)～(6)
	5月14日	ライメイフロアブル	2000	春リーフレタス(2)～(6)
	5月28日	アニキ乳剤	1000	春リーフレタス(3)～(6)
	5月28日	ウララDF	2000	春リーフレタス(3)～(6)
	5月28日	ランマンフロアブル	2000	春リーフレタス(3)～(6)
	9月10日	アディオン乳剤	2000	秋リーフレタス(2)～(4)
9月16日	マッチ乳剤	2000	秋リーフレタス(1)～(5)	
9月16日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋リーフレタス(1)～(5)	
9月16日	ライメイフロアブル	2000	秋リーフレタス(1)～(5)	
9月24日	アフーム乳剤	2000	秋リーフレタス(1)～(6)	
10月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋リーフレタス(2)～(8)	
10月1日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋リーフレタス(2)～(8)	
10月1日	ライメイフロアブル	2000	秋リーフレタス(2)～(8)	
10月8日	アフーム乳剤	1000	秋リーフレタス(3)～(8)	
10月8日	ダントツ水溶剤	2000	秋リーフレタス(3)～(8)	
10月8日	バレード20フロアブル	2000	秋リーフレタス(3)～(8)	
10月15日	マッチ乳剤	2000	秋リーフレタス(5)～(10)	
10月15日	サフオイル乳剤	300	秋リーフレタス(5)～(10)	
10月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋リーフレタス(7)～(10)	
10月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋リーフレタス(7)～(10)	
10月22日	ライメイフロアブル	2000	秋リーフレタス(7)～(10)	
10月29日	プレバソンフロアブル5	2000	秋リーフレタス(7)～(10)	
10月29日	サフオイル乳剤	300	秋リーフレタス(7)～(10)	
10月29日	ランマンフロアブル	2000	秋リーフレタス(7)～(10)	

11月19日 アニキ乳剤 1000 秋リーフレタス(9)・(10)
 11月19日 粘着くん 100 秋リーフレタス(9)・(10)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
サニーレタス	1月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	前年ハウスサニーレタス
	1月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	前年ハウスサニーレタス
	1月14日	ライメイフロアブル	2000	前年ハウスサニーレタス
	1月20日	アニキ乳剤	1000	前年ハウスサニーレタス
	1月20日	トランスフォームフロアブル	2000	前年ハウスサニーレタス
	1月20日	ランマンフロアブル	2000	前年ハウスサニーレタス
	4月6日	アフーム乳剤	1000	春サニーレタス(1)
	4月6日	トランスフォームフロアブル	2000	春サニーレタス(1)
	4月6日	アミスター 20フロアブル	2000	春サニーレタス(1)
	4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春サニーレタス(1)
	4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春サニーレタス(1)
	4月15日	ライメイフロアブル	2000	春サニーレタス(1)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	春サニーレタス(1)・(2)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	春サニーレタス(1)・(2)
	4月22日	ランマンフロアブル	2000	春サニーレタス(1)・(2)
	4月27日	アフーム乳剤	1000	春サニーレタス(2)・(3)
	4月27日	ウララDF	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	4月27日	アミスター 20フロアブル	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月11日	バシレックス水和剤	500	春サニーレタス(2)・(3)
	5月11日	粘着くん	100	春サニーレタス(2)・(3)
	5月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月14日	ライメイフロアブル	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月28日	アニキ乳剤	1000	春サニーレタス(3)
	5月28日	ウララDF	2000	春サニーレタス(3)
	5月28日	ランマンフロアブル	2000	春サニーレタス(3)
	9月10日	アディオ乳剤	2000	秋サニーレタス(1)
	9月16日	マッチ乳剤	2000	秋サニーレタス(1)・(2)
	9月16日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋サニーレタス(1)・(2)
	9月16日	ライメイフロアブル	2000	秋サニーレタス(1)・(2)
	9月24日	アフーム乳剤	2000	秋サニーレタス(1)～(3)
	10月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋サニーレタス(1)～(3)
	10月1日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋サニーレタス(1)～(3)
	10月1日	ライメイフロアブル	2000	秋サニーレタス(1)～(3)
	10月8日	アフーム乳剤	1000	秋サニーレタス(2)・(3)
	10月8日	ダントツ水溶剤	2000	秋サニーレタス(2)・(3)
	10月8日	パレード20フロアブル	2000	秋サニーレタス(2)・(3)
	10月15日	マッチ乳剤	2000	秋サニーレタス(2)・(3)
	10月15日	サフオイル乳剤	300	秋サニーレタス(2)・(3)
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
サンチュ	5月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	サンチュ(1)・(2)
	5月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	サンチュ(1)・(2)
	5月14日	ライメイフロアブル	2000	サンチュ(1)・(2)
	5月28日	アニキ乳剤	1000	サンチュ(1)・(2)
	5月28日	ウララDF	2000	サンチュ(1)・(2)
	5月28日	ランマンフロアブル	2000	サンチュ(1)・(2)
	9月10日	バシレックス水和剤	500	サンチュ(3)・(4)
	9月10日	粘着くん	100	サンチュ(3)・(4)
	9月16日	バシレックス水和剤	500	サンチュ(3)・(4)
	9月16日	サフオイル乳剤	300	サンチュ(3)・(4)
	9月24日	バシレックス水和剤	500	サンチュ(3)・(4)
	9月24日	サフオイル乳剤	300	サンチュ(3)・(4)
	9月30日	バシレックス水和剤	500	サンチュ(3)・(4)
	9月30日	粘着くん	100	サンチュ(3)・(4)
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ロメインレタス	4月6日	アフーム乳剤	1000	ロメインレタス(1)
	4月6日	トランスフォームフロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	4月6日	アミスター 20フロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ロメインレタス(1)
	4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ロメインレタス(1)
	4月15日	ライメイフロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	ロメインレタス(1)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	4月22日	ランマンフロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	4月27日	アフーム乳剤	1000	ロメインレタス(1)
	4月27日	ウララDF	2000	ロメインレタス(1)
	4月27日	アミスター 20フロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	5月11日	バシレックス水和剤	500	ロメインレタス(1)
	5月11日	粘着くん	100	ロメインレタス(1)
	5月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ロメインレタス(1)
	5月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ロメインレタス(1)
	5月14日	ライメイフロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	10月15日	マッチ乳剤	2000	ロメインレタス(2)
	10月15日	サフオイル乳剤	300	ロメインレタス(2)

10月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ロメインレタス(2)
10月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ロメインレタス(2)
10月22日	ライメイフロアブル	2000	ロメインレタス(2)
10月29日	ブレバソンフロアブル5	2000	ロメインレタス(2)
10月29日	サフオイル乳剤	300	ロメインレタス(2)
10月29日	ランマンフロアブル	2000	ロメインレタス(2)
11月19日	アニキ乳剤	1000	ロメインレタス(2)
11月19日	粘着くん	100	ロメインレタス(2)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
サラダ菜	4月27日	アフファーム乳剤	1000	サラダナ(1)
	4月27日	ウララDF	2000	サラダナ(1)
	4月27日	アミスター 20フロアブル	2000	サラダナ(1)
	5月11日	バシレックス水和剤	500	サラダナ(1)
	5月11日	粘着くん	100	サラダナ(1)
	5月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	サラダナ(1)・(2)
	5月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	サラダナ(1)・(2)
	5月14日	ライメイフロアブル	2000	サラダナ(1)・(2)
	5月28日	アニキ乳剤	1000	サラダナ(2)
	5月28日	ウララDF	2000	サラダナ(2)
	5月28日	ランマンフロアブル	2000	サラダナ(2)

9月10日	バシレックス水和剤	500	サラダナ(3)
9月10日	粘着くん	100	サラダナ(3)
9月16日	バシレックス水和剤	500	サラダナ(3)・(4)
9月16日	サフオイル乳剤	300	サラダナ(3)・(4)
9月24日	アフファーム乳剤	2000	サラダナ(3)・(4)
10月8日	アフファーム乳剤	1000	サラダナ(5)
10月8日	ダントツ水溶剤	2000	サラダナ(5)
10月8日	パレード20フロアブル	2000	サラダナ(5)
10月15日	マッチ乳剤	2000	サラダナ(5)・(6)
10月15日	サフオイル乳剤	300	サラダナ(5)・(6)
10月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	サラダナ(5)・(6)
10月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	サラダナ(5)・(6)
10月22日	ライメイフロアブル	2000	サラダナ(5)・(6)
10月29日	ブレバソンフロアブル5	2000	サラダナ(5)・(6)
10月29日	サフオイル乳剤	300	サラダナ(5)・(6)
10月29日	ランマンフロアブル	2000	サラダナ(5)・(6)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ニラ	1月25日	トップジンM水和剤	1000	ニラ(1)の一部
	1月25日	アミスター 20フロアブル	2000	ニラ(1)の一部
	3月12日	バシレックス水和剤	500	ニラ(1)
	3月12日	ストロビーフロアブル	3000	ニラ(1)
	4月9日	Zボルドー水和剤	500	ニラ(1)
	4月28日	粘着くん	100	ニラ(1)
	5月14日	ダントツ水溶剤	2000	ニラ(1)
	5月14日	ストロビーフロアブル	3000	ニラ(1)
	12月27日	ダントツ水溶剤	2000	ニラ(2)
	12月27日	アミスター 20フロアブル	2000	ニラ(2)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ニンニク	1月25日	Zボルドー水和剤	500	ニンニク(1)
	3月3日	Zボルドー水和剤	500	ニンニク(1)
	4月1日	Zボルドー水和剤	500	ニンニク(1)
	4月15日	アミスター 20フロアブル	2000	ニンニク(1)
	4月15日	バリダシン液剤5	800	ニンニク(1)
	4月15日	バシレックス水和剤	500	ニンニク(1)
	4月21日	オンリーワンフロアブル	1000	ニンニク(1)
	4月21日	バリダシン液剤5	800	ニンニク(1)
	4月27日	アミスター 20フロアブル	2000	ニンニク(1)
	4月27日	バリダシン液剤5	800	ニンニク(1)
	5月13日	オンリーワンフロアブル	1000	ニンニク(1)
	5月13日	バリダシン液剤5	800	ニンニク(1)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ミズナ	1月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	前年ハウスミズナ
	1月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	前年ハウスミズナ
	1月14日	ライメイフロアブル	2000	前年ハウスミズナ
	1月20日	アニキ乳剤	1000	前年ハウスミズナ
	1月20日	トランスフォームフロアブル	2000	前年ハウスミズナ
	1月20日	ランマンフロアブル	2000	前年ハウスミズナ
	3月11日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ミズナ(1)
	3月19日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(1)
	3月26日	マッチ乳剤	2000	春ミズナ(1)
	3月26日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ミズナ(1)
	3月26日	ライメイフロアブル	2000	春ミズナ(1)
	4月2日	バシレックス水和剤	500	春ミズナ(1)
	4月2日	粘着くん	100	春ミズナ(1)
	4月5日	バシレックス水和剤	500	春ミズナ(1)
	4月5日	粘着くん	100	春ミズナ(1)
	4月9日	ブレバソンフロアブル5	2000	春ミズナ(1)～(4)

4月9日	ウララDF	4000	春ミズナ(1)～(4)
4月9日	ランマンフロアブル	2000	春ミズナ(1)～(4)
4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ミズナ(2)～(4)
4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春ミズナ(2)～(4)
4月15日	ライメイフロアブル	2000	春ミズナ(2)～(4)
4月23日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(2)～(5)
4月23日	粘着くん	100	春ミズナ(2)～(5)
4月23日	ランマンフロアブル	2000	春ミズナ(2)～(5)
4月30日	ブレバソンフロアブル5	2000	春ミズナ(3)～(5)
4月30日	粘着くん	100	春ミズナ(3)～(5)
5月7日	アクセルフロアブル	1000	春ミズナ(5)～(7)
5月7日	ウララDF	4000	春ミズナ(5)～(7)
5月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春ミズナ(5)～(7)
5月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ミズナ(5)～(7)
5月14日	ライメイフロアブル	2000	春ミズナ(5)～(7)
5月28日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(7)・(8)
5月28日	ウララDF	4000	春ミズナ(7)・(8)
5月28日	ランマンフロアブル	2000	春ミズナ(7)・(8)
6月2日	マッチ乳剤	2000	春ミズナ(8)
6月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ミズナ(8)
6月3日	アクセルフロアブル	1000	春ミズナ(7)
6月3日	粘着くん	100	春ミズナ(7)
6月8日	アクセルフロアブル	1000	春ミズナ(8)
6月8日	粘着くん	100	春ミズナ(8)
6月11日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(8)
6月11日	ウララDF	4000	春ミズナ(8)
6月11日	ライメイフロアブル	2000	春ミズナ(8)
9月10日	アニキ乳剤	1000	秋ミズナ(1)・(2)
9月16日	マッチ乳剤	2000	秋ミズナ(1)～(3)
9月16日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋ミズナ(1)～(3)
9月16日	ライメイフロアブル	2000	秋ミズナ(1)～(3)
9月24日	アニキ乳剤	1000	秋ミズナ(1)～(5)
9月24日	ウララDF	4000	秋ミズナ(1)～(5)
9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋ミズナ(1)～(5)
10月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ミズナ(3)～(7)
10月1日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋ミズナ(3)～(7)
10月1日	ライメイフロアブル	2000	秋ミズナ(3)～(7)
10月8日	アニキ乳剤	1000	秋ミズナ(3)～(7)
10月8日	サフオイル乳剤	300	秋ミズナ(3)～(7)
10月8日	ランマンフロアブル	2000	秋ミズナ(3)～(7)
10月15日	アクセルフロアブル	1000	秋ミズナ(4)～(9)
10月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ミズナ(6)～(9)
10月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋ミズナ(6)～(9)
10月22日	ライメイフロアブル	2000	秋ミズナ(6)～(9)
10月29日	アクセルフロアブル	1000	秋ミズナ(6)～(9)
10月29日	ウララDF	4000	秋ミズナ(6)～(9)
10月29日	ランマンフロアブル	2000	秋ミズナ(6)～(9)
11月18日	プロフレアSC	2000	秋ミズナ(9)
11月18日	粘着くん	100	秋ミズナ(9)
11月18日	ランマンフロアブル	2000	秋ミズナ(9)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
コマツナ	3月19日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(1)
	3月26日	マッチ乳剤	2000	春コマツナ(1)
	3月26日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春コマツナ(1)
	3月26日	ライメイフロアブル	2000	春コマツナ(1)
	4月2日	バシレックス水和剤	500	春コマツナ(1)
	4月2日	粘着くん	100	春コマツナ(1)
	4月5日	バシレックス水和剤	500	春コマツナ(1)
	4月5日	粘着くん	100	春コマツナ(1)
	4月9日	ブレバソンフロアブル5	2000	春コマツナ(2)・(3)
	4月9日	ウララDF	4000	春コマツナ(2)・(3)
	4月9日	ランマンフロアブル	2000	春コマツナ(2)・(3)
	4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春コマツナ(3)・(4)
	4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春コマツナ(3)・(4)
	4月15日	ライメイフロアブル	2000	春コマツナ(3)・(4)
	4月23日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(3)～(5)
	4月23日	粘着くん	100	春コマツナ(3)～(5)
	4月23日	ランマンフロアブル	2000	春コマツナ(3)～(5)
	4月30日	ブレバソンフロアブル5	2000	春コマツナ(4)～(6)
	4月30日	粘着くん	100	春コマツナ(4)～(6)
	5月7日	アクセルフロアブル	1000	春コマツナ(4)～(7)
	5月7日	ウララDF	4000	春コマツナ(4)～(7)
	5月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春コマツナ(5)～(7)
	5月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春コマツナ(5)～(7)
	5月14日	ライメイフロアブル	2000	春コマツナ(5)～(7)
	5月28日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(7)・(8)
	5月28日	ウララDF	4000	春コマツナ(7)・(8)
	5月28日	ランマンフロアブル	2000	春コマツナ(7)・(8)
	6月3日	アクセルフロアブル	1000	春コマツナ(7)・(8)
	6月3日	粘着くん	100	春コマツナ(7)・(8)
	6月11日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(8)
	6月11日	ウララDF	4000	春コマツナ(8)

6月11日	ライメイフロアブル	2000	春コマツナ(8)
8月20日	アフーム乳剤	2000	秋コマツナ(1)
8月23日	マッチ乳剤	2000	秋コマツナ(1)
8月23日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋コマツナ(1)
8月30日	フェニックス顆粒水和剤	4000	秋コマツナ(1)
8月30日	ウララDF	4000	秋コマツナ(1)
9月6日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋コマツナ(2)
9月16日	バシレックス水和剤	500	秋コマツナ(2)
9月16日	サフオイル乳剤	300	秋コマツナ(2)
9月16日	マッチ乳剤	2000	秋コマツナ(3)
9月16日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋コマツナ(3)
9月16日	ライメイフロアブル	2000	秋コマツナ(3)
9月24日	アニキ乳剤	1000	秋コマツナ(3)・(4)
9月24日	ウララDF	4000	秋コマツナ(3)・(4)
9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋コマツナ(3)・(4)
10月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋コマツナ(4)・(5)
10月1日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋コマツナ(4)・(5)
10月1日	ライメイフロアブル	2000	秋コマツナ(4)・(5)
10月8日	アニキ乳剤	1000	秋コマツナ(5)・(6)
10月8日	サフオイル乳剤	300	秋コマツナ(5)・(6)
10月8日	ランマンフロアブル	2000	秋コマツナ(5)・(6)
10月15日	アクセルフロアブル	1000	秋コマツナ(6)・(7)
10月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋コマツナ(6)～(8)
10月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋コマツナ(6)～(8)
10月22日	ライメイフロアブル	2000	秋コマツナ(6)～(8)
10月29日	アクセルフロアブル	1000	秋コマツナ(7)～(9)
10月29日	ウララDF	4000	秋コマツナ(7)～(9)
10月29日	ランマンフロアブル	2000	秋コマツナ(7)～(9)
11月18日	プロフレアSC	2000	秋コマツナ(9)
11月18日	粘着くん	100	秋コマツナ(9)
11月18日	ランマンフロアブル	2000	秋コマツナ(9)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
サトイモ	6月25日	トレボン乳剤	1000	サトイモ(1)～(6)
	8月6日	アディオン乳剤	1000	サトイモ(1)～(6)
	8月6日	マイトコーネフロアブル	2000	サトイモ(1)～(6)
	8月24日	トレボン乳剤	1000	サトイモ(1)～(6)
	8月30日	フェニックス顆粒水和剤	2000	サトイモ(1)～(6)
	8月30日	ウララDF	2000	サトイモ(1)～(6)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
コカブ	9月10日	バシレックス水和剤	500	コカブ(1)・(2)
	9月10日	粘着くん	100	コカブ(1)・(2)
	9月16日	バシレックス水和剤	500	コカブ(1)～(4)
	9月16日	サフオイル乳剤	300	コカブ(1)～(4)
	9月24日	バシレックス水和剤	500	コカブ(1)～(6)
	9月24日	サフオイル乳剤	300	コカブ(1)～(6)
	9月30日	バシレックス水和剤	500	コカブ(5)～(8)
	9月30日	粘着くん	100	コカブ(5)～(8)
	10月8日	バシレックス水和剤	500	コカブ(5)～(10)
	10月8日	サフオイル乳剤	300	コカブ(5)～(10)
	10月15日	バシレックス水和剤	500	コカブ(5)～(10)
	10月15日	粘着くん	100	コカブ(5)～(10)
	10月22日	バシレックス水和剤	500	コカブ(5)～(12)
	10月22日	粘着くん	100	コカブ(5)～(12)
	10月29日	バシレックス水和剤	500	コカブ(7)～(13)
	10月29日	サフオイル乳剤	300	コカブ(7)～(13)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カブ	9月30日	バシレックス水和剤	500	カブ(1)～(5)
	9月30日	粘着くん	100	カブ(1)～(5)
	10月8日	アニキ乳剤	1000	カブ(1)～(9)
	10月8日	サフオイル乳剤	300	カブ(1)～(9)
	10月8日	ランマンフロアブル	2000	カブ(1)～(9)
	10月15日	ブレバソソフロアブル5	2000	カブ(1)～(9)
	10月15日	粘着くん	100	カブ(1)～(9)
	10月29日	アニキ乳剤	1000	カブ(1)～(9)
	10月29日	サフオイル乳剤	300	カブ(1)～(9)
	10月29日	ランマンフロアブル	2000	カブ(1)～(9)
	11月12日	バシレックス水和剤	500	カブ(1)～(9)
	11月12日	サフオイル乳剤	300	カブ(1)～(9)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ラディッシュ	3月26日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(1)
	3月26日	粘着くん	100	ラディッシュ(1)
	4月15日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(4)・(5)
	4月15日	粘着くん	100	ラディッシュ(4)・(5)
	4月22日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(5)
	4月22日	粘着くん	100	ラディッシュ(5)
	5月7日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(6)
	5月7日	粘着くん	100	ラディッシュ(6)
	9月10日	バシレックス水和剤	500	ラディッシュ(7)・(8)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ダイコン	1月15日	バシレックス水和剤	500	前年ハウスダイコン(1)・(2)
	1月15日	粘着くん	100	前年ハウスダイコン(1)・(2)
	4月15日	アフーム乳剤	1000	春ダイコン(1)・(2)
	4月15日	ダントツ水溶剤	2000	春ダイコン(1)・(2)
	4月15日	ライメイフロアブル	2000	春ダイコン(1)・(2)
	4月22日	バシレックス水和剤	500	春ダイコン(1)・(2)
	4月22日	粘着くん	100	春ダイコン(1)・(2)
	4月27日	バシレックス水和剤	500	春ダイコン(1)～(3)
	4月27日	粘着くん	100	春ダイコン(1)～(3)
	5月11日	バシレックス水和剤	500	春ダイコン(1)～(5)
	5月11日	粘着くん	100	春ダイコン(1)～(5)
	5月14日	バシレックス水和剤	500	春ダイコン(1)～(5)
	5月14日	粘着くん	100	春ダイコン(1)～(5)
	5月28日	バシレックス水和剤	500	春ダイコン(3)～(5)
	5月28日	粘着くん	100	春ダイコン(3)～(5)
	8月30日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ダイコン(1)
	8月30日	ウララDF	2000	秋ダイコン(1)
	9月7日	アニキ乳剤	1000	秋ダイコン(1)
	9月7日	アルバリン顆粒水溶剤	3000	秋ダイコン(1)
	9月10日	アニキ乳剤	1000	秋ダイコン(2)・(3)
	9月24日	バシレックス水和剤	500	秋ダイコン(1)～(4)
	9月24日	サフオイル乳剤	300	秋ダイコン(1)～(4)
	9月30日	バシレックス水和剤	500	秋ダイコン(1)～(4)
	9月30日	粘着くん	100	秋ダイコン(1)～(4)
	10月8日	アニキ乳剤	1000	秋ダイコン(1)～(4)
	10月8日	サフオイル乳剤	300	秋ダイコン(1)～(4)
	10月8日	ランマンフロアブル	2000	秋ダイコン(1)～(4)
	10月15日	プレバソンフロアブル5	2000	秋ダイコン(1)～(5)
	10月15日	粘着くん	100	秋ダイコン(1)～(5)
	10月22日	バシレックス水和剤	500	秋ダイコン(1)～(5)
	10月22日	粘着くん	100	秋ダイコン(1)～(5)
	10月29日	バシレックス水和剤	500	秋ダイコン(1)～(4)
	10月29日	サフオイル乳剤	300	秋ダイコン(1)～(4)
	10月29日	アニキ乳剤	1000	秋ダイコン(5)・(6)
	10月29日	サフオイル乳剤	300	秋ダイコン(5)・(6)
	10月29日	ランマンフロアブル	2000	秋ダイコン(5)・(6)
	11月12日	バシレックス水和剤	500	秋ダイコン(2)～(6)
	11月12日	サフオイル乳剤	300	秋ダイコン(2)～(6)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
変わりダイコン	4月15日	バシレックス水和剤	500	春変わりダイコン(1)・(2)
	4月15日	粘着くん	100	春変わりダイコン(1)・(2)
	4月22日	バシレックス水和剤	500	春変わりダイコン(1)・(2)
	4月22日	粘着くん	100	春変わりダイコン(1)・(2)
	4月27日	バシレックス水和剤	500	春変わりダイコン(1)～(4)
	4月27日	粘着くん	100	春変わりダイコン(1)～(4)
	5月11日	バシレックス水和剤	500	春変わりダイコン(2)～(4)
	5月11日	粘着くん	100	春変わりダイコン(2)～(4)
	5月14日	バシレックス水和剤	500	春変わりダイコン(2)～(4)
	5月14日	粘着くん	100	春変わりダイコン(2)～(4)
	5月28日	バシレックス水和剤	500	春変わりダイコン(2)～(4)
	5月28日	粘着くん	100	春変わりダイコン(2)～(4)
	8月30日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋変わりダイコン(1)
	8月30日	ウララDF	2000	秋変わりダイコン(1)
	9月7日	アニキ乳剤	1000	秋変わりダイコン(1)
9月7日	アルバリン顆粒水溶剤	3000	秋変わりダイコン(1)	
9月10日	アニキ乳剤	1000	秋変わりダイコン(2)・(3)	
9月24日	バシレックス水和剤	500	秋変わりダイコン(1)～(6)	
9月24日	サフオイル乳剤	300	秋変わりダイコン(1)～(6)	
9月30日	バシレックス水和剤	500	秋変わりダイコン(1)～(6)	

9月30日	粘着くん	100	秋変わりダイコン(1)～(6)
10月8日	アニキ乳剤	1000	秋変わりダイコン(2)～(6)
10月8日	サフオイル乳剤	300	秋変わりダイコン(2)～(6)
10月8日	ランマンフロアブル	2000	秋変わりダイコン(2)～(6)
10月15日	ブレバソフフロアブル5	2000	秋変わりダイコン(2)～(9)
10月15日	粘着くん	100	秋変わりダイコン(2)～(9)
10月22日	バシレックス水和剤	500	秋変わりダイコン(4)～(9)
10月22日	粘着くん	100	秋変わりダイコン(4)～(9)
10月29日	バシレックス水和剤	500	秋変わりダイコン(6)～(9)
10月29日	サフオイル乳剤	300	秋変わりダイコン(6)～(9)
11月12日	バシレックス水和剤	500	秋変わりダイコン(6)～(9)
11月12日	サフオイル乳剤	300	秋変わりダイコン(6)～(9)

全作共通 播種前 ダイアジノン粒剤5 6kg/10a 全面土壌混和

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ニンジン	5月14日	バシレックス水和剤	500	春ニンジン(1)～(9)
	5月14日	粘着くん	100	春ニンジン(1)～(9)
	5月28日	バシレックス水和剤	500	春ニンジン(1)～(9)
	5月28日	粘着くん	100	春ニンジン(1)～(9)
	9月24日	バシレックス水和剤	500	秋ニンジン(1)～(6)
	9月24日	サフオイル乳剤	300	秋ニンジン(1)～(6)
	10月15日	バシレックス水和剤	500	秋ニンジン(1)～(9)
	10月15日	粘着くん	100	秋ニンジン(1)～(9)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
バレイショ	5月13日	トレボン乳剤	1000	春バレイショ(1)～(6)
	5月13日	アミスター 20フロアブル	4000	春バレイショ(1)～(6)

全作共通 植え付け前 セイビアーフロアブル20 200 種いも瞬間浸漬

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
セルリー	1月15日	アニキ乳剤	1000	前年セルリー(2)
	1月15日	Zボルドー水和剤	500	前年セルリー(2)
	9月14日	カスケード乳剤	4000	セルリー(1)～(3)
	9月14日	粘着くん	100	セルリー(1)～(3)
	9月14日	ダコニール1000	1000	セルリー(1)～(3)
	9月24日	アファーム乳剤	2000	セルリー(1)～(3)
	9月30日	カスケード乳剤	4000	セルリー(1)～(3)
	10月8日	アファーム乳剤	2000	セルリー(1)～(3)
	10月8日	粘着くん	100	セルリー(1)～(3)
	10月15日	スピノエース顆粒水和剤	2500	セルリー(1)～(3)
	10月22日	バシレックス水和剤	500	セルリー(1)～(3)
	10月22日	粘着くん	100	セルリー(1)～(3)
	10月26日	カスケード乳剤	4000	セルリー(1)～(3)
	10月26日	粘着くん	100	セルリー(1)～(3)
	10月26日	ダコニール1000	1000	セルリー(1)～(3)
	11月10日	アファーム乳剤	2000	セルリー(1)～(3)
	11月10日	サフオイル乳剤	300	セルリー(1)～(3)
	11月10日	ストロビーフロアブル	3000	セルリー(1)～(3)
	12月3日	フェニックス顆粒水和剤	2000	セルリー(1)～(3)
	12月3日	粘着くん	100	セルリー(1)～(3)
	12月28日	スピノエース顆粒水和剤	2500	セルリー(1)～(3)
	12月28日	粘着くん	100	セルリー(1)～(3)
	12月28日	アミスター 20フロアブル	2000	セルリー(1)～(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ゴボウ	5月28日	バシレックス水和剤	500	ゴボウ(1)～(3)
	5月28日	粘着くん	100	ゴボウ(1)～(3)

全作共通 播種時 アドマイヤー 1粒剤 4kg/10a 土壌混和

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カラシナ	9月24日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(1)
	9月24日	ウララDF	4000	カラシナ(1)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(1)
	10月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カラシナ(1)
	10月1日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カラシナ(1)
	10月1日	ライメイフロアブル	2000	カラシナ(1)
	10月8日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(1)・(2)
	10月8日	サフオイル乳剤	300	カラシナ(1)・(2)
	10月8日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(1)・(2)
	10月15日	アクセルフロアブル	1000	カラシナ(1)～(3)
	10月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カラシナ(2)・(3)
	10月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カラシナ(2)・(3)
	10月22日	ライメイフロアブル	2000	カラシナ(2)・(3)
	10月29日	アクセルフロアブル	1000	カラシナ(2)・(3)
	10月29日	ウララDF	4000	カラシナ(2)・(3)
	10月29日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(2)・(3)
	11月18日	プロフレアSC	2000	カラシナ(2)・(3)
	11月18日	粘着くん	100	カラシナ(2)・(3)
	11月18日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(2)・(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ワサビナ	4月9日	ブレバソンフロアブル5	2000	ワサビナ(1)
	4月9日	ウララDF	4000	ワサビナ(1)
	4月9日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(1)
	4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ワサビナ(1)・(2)
	4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ワサビナ(1)・(2)
	4月15日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(1)・(2)
	4月23日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(2)・(3)
	4月23日	粘着くん	100	ワサビナ(2)・(3)
	4月23日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(2)・(3)
	4月30日	ブレバソンフロアブル5	2000	ワサビナ(2)・(3)
	4月30日	粘着くん	100	ワサビナ(2)・(3)
	5月7日	アクセルフロアブル	1000	ワサビナ(3)
	5月7日	ウララDF	4000	ワサビナ(3)
	9月24日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(4)
	9月24日	ウララDF	4000	ワサビナ(4)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(4)
	10月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ワサビナ(4)・(5)
	10月1日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ワサビナ(4)・(5)
	10月1日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(4)・(5)
	10月8日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(4)・(5)
	10月8日	サフオイル乳剤	300	ワサビナ(4)・(5)
	10月8日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(4)・(5)
	10月15日	アクセルフロアブル	1000	ワサビナ(4)～(6)
	10月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ワサビナ(5)・(6)
	10月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ワサビナ(5)・(6)
	10月22日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(5)・(6)
	10月29日	アクセルフロアブル	1000	ワサビナ(5)・(6)
	10月29日	ウララDF	4000	ワサビナ(5)・(6)
	10月29日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(5)・(6)
	11月18日	プロフレアSC	2000	ワサビナ(6)
	11月18日	粘着くん	100	ワサビナ(6)
	11月18日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(6)
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カツオナ	4月9日	ブレバソンフロアブル5	2000	カツオナ(1)
	4月9日	ウララDF	4000	カツオナ(1)
	4月9日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(1)
	4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カツオナ(1)・(2)
	4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カツオナ(1)・(2)
	4月15日	ライメイフロアブル	2000	カツオナ(1)・(2)
	4月23日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(2)・(3)
	4月23日	粘着くん	100	カツオナ(2)・(3)
	4月23日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(2)・(3)
	4月30日	ブレバソンフロアブル5	2000	カツオナ(2)・(3)
	4月30日	粘着くん	100	カツオナ(2)・(3)
	5月7日	アクセルフロアブル	1000	カツオナ(2)・(3)
	5月7日	ウララDF	4000	カツオナ(2)・(3)
	5月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カツオナ(3)
	5月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カツオナ(3)
	5月14日	ライメイフロアブル	2000	カツオナ(3)
	9月24日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(4)
	9月24日	ウララDF	4000	カツオナ(4)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(4)
	10月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カツオナ(4)
	10月1日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カツオナ(4)
	10月1日	ライメイフロアブル	2000	カツオナ(4)
	10月8日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(4)・(5)
	10月8日	サフオイル乳剤	300	カツオナ(4)・(5)
	10月8日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(4)・(5)
	10月15日	アクセルフロアブル	1000	カツオナ(4)～(6)
	10月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カツオナ(5)・(6)
	10月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カツオナ(5)・(6)
	10月22日	ライメイフロアブル	2000	カツオナ(5)・(6)
	10月29日	アクセルフロアブル	1000	カツオナ(5)・(6)
	10月29日	ウララDF	4000	カツオナ(5)・(6)
	10月29日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(5)・(6)
	11月18日	プロフレアSC	2000	カツオナ(5)・(6)
	11月18日	粘着くん	100	カツオナ(5)・(6)
	11月18日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(5)・(6)
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
チンゲンサイ	3月11日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春チンゲンサイ(1)
	3月19日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(1)
	3月26日	マッチ乳剤	2000	春チンゲンサイ(1)
	3月26日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春チンゲンサイ(1)
	3月26日	ライメイフロアブル	2000	春チンゲンサイ(1)
	4月2日	バシレックス水和剤	500	春チンゲンサイ(1)
	4月2日	粘着くん	100	春チンゲンサイ(1)
	4月5日	バシレックス水和剤	500	春チンゲンサイ(1)
	4月5日	粘着くん	100	春チンゲンサイ(1)

4月9日	ブレバソフロアブル5	2000	春チンゲンサイ(1)・(2)
4月9日	ウララDF	4000	春チンゲンサイ(1)・(2)
4月9日	ランマンフロアブル	2000	春チンゲンサイ(1)・(2)
4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春チンゲンサイ(2)
4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春チンゲンサイ(2)
4月15日	ライメイフロアブル	2000	春チンゲンサイ(2)
4月23日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(2)・(3)
4月23日	粘着くん	100	春チンゲンサイ(2)・(3)
4月23日	ランマンフロアブル	2000	春チンゲンサイ(2)・(3)
4月30日	ブレバソフロアブル5	2000	春チンゲンサイ(3)
4月30日	粘着くん	100	春チンゲンサイ(3)
5月7日	アクセルフロアブル	1000	春チンゲンサイ(3)・(4)
5月7日	ウララDF	4000	春チンゲンサイ(3)・(4)
5月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
5月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
5月14日	ライメイフロアブル	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
5月28日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(4)・(5)
5月28日	ウララDF	4000	春チンゲンサイ(4)・(5)
5月28日	ランマンフロアブル	2000	春チンゲンサイ(4)・(5)
6月2日	マッチ乳剤	2000	春チンゲンサイ(5)
6月2日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春チンゲンサイ(5)
6月8日	アクセルフロアブル	1000	春チンゲンサイ(5)
6月8日	粘着くん	100	春チンゲンサイ(5)
6月11日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(5)
6月11日	ウララDF	4000	春チンゲンサイ(5)
6月11日	ライメイフロアブル	2000	春チンゲンサイ(5)
8月23日	マッチ乳剤	2000	秋チンゲンサイ(1)
8月23日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋チンゲンサイ(1)
8月30日	フェニックス顆粒水和剤	4000	秋チンゲンサイ(1)
8月30日	ウララDF	4000	秋チンゲンサイ(1)
9月10日	アニキ乳剤	1000	秋チンゲンサイ(1)
9月16日	マッチ乳剤	2000	秋チンゲンサイ(2)
9月16日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋チンゲンサイ(2)
9月16日	ライメイフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(2)
9月24日	アフーム乳剤	2000	秋チンゲンサイ(2)・(3)
9月24日	ウララDF	4000	秋チンゲンサイ(2)・(3)
10月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋チンゲンサイ(2)～(4)
10月1日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋チンゲンサイ(2)～(4)
10月1日	ライメイフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(2)～(4)
10月8日	アニキ乳剤	1000	秋チンゲンサイ(2)～(4)
10月8日	サフオイル乳剤	300	秋チンゲンサイ(2)～(4)
10月8日	ランマンフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(2)～(4)
10月15日	アクセルフロアブル	1000	秋チンゲンサイ(3)～(6)
10月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋チンゲンサイ(3)～(6)
10月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋チンゲンサイ(3)～(6)
10月22日	ライメイフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(3)～(6)
10月29日	アニキ乳剤	1000	秋チンゲンサイ(3)～(6)
10月29日	サフオイル乳剤	300	秋チンゲンサイ(3)～(6)
10月29日	ランマンフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(3)～(6)
11月19日	アニキ乳剤	1000	秋チンゲンサイ(6)
11月19日	粘着くん	100	秋チンゲンサイ(6)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ハクサイ	9月13日	アディオン乳剤	2000	ハクサイ(1)～(4)
	9月21日	グレーシア乳剤	2000	ハクサイ(1)～(4)
	9月21日	コルト顆粒水和剤	4000	ハクサイ(1)～(4)
	9月21日	アミスターオブティフロアブル	1000	ハクサイ(1)～(4)
	9月24日	アディオン乳剤	2000	ハクサイ(1)～(5)
	9月24日	ベジセイバー	1000	ハクサイ(1)～(5)
	9月30日	アフーム乳剤	1000	ハクサイ(1)～(3)
	9月30日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ハクサイ(1)～(3)
	9月30日	アミスター 20フロアブル	2000	ハクサイ(1)～(3)
	10月1日	マラソン乳剤	1000	ハクサイ(4)・(5)
	10月1日	フォリオゴールド	1000	ハクサイ(4)・(5)
	10月6日	グレーシア乳剤	2000	ハクサイ(1)～(3)
	10月6日	トランスフォームフロアブル	2000	ハクサイ(1)～(3)
	10月6日	シグナムWDG	1500	ハクサイ(1)～(3)
	10月6日	バリダシン液剤5	500	ハクサイ(1)～(3)
	10月8日	グレーシア乳剤	2000	ハクサイ(4)・(5)
	10月8日	コルト顆粒水和剤	4000	ハクサイ(4)・(5)
	10月8日	ベジセイバー	1000	ハクサイ(4)・(5)
	10月13日	アフーム乳剤	1000	ハクサイ(1)～(5)
	10月13日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ハクサイ(1)～(5)
	10月13日	アミスター 20フロアブル	2000	ハクサイ(1)～(5)
	10月13日	バリダシン液剤5	500	ハクサイ(1)～(5)
	10月21日	マッチ乳剤	2000	ハクサイ(1)・(2)
	10月21日	コルト顆粒水和剤	4000	ハクサイ(1)・(2)
	10月21日	ストロビーフロアブル	3000	ハクサイ(1)・(2)
	10月21日	バリダシン液剤5	500	ハクサイ(1)・(2)
	10月21日	トレボン乳剤	1000	ハクサイ(3)～(6)
	10月21日	ドージャスフロアブル	1000	ハクサイ(3)～(6)
	10月21日	アタッキン水和剤	1000	ハクサイ(3)～(6)
	10月28日	アフーム乳剤	1000	ハクサイ(1)～(5)

10月28日	トランスフォームフロアブル	2000	ハクサイ(1)～(5)
10月28日	ランマンフロアブル	2000	ハクサイ(1)～(5)
10月28日	マラソン乳剤	1000	ハクサイ(6)
10月28日	シグナムWDG	1500	ハクサイ(6)
11月5日	アニキ乳剤	1000	ハクサイ(2)～(6)
11月5日	ウララDF	2000	ハクサイ(2)～(6)
11月5日	ストロビーフロアブル	3000	ハクサイ(2)～(6)
11月12日	プロフレアSC	2000	ハクサイ(2)～(6)
11月19日	アニキ乳剤	1000	ハクサイ(2)・(3)
11月19日	ダントツ水溶剤	2000	ハクサイ(2)・(3)
11月19日	アフエットフロアブル	2000	ハクサイ(2)・(3)
11月19日	レーバスフロアブル	2000	ハクサイ(4)～(6)

全作共通 定植時 オルトラン粒剤 2g/株 株元散布
全作共通 定植時 オリゼメート粒剤 6kg/10a 全面土壌混和

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
シュンギク	1月15日	バシレックス水和剤	500	前年シュンギク
	1月15日	粘着くん	100	前年シュンギク
	3月12日	粘着くん	100	前年シュンギク
	9月14日	カスケード乳剤	2000	シュンギク
	9月14日	粘着くん	100	シュンギク
	9月24日	バシレックス水和剤	500	シュンギク
	9月24日	サフオイル乳剤	300	シュンギク
	10月1日	バシレックス水和剤	500	シュンギク
	10月1日	粘着くん	100	シュンギク
	10月8日	バシレックス水和剤	500	シュンギク
	10月8日	サフオイル乳剤	300	シュンギク
	10月15日	バシレックス水和剤	500	シュンギク
	10月15日	粘着くん	100	シュンギク
	10月22日	バシレックス水和剤	500	シュンギク
	10月22日	粘着くん	100	シュンギク
	10月29日	バシレックス水和剤	500	シュンギク
	10月29日	サフオイル乳剤	300	シュンギク
	11月12日	バシレックス水和剤	500	シュンギク
	11月12日	サフオイル乳剤	300	シュンギク
	12月3日	バシレックス水和剤	500	シュンギク
	12月3日	粘着くん	100	シュンギク
	12月28日	アフーム乳剤	2000	シュンギク
	12月28日	ダントツ水溶剤	2000	シュンギク
	12月28日	アミスター 20フロアブル	2000	シュンギク

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
コールラビ	3月26日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)・(2)
	3月26日	粘着くん	100	コールラビ(1)・(2)
	4月15日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)～(4)
	4月15日	粘着くん	100	コールラビ(1)～(4)
	4月22日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)～(4)
	4月22日	粘着くん	100	コールラビ(1)～(4)
	4月27日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)～(4)
	4月27日	粘着くん	100	コールラビ(1)～(4)
	5月7日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(2)～(4)
	5月7日	粘着くん	100	コールラビ(2)～(4)
	5月7日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(3)・(4)
	5月7日	粘着くん	100	コールラビ(3)・(4)
	9月10日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(5)・(6)
	9月10日	粘着くん	100	コールラビ(5)・(6)
	9月16日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(5)・(6)
	9月16日	サフオイル乳剤	300	コールラビ(5)・(6)
	9月24日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(5)・(6)
	9月24日	サフオイル乳剤	300	コールラビ(5)・(6)
	9月30日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(5)～(10)
	9月30日	粘着くん	100	コールラビ(5)～(10)
	10月8日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(5)～(10)
	10月8日	サフオイル乳剤	300	コールラビ(5)～(10)
	10月15日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(5)～(10)
	10月15日	粘着くん	100	コールラビ(5)～(10)
	10月22日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(5)～(10)
	10月22日	粘着くん	100	コールラビ(5)～(10)
	10月29日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(7)～(10)
	10月29日	サフオイル乳剤	300	コールラビ(7)～(10)
	11月12日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(7)～(10)
	11月12日	サフオイル乳剤	300	コールラビ(7)～(10)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
アスパラナ	9月10日	バシレックス水和剤	500	アスパラナ(1)
	9月10日	粘着くん	100	アスパラナ(1)
	9月16日	バシレックス水和剤	500	アスパラナ(1)
	9月16日	サフオイル乳剤	100	アスパラナ(1)
	9月24日	バシレックス水和剤	500	アスパラナ(1)・(2)
	9月24日	サフオイル乳剤	300	アスパラナ(1)・(2)
	9月30日	バシレックス水和剤	500	アスパラナ(1)・(2)

9月30日	粘着くん	100	アスバラナ(1)・(2)
10月8日	バシレックス水和剤	500	アスバラナ(1)・(2)
10月8日	サフオイル乳剤	300	アスバラナ(1)・(2)
10月15日	バシレックス水和剤	500	アスバラナ(1)・(2)
10月15日	粘着くん	100	アスバラナ(1)・(2)
10月22日	バシレックス水和剤	500	アスバラナ(1)・(2)
10月22日	粘着くん	100	アスバラナ(1)・(2)
10月29日	バシレックス水和剤	500	アスバラナ(1)・(2)
10月29日	サフオイル乳剤	300	アスバラナ(1)・(2)
11月12日	バシレックス水和剤	500	アスバラナ(1)・(2)
11月12日	サフオイル乳剤	300	アスバラナ(1)・(2)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
タカナ	9月24日	アニキ乳剤	1000	タカナ(1)
	9月24日	ウララDF	4000	タカナ(1)
	9月24日	ランマンフロアブル	2000	タカナ(1)
	10月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	タカナ(1)
	10月1日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	タカナ(1)
	10月1日	ライメイフロアブル	2000	タカナ(1)
	10月8日	アニキ乳剤	1000	タカナ(1)・(2)
	10月8日	サフオイル乳剤	300	タカナ(1)・(2)
	10月8日	ランマンフロアブル	2000	タカナ(1)・(2)
	10月15日	アクセルフロアブル	1000	タカナ(1)～(3)
	10月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	タカナ(1)～(3)
	10月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	タカナ(1)～(3)
	10月22日	ライメイフロアブル	2000	タカナ(1)～(3)
	10月29日	アクセルフロアブル	1000	タカナ(1)～(3)
	10月29日	ウララDF	4000	タカナ(1)～(3)
	10月29日	ランマンフロアブル	2000	タカナ(1)～(3)
	11月18日	プロフレアSC	2000	タカナ(2)・(3)
	11月18日	粘着くん	100	タカナ(2)・(3)
	11月18日	ランマンフロアブル	2000	タカナ(2)・(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ノザワナ	10月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ノザワナ(1)
	10月1日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ノザワナ(1)
	10月1日	ライメイフロアブル	2000	ノザワナ(1)
	10月8日	アニキ乳剤	1000	ノザワナ(1)
	10月8日	サフオイル乳剤	300	ノザワナ(1)
	10月8日	ランマンフロアブル	2000	ノザワナ(1)
	10月15日	アクセルフロアブル	1000	ノザワナ(1)・(2)
	10月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ノザワナ(1)・(2)
	10月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ノザワナ(1)・(2)
	10月22日	ライメイフロアブル	2000	ノザワナ(1)・(2)
	10月29日	アクセルフロアブル	1000	ノザワナ(1)・(2)
	10月29日	ウララDF	4000	ノザワナ(1)・(2)
	10月29日	ランマンフロアブル	2000	ノザワナ(1)・(2)
	11月18日	プロフレアSC	2000	ノザワナ(1)・(2)
	11月18日	粘着くん	100	ノザワナ(1)・(2)
	11月18日	ランマンフロアブル	2000	ノザワナ(1)・(2)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
シロナ	3月11日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春シロナ(1)・(2)
	3月19日	アニキ乳剤	1000	春シロナ(1)・(2)
	3月26日	マッチ乳剤	2000	春シロナ(1)・(2)
	3月26日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春シロナ(1)・(2)
	3月26日	ライメイフロアブル	2000	春シロナ(1)・(2)
	4月2日	バシレックス水和剤	500	春シロナ(2)・(3)
	4月2日	粘着くん	100	春シロナ(2)・(3)
	4月5日	バシレックス水和剤	500	春シロナ(2)・(3)
	4月5日	粘着くん	100	春シロナ(2)・(3)
	4月9日	ブレバソンフロアブル5	2000	春シロナ(2)～(4)
	4月9日	ウララDF	4000	春シロナ(2)～(4)
	4月9日	ランマンフロアブル	2000	春シロナ(2)～(4)
	4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春シロナ(4)・(5)
	4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春シロナ(4)・(5)
	4月15日	ライメイフロアブル	2000	春シロナ(4)・(5)
	4月23日	アニキ乳剤	1000	春シロナ(5)・(6)
	4月23日	粘着くん	100	春シロナ(5)・(6)
	4月23日	ランマンフロアブル	2000	春シロナ(5)・(6)
	4月30日	ブレバソンフロアブル5	2000	春シロナ(6)～(8)
	4月30日	粘着くん	100	春シロナ(6)～(8)
	5月7日	アクセルフロアブル	1000	春シロナ(6)～(9)
	5月7日	ウララDF	4000	春シロナ(6)～(9)
	5月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春シロナ(6)～(9)
	5月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春シロナ(6)～(9)
	5月14日	ライメイフロアブル	2000	春シロナ(6)～(9)
	5月28日	アニキ乳剤	1000	春シロナ(7)～(9)
	5月28日	ウララDF	4000	春シロナ(7)～(9)
	5月28日	ランマンフロアブル	2000	春シロナ(7)～(9)
	6月3日	アクセルフロアブル	1000	春シロナ(8)・(9)
	6月3日	粘着くん	100	春シロナ(8)・(9)
	6月11日	アニキ乳剤	1000	春シロナ(9)
	6月11日	ウララDF	4000	春シロナ(9)

6月11日	ライメイフロアブル	2000	春シロナ(9)
8月23日	マッチ乳剤	2000	秋シロナ(1)
8月23日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋シロナ(1)
8月30日	フェニックス顆粒水和剤	4000	秋シロナ(1)
8月30日	ウララDF	4000	秋シロナ(1)
9月10日	アニキ乳剤	1000	秋シロナ(2)
9月16日	マッチ乳剤	2000	秋シロナ(2)
9月16日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋シロナ(2)
9月16日	ライメイフロアブル	2000	秋シロナ(2)
9月24日	アニキ乳剤	1000	秋シロナ(2)・(3)
9月24日	ウララDF	4000	秋シロナ(2)・(3)
9月24日	ランマンフロアブル	2000	秋シロナ(2)・(3)
10月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋シロナ(3)・(4)
10月1日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋シロナ(3)・(4)
10月1日	ライメイフロアブル	2000	秋シロナ(3)・(4)
10月8日	アニキ乳剤	1000	秋シロナ(3)～(5)
10月8日	サフオイル乳剤	300	秋シロナ(3)～(5)
10月8日	ランマンフロアブル	2000	秋シロナ(3)～(5)
10月15日	アクセルフロアブル	1000	秋シロナ(4)～(6)
10月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋シロナ(5)～(7)
10月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋シロナ(5)～(7)
10月22日	ライメイフロアブル	2000	秋シロナ(5)～(7)
10月29日	アクセルフロアブル	1000	秋シロナ(6)・(7)
10月29日	ウララDF	4000	秋シロナ(6)・(7)
10月29日	ランマンフロアブル	2000	秋シロナ(6)・(7)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ズッキーニ	5月28日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
	5月28日	ブレバソンフロアブル5	1000	
	5月28日	アミスター 20フロアブル	2000	
	定植時	アドマイヤー 1粒剤	2g/株	植穴土壌混和

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
イチゴ	1月26日	マイトコーネフロアブル	1000	本圃
	3月15日	スターマイトフロアブル	2000	
	3月15日	ジャストミート顆粒水和剤	2000	
	3月30日	ファンタジスタ水和剤	2000	
	3月30日	カスケード乳剤	4000	
	5月12日	ストロビーフロアブル	3000	
	5月12日	カスケード乳剤	4000	
	5月28日	チェス顆粒水和剤	5000	
	5月28日	ベルクート水和剤	2000	
	6月4日	ウララDF	2000	
	6月4日	アミスター 20フロアブル	2000	
	6月28日	モベントフロアブル	2000	
	6月28日	アミスター 20フロアブル	2000	
	7月14日	アントラコール顆粒水和剤	500	イチゴ苗
	7月21日	ゲッター水和剤	1000	イチゴ苗
	7月30日	アミスター 20フロアブル	2000	イチゴ苗
	8月3日	キノンドーフロアブル	500	イチゴ苗
	8月10日	リドミルゴールドMZ	1000	イチゴ苗
	8月20日	アントラコール顆粒水和剤	500	イチゴ苗
	8月20日	アニキ乳剤	1000	イチゴ苗
	8月30日	アミスター 20フロアブル	2000	イチゴ苗
	9月7日	ベルクート水和剤	1000	イチゴ苗
	9月15日	ベリマークSC	1000	イチゴ苗
	9月15日	リドミルゴールドMZ	1000	イチゴ苗
	9月29日	ノーモルト乳剤	2000	本圃
	9月29日	シグナムWDG	2000	
	10月26日	バロックフロアブル	2000	
	10月26日	マッチ乳剤	3000	
	10月26日	カスケード乳剤	4000	
	12月21日	アフエットフロアブル	1000	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ハウスメロン	3月19日	アクタラ粒剤	1g/株	
	5月12日	ストロビーフロアブル	3000	
	5月12日	カスケード乳剤	4000	
	5月19日	キノンドーフロアブル	1200	
	5月19日	モベントフロアブル	2000	
	5月31日	フォリオゴールド	1000	
	5月31日	トレボン乳剤	1000	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
スイカ	5月12日	ストロビーフロアブル	3000	
	5月19日	アントラコール顆粒水和剤	500	
	5月19日	マラソン乳剤	1000	
	5月31日	フォリオゴールド	1000	
	5月31日	トレボン乳剤	1000	
	6月17日	トリフミン水和剤	3000	

6月17日	カスケード乳剤	2000
6月24日	キノンドー 40水和剤	800
6月24日	カリグリーン	800
6月28日	アミスターオブティ	1000
6月28日	カスケード乳剤	2000
7月14日	アントラコール顆粒水和剤	500

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カボチャ	5月12日	ストロビーフロアブル	3000	
	5月19日	マラソン乳剤	1000	
	5月31日	フォリオゴールド	1000	
	5月31日	トレボン乳剤	1000	
	6月17日	トリフミン水和剤	3000	
	6月17日	カスケード乳剤	2000	
	6月24日	キノンドー 40水和剤	800	
	6月24日	カリグリーン	800	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
トマト温室	5月21日	レーバスフロアブル	2000	春作
	5月21日	ウララDF	2000	
	9月29日	ノーモルト乳剤	2000	秋作
	9月29日	シグナムWDG	2000	
	10月14日	ウララDF	2000	
	10月14日	トップジンM	1500	
	10月26日	モベントフロアブル	2000	
	10月26日	アミスターオブティ	1000	
	12月17日	ベジセイバー	1000	
	12月17日	コルト顆粒水和剤	4000	
	12月24日	ゲッター水和剤	1500	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ピーマン	5月14日	アドマイヤー粒剤	1g/株	
	7月15日	トップジンM水和剤	1500	
	7月29日	スターマイトフロアブル	2000	
	8月20日	ダコニール1000	1000	
	8月20日	ニッソラン水和剤	2000	
	9月1日	カネマイトフロアブル	1000	
	9月1日	サフオイル	300	
	9月30日	アディオオン乳剤	2000	
	9月30日	ストロビーフロアブル	3000	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ナス	6月9日	ねんちゃく君	100	
	7月5日	サフオイル	300	
	7月15日	シグナムWDG	1500	
	7月21日	ゲッター水和剤	1000	
	7月21日	ダブルフェースフロアブル	2000	
	7月29日	スターマイトフロアブル	2000	
	8月20日	ダコニール1000	1000	
	8月20日	ニッソラン水和剤	2000	
	8月25日	ダニサラバフロアブル		
	8月25日	ベンレート水和剤	2000	
	9月1日	カネマイトフロアブル	1000	
	9月1日	サフオイル	300	
	9月7日	アブロードエースフロアブル	1000	
	9月7日	フェニックス顆粒水和剤	2000	
	9月22日	カリグリーン	800	
	9月22日	ねんちゃく君	100	
	9月30日	アディオオン乳剤	2000	
	9月30日	ストロビーフロアブル	3000	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ソラマメ	3月11日	アディオオン乳剤	3000	
	4月6日	マラソン乳剤	2000	
	4月6日	ファンタジスタ水和剤	2000	
	4月15日	Zボルドー	500	
	4月15日	アディオオン乳剤	3000	
	4月30日	ロブラール水和剤	1000	
	4月30日	アディオオン乳剤	3000	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
タマネギ	1月21日	カッパーシン水和剤	1000	
	1月25日	フロンサイドSC	1000	
	2月25日	ランマンフロアブル	2000	
	3月18日	アミスターオブティ	1000	
	3月18日	アディオオン乳剤	3000	
	3月30日	フロンサイドSC	1000	
	4月15日	リドミルゴールドMZ	1000	
	4月15日	ウララDF	2000	
	4月20日	プロボーズ顆粒水和剤	1000	
	4月20日	グレーシア乳剤	2000	
	5月18日	フロンサイドSCフロアブル	1000	
	5月18日	ウララDF	2000	

第3表 除草剤防除歴（2021年、令和3年1月～12月）

No	月 日	薬品名	使用量 (ml)	散布 (作目と場所)	備考
1	3月3日	バスタ	60	西3, 6周辺	
2	3月10日	ゴーゴーサン乳剤	300	西3 バレイショ	
1	3月17日	バスタ	30	ハウス2周辺	
2	3月26日	バスタ	200	西3 バレイショ 萌芽前処理	
3	3月30日	バスタ	120	西3 ニンニク畦間	
				西4 キャベツ, ブロッコリー畦間	
				西6 レタス畦間	
4	3月30日	ゴーゴーサン乳剤	60	ハウス1 トウモロコシ畦間	
5	3月31日	エイトアップ	90	ハウス1周辺	
6	4月2日	エイトアップ	270	ハウス2, 3周辺	
7	4月6日	バスタ	150	南1 ホウレンソウ畦間	
				西3 レタス畦間	
				西4 エダマメ畦間	
8	4月6日	エイトアップ	180	ハウス4周辺	
9	4月7日	エイトアップ	90	ハウス5周辺	
10	4月14日	ゴーゴーサン乳剤	270	南1 サトイモ	
11	4月23日	バスタ	60	西4 畦間	
12	4月27日	バスタ	30	ハウス2周辺	
13	4月27日	ゴーゴーサン乳剤	30	西2 直播トウモロコシ	
14	5月6日	バスタ	180	南1 サトイモ	
15	5月13日	ゴーゴーサン乳剤	30	西2 直播トウモロコシ	
16	5月19日	ゴーゴーサン乳剤	90	西5 サツマイモ畦間	
17	5月19日	バスタ	60	西1 サツマイモ畦間	
18	5月26日	バスタ	210	西1 サツマイモ畦間	
19	5月28日	ゴーゴーサン乳剤	210	西1 サツマイモ畦間	
20	5月31日	バスタ	150	西5 サツマイモ畦間	
21	6月1日	ゴーゴーサン乳剤	150	西1 サツマイモ畦間	
22	6月8日	エイトアップ	450	ハウス1～5周辺	
23	6月10日	バスタ	270	南1 サトイモ畦間	
				西5 サツマイモ畦間	
24	6月17日	エイトアップ	90	西5周辺	
25	6月28日	バスタ	250	西1, 5 サツマイモ畦間	
26	6月30日	バスタ	180	西1, 5 サツマイモ畦間	
				ハウス1, 4周辺	
27	7月19日	バスタ	60	西4畦間	
28	7月27日	ゴーゴーサン乳剤	40	ハウス4 ニラ全面散布	
29	8月11日	ゴーゴーサン乳剤	200	西3 本畑ネギ全面散布	
30	8月19日	ゴーゴーサン乳剤	30	ハウス2 トウモロコシ畦間	
31	8月20日	バスタ	30	ハウス1内	
32	8月24日	バスタ	120	ハウス4 ニラ畦間	
				西2 周辺	
33	8月25日	バスタ	300	西2, 4 畦間	
34	8月26日	ゴーゴーサン乳剤	30	ハウス2 トウモロコシ畦間	
35	9月3日	ゴーゴーサン乳剤	30	ハウス2 トウモロコシ畦間	
36	9月10日	エイトアップ	270	ハウス1～3周辺	
37	9月13日	エイトアップ	270	ハウス4・5周辺 西5周辺	
38	9月13日	バスタ	180	西2, 4畦間	
39	9月16日	バスタ	150	西2, 4畦間 (9/13とは別の場所)	
40	9月21日	バスタ	170	南2 バレイショ 萌芽前全面散布	
41	9月22日	ゴーゴーサン乳剤	180	南2 バレイショ 萌芽前全面散布	
42	10月15日	バスタ	90	南1, 西4畦間	
43	10月26日	ゴーゴーサン乳剤	90	南1 ニンニク	

第4表 販売実績 (2021年度, 令和3年4月～3年3月)

作 目	品 種	収量 (kg)	売払金額 (円)
イタリア野菜類	カタローニャ・スカローラ・チコリ類	149.0	64,768
イチゴ	冷凍	74.0	129,200
イチゴ	紅ほっぺ・ゆめのか	789.0	2,194,897
インゲンマメ	つるなしモロッコ	230.0	195,479
瓜類	シロウリ・長瓜	78.0	21,419
エダマメ	湯あがり娘 他	901.0	528,759
オクラ	グリーンソード	295.0	251,215
カブ	聖護院大蕪	593.0	82,775
花木苗	ベチュニア・パンジー 他	5910.0	636,080
カボチャ	エビス・隼人・利休	287.0	88,765
カリフラワー	ホワイティキャンディ 他	417.0	149,999
カンショ	ベニアズマ	4186.0	864,384
カンラン	新藍・初秋 他	1663.0	231,306
キク (露地, 電照)	美林 他	202.0	122,600
キュウリ	Vシャイン	970.0	383,794
クウシンサイ		197.0	97,964
コールラビ		50.0	34,847
コマツナ (露地, ハウス)	夏楽天	621.0	282,020
ササゲ	清流	71.0	34,082
サトイモ	エグイモ・石川早生 他	973.0	435,099
シイタケ		83.0	23,880
シシトウ	伏見甘長・甘とう美人	270.0	172,266
シソ		15.0	27,058
シュンギク	大葉	344.0	240,424
シロナ	はまみなど	348.0	173,100
スイートコーン	カクテル 他	—	208,938
スイートコーン (白)	ビュアホワイト	—	295,991
スイカ	夏武輝・秀山	900.0	221,359
水耕栽培	サラダ野菜ミックス	284.0	275,817
ズッキーニ	モスグリーンV	141	63,658
セルリー	トップセラー	420	115,316
その他野菜	ユーマーサイ・ゴーヤ他		606,911
ソラマメ	打越一寸	183.0	96,339
ターサイ	ターサイ	113.0	44,932
ダイコン	つや風・耐病総太り 他	2296.0	258,731
タマネギ (赤)	猩々赤	368.0	98,048
タマネギ (白)	ソニック・ターボ 他	3731.0	738,419
タマネギ (苗)	ターボ	3731.0	37,550
チンゲンサイ (ハウス)	青武・青冴	60.0	21,218
チンゲンサイ (露地)	青冴・夏帝	427.0	126,273
ツルムラサキ	ツルムラサキ	102.0	60,787
とうがらし類	ハラペーニョ・韓国唐辛子	33.0	33,398
トウガン	長とうがん	584.0	87,024
トマト	桃太郎ファイト	1454.0	676,201
トマト (ミニトマト)	エコスイート	653.0	562,048
ナス	長者, 千両, くろわし	1212.0	485,997
ナバナ	摘菜花	66.0	54,529
ニラ	広巾ニラ, スーパーグリーンベルト	352.0	232,652
ニンジン	向陽2号 他	1524.0	454,560
ニンニク	嘉定	49.0	63,270
ネギ	九条・赤ひげ・リーキ	1578.0	471,822
ハクサイ	晴黄	817.0	88,576
パレイショ	男爵・メークイン・アンデス・デジマ	1463.0	400,771
ピーマン・パプリカ	京鈴	419.0	266,711
ブロッコリー	夢はやて 他	394.0	195,902
ハウレンソウ (ハウス)	ドンキー・ゴードン	270.0	131,716
ハウレンソウ (露地)	ドンキー 他	1229.0	514,472
ポップコーン	ポップコーン	17.0	34,520
マクワウリ	金俵	143.0	38,317
マビキナ	人参・大根・かぶ	71.0	33,216
ミズナ	京みぞれ 他	566.0	181,928
メロン (ハウス)	ラブコール・パパイヤ	198.0	135,843
モロヘイヤ	モロヘイヤ	80.0	53,047
落花生	おおまさり	113.0	164,621
ラディッシュ	コメット	65.0	50,038
レタス	レッドウエーブ 他	306.0	139,614
レタス	シスコ 他	254.0	176,354
ワサビナ		95.0	43,761
合計			16,507,375

(2) 水田部門

令和3年度は全圃場を稚苗移植栽培とした。5月中旬に播種を行い、浮き楽栽培法にて育苗し生育は順調であった。また、岡山・八浜農場の田植え作業は例年通り1週間程度で完了し、その後の生育も順調であった。今年は長雨の影響で8月中旬頃には圃場の各所にいもち病が確認されたが、薬剤散布により収量に大きな影響は見られなかった。

水稻の作柄、作況指数は全国では512kg/10a [99]、岡山県南部では529kg/10a [95] であった。

岡山水田の栽培品種はヒノヒカリ用いた。1号、2号水田は田植え機を用いて稚苗を移植した。3号

水田は学生実習で手植えにて移植した。3号北側水田は修士・卒業論文作成のため試験が行われ、多くの研究成果が報告された。八浜水田の栽培品種はヒノヒカリ、あきまさり、アケボノを用いた。センター販売所ではヒノヒカリ、あきまさりが30kg袋で販売され、アケボノは「おお岡大」醸造用に宮下酒造に全量販売された。

両農場の水稻収量はアケボノ567kg/10a、ヒノヒカリ503kg/10a、あきまさり410kg/10a、平均493kg/10aとなった。
(出江嘉朗)

第1表 栽培面積

作目	栽培様式	品種	栽培圃場及び面積 (a)	合計 (a)
岡山水田				
水稻	移植	ヒノヒカリ	1号 (40)	40
	移植	ヒノヒカリ	2号 (64)	64
	移植	ヒノヒカリ	3号 (10)	10
	試験研究用		3'号 (10, 研究室・未収穫)	
八浜水田				
水稻	移植	ヒノヒカリ	1-2号 (70)	70
	移植	アケボノ	1-1号 (100)	100
	移植	あきまさり	1-2号 (111), 2号 (158), 3号 (69)	596
			4号 (81), 5号 (64), 5'号 (70) 6号 (54)	

第2表 栽培の概要

作目	栽培様式	品種	播種・移植期	播種量 kg/10a	施肥量 (kg/10a)				収穫期
					種類	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	
岡山水田									
水稻	移植	ヒノヒカリ	5/20・6/13	1.3	歩コート	10～11	7	7	10/16～10/18
八浜水田									
水稻	移植	ヒノヒカリ	5/20・6/20	1.3	歩コート	10～11	7	7	10/18
	移植	アケボノ	5/27・6/20～	1.3	歩コート	10～11	7	7	11/14
	直播	あきまさり	5/27・6/20～	1.3	歩コート	10～11	7	7	10/24～11/13

第3表 水稻防除作業内容

	薬品名	圃場名(号田)	使用量(/10a)	月/日
八浜水田				
除草剤	アピログロウ粒剤	1, 2, 3, 4, 5, 5', 6	1kg	6/21 ~ 6/24
殺虫・殺菌剤	フェルテラチェス		750g	6/21 ~ 6/24
	ブラシンフロアブル	1, 2, 3, 4, 5, 5', 6	100cc	8/26 ~ 8/27
	アブロードロムダンモンカットエアー	1, 2, 3, 4, 5, 5', 6	120cc	8/26 ~ 8/27
	アルバリン	1, 2, 3, 4, 5, 5', 6	25g	8/26 ~ 8/27
岡山水田				
	アピログロウ粒剤	1, 2, 3	1kg	6/14
除草剤	フェルテラチェス	1, 2	750g	6/14
殺虫・殺菌剤	ブラシンフロアブル	1, 2, 3	100cc	8/25
	アブロードロムダンモンカットエアー	1, 2, 3	120cc	8/25
	アルバリン	1, 2, 3	25g	8/25

(3) 果樹部門

2021年の生産概要を第1表に、作目ごとの薬剤防除履歴および植物成長調節物質使用履歴を、第2表から第11表に示した。

暖冬で、8月中旬の長雨のほかに大きな気象災害のない穏やかな年であり、生産面・販売面ともに比較的順調で、果樹部門の総収入は1400万円を超え、過去最高であった。

3月に果樹部門に長く勤務した技術職員(再雇用)が退職し、後任として2月にグッドジョブセンター職員が着任し、6月からフルタイム勤務となった。

季節雇用の期間も変更され、今年は、技術職員2名、グッドジョブセンター職員1名、非常勤職員3名(通年、6～9月、5～6月、各1名)で業務を担当した。

新型コロナウイルス緊急事態宣言が全国に5月16日発令され、8月ごろから岡山県内でも感染者数が増加した。フィールド科学センターでは8月下旬から9月末まで、職員の勤務時間を変更して対応したが、果樹部門では最繁忙期ではなかったこともあって、業務への影響は前年の緊急事態宣言発令時よりも小さかった。

1) モモ

総生産量は6050kg(前年比15%増)、収入金額は388万円(前年比13%増)であった。

特に、定植5年目で樹の拡大が進んでいる晩生品種の‘恵白’と‘西王母’では前年の2倍程度の生産量で、6年前に補植した若樹2本の生育が順調な‘あかつき’も前年よりも400kg以上生産量が増えた。今年も進物箱入り果実の販売が好調で、全品種合計650箱を販売した。

春先の気温が高かったため開花が早く、その後の生育も順調であった。主力品種が収穫期に入る7月上旬から収穫盛期の7月中旬にかけては雨の日が続いたため、果実の成熟が早まり、‘清水白桃’などでは収穫作業が遅れぎみとなった。中生品種の収穫果実平均糖度(Brix)は各品種とも12度前後と例年並みで、収穫期の多雨の食味への影響は小さかった。

老木の多い‘川中島白桃’と‘ゴールデンピーチ’では台風による主枝の折損が目立った。収穫直前の果実へのアリによる食害が問題となり、特に晩生品種では被害が大きかった。

2) ブドウ

総生産量は7950kg(前年比6%増)、収入金額は800万円(前年比1%増)であった。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて8月中旬から9月末までの間、販売所以外での全ての学内販売および生協での販売が中止され、この時期に収穫される品種の販売には苦慮した。‘藤稔’は収穫後の貯蔵には向かない品種のため、収穫できずに適熟期が過ぎて樹上で過熟となり、裂皮や腐敗によって品質が低下する果実の割合が高くなった。

今年も進物・発送用箱用の果実の販売が好調で、合計630箱販売した。特に‘シャインマスカット’が好評で、コンテナ冷蔵庫を利用した氷温貯蔵も一部利用した。

‘紫苑’は貯蔵性が高く、前年収穫した氷温貯蔵果を3月初めまで販売した。‘巨峰’は果粒ごとに着色度合のばらつきが大きく、晩腐病の発生が多かったため、果粒での販売を試みた。

ウイルス病の兆候の見られた‘マスカット・ベリーA’1本と‘マスカット・オブ・アレキサンドリア’1本を秋に伐採した。

3) その他の果樹

カキの総生産量は2530kg(前年比6%増)、リンゴの総生産量は1180kg(前年比40%増)であった。

防除適期を逸したため、リンゴではシンクイムシ類が多発し、特に‘ふじ’では9割程度の果実が何らかの被害を受けた。カンキツ類ではサビダニ類やコナジラミ類が多発し、その後の対応に苦慮した。

キウイフルーツでは全園的に樹の衰弱が進み、‘ヘイワード’成木1本が夏に枯死し、秋に収穫した果実の量は前年の収穫量の約半分の600kgであった。

(近藤毅典・酒井富美子)

第1表 2021年果樹部門生産概要

種類	品種	面積 (a)	販売数量 (kg)	収入金額 (円)
モモ	清水白桃	5.8	1,021	917,153
	あかつき	1.9	1,369	731,149
	紅清水	3.4	517	294,101
	白鳳	3.7	458	286,956
	日川白鳳	1.5	271	190,538
	川中島白桃	2.0	215	134,799
	恵白	1.1	474	369,724
	西王母	1.1	311	358,686
	ゴールドデンピーチ	2.2	720	306,900
	その他品種	6.7	406	227,403
	加工用モモ (全品種合計)		292	72,938
ブドウ	藤稔	5.3	1,163	1,028,939
	ピオーネ	4.6	1,117	891,970
	安芸クイーン	1.2	266	282,148
	巨峰	2.8	613	404,228
	翠峰	1.4	187	150,921
	オーロラブラック	1.5	301	360,909
	シャインマスカット	2.9	1,077	1,863,087
	瀬戸ジャイアンツ	2.2	766	934,019
	紫苑	1.4	800	1,013,289
	マスカットベリー A	2.4	592	271,422
	ヒロハンプルグ	1.4	331	135,392
	デラウェア	1.4	95	76,164
	アーリースチューベン	0.7	101	60,997
	キャンベルアーリー	0.3	82	58,169
	マスカット・オブ・アレキサンドリア	3.0	311	371,347
	グローコールマン	0.4	153	137,033
カキ	平核無	4.5	1,115	283,352
	西条	2.8	444	148,747
	富有	4.5	583	149,280
	松本早生富有	2.7	213	71,179
	その他品種	1.9	175	47,434
リンゴ	つがる	1.3	582	202,445
	ふじ	1.3	407	113,243
	その他品種	0.6	180	94,790
キウイフルーツ		7.9	1,063	340,321
ウンシュウミカン		2.6	1,076	306,460
レモン		1.1	200	85,703
ウメ		5.4	213	88,652
ビワ		4.3	206	78,929
スモモ		1.4	299	148,743
ブルーベリー		0.8	38	40,750
その他果樹				35,540
合計				1,416万5,949円

第2表 モモの薬剤防除履歴（2021年）

月/日	薬 品 名	倍率等	備 考
2/24, 3/3	石灰硫黄合剤	20	
3/15	コサイド3000	1000	
3/30, 31	ベルコート水和剤	2000	
4/5	コンフューザーMM	240本/26.1a	
〃	スカシバコンL	150本/26.1a	
4/8, 9	オンリーワンフロアブル	2000	
〃	アディオオン乳剤	2000	
4/21, 22	アグレプト液剤	1000	
5/6	ストロビードライフロアブル	2000	
〃	バリダシン液剤5	500	
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
〃	カネマイトフロアブル	1000	一部のみ
5/10, 19, 6/7, 10, 15	トレノックスフロアブル	500	袋掛け対象樹のみ
〃	マイコシールド水和剤	1500	袋掛け対象樹のみ
〃	フェニックスフロアブル	4000	袋掛け対象樹のみ
5/18	フルーツセイバー	2000	
〃	スターナ水和剤	1000	
〃	ノーモルト乳剤	2000	
5/31	ベルコート水和剤	1000	
〃	バリダシン液剤5	500	
〃	ダーズバンDF	3000	
〃	スターマイトフロアブル	2000	一部のみ
6/15	マイトコーネフロアブル	1000	一部のみ
6/22	モスピラン顆粒水溶剤	2000	一部のみ
6/22, 30	オンリーワンフロアブル	2000	
〃	ダニゲッターフロアブル	2000	
6/30, 7/23	テッパン液剤	2000	一部のみ
7/23	ベルコート水和剤	1000	一部のみ
〃	ダニサラバフロアブル	1000	一部のみ
9/24, 10/5, 8	icボルドー 412	50	
12/8	マシン油乳剤95	20	

第3表 ブドウ（雨よけハウス）の薬剤防除履歴（2021年）

月/日	薬 品 名	倍 率	備 考
3/16, 19	石灰硫黄合剤	7	
〃	ベフラン液剤25	250	
4/27	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
〃	トランスフォームフロアブル	2000	
〃	ピラニカ水和剤	2000	一部のみ
〃	ダニトロンフロアブル	1000	一部のみ
5/7	トクチオン水和剤	800	
5/28	ジマンダイセン水和剤	1000	
〃	ポリベリン水和剤	1000	
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
6/8	セイビアーフロアブル20	1000	
〃	フェニックスフロアブル	4000	
〃	ダニサラバフロアブル	1000	
6/24, 27 ~ 30, 7/2	オンリーワンフロアブル	2000	
〃	ディアナWDG	10000	
11/18, 19, 30	スミチオン水和剤40	800	

第4表 ブドウ（ガラス室、ビニールハウス）の薬剤防除履歴（2021年）

月/日	薬 品 名	倍 率
3/15	オマイト水和剤	1000
3/16, 19	石灰硫黄合剤	7
〃	ベフラン液剤25	250
4/22	インダーフロアブル	8000
〃	トランスフォームフロアブル	2000
〃	ピラニカ水和剤	2000
5/14	ポリベリン水和剤	1000
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000
5/31	オンリーワンフロアブル	2000
〃	コテツフロアブル	2000
6/29	フルーツセイバー	1500
〃	ディアナWDG	10000
〃	ダニサラバフロアブル	1000
11/18, 30, 12/23	スミチオン水和剤40	800

第5表 ブドウの植物成長調節剤使用履歴 (2021年)

月/日	品 種 名	薬品名・濃度
4/23, 26	デラウェア	ジベレリン100ppm+フルメット5ppm+ストレプトマイシン200ppm
4/27	シャインマスカット (鉄骨ハウス)	ストレプトマイシン200ppm
5/13	シャインマスカット (3号園), 紫苑	ストレプトマイシン200ppm
〃	シャインマスカット (鉄骨ハウス)	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm
〃	オーロラブラック (南ガラス室)	ジベレリン16.7ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/22	瀬戸ジャイアンツ (鉄骨ハウス)	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/23	巨峰	ジベレリン16.7ppm+フルメット0.5ppm+ストレプトマイシン200ppm
〃	オーロラブラック (南ガラス室)	ジベレリン25ppm
5/25	藤稔	ジベレリン16.7ppm+フルメット1ppm+ストレプトマイシン200ppm
〃	シャインマスカット (鉄骨ハウス)	ジベレリン25ppm
5/26	シャインマスカット (3号園)	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm
5/26, 27	ピオーネ	ジベレリン25ppm+フルメット0.25ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/27	安芸クイーン	ジベレリン12.5ppm+フルメット0.25ppm+ストレプトマイシン200ppm
〃	オーロラブラック (3号園)	ジベレリン16.7ppm+ストレプトマイシン200ppm
〃	デラウェア	ジベレリン100ppm+硫酸マンガン0.5%
5/31	アーリースチューベン	ジベレリン50ppm+フルメット5ppm
〃	巨峰	ジベレリン25ppm
6/1	紫苑	ジベレリン16.7ppm
〃	瀬戸ジャイアンツ (鉄骨ハウス)	ジベレリン25ppm
6/2	翠峰	ジベレリン16.7ppm+フルメット0.5ppm+ストレプトマイシン200ppm
〃	藤稔	ジベレリン25ppm
6/3	瀬戸ジャイアンツ (3号園)	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm+ストレプトマイシン200ppm
〃	シャインマスカット (3号園)	ジベレリン25ppm
6/4	ピオーネ, オーロラブラック (3号園)	ジベレリン25ppm
〃	安芸クイーン	ジベレリン12.5ppm
6/10	マスカットベリー A	ジベレリン50ppm+フルメット2ppm
〃	ヒロハンプルグ	ジベレリン100ppm+フルメット2ppm
〃	紫苑	ジベレリン12.5ppm+フルメット5ppm
6/12	瀬戸ジャイアンツ (3号園), 翠峰	ジベレリン25ppm

第6表 カキの薬剤防除履歴 (2021年)

月/日	薬 品 名	倍 率
3/3	石灰硫黄合剤	7
4/27	ベルコート水和剤	1500
〃	オルトラン水和剤	1000
5/31	スコア顆粒水和剤	3000
〃	アーデントフロアブル	2000
6/22	ベルコート水和剤	1500
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000
8/2	ストロビードライフロアブル	3000
〃	フェニックス顆粒水和剤	4000
〃	ダントツ水溶剤	4000
12/9	マシン油乳剤95	20

第7表 リンゴの薬剤防除履歴（2021年）

月/日	薬 品 名	倍率等	備 考
2/24	石灰硫黄合剤	7	
4/20	コルト顆粒水和剤	3000	
〃	ニッソラン水和剤	2500	
5/31	ベルクートフロアブル	1000	
〃	オリオン水和剤	1000	
〃	バロックフロアブル	2000	
7/6	ストッポール液剤	1000	一部のみ
10/15	モスピラン顆粒水溶剤	2000	一部のみ
12/21	マシン油乳剤95	20	

第8表 キウイフルーツの薬剤防除および植物成長調節剤使用履歴（2021年）

月/日	薬 品 名	倍率等
2/24, 3/3	石灰硫黄合剤	7

第9表 カンキツ類の薬剤防除履歴（2021年）

月/日	薬 品 名	倍 率	備 考
4/20	コルト顆粒水和剤	3000	
〃	ニッソラン水和剤	2500	
10/25	モスピラン顆粒水溶剤	1500	一部のみ

第10表 ウメの薬剤防除履歴（2021年）

月/日	薬 品 名	倍 率
3/30	ベルクート水和剤	2000
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000
4/26	スコア顆粒水和剤	2000
〃	モスピラン顆粒水溶剤	2000
12/21	マシン油乳剤95	20

第11表 スモモの薬剤防除履歴（2021年）

月/日	薬 品 名	倍 率	備 考
2/24	石灰硫黄合剤	20	
3/30	ベルクート水和剤	2000	
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
4/26	スコア顆粒水和剤	2000	
〃	モスピラン顆粒水溶剤	2000	
5/31	ベルクートフロアブル	1000	
〃	オリオン水和剤	1000	
〃	バロックフロアブル	2000	
6/29	フルーツセイバー	1500	一部のみ
〃	ディアナWDG	10000	一部のみ
〃	ダニサラバフロアブル	2000	一部のみ
12/21	マシン油乳剤95	20	

(4) 畜産部門

令和3年の飼育牛移動状況を第1表に示した。子牛生産頭数は、雌が12頭、雄が24頭の計36頭であった。本年の販売総数は36頭で、うち子牛31頭、肥育牛5頭であった。

繁殖成績を第2表に示した。本年は、人工授精で35頭を受胎させることができたが、受精卵移植は未実施であった。今後も、牛の観察と飼養管理に気を配りながら、1頭でも多くの牛を受胎できるように努めたい。

子牛の販売成績を、第3表に示した。子牛出荷頭数は、去勢19頭、雌12頭の合計31頭であった。出荷日齢は、前年と比較して、去勢でほぼ変わらず、雌で9日長くなった。出荷体重は、前年と比較して、去勢は9.3kg、雌は10.4kg増加した。価格は、前年より去勢は5.9千円、雌は3.1万円高値であった。本年の子牛の発育は、昨年と比較して、去勢、雌とも変りなかった。現在子牛市場で実施されている「岡山和牛推奨子牛」の表示販売では、当牧場の去勢牛7頭が「おかやま四ツ星子牛」として販売された。今後も、「おかやま四ツ星子牛」として販売できるように、さらに飼養管理技術の向上に努めたい。

また、本年もコクシジウム症の発生はなかった。分娩前の「下痢5種混ワクチン」の接種を今後も継続し、下痢の発生を抑え、下痢が発生した場合にも早期発件・早期治療に努めたい。

枝肉販売成績を、第4表に示した。

令和3年における飼料作物の生産状況を第5表に示した。採草地での飼料作物の青草換算収量は338,337kgであり、10a当たりの平均収量は6,821kgであった。採草地と放牧草地の収量を合わせた総収量は484,937kgとなった。利用形態別による収量割合は、青刈り0%、乾草6.0%、サイレージ63.8%、放牧30.2%であった。

本年は、青刈りによる収穫は実施しなかった。乾草調製用の材料草として、A号草地とK1号草地からイタリアンライグラスを収穫した。本年のイタリアンライグラスの乾草は、A号草地とK1号草地の2カ

所ともに収穫物は良好であった。

スーダングラスの乾草は、天候に恵まれず収穫ができなかったものの、サイレージとして収穫した。平成29年から、ロール・ベラーの導入により、サイレージ調整の作業が容易になり、短い期間で、収穫が可能になった。イタリアンライグラスは、好天の日が続けば半分をロール・サイレージに、残りを乾草にするなど作業の幅が広がった。ロール・サイレージの導入当初は、圃場でラップ作業をしていたが、圃場の堅い草によってラップに穴があく事例が発生したため、牛舎前の広場にロールをすべて回収した後ラップすることに変更し、ロールに穴が開くことは激減したが、ロールを回収する作業に時間を要するので、量が多い時には、岡山農場からの応援により作業を行った。

本年は、春作として、A号、D号、E号、K2号、およびK3号草地にイタリアンライグラスを、夏作としてA号、D号、E号、K1号、K2号、およびK3号草地にスーダングラスを播種し収穫した。全部の草地で春作・夏作の収穫ができた。ロール・サイレージの数は410個と昨年より159個少なかったものの、給与するには十分な量が収穫できた。

本年も、イノシシ対策として牧場の外周に設置した防護用の金網の補修・点検を行ったが、金網の下を掘られたり、金網を曲げられるなど、イノシシの侵入を防ぎ切ることはできなかった。今後も、点検・補修を徹底し、駆除班の協力を得ながら、イノシシ対策を進めてゆきたい。

本年は、ワルナスビの発生は、見られなかった、今後も、薬剤処理技術を粗飼料生産システムに組み入れて、少しでも多くの収穫が得られるようにしたい。

放牧草地では、今年もオナモミ、ワルナスビ、イグサ、セイタカアワダチソウ、イチビなどの雑草がみられ、除草作業と除草剤散布を行った。次年度以降も、継続して除草作業を行う予定である。

第1表 令和3年飼育移動状況

			雌				雄			合 計
			子牛	育成牛	繁殖牛	肥育牛	子牛	育成牛	肥育牛	
令和３年１月１日現在			12	1	37	2	9	0	1	62
期間移動	増	生産	6	－	－	－	15	－	－	21
		振替	－	－	1	3	－	－	－	4
	減	振替	－	1	3	－	－	－	－	4
		へい死	－	－	－	－	－	－	－	－
		売却	8	－	－	3	5	－	－	16
令和３年６月30日現在			10	0	35	2	19	0	1	67
期間移動	増	生産	6	－	－	－	9	－	－	15
		振替	－	2	－	－	－	－	－	2
	減	振替	2	－	－	－	－	－	－	2
		へい死	－	－	－	1	－	－	－	1
		売却	4	－	－	1	14	－	1	20
令和３年12月31日現在			10	2	35	0	14	0	0	61

第2表 令和3年人工授精・受精卵移植成績（3.1.1～3.12.31）

	実施 頭数	受胎 頭数	受胎率 (%)	受精回数							
				1		2		3		4回以上	
				受胎	不受胎	受胎	不受胎	受胎	不受胎	受胎	不受胎
人工授精	5	32	91.4	16	1	9	2	3	0	5	0
受精卵移植	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—

第3表 令和3年子牛販売成績

販売 年月日	耳 番 号	生年月日	性別	生後 日齢 (日)	体 重 (kg)	日 齢 体 重 (kg/日)	落札 価 格 (千円)	kg当り 単 価 (円)	母 番 号	父 名 号
R3.1.22	P426	R2.5.2	去	265	309	1.166	739	2,392	Y276	美恵茂
R3.3.5	P427	R2.5.28	雌	281	300	1.068	603	2,010	Y246	秋忠平
	P428	R2.6.2	雌	276	297	1.076	577	1,943	Y274	忠勝晴
	P429	R2.6.6	雌	272	291	1.070	556	1,911	Y248	忠勝晴
	P430	R2.6.7	去	271	304	1.122	711	2,339	Y268	美恵茂
	P431	R2.6.9	雌	269	246	0.914	556	2,260	Y273	舞菊福
	P432	R2.6.16	雌	262	244	0.931	517	2,119	Y244	芳之国
R3.4.16	P435	R2.7.24	雌	266	303	1.139	669	2,208	Y265	舞菊福
	P437	R2.8.24	去	235	301	1.281	671	2,229	Y266	百合勝安
R3.6.4	P433	R2.6.30	去	339	315	0.929	626	1,987	Y251	福増
	P434	R2.7.15	雌	324	294	0.907	503	1,711	Y230	美恵茂
	P436	R2.8.20	雌	288	299	1.038	486	1,625	Y267	美津百合
	P438	R2.9.13	去	264	278	1.053	637	2,291	Y254	秋忠平
R3.7.16	P439	R2.9.13	雌	306	285	0.931	547	1,919	Y240	百合勝安
	P441	R2.10.7	去	282	348	1.234	730	2,098	Y269	美恵茂
	P442	R2.11.27	去	231	302	1.307	689	2,281	Y272	美津百合
R3.8.20	P443	R2.12.5	去	258	334	1.295	661	1,979	Y247	新岡光81
	P444	R2.12.10	去	253	284	1.123	601	2,116	Y271	秋忠平
	P445	R2.12.11	雌	252	287	1.139	554	1,930	Y257	美恵茂
	P448	R3.1.5	去	227	271	1.194	580	2,140	Y259	勝茂久
R3.10.1	P447	R3.1.3	去	271	326	1.203	778	2,387	Y253	愛之国
	P453	R3.2.16	去	227	294	1.295	705	2,398	Y275	茂晴花
R3.11.12	P449	R3.2.2	雌	283	292	1.032	396	1,356	Y260	愛之国
	P450	R3.2.7	去	278	294	1.058	619	2,105	Y277	美津百合
	P451	R3.2.8	去	277	312	1.126	645	2,067	Y258	茂晴花
	P452	R3.2.8	去	277	293	1.058	631	2,154	Y258	茂晴花
	P454	R3.2.17	雌	268	263	0.981	588	2,236	Y256	愛之国
	P455	R3.3.20	去	237	292	1.232	584	2,000	Y270	舞菊福
R3.12.17	P456	R3.3.23	去	269	272	1.011	630	2,316	Y234	芳之国
	P457	R3.3.29	去	263	306	1.163	636	2,078	Y236	美恵茂
	P458	R3.4.2	去	259	295	1.139	701	2,376	Y276	福増
	平均	全 頭	31	269	295	1.104	617	2,096		
		去 勢	13	262	292	1.119	662	2,197		
		雌	16	270	272	1.012	546	1,936		

第4表 令和3年枝肉販売成績

と 殺 年月日	耳 番 号	性別	水引枝肉 重量 (kg)	枝肉 規格	枝 肉 単 価 (円/kg)	売上 金額 (千円)
R3.2.26	Y217	雌	277.4	C-1	800	221,920
R3.2.26	Y238	雌	342.2	C-1	850	290,870
R3.2.26	Y242	雌	330.2	C-1	800	264,160
R3.10.21	Y231	雌	367.0	C-1	881	323,327
R3.10.21	P396	去	447.4	A-5	2,303	1,030,362

第5表 令和3年 津高牧場飼料作物生産量

草地	面積 (a)	作物	利用形態別収量(kg)				放牧 延頭数	生草換算 収量(kg)	草地当り収量(kg)	
			青刈	乾草	サイレージ	放牧			生草合計 収量	10a当り 平均収量
A	100	イタリアンライグラス			4,960			14,880	65,723	6,572
		スーダングラス			16,948			50,843		
D 2	130	イタリアンライグラス			8,348			25,043	71,843	5,526
		スーダングラス			15,600			46,800		
E	76	イタリアンライグラス		1,570	1,024			10,922	78,085	10,274
		スーダングラス		2,270	18,604			67,163		
K 1	90	イタリアンライグラス		1,988	1,920			15,700	48,138	5,349
		スーダングラス			10,813			32,438		
K 2	60	イタリアンライグラス			2,560			7,680	44,576	7,429
		スーダングラス			12,299			36,896		
K 3	40	イタリアンライグラス			1,792			5,376	29,974	7,493
		スーダングラス			8,199			24,598		
計	496			5,828	103,066			338,337	338,337	6,821
B	65	混播牧草				15,680	392	15,680	15,680	2,412
C	120	混播牧草				25,240	631	25,240	25,240	2,103
D 1	20	混播牧草				2,800	70	2,800	2,800	1,400
F	104	混播牧草				29,640	741	29,640	29,640	2,850
G	112	混播牧草				26,480	662	26,480	26,480	2,364
H	47	混播牧草				4,040	101	4,040	4,040	860
I	185	混播牧草				42,720	1,068	42,720	42,720	2,309
計	653					146,600	3,665	146,600	146,600	2,245
合計	1149			5,828	103,066	146,600	3,665	484,937	484,937	4,221

利用形態別における生草換算収量 (kg)

青刈	乾草	サイレージ	放牧	合計
0	29,140	309,197	146,600	484,937

* 乾草の生草換算は乾草×5、サイレージは×3

2022年度

(1) 野菜・花卉部門

2022年度はコロナウイルス感染拡大3年目であったが、昨年同様に年間の実習に沿った作付け計画を設定し、栽培の作付け体系を充実させることで安定生産を達成することができた。

実習について、3回生実習では、露地の畑(12m²／3人)を作物栽培の実践の場として学生が管理し、定植以降の整枝・摘果・灌水・除草・収穫などの作業を、実習時間及び実習時間外の平日でも学生自身が判断して随時行った。この実習ではハダイコン・コマツナ・レタス・サヤインゲン・スイートコーン・オクラ・シソ・モロヘイヤ・エンサイ・ササゲ・エダマメ・トマト・ナス・ピーマン・シシトウを栽培し、収穫した作物も各自で料理して食するよう指導した。また2回生実習でも同様に、10月より露地の畑(1.5m×2m／1人)を作物栽培の実践場として学生が管理し、定植、播種、灌水、除草、収穫などの作業を行った。この実習ではハウレンソウ・ダイコン・キャベツ・ハクサイ・ブロッコリー・カブ・レタス・ミズナ・チンゲンサイ・ジャガイモなどの作物から数種類を各自が選んで栽培した。

作物の作付けは緑肥栽培を組み入れた輪作体系を組んで土地の有効利用に努めた。土作りとして馬術部から馬糞、果樹部より剪定木のチップ、津高牧場より牛糞の提供を受け堆肥作りも継続している。

当農場ではグッドジョブ支援センター(障がい者雇用部門)スタッフと協力し、農場直営販売所を運営している。グッドジョブ支援センタースタッフの受け入れは15年目となり、作物の出荷調整・販売作業を中心に、農場にとって必要不可欠な人材となっている。

地域との関わりとしては、農場直売所での販売のほか、学内生協、大学構内での移動販売、天満屋ハピーズ(スーパーマーケット)へ出荷販売をしている。

岡山大学公開講座(育てて食べよう美味しい夏野菜講座)を4月～9月まで開催し好評であった。

1) 果菜類

2018年4月に完成したイチゴ用のPOハウス(350m², Yoshimaxによる複合環境制御)で「らくちん方式・養液栽培」によって「紅ほっぺ」「ゆめのか」の2品種を栽培した。イチゴの採苗と挿し苗は6月29日(2021年)に3回生実習で行った。例年7月中旬に挿し苗を行っていたが、近年の高気温で活着が悪く、6月に挿し苗を行った結果、苗の活着が改善された。定植は9月21日(2021年)に行った。その後の栽培管理は2回生実習で2月初旬まで行った。収穫期間は、2021年12月1日から6月15日であった。

ハダニの対策として天敵「チリカブリダニ」「ミヤコカブリダニ」を、アブラムシ対策として、「コレマンアブラバチ」のマミーを購入し放飼した。

イチゴの受粉には、ミツバチではなく虻(ハエ)「ヒロズギンバエ」を使用している。ヒロズギンバエは(株)ジャパンマゴットカンパニーの協力によって卵の供給を受け、蛹の生産管理を行い、蛹をビニルハウス内に置き、数日で羽化した成虫によって受粉をしている。

トマト栽培は汎用温室B棟(440m²)で12cmポットによる栽培を行い、大塚A処方培養液栽培管理とした。ビートモスとバーミキュライトを混和したものを培養土とし、春作は「エコスイート」「桃太郎ファイト」の2品種を作付した。12月28日(2021年)に播種し、2月17日に12cmポットへ移植し、温室内の暖房機夜温設定を10℃として管理した。「エコスイート」は4月21日、「桃太郎ファイト」は5月11日から収穫し7月1日に収穫を終えた。

秋作も「エコスイート」「桃太郎ファイト」の2品種を栽培した。7月22日に200穴プラグに播種し、8月10日に12cmポットへ定植した。「エコスイート」は10月3日に初収穫を行い、1月25日(2023年)まで収穫した。「桃太郎ファイト」は11月4日から1月25日(2023年)まで収穫した。8月、9月の高温で、定植後徒長した株となった。

ナスは1月5日に台木「トナシム」を播種、1月

24日に穂木となる‘長者’‘千両2号’‘くろわし’‘庄屋大長’‘PC筑陽’‘カレーなインド’の6品種を播種した。3月4日に割り接ぎを行ない、4月25日に定植した。学生実習で整枝、誘引を行い3本仕立てとした。6月10日から収穫し10月27日まで収穫した。

ピーマン、トウガラシ類は5品種‘京みどり’‘伏見甘長’‘甘とう美人’‘鷹のつめ’‘高濃カリフォルニアワンダー’の栽培を行った。3月18日に播種、5月9日に定植した。4本仕立てとし、6月16日から10月27日まで収穫することができた。

スイカのハウス栽培は‘ピノガール’を2月3日に播種し3月25日に定植した。3m幅の平畝、80cm間で定植した。‘ピノガール’は、マイクロシードのスイカで、とても甘く好評であった。4本仕立てで1株3果着果させた。2番果の収穫も多く次年度も作付けを行う。

スイカ露地栽培の1作目は3月1日に穂木‘紅まくら’‘ブラックボール2’‘ピノガール’を播種、3月7日に台木‘FRきずな（かんびょう）’を播種した。3月14日に呼び接ぎを行い4月18日にキャップを被せて定植した。2作目は3月29日に穂木‘秀山’‘赤富士’‘羅王ザスイート’を播種し、4月1日に台木を播種した。4月8日に呼び接ぎを行い、5月10日に定植した。2作目では、定植後に肥料袋を利用して行灯を作り、定植苗の生育促進を図った。4m幅平畝の西側に定植し4本整枝、2果穫りとした。7月29日から収穫を始めた。

カボチャは4月14日に播種し、5月9日に定植した。‘ベニクリ’‘ロロン’‘はやと’‘夢見’の4品種を栽培した。4m幅平畝の中心に定植し4本整枝とした。7月15日から8月19日まで収穫した。

その他の瓜類として、‘冬瓜’‘青大長縞瓜’‘金瓜’の栽培を行い、直売所でも好評であった。

ハウスメロンの栽培では‘パパイヤ’‘ラブコール’の2品種を2月15日に播種し3月25日にシルバーマルチを張って定植を行った。定植直後は有孔ポリエチレンでトンネル被覆した。‘パパイヤ’は2本仕立て一株で4個着果、‘ラブコール’は2本仕立て一株で2個着果とした。孫蔓の整枝では‘パパイヤ’はあそび蔓を残して整枝した。‘ラブコール’はあそび蔓を残さずに全ての孫蔓を取り除いた。‘パパ

イヤ’の収穫適期は受粉日より40日～45日。‘ラブコール’の収穫適期は50日～55日である。‘パパイヤ’は6月20日から‘ラブコール’は6月28日から収穫した。

オクラは‘平城グリーン’を播種した。株間36cm、2条定植で、1穴に3粒播種とした。密植で生育が抑えられ、休日後に出荷できない程度に大きく成長したオクラは減少した。5月7日に直播し、収穫は6月20日から10月6日まで行った。

2) 葉菜類

軟弱野菜のホウレンソウ・コマツナ・ミズナ・チンゲンサイ等は集約栽培を行っており、各作目とも春と秋に複数回作付けを行った。昨年と同様に露地栽培を主体とし、全てマルチ栽培で行った。収量と作付けの回数はホウレンソウが最も多く、特に直売所での販売が好評なため、他作目よりも重視して栽培を行った。

ホウレンソウは、ベト病抵抗性を持ち作業性に優れる‘ドンキー’を主に作付けを行い、加えて晩抽性品種の‘晩抽サマースカイ’、耐暑性のある‘ジャスティス’‘銀の夏’、耐寒性のある‘ゴードン’‘ピンドン’の作付けを行った。春作においては生育に問題は無く、晩抽性品種の導入によって出荷期間も長く確保でき、非常に好評であった。秋作においては、高温の影響を受けやすい作に関して、寒冷紗を適宜設置したことで、発芽不良・生育不良は発生せず栽培を行うことができた。10月まで生育は概ね良好であったが、11月以降は気温が急激に低下したことで、生育が鈍化する傾向となった。

コマツナは、‘たいこう菜’と‘夏楽天’の2品種で作付けを行った。本圃場では、例年キスジノミハムシによる食害が特に発生しやすい傾向にあるため、定期的な防除を実施したことで被害は最小限に抑えられた。また、抽台しにくい‘たいこう菜’を主に用いて作付けを細分化したことで、良質なコマツナを例年よりも長期に渡って出荷することができた。

ミズナは、‘京みぞれ’‘京かなで’‘紅法師’で作付けを行った。播種時期によって‘京みぞれ’と‘京かなで’を使い分け、一作当たりの作付けを細分化したことで良質なミズナを長期に渡って出荷するこ

とができた。更に‘紅法師’の導入によって葉色の異なるミズナが別途出荷できるようになり、直売所でも非常に好評となった。

チンゲンサイは、‘青苳’と耐暑性のある‘夏帝’で作付けを行った。本圃場では、例年キスジノミハムシによる食害が特に発生しやすいため、生育初期からキスジノミハムシの防除を定期的に実施した。その結果、被害は最小限に抑えることができ、‘青苳’と‘夏帝’を使い分けたことで、良質なチンゲンサイを長期に渡って出荷することができた。

シロナは‘はまみなと’で作付けを行った。用途や食感がハクサイに近いので、例年はハクサイを出荷しない春作のみで少量栽培を行っていたが、秋作でも需要があるため春秋共に栽培を行った。他のアブラナ科葉菜類と同様に、本圃ではキスジノミハムシによる食害が発生しやすいので、定期的な防除を実施して被害を抑えるよう努めた。その結果、食害はほとんど見られず、良質なシロナを安定して出荷することができた。

また、本年はカラシナ、ワサビナ、カツونا、ヤマトマナを春秋共に栽培を行った。カラシナは‘うまから菜’、カツوناは‘博多かつお菜’、ヤマトマナは‘夏なら菜’で作付けを行い、1作当たりの作付け面積を少なくし、キスジノミハムシの防除を定期的に行って栽培した。他のスーパー等ではあまり見ることのない野菜であり、独特の見た目・風味・食感のため、販売所でも好評であった。更に、上記に加えて秋作では‘ハオチイ菜’‘味美菜’‘さがみグリーン’等の作付けも行った。こちらも独特の風味・食感のため、販売所でも好評であった。次年も継続して栽培を行いたい。

レタスは、結球タイプの‘シスコ’‘極早生シスコ’‘ダイヤモンド’‘バッカス8’、非結球タイプの‘レッドウェーブ’‘晩抽レッドファイヤー’‘グリーンウェーブ’‘グリーンジャケット’‘ダンシング’を主に作付けを行い、加えて非結球タイプの‘炒チャオ’‘大葉油麦菜’、ロメインレタスの‘コスレタス’、サラダ菜の‘岡山サラダ菜’‘ニュー赤サラダ菜’、サンチュの‘チマサンチュ’‘赤葉チマサンチュ’の作付けを行った。昨年は、夏期の猛暑が続いた影響で肥大せずに抽台する株が数多く見られたため、今年は猛暑を想定した品種の選定を行ったと

共に、早播きを控えて栽培を行った。その結果、抽台する株は全く見られず、良質な各種レタスを出荷することができた。次年においても、夏場の高温を十分考慮した品種・播種日となるよう心掛けて作付けを行いたい。

ハクサイは、近年べと病が多発傾向にあることから、べと病耐病性に優れる‘威風GOGO’‘晴黄60’‘晴黄85’‘ちよぶき85’‘晴黄90’‘冬月90’の作付けを行った。また、べと病の他に芯腐れ病等の生理障害が多発傾向にあるため、微量要素の施用の他、窒素肥効が過多とならないよう、例年より窒素施肥量を減らし、且つ有機肥料やウレアホルム等の緩効性肥料を主体に栽培する施肥設計に変更した。更に、各病害対策として、農薬による防除を定期的に行うと共に、罹病株の早期除去を行った。その結果、病害による被害を抑えることができたが、圃場の一部で排水が不十分な箇所があり、多湿による根量不足で生育の鈍化や生理障害が発生する箇所が見られた。排水に問題が無かった箇所については良質なハクサイとなった。次年においては、圃場環境を改善し、長期に渡って安定したハクサイの出荷が行えるよう努めたい。

カンランは、春まき初夏どり、夏まき秋冬どり2回作付けを行った。春まきは収穫適期が短いことから、栽培面積を少なくすると共に作付け数を細分化し、夏まきは収穫期が比較的長いことから栽培面積を多くして栽培を行っている。春まきは‘ジャンヌ’‘金系201号’‘新藍’‘初秋’‘サボイエースSP’‘レッドルーキー’の作付けを行った。収穫が順次行えるよう各品種の特性に注意し栽培を行った。生育はいずれも良好であり、適宜防除にも努めたことで病害虫による被害も見られず、播種日の間隔に注意して栽培を行ったことで、抽台することなく良質なカンランを長期に渡って順次収穫することができた。夏まきは‘初秋’‘新藍’‘湖水’の作付けを行った。高温期の播種となるため、発芽するまでは比較的涼しい屋内で管理を行ったことで発芽は良好となり、定植後は苗が活着するまで寒冷紗を設置して管理を行ったことで欠株も見られなかった。各品種の特性を活かした作付け計画に沿って栽培したことで10月下旬から収穫を行うことができたが、圃場の一部で排水が不十分な箇所があり、多湿による根量不足で

生育の鈍化や生理障害が発生する箇所が見られた。また、11月以降からは気温が急激に低下した影響で出荷サイズがやや小玉となる品種も見られた。次年においては、圃場環境を改善し、長期に渡って安定したカンランの出荷が行えるよう努めたい。また、カンランについては、10月に定植を行い、翌春の1月以降収穫となる作付けも行っている。過去の作付け結果を踏まえて‘冬藍’‘彩音’‘夢ごろも’の作付けを行った。いずれも生育は良好で、品種によっては既に収穫を開始している。次年においても品種特性を十分把握して作付けを行っていききたい。

ブロッコリーは、春作の出荷適期が短いため、主に秋作主体で栽培を行っている。春作は‘夢はやて’‘グランドーム’の作付けを行った。収穫が順次行えるよう播種日の間隔に注意し、適宜防除にも努めたことで病害虫による被害も見られず、良質なブロッコリーを順次収穫することができた。秋作は‘夢はやて’‘夢ひびき’‘ハイツSP’‘グリーンパラソル’‘沢ゆたか’‘グランドーム’の作付けを行った。なお、秋作においては、頂花蕾収穫後は側枝花蕾の収穫を継続して行っている。11月以降の気温の低下で生育はやや鈍化したものの、生育に大きな影響は見られず、品種特性を把握して播種を行ったため、長期に渡って良質なブロッコリーを収穫することができた。また、ブロッコリーは上述したカンランと同様、前年秋に定植を行い、翌春の1月以降収穫となる作付けを行っている。過去の作付け結果を踏まえ、‘グリーンビューティー’‘エンデバーSP’‘チャレンジャー’の作付けを行った。

カリフラワーは、花蕾の腐敗や黄化が発生しやすい等の点から、ここ数年は秋作のみ栽培を行っていたが、適宜防除に努め、包葉性の品種を導入すれば春作でも良質なカリフラワーが収穫できると考え、包葉性の強い‘ホワイトキャンディ’を主に作付けを行い、加えて‘スパイラルロマネスコ’‘ゆきのこ65’‘パープルフラワー’を少量ずつ栽培した。適宜防除を徹底したことで、懸念していた花蕾の腐敗は全く見られず、良質でボリュームのあるカリフラワーを収穫することができた。一方秋作は、収穫が順次行えるよう‘スノークラウン’‘ホワイトキャンディ’‘オーナメントホワイト’‘スノーニューダイヤ’を主に作付けを行い、加えて彩りが豊か

な‘パープルフラワー’‘ドルチェリモーネ’‘バイオレットクイン’‘グリングリーン’‘オレンジブーケ’を少量ずつ栽培した。いずれも夏季の高温対策を行って栽培したことで、初期生育に問題は見られず、想定した通りの順序で収穫を行うことができたが、11月以降の気温の低下によって、例年より収穫が全体的に遅くなる傾向となった。また、カリフラワーは昨秋に定植を行い、翌春の1月以降収穫となる作付けも行っており、今年は‘スノードレス’‘スパイラルロマネスコ’の作付けを行った。次年度においても、春・秋作共に品種特性を十分把握して、順次収穫が行えるよう努めたい。

セルリーは、ハウス栽培で‘トップセラー’の作付けを行った。セルリーは以前、生育後半に窒素欠による黄化とホウ素欠による葉柄の亀裂・褐変が多発したため、緩効性肥料と微量要素の施用を重視した肥培管理を行っていた。また、一昨年は下位葉の除去が不十分で株同士が混み合い、風通しの悪い環境となってしまった結果、部分的に腐敗病が発生してしまったため、今年は下位葉の除去を定期的に行うと同時に殺菌剤散布も適宜行い栽培を行った。播種は5月末から一月おきに順次行い、時期をずらして適宜定植を行った。上述した肥培管理の結果、ホウ素欠乏は全く見られず、緩効性肥料の施用によって在圃場性も高まり、12月上旬から良質なセルリーを収穫している。次年においても下位葉の除去と防除を適宜行うと共に、引き続き肥培管理に重点を置いて栽培を行いたい。

ネギは、‘九条太’‘赤ひげ’‘下仁田’、リーキの‘ポワロ’を栽培した。播種は5月2日に行った。‘九条太’は中ネギとしても利用しており、エダマメを収穫後のマルチフィルム畦を利用し、7月15日にフィールド基礎実習にて定植を行い、9月5日から12月9日まで収穫を行った。‘九条太’‘赤ひげ’‘下仁田’‘リーキ’の本畑定植は7月25日にフィールド基礎実習にて行い、中耕・土寄せを9月13日に実施し、収穫は12月19日から行った。以前、本畑ネギではバト病や軟腐病等の多くの病害が多発していたが、今作ではトリフミン50倍液の根部浸漬による苗の殺菌のほか、土寄せ時にオリゼメート粒剤の散布、生育期の適宜薬剤防除や圃場内の明渠作成等を行ったことで、病害虫による被害は見られず、品質・収

量ともに良好なネギとなった。次年においても引き続き同様の管理方法で良質なネギとなるよう心がけていきたい。

タマネギは‘立春のかほり’‘アリオン’‘貴錦’‘レッドグラマー’‘スパート’‘ターボ’‘パワー’‘猩々赤’‘ネオアース’‘ケルタマ’11品種を栽培した。9月9日の‘立春のかほり’の播種から順番に播種し‘ケルタマ’を10月8日に播種した。定植は10月20日から始まり順に12月8日まで定植した。極早生種‘立春のかほり’1月19日から収穫が始まり、晩生種‘ケルタマ’の収穫が6月6日であった。多品種にすることで収穫時期をずらすようにした。しかし5月末から収穫の晩生種は‘べと病’の発生が多くなった。

3) 根菜類

カンショは‘ベニアズマ’‘コガネセンガン’の2品種を栽培した。5月16日と5月23日に‘ベニアズマ’2000本、‘コガネセンガン’500本ずつを定植し、更に6月27日に本畑から採取した苗の定植を行った。以前、イモの内部褐変症が見られたことから、例年と比べて施肥窒素量を減らすと同時に微量元素を施用する肥培管理を行った他、近年コガネムシ等の幼虫によるイモの食害が目立つようになったため、ダイアジノン粒剤5を全面土壌混和して作付けを行った。また、つる割れ病対策として、苗は定植直前にベンレート水和剤による苗基部浸漬処理を行い、定植後は適宜巡回を通して罹病株の除去と補植を行った。その結果、つる割れ病による欠株は減少傾向となり、内部褐変症もほとんど見られず良質なカンショとなった。‘ベニアズマ’は幼稚園などのイモ掘りと販売に供し、‘コガネセンガン’は「おお岡大焼酎」の原料に供し共に好評を得た。次年においても同様の管理方法で作付けを行いたい。

サトイモは、‘石川早生’‘エグイモ’‘赤芽大吉’‘タケノコイモ’の4品種を栽培した。本圃への植え付けは4月8日に行った。また、3月18日に種イモをポリポットに植え付け、ハウス内で芽出した苗を5月17日にフィールド実習2にて定植も行った。種イモは、芋の分割が極力少なくなるよう子芋を主に使用したことと、発芽不良の箇所は芽出し苗で補植を行ったことで欠株はほとんど見られなかった。土

寄せは6月20日に行い、生育に合わせて適宜追肥を行った。また、夏季は畦間灌水を随時行ったことで生育は旺盛となった。収穫は‘石川早生’のみ10月5日に行い、他の3品種については11月7日から順次必要分を掘り出して出荷調整・販売を行った。いずれの品種も地上部の生育が旺盛であったこともあってイモの肥大も良く、販売所でも好評であった。次年においても、生育が旺盛で多収となるよう管理を徹底していきたい。

バレイショは、春作は‘ダンシャク’‘メークイン’‘デジマ’‘アンデス’‘キタカアリ’‘ニシユタカ’の6品種を栽培した。そうか病対策として、種イモは全てセイビアーフロアブル20で瞬間浸漬を行った。圃場は、湿害対策として全て高畦栽培とし、3月4日に植え付けを行った。植え付ける際は、遅霜対策として深さ20cmで植え付けを行った。‘ダンシャク’と‘メークイン’は4月13日に1株当たり2芽となるよう芽かきを行い、4月13日から4月20日にかけて中耕・土寄せを行った。収穫は、地上部の状態を見ながら6月3日から行った。種イモを殺菌したことで、例年見られていたそうか病は見られず、いずれの品種也多収傾向にあった。秋作は、例年は‘デジマ’‘アンデス’‘キタカアリ’‘ニシユタカ’の4品種のみだが、翌年の種イモ確保を目的に、試験的に‘ダンシャク’‘メークイン’の作付けも行った。種イモは全て分割が不要な小さいイモのみを使用し、出芽が揃うよう全て浴光催芽を行ったと共に、全てセイビアーフロアブル20で瞬間浸漬を行った。春作同様、圃場は高畦栽培とし、排水性を向上させるために明渠も設けた。植え付けは9月9日に行った。休眠の深い‘ダンシャク’と‘メークイン’は、他4品種よりも浴光催芽を長めに行ったことで出芽が安定し、欠株も見られず旺盛な生育となった。10月6日から中耕・土寄せを行い、11月28日にフィールド実習1にて収穫を行った。適期に植え付けを行い、出芽の遅れも見られなかったため、11月以降の気温の低下による影響はあまり見られず、全ての品種で多収傾向となった。また、試験的に栽培を行った‘ダンシャク’‘メークイン’について、催芽を十分行い出芽がスムーズに行えたことで、秋作でも問題なく出荷できるサイズのイモを収穫することができた。次年においても収量増とな

るよう、植え付け時期や種イモの催芽に注意して栽培を行いたい。

ダイコンは、春作は‘つや風’‘夏あおい’を主に作付けし、‘紅三太’‘三太郎’‘もみじスティック’‘おむすびッシュ’を少量ずつ栽培した。2月22日から約15日間隔で播種を行い、播種後は不織布（パオパオ）のベタ掛けを行い鳥害対策とした。春作は例年、地下部をキスジノミハムシの幼虫による食害を受けやすい傾向にあることから、プリロッソ粒剤オメガを予め土壌と混和し、播種時にはアルバリン粒剤を播溝土壌混和して作付けを行った。その結果、キスジノミハムシによる食害は全く見られず、4月25日から良質なダイコンを継続して収穫することができたが、4月の気温低下の影響か、抽台する株が一部に見られた。秋作は、‘耐病総太り’を主に作付けし、漬物用の‘耐病干し理想’の他、‘夏の砦’‘夏あおい’‘紅三太’‘紫師舞’‘三太郎’‘おむすびッシュ’を少量ずつ栽培した。春作と同様に、予めプリロッソ粒剤オメガを土壌と混和し、播種時にはアルバリン粒剤を播溝土壌混和して作付けを行った。8月22日から約10日間隔で播種を行い、播種後は不織布（パオパオ）のベタ掛けを行い鳥害対策とした。その結果、キスジノミハムシによる食害は全く見られず、10月3日から良質なダイコンを継続して収穫することができた。また、青首ダイコンとは異なる様々な色、形、味のダイコンが出荷できたことで、直売所でも非常に好評となった。ただ、11月以降から気温が急激に低下したため、9月下旬以降に播種を行った区は生育・肥大が緩慢となり、収穫が予定よりも遅れる結果となった。また、ダイコンは春作・秋作のほか、翌年の2月から3月収穫用として、ハウス内で‘春神楽’‘紅三太’の作付けも行った。播種は12月7日に行った。気温が低いため生育が緩慢で、収穫が早春からずれ込みそうな様相となっている。

ニンジンも、春と秋の2回作付けを行っている。春作は、‘向陽二号’と‘恋美人’を主とし、外観の異なる‘パープルターゲット’‘イエローハーモニー’‘ホワイトハーモニー’の計5品種の栽培を行った。2月8日から順次播種を行い、5月23日から順次収穫を行った。生育は良好で目立った病害虫も見られず、良質なニンジンも収穫することができ

た。秋作も‘向陽二号’を主とし、‘恋美人’‘高農真紅金時’‘パープルターゲット’‘イエローハーモニー’‘ホワイトハーモニー’に加えて、在圃場性が高く収穫期間が延ばせる‘愛うさぎ’‘甘美人’の計8品種の栽培を行った。8～9月は例年猛暑が続くため、無理な早播きを避けて8月22日から順次播種を行い、播種後は遮光ネットを設置して管理を行った。その結果発芽揃いは良く、その後の生育も旺盛となった。収穫は11月10日から行った。11月以降から気温が急激に低下したものの、いずれの品種も出荷サイズに問題は無く、安定して収穫を行うことができた。また、‘愛うさぎ’‘甘美人’を導入したことで、翌年早春収穫が行える様相となっている。次年も品種特性を把握し、長期に渡って安定した出荷ができるよう努めたい。

4) 豆類・スイートコーン

エダマメは、‘サッポロミドリ’‘サヤムスメ’‘福成’‘濃姫’‘湯あがり娘’‘岩手みどり’‘丹波黒’の計7品種の栽培を行った。主に80穴カセット式育苗箱（シードルポット）を使用した移植栽培で行い、‘サッポロミドリ’‘サヤムスメ’‘福成’‘濃姫’‘湯あがり娘’は、1穴に対して2粒播き、‘岩手みどり’‘丹波黒’は1穴に対して1粒播きとし、3月4日から7月15日まで順次播種と定植を行い、6月15日から11月15日まで収穫を行った。例年、ヨトウガやカメムシによる被害が見られるため、適宜圃場巡回と農薬散布に努めたことで生育はいずれも良好で、多収傾向となった。今後も高収量・品質が維持できるよう管理を徹底していきたい。

スイートコーンは、‘カクテル84EX’‘キャンベラ90EX’‘おおもの’‘ピュアホワイトSP’‘白いおおもの’の5品種を栽培した。播種は、ハウス栽培用の3月2日から露地栽培用の5月6日まで行い、収穫は6月6日から7月22日まで行った。定植後や直播後には、防鳥ネットを即座に設置したことで鳥害はほとんど見られず、農薬散布を適宜行ったことでアワノメイガによる被害も少ない傾向となった。また、施肥内容を見直し、緩効性肥料の使用や追肥を適宜行ったことで、収穫サイズが全体的に大きくなる傾向となり、収量も良好となった。更に、上記の作の他に無加温ハウスでの抑制栽培も行って

おり、8月5日、17日、9月1日の3回に分けて播種を行った。夏期の播種・定植となるため、播種したセルトレイは発芽が確認できるまで屋内で管理し、定植後は適宜寒冷紗を設置して管理を行った。この作はヨトウガをはじめ様々な害虫による食害を受ける傾向にあるため、定期的な農薬散布だけでなく、下位の雌穂や開花後の雄穂を早めに取り除いて風通しを良くし、害虫が付きにくく、且つ農薬がかかりやすい管理を徹底して行った。その結果、害虫の被害は最小限に抑えることができ、10月6日から12月9日まで収穫を行うことができた。収穫サイズ

や味も良好で、販売所でも大変好評であった。来年も虫害対策に重点を置き、多収となるよう栽培方法や施肥内容について更に検討し作付けを行っていき

たい。

落花生は‘おおまさり’を5月27日に35穴トレーに播種し、6月16日に定植した。9月22日～10月26日まで収穫した。落花生は8月に‘白絹病’が発生した。薬剤散布を行ったが、多発し早い時期に収穫を開始することとなった。

(宮地 大介, 谷岡 浩史)

第1表 耕種概要 (2022年, 令和4年1月～12月)

(継続中は12月31日現在)

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
カンショ(1)	西2	7.5	紅アズマ	130	25	5月16日	――	10月3日	10月31日	フィールド基礎実習にて定植
カンショ(2)	西2	2.0	黄金千貫	130	25	5月16日	――	11月22日	12月2日	フィールド基礎実習にて定植
カンショ(3)	西2	7.0	紅アズマ	130	25	5月23日	――	10月31日	11月11日	フィールド基礎実習にて定植
カンショ(4)	西2	2.0	黄金千貫	130	25	5月23日	――	12月2日	12月2日	フィールド基礎実習にて定植
カンショ(5)	西2	1.0	黄金千貫	130	25	6月23日	――	12月2日	12月2日	
カンショ(6)	西2	2.0	紅アズマ	130	25	6月27日	――	11月22日	11月22日	
エダマメ(1)	西1	1.2	サッポロミドリ	65	20	3月4日	3月25日	6月15日	6月17日	
エダマメ(2)	西1	1.2	サッポロミドリ	65	20	3月17日	4月6日	6月22日	6月24日	
エダマメ(3)	西1	1.2	サヤムスメ	65	20	4月6日	4月19日	7月4日	7月4日	フィールド実習2にて定植
エダマメ(4)	西1	0.1	福成	65	20	4月6日	4月21日	6月27日	7月6日	
エダマメ(5)	西1	0.1	濃姫	65	20	4月6日	4月21日	6月27日	7月6日	
エダマメ(6)	西1	1.2	サヤムスメ	65	20	4月19日	5月2日	7月20日	7月20日	フィールド実習2にて定植
エダマメ(7)	西1	0.1	福成	65	20	4月19日	5月2日	7月11日	7月11日	フィールド実習2にて定植
エダマメ(8)	西1	0.1	濃姫	65	20	4月19日	5月2日	7月11日	7月11日	フィールド実習2にて定植
エダマメ(9)	西1	1.2	湯あがり娘	65	20	5月6日	5月18日	7月25日	7月25日	
エダマメ(10)	西1	0.1	福成	65	20	5月6日	5月18日	7月20日	8月1日	
エダマメ(11)	西1	0.1	濃姫	65	20	5月6日	5月18日	7月22日	8月1日	
エダマメ(12)	西1	1.2	湯あがり娘	65	20	5月19日	5月30日	8月1日	8月18日	
エダマメ(13)	西1	1.2	湯あがり娘	65	20	6月13日	――	8月29日	8月29日	
エダマメ(14)	西1	1.2	湯あがり娘	65	20	6月27日	――	9月16日	9月16日	
エダマメ(15)	南3	0.3	岩手みどり	110	30	6月24日	7月8日	10月11日	10月20日	
エダマメ(16)	南3	0.3	岩手みどり	110	30	7月4日	7月13日	10月24日	10月26日	
エダマメ(17)	南3	0.6	丹波黒	110	50	7月4日	7月13日	10月21日	11月7日	
エダマメ(18)	南3	0.6	丹波黒	110	50	7月15日	7月20日	11月9日	11月15日	
スイートコーン(1)	ハウス5	1.5	ピュアホワイトSP	65	30	3月2日	3月23日	6月6日	6月14日	
スイートコーン(2)	ハウス2	1.5	ピュアホワイトSP	65	40	3月11日	3月31日	6月14日	6月20日	
スイートコーン(3)	西3	1.0	カクテル84EX	65	40	3月17日	4月5日	6月17日	6月24日	
スイートコーン(4)	西3	1.5	カクテル84EX	65	40	3月29日	4月11日	6月24日	7月1日	
スイートコーン(5)	西3	1.5	キャンベラ90EX	65	40	4月6日	4月22日	7月4日	7月8日	
スイートコーン(6)	西3	1.5	キャンベラ90EX	65	40	4月19日	5月6日	7月11日	7月11日	フィールド実習2にて定植
スイートコーン(7)	西3	1.0	おおもの	65	40	5月6日	5月18日	7月19日	7月22日	
スイートコーン(8)	ハウス3	0.5	白いおおもの	65	40	8月5日	8月17日	10月6日	10月17日	
スイートコーン(9)	ハウス3	0.5	白いおおもの	65	40	8月17日	8月25日	10月26日	11月10日	
スイートコーン(10)	ハウス3	0.5	白いおおもの	65	40	9月1日	――	11月22日	12月9日	
前年冬越しカンラン(1)			湖水	65	40	8月27日 (2021年)	9月22日 (2021年)	12月13日 (2021年)	2月14日	
前年冬越しカンラン(2)	西2	0.5	湖水	65	40	9月3日 (2021年)	9月22日 (2021年)	12月13日 (2021年)	2月14日	
前年冬越しカンラン(3)	西2	0.3	冬藍	65	40	9月3日 (2021年)	9月22日 (2021年)	12月27日 (2021年)	2月7日	
前年冬越しカンラン(4)	南3	0.2	冬藍	65	40	8月27日 (2021年)	9月22日 (2021年)	1月17日	2月18日	
前年冬越しカンラン(5)	南3	0.2	彩音	65	40	8月27日 (2021年)	9月16日 (2021年)	1月17日	2月25日	
前年冬越しカンラン(6)	南3	0.2	夢ごろも	65	40	8月27日 (2021年)	9月16日 (2021年)	1月17日	2月25日	
前年冬越しカンラン(7)	南3	0.6	冬藍	65	40	9月3日 (2021年)	9月27日 (2021年)	2月14日	2月25日	
春カンラン(1)	西5	0.1	サボイエースSP	65	40	1月28日	3月8日	5月30日	6月22日	
春カンラン(2)	西5	0.3	ジャンヌ	65	30	2月4日	3月8日	5月6日	5月23日	
春カンラン(3)	西5	0.3	金系201号	65	40	2月4日	3月8日	5月16日	5月30日	
春カンラン(4)	西5	0.1	レッドルーキー	65	40	2月4日	3月8日	5月24日	6月9日	
春カンラン(5)	西5	0.3	金系201号	65	40	2月15日	3月16日	5月23日	6月2日	
春カンラン(6)	西5	0.1	サボイエースSP	65	40	2月15日	3月16日	6月22日	6月29日	
春カンラン(7)	西5	0.5	新藍	65	40	2月15日	3月16日	5月30日	6月9日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
春カンラン(8)	西5	0.3	新藍	65	40	2月25日	3月29日	6月10日	6月20日	
春カンラン(9)	西5	0.3	初秋	65	40	3月17日	4月11日	6月20日	6月29日	
秋カンラン(1)	西3	0.3	初秋	65	40	7月15日	8月30日	10月26日	11月24日	
秋カンラン(2)	西3	0.3	初秋	65	40	7月29日	8月30日	11月4日	11月29日	
秋カンラン(3)	西3	0.5	新藍	65	40	8月17日	9月8日	11月21日	12月13日	
秋カンラン(4)	西3	0.5	新藍	65	40	8月23日	9月21日	12月8日	収穫継続中	
秋カンラン(5)	西3	1.0	満水	65	40	9月1日	9月21日	12月15日	収穫継続中	
冬越しカンラン(1)	南3	0.2	冬藍	65	40	8月23日	9月15日	12月5日	収穫継続中	
冬越しカンラン(2)	南3	0.2	彩音	65	40	8月23日	9月15日	12月26日	収穫継続中	
冬越しカンラン(3)	南3	0.2	夢ごろも	65	40	8月23日	9月15日	次年収穫予定		
前年芽キャベツ	南3	0.1	早生子持	65	80	7月9日 (2021年)	9月13日 (2021年)	12月7日 (2021年)	3月25日	
芽キャベツ	南3	0.1	早生子持	65	100	7月15日	9月15日	次年収穫予定		
前年冬越しブロッコリー(1)	西2	0.2	夢はやて	65	40	7月30日 (2021年)	8月11日 (2021年)	9月28日 (2021年)	2月15日	
前年冬越しブロッコリー(2)	西2	0.1	夢ひびき	65	40	7月30日 (2021年)	8月11日 (2021年)	10月6日 (2021年)	2月15日	
前年冬越しブロッコリー(3)	西2	0.2	ハイッSP	65	40	8月17日 (2021年)	9月7日 (2021年)	11月8日 (2021年)	2月15日	
前年冬越しブロッコリー(4)	西2	0.5	グリーンパラソル	65	40	8月17日 (2021年)	9月7日 (2021年)	11月18日 (2021年)	2月15日	
前年冬越しブロッコリー(5)	西2	0.3	キャッスル	65	40	8月17日 (2021年)	9月7日 (2021年)	11月8日 (2021年)	2月15日	
前年冬越しブロッコリー(6)	西2	0.3	グランドーム	65	40	8月17日 (2021年)	9月7日 (2021年)	12月13日 (2021年)	2月15日	
前年冬越しブロッコリー(7)	南3	0.1	グリーンビューティー	65	40	8月27日 (2021年)	9月16日 (2021年)	12月21日 (2021年)	3月14日	
前年冬越しブロッコリー(8)	南3	0.1	エンデバー SP	65	40	8月27日 (2021年)	9月24日 (2021年)	3月3日	3月18日	
前年冬越しブロッコリー(9)	南3		チャレンジャー	65	40	8月27日 (2021年)	9月24日 (2021年)	3月3日	3月18日	
前年冬越しブロッコリー(10)	南3	0.2	エンデバー SP	65	40	9月3日 (2021年)	9月24日 (2021年)	3月3日	3月18日	
前年冬越しブロッコリー(11)	南3	0.2	チャレンジャー	65	40	9月3日 (2021年)	9月24日 (2021年)	3月3日	3月18日	
春ブロッコリー(1)	西5	0.3	夢はやて	65	40	2月4日	3月8日	5月6日	5月16日	
春ブロッコリー(2)	西5	0.5	グランドーム	65	40	2月4日	3月8日	5月12日	5月31日	
春ブロッコリー(3)	西5	0.3	夢はやて	65	40	2月15日	3月16日	5月16日	5月24日	
春ブロッコリー(4)	西5	0.3	夢はやて	65	40	2月25日	3月29日	5月24日	5月31日	
秋ブロッコリー(1)	西3	0.2	夢はやて	65	40	7月22日	8月30日	10月26日	11月14日	
秋ブロッコリー(2)	西3	0.3	夢ひびき	65	40	7月22日	8月30日	11月7日	収穫継続中	
秋ブロッコリー(3)	西3	0.5	ハイッSP	65	40	8月17日	9月8日	11月14日	収穫継続中	
秋ブロッコリー(4)	西3	0.5	グリーンパラソル	65	40	8月17日	9月8日	11月25日	収穫継続中	
秋ブロッコリー(5)	西3	0.1	沢ゆたか	65	40	8月17日	9月8日	11月17日	収穫継続中	
秋ブロッコリー(6)	西3	0.4	グランドーム	65	40	8月17日	9月8日	11月30日	収穫継続中	
冬越しブロッコリー(1)	南3	0.2	グリーンビューティー	65	40	8月23日	9月15日	12月20日	収穫継続中	
冬越しブロッコリー(2)	南3	0.2	エンデバー SP	65	40	8月23日	9月15日	次年収穫予定		
冬越しブロッコリー(3)	南3	0.2	チャレンジャー	65	40	9月1日	9月21日	次年収穫予定		
前年茎ブロッコリー(1)	西2	0.3	グリーンボイス	65	40	7月19日 (2021年)	8月11日 (2021年)	10月1日 (2021年)	2月16日	
前年茎ブロッコリー(2)	西2	0.3	グリーンボイス	65	40	8月17日 (2021年)	9月7日 (2021年)	11月1日 (2021年)	2月16日	
茎ブロッコリー(1)	西5	0.3	グリーンボイス	65	40	2月25日	3月29日	5月6日	6月10日	
茎ブロッコリー(2)	西3	0.2	グリーンボイス	65	40	7月22日	8月30日	10月24日	収穫継続中	
茎ブロッコリー(3)	西3	0.2	グリーンボイス	65	40	8月17日	9月8日	11月1日	収穫継続中	
前年冬越しカリフラワー(1)	西2	0.3	ホワイトキャンディ	65	40	7月30日 (2021年)	8月11日 (2021年)	11月17日 (2021年)	1月31日	
前年冬越しカリフラワー(2)	西2	0.5	ホワイトキャンディ	65	40	8月17日 (2021年)	9月7日 (2021年)	11月30日 (2021年)	2月7日	
前年冬越しカリフラワー(3)	西2	0.5	スノーニューダイヤ	65	40	8月17日 (2021年)	9月7日 (2021年)	1月17日	2月24日	
前年冬越しカリフラワー(4)	西2	0.1	グリングリーン	65	40	8月17日 (2021年)	9月7日 (2021年)	12月13日 (2021年)	2月16日	
前年冬越しカリフラワー(5)	南3	0.3	スノードレス	65	40	8月27日 (2021年)	9月16日 (2021年)	3月2日	3月15日	
前年冬越しカリフラワー(6)	南3	0.2	スパイラルロマネスコ	65	40	8月27日 (2021年)	9月16日 (2021年)	12月21日 (2021年)	3月15日	
春カリフラワー(1)	西5	0.3	ホワイトキャンディ	65	40	1月28日	3月8日	5月9日	5月23日	
春カリフラワー(2)	西5	0.1	スパイラルロマネスコ	65	40	1月28日	3月8日	5月16日	5月23日	
春カリフラワー(3)	西5	0.3	ホワイトキャンディ	65	40	2月4日	3月16日	5月23日	5月31日	
春カリフラワー(4)	西5	0.1	ゆきのこ65	65	40	2月4日	3月8日	4月25日	5月2日	
春カリフラワー(5)	西5	0.1	パープルフラワー	65	40	2月4日	3月8日	5月16日	5月31日	
春カリフラワー(6)	西5	0.1	ゆきのこ65	65	40	2月15日	3月16日	5月9日	5月20日	
春カリフラワー(7)	西5	0.1	パープルフラワー	65	40	2月15日	3月16日	6月1日	6月15日	
秋カリフラワー(1)	西3	0.2	スノークラウン	65	40	7月22日	8月30日	11月9日	11月29日	
秋カリフラワー(2)	西3	0.3	ホワイトキャンディ	65	40	7月22日	8月30日	11月28日	12月15日	
秋カリフラワー(3)	西3	0.1	パープルフラワー	65	40	7月22日	8月30日	11月30日	12月26日	
秋カリフラワー(4)	西3	0.1	ドルチェリモーネ	65	40	8月5日	8月30日	10月24日	11月1日	
秋カリフラワー(5)	西3	0.5	オーナメントホワイト	65	40	8月17日	9月8日	12月5日	12月26日	
秋カリフラワー(6)	西3	0.5	スノーニューダイヤ	65	40	8月17日	9月8日	12月14日	収穫継続中	
秋カリフラワー(7)	西3	0.1	グリングリーン	65	40	8月17日	9月8日	12月12日	収穫継続中	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
秋カリフラワー(8)	西3	0.1	バイオレットクイン	65	40	8月17日	9月8日	11月24日	12月9日	
秋カリフラワー(9)	西3	0.1	ゆきのご65	65	40	8月17日	9月8日	11月17日	12月2日	
秋カリフラワー(10)	西3	0.1	オレンジブーケ	65	40	8月17日	9月8日	11月24日	12月13日	
秋カリフラワー(11)	西3	0.1	グリングリーン	65	40	9月1日	9月26日	次年収穫予定		
秋カリフラワー(12)	西3	0.1	バイオレットクイン	65	40	9月1日	9月26日	12月26日	収穫継続中	
冬越しカリフラワー(1)	南3	0.2	スノードレス	65	40	8月23日	9月15日	次年収穫予定		
冬越しカリフラワー(2)	南3	0.2	スパイラルロマネスコ	65	40	8月23日	9月15日	次年収穫予定		
冬越しホウレンソウ(1)	西4	0.5	ゴードン	65	15	11月11日 (2021年)	―――	1月31日	2月16日	
ハウスホウレンソウ(1)	ハウス3	0.5	ゴードン	65	15	12月15日 (2021年)	―――	2月14日	2月24日	
ハウスホウレンソウ(2)	ハウス3	0.5	ゴードン	65	15	12月28日 (2021年)	―――	2月28日	3月7日	
ハウスホウレンソウ(3)	ハウス3	0.5	ゴードン	65	15	1月4日	―――	3月7日	3月17日	
春ホウレンソウ(1)	南2	0.6	ドンキー	65	15	2月8日	―――	4月4日	4月13日	
春ホウレンソウ(2)	南2	0.3	ドンキー	65	15	2月22日	―――	4月13日	4月20日	
春ホウレンソウ(3)	南2	0.3	ドンキー	65	15	3月7日	―――	4月20日	4月27日	
春ホウレンソウ(4)	南2	0.3	銀の夏	65	15	3月23日	―――	5月2日	5月12日	
春ホウレンソウ(5)	南2	0.3	銀の夏	65	15	4月4日	―――	5月20日	5月30日	
春ホウレンソウ(6)	南2	0.3	銀の夏	65	15	4月15日	―――	5月24日	5月30日	
春ホウレンソウ(7)	南2	0.3	銀の夏	65	15	4月25日	―――	6月2日	6月10日	
春ホウレンソウ(8)	南2	0.3	銀の夏	65	15	5月9日	―――	6月7日	6月14日	
春ホウレンソウ(9)	南2	0.3	晩抽サマースカイ	65	15	5月17日	―――	6月23日	6月23日	
秋ホウレンソウ(1)	西5	0.1	ジャスティス	43	15	7月22日	8月24日	10月6日	10月6日	
秋ホウレンソウ(2)	西5		銀の夏	43	15	7月22日	8月24日	10月6日	10月6日	
秋ホウレンソウ(3)	西5	0.1	ジャスティス	43	15	8月18日	9月5日	10月6日	10月6日	
秋ホウレンソウ(4)	西5	0.3	ジャスティス	65	15	8月29日	―――	10月12日	10月17日	
秋ホウレンソウ(5)	西5	0.2	銀の夏	65	15	8月29日	―――	10月14日	10月17日	
秋ホウレンソウ(6)	西5	0.2	銀の夏	65	15	9月5日	―――	10月20日	11月4日	
秋ホウレンソウ(7)	西5	0.2	ドンキー	65	15	9月5日	―――	10月19日	11月7日	
秋ホウレンソウ(8)	西5	0.5	ドンキー	65	15	9月13日	―――	11月4日	11月15日	
秋ホウレンソウ(9)	西5	0.5	ドンキー	65	15	9月21日	―――	11月15日	11月28日	
秋ホウレンソウ(10)	西5	0.5	ドンキー	65	15	9月28日	―――	11月21日	12月2日	
秋ホウレンソウ(11)	西5	0.5	ゴードン	65	15	10月5日	―――	11月25日	12月14日	
秋ホウレンソウ(12)	西5	0.5	ゴードン	65	15	10月11日	―――	12月14日	収穫継続中	
秋ホウレンソウ(13)	西5	0.5	ゴードン	65	15	10月17日	―――	12月23日	収穫継続中	フィールド実習1にて播種
秋ホウレンソウ(14)	西5	0.5	ビンドン	65	15	10月27日	―――	次年収穫予定		
秋ホウレンソウ(15)	西5	0.5	ビンドン	65	15	11月4日	―――	次年収穫予定		
新ハウスホウレンソウ(1)	ハウス4	0.5	ビンドン	65	15	12月7日	―――	次年収穫予定		
新ハウスホウレンソウ(2)	ハウス4	0.5	ビンドン	65	15	12月16日	―――	次年収穫予定		
新ハウスホウレンソウ(3)	ハウス4	0.5	ビンドン	65	15	12月28日	―――	次年収穫予定		
細ネギ(1)	ハウス3	1.0	九条太			5月2日	―――	―――	―――	
細ネギ(2)	ハウス3	0.3	赤ひげ			5月2日	―――	―――	―――	
細ネギ(3)	ハウス3	0.1	下仁田			5月2日	―――	―――	―――	
中ネギ	西1	3.5	九条太			5月2日	7月15日	9月5日	12月9日	フィールド基礎実習にて定植
前年本畑ネギ(1)	西3	4.5	九条太	100	25	4月20日 (2021年)	8月10日 (2021年)	12月16日 (2021年)	3月14日	
前年本畑ネギ(2)	西3	3	赤ひげ	100	25	4月22日 (2021年)	8月10日 (2021年)	12月16日 (2021年)	3月14日	
前年本畑ネギ(3)	西3	0.3	下仁田	100	13	4月23日 (2021年)	8月6日 (2021年)	1月13日	2月18日	
本畑ネギ(1)	南1	5.4	九条太	100	25	5月2日	7月25日	12月19日	収穫継続中	フィールド基礎実習にて定植
本畑ネギ(2)	南1	3.6	赤ひげ	100	25	5月2日	7月25日	12月19日	収穫継続中	フィールド基礎実習にて定植
本畑ネギ(3)	南1	0.3	下仁田	100	13	5月2日	7月27日	12月19日	収穫継続中	
前年リーキ	西3	0.7	ボワロ	100	13	4月22日 (2021年)	8月6日 (2021年)	12月16日 (2021年)	3月9日	
リーキ	南1	0.6	ボワロ	100	13	5月2日	7月27日	12月19日	収穫継続中	
ハウスレタス(1)	ハウス2	0.5	シスコ	65	30	11月9日 (2021年)	12月15日 (2021年)	3月15日	3月24日	
春レタス(1)	南1	0.6	シスコ	65	30	2月15日	3月17日	5月6日	5月18日	
春レタス(2)	南1	0.6	シスコ	65	30	2月25日	3月29日	5月18日	5月27日	
春レタス(3)	南1	0.4	バックス8	65	30	3月11日	4月5日	5月30日	6月2日	
秋レタス(1)	南2	0.2	ディアマシテ	65	30	9月1日	9月26日	11月14日	11月28日	
秋レタス(2)	南2	0.2	極早生シスコ	65	30	9月1日	9月26日	11月11日	11月28日	
秋レタス(3)	南2	0.2	シスコ	65	30	9月6日	9月30日	11月28日	12月15日	
秋レタス(4)	南2	0.1	シスコ	65	30	9月14日	10月7日	12月14日	12月23日	
新ハウスレタス(1)	ハウス3	0.5	シスコ	65	30	11月18日	12月21日	次年収穫予定		
ハウスリーフレタス(1)	ハウス2	0.3	グリーンウエーブ	65	30	11月9日 (2021年)	12月15日 (2021年)	2月21日	3月15日	
春リーフレタス(1)	南1	0.3	グリーンウエーブ	65	30	2月4日	3月8日	4月18日	4月26日	
春リーフレタス(2)	南1	0.1	グリーンジャケット	65	30	3月4日	3月30日	5月6日	5月16日	
春リーフレタス(3)	南1	0.1	ダンシング	65	30	3月17日	4月11日	5月16日	5月23日	
秋リーフレタス(1)	西1	0.2	グリーンジャケット	65	30	8月18日	9月2日	10月3日	10月31日	
秋リーフレタス(2)	西1	0.2	グリーンジャケット	65	30	9月1日	9月26日	10月31日	11月15日	
秋リーフレタス(3)	西1	0.2	グリーンジャケット	65	30	9月6日	9月30日	11月17日	12月1日	
新ハウスリーフレタス(1)	ハウス3	0.3	グリーンウエーブ	65	30	11月18日	12月21日	次年収穫予定		

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
ハウスサニーレタス(1)	ハウス2	0.3	レッドウエーブ	65	30	11月9日 (2021年)	12月15日 (2021年)	2月21日	3月15日	
春サニーレタス(1)	南1	0.3	レッドウエーブ	65	30	2月4日	3月8日	4月18日	4月27日	
春サニーレタス(2)	南1	0.1	晩抽レッドファイヤー	65	30	3月4日	3月30日	5月6日	5月16日	
春サニーレタス(3)	南1	0.1	晩抽レッドファイヤー	65	30	3月17日	4月11日	5月16日	5月23日	
秋サニーレタス(1)	西1	0.2	晩抽レッドファイヤー	65	30	8月18日	9月2日	10月3日	10月31日	
秋サニーレタス(2)	西1	0.2	晩抽レッドファイヤー	65	30	9月1日	9月26日	10月31日	11月15日	
秋サニーレタス(3)	西1	0.2	晩抽レッドファイヤー	65	30	9月6日	9月30日	11月17日	11月30日	
新ハウスサニーレタス(1)	ハウス3	0.3	レッドウエーブ	65	30	11月18日	12月21日	次年収穫予定		
春 その他非結球レタス(1)	南1	0.1	マノア	65	30	3月11日	4月5日	5月9日	5月20日	
春 その他非結球レタス(2)	南1	0.1	炒チャオ	65	30	3月11日	4月5日	5月9日	5月23日	
春 その他非結球レタス(3)	南1	0.2	大葉油麦菜	65	30	3月11日	4月5日	5月9日	5月27日	
春 その他非結球レタス(4)	南1	0.1	炒チャオ	65	30	3月25日	4月22日	5月30日	6月13日	
春 その他非結球レタス(5)	南1	0.1	大葉油麦菜	65	30	3月25日	4月22日	5月23日	6月7日	
春 その他非結球レタス(6)	南1	0.1	大葉油麦菜	65	30	4月6日	5月11日	6月7日	6月22日	
春 その他非結球レタス(7)	南1	0.1	マノア	65	30	4月14日	5月11日	6月15日	6月23日	
春 その他非結球レタス(8)	南1	0.1	大葉油麦菜	65	30	4月14日	5月11日	6月15日	6月22日	
秋 その他非結球レタス(1)	西1	0.1	大葉油麦菜	65	30	8月5日	8月24日	9月26日	10月5日	
秋 その他非結球レタス(2)	西1	0.1	大葉油麦菜	65	30	8月23日	9月15日	10月17日	10月13日	
秋 その他非結球レタス(3)	西1	0.1	大葉油麦菜	65	30	9月1日	9月26日	11月7日	11月15日	
秋 その他非結球レタス(4)	南2	0.1	炒チャオ	65	30	9月1日	9月26日	11月7日	11月17日	
秋 その他非結球レタス(5)	西1	0.1	大葉油麦菜	65	30	9月6日	9月30日	11月15日	11月25日	
秋 その他非結球レタス(6)	南2	0.1	ハンサムグリーン	65	30	9月6日	9月30日	11月28日	12月16日	
秋 その他非結球レタス(7)	南2	0.1	グリーンオークリーフ	65	30	9月6日	9月30日	11月15日	12月7日	
秋 その他非結球レタス(8)	西1	0.1	大葉油麦菜	65	30	9月14日	10月7日	11月28日	12月9日	
秋 その他非結球レタス(9)	南2	0.1	ハンサムグリーン	65	30	9月14日	10月7日	12月19日	12月27日	
秋 その他非結球レタス(10)	南2	0.1	グリーンオークリーフ	65	30	9月14日	10月7日	12月5日	12月16日	
秋 その他非結球レタス(11)	南2	0.1	炒チャオ	65	30	9月14日	10月7日	11月21日	12月15日	
秋 その他非結球レタス(12)	西1	0.1	大葉油麦菜	65	30	9月22日	10月13日	12月12日	12月27日	
秋 その他非結球レタス(13)	西5	0.1	炒チャオ	65	30	9月22日	10月12日	12月15日	12月27日	
サンチュ(1)	南1	0.1	チマサンチュ	65	30	3月11日	4月5日	5月6日	6月23日	
サンチュ(2)	南1	0.1	赤葉チマサンチュ	65	30	3月11日	4月5日	5月6日	6月23日	
サンチュ(3)	南1	0.1	チマサンチュ	65	30	4月6日	4月27日	6月1日	6月23日	
サンチュ(4)	南1	0.1	赤葉チマサンチュ	65	30	4月6日	4月27日	6月1日	6月23日	
サンチュ(5)	西1	0.2	チマサンチュ	65	30	9月1日	9月26日	10月26日	12月2日	
ロメインレタス(1)	南1	0.3	コスレタス	65	30	1月28日	3月8日	5月2日	5月20日	
ロメインレタス(2)	南2	0.2	コスレタス	65	20	9月6日	9月30日	11月29日	収穫継続中	
春サラダナ(1)	南1	0.1	岡山サラダ菜	65	30	3月11日	3月30日	4月27日	5月11日	
春サラダナ(2)	南1	0.1	岡山サラダ菜	65	30	3月25日	4月22日	5月23日	6月8日	
春サラダナ(3)	南1	0.1	岡山サラダ菜	65	30	4月6日	5月11日	6月8日	6月15日	
春サラダナ(4)	南1	0.1	岡山サラダ菜	65	30	4月14日	5月11日	6月15日	6月21日	
秋サラダナ(1)	南2	0.1	岡山サラダ菜	65	30	9月1日	9月26日	10月24日	10月31日	
秋サラダナ(2)	南2	0.1	ニュー赤サラダナ	65	30	9月1日	9月26日	10月31日	11月14日	
秋サラダナ(3)	南2	0.1	岡山サラダ菜	65	30	9月6日	9月30日	11月7日	11月14日	
秋サラダナ(4)	南2	0.1	ニュー赤サラダナ	65	30	9月6日	9月30日	11月15日	11月28日	
秋サラダナ(5)	南2	0.1	岡山サラダ菜	65	30	9月14日	10月7日	11月24日	11月25日	
秋サラダナ(6)	南2	0.1	ニュー赤サラダナ	65	30	9月14日	10月7日	11月28日	12月7日	
秋サラダナ(7)	西5	0.1	岡山サラダ菜	65	30	9月22日	10月12日	11月28日	12月16日	
秋サラダナ(8)	西5	0.1	ニュー赤サラダナ	65	30	9月22日	10月12日	12月5日	12月22日	
ステムレタス(1)	西5	0.1	ケルン	65	30	3月4日	4月5日	5月31日	6月15日	
ステムレタス(2)	西5	0.1	ケルン	65	30	9月1日	9月26日	11月18日	12月22日	
ステムレタス(3)	西5	0.1	ケルン	65	30	9月6日	9月30日	12月23日	収穫継続中	
ニラ(1)	ハウス4	0.7	広巾ニラ	65	20	4月23日 (2021年)	7月26日 (2021年)	10月21日 (2021年)	11月7日	
ニラ(2)	ハウス4	0.7	スーパーグリーンベルト	65	20	4月23日 (2021年)	7月26日 (2021年)	10月21日 (2021年)	11月7日	
ニラ(3)	ハウス5	1.5	スーパーグリーンベルト	65	20	5月2日	8月3日	11月7日	収穫継続中	
ニンニク(1)	西3	1.8	嘉定種	65	25	10月21日 (2021年)	———	5月27日	5月27日	
ニンニク(2)	南2	1.8	嘉定種	65	20	10月20日	———	次年収穫予定		
ハウスミズナ	ハウス2	0.5	京みぞれ	65	20	11月9日 (2021年)	12月15日 (2021年)	2月1日	2月25日	
春ミズナ(1)	西5	0.3	京みぞれ	43	20	2月4日	3月8日	4月11日	4月20日	
春ミズナ(2)	南1	0.1	紅法師	43	20	2月25日	3月24日	4月18日	5月2日	
春ミズナ(3)	西5	0.3	京みぞれ	43	20	3月4日	3月29日	4月25日	5月9日	
春ミズナ(4)	南1	0.1	紅法師	43	20	3月17日	4月5日	5月6日	5月20日	
春ミズナ(5)	西5	0.3	京かなで	43	20	3月25日	4月13日	5月10日	5月20日	
春ミズナ(6)	西5	0.3	京かなで	43	20	4月6日	4月22日	5月20日	5月30日	
春ミズナ(7)	南1	0.1	紅法師	43	20	4月6日	4月22日	5月20日	5月30日	
秋ミズナ(1)	西5	0.2	京かなで	43	20	8月5日	8月24日	9月15日	9月27日	
秋ミズナ(2)	西5	0.2	京かなで	43	20	8月18日	9月1日	9月27日	10月5日	
秋ミズナ(3)	西5	0.2	京かなで	43	20	9月1日	9月26日	10月20日	11月9日	
秋ミズナ(4)	西5	0.1	紅法師	43	20	9月1日	9月26日	10月24日	11月9日	
秋ミズナ(5)	西5	0.2	京みぞれ	43	20	9月6日	9月30日	10月26日	11月11日	
秋ミズナ(6)	西5	0.1	紅法師	43	20	9月6日	9月30日	11月9日	11月21日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
秋ミズナ(7)	西5	0.2	京みぞれ	43	20	9月14日	10月7日	11月9日	11月18日	
秋ミズナ(8)	西5	0.1	紅法師	43	20	9月14日	10月7日	11月21日	12月5日	
秋ミズナ(9)	西5	0.2	京みぞれ	43	20	9月22日	10月13日	11月21日	12月5日	
秋ミズナ(10)	西5	0.1	紅法師	43	20	9月22日	10月13日	11月29日	12月13日	
新ハウスミズナ(1)	ハウス3	0.2	京みぞれ	65	20	11月18日	12月22日	次年収穫予定		
新ハウスミズナ(2)	ハウス3	0.3	京みぞれ	65	20	11月29日	次年定植予定	次年収穫予定		
春コマツナ(1)	南2	0.2	たいこう菜	65	15	2月8日	――	4月5日	4月8日	
春コマツナ(2)	南2	0.2	たいこう菜	65	15	2月22日	――	4月11日	4月19日	
春コマツナ(3)	南2	0.2	夏楽天	65	15	3月7日	――	4月19日	4月25日	
春コマツナ(4)	南2	0.2	夏楽天	65	15	3月23日	――	4月26日	5月6日	
春コマツナ(5)	南2	0.2	たいこう菜	65	15	4月4日	――	5月9日	5月17日	
春コマツナ(6)	南2	0.2	たいこう菜	65	15	4月25日	――	5月17日	5月30日	
春コマツナ(7)	南2	0.2	たいこう菜	65	15	5月9日	――	6月7日	6月10日	
秋コマツナ(1)	西3	0.2	たいこう菜	43	15	8月5日	8月24日	9月9日	9月26日	
秋コマツナ(2)	西3	0.2	たいこう菜	43	15	8月19日	9月1日	9月15日	9月29日	
秋コマツナ(3)	西3	0.1	たいこう菜	43	15	9月2日	――	9月26日	9月29日	
秋コマツナ(4)	西3	0.3	たいこう菜	65	15	9月5日	――	9月27日	10月4日	
秋コマツナ(5)	西3	0.3	夏楽天	65	15	9月13日	――	10月5日	10月14日	
秋コマツナ(6)	西3	0.3	夏楽天	65	15	9月21日	――	10月17日	11月2日	
秋コマツナ(7)	西3	0.3	夏楽天	65	15	9月28日	――	10月24日	11月2日	
秋コマツナ(8)	西3	0.3	夏楽天	65	15	10月6日	――	11月4日	11月11日	
秋コマツナ(9)	西3	0.2	夏楽天	65	15	10月12日	――	11月11日	11月15日	
ハウスコマツナ(1)	ハウス1	0.1	夏楽天	65	15	11月21日	――	次年収穫予定		
ハウスコマツナ(2)	ハウス1	0.1	夏楽天	65	15	11月29日	――	次年収穫予定		
ハウスコマツナ(3)	ハウス1	0.1	夏楽天	65	15	12月9日	――	次年収穫予定		
ハウスコマツナ(3)	ハウス1	0.1	夏楽天	65	15	12月21日	――	次年収穫予定		
前年サトイモ	南1	3.6	エグイモ	110	60	4月9日 (2021年)	――	12月20日 (2021年)	2月1日	
サトイモ(1)	南2	1.2	エグイモ	110	60	3月18日	5月17日	11月7日	11月7日	フィールド実習1・2にて定植・収穫
サトイモ(2)	南2	0.6	赤芽大吉	110	60	3月18日	5月17日	次年収穫予定		フィールド実習2にて定植
サトイモ(3)	南2	1.8	石川早生	110	60	4月8日	――	10月5日	10月5日	
サトイモ(4)	南2	3.0	エグイモ	110	60	4月8日	――	11月7日	収穫継続中	
サトイモ(5)	南2	0.6	赤芽大吉	110	60	4月8日	――	11月7日	収穫継続中	
サトイモ(6)	南2	0.6	タケノコイモ	110	60	4月8日	――	11月7日	収穫継続中	
ショウガ	南2	0.6	お多福	110	60	4月8日	――	10月25日	12月16日	
春コカブ(1)	西5	0.1	耐病ひかり	65	15	2月22日	――	4月11日	4月25日	
春コカブ(2)	西5		あやめ雪	65	15	2月22日	――	4月11日	4月25日	
春コカブ(3)	西5	0.1	耐病ひかり	65	15	3月11日	――	4月20日	4月27日	
春コカブ(4)	西5		あやめ雪	65	15	3月11日	――	4月20日	4月27日	
春コカブ(5)	西5		耐病ひかり	65	15	3月24日	――	4月25日	5月2日	
春コカブ(6)	西5	0.1	あやめ雪	65	15	3月24日	――	4月25日	5月2日	
春コカブ(7)	西5		耐病ひかり	65	15	4月4日	――	5月9日	5月23日	
春コカブ(8)	西5		あやめ雪	65	15	4月4日	――	5月9日	5月23日	
秋コカブ(1)	西5	0.1	耐病ひかり	65	15	8月22日	――	9月20日	9月29日	
秋コカブ(2)	西5		あやめ雪	65	15	8月22日	――	9月20日	9月29日	
秋コカブ(3)	西5		耐病ひかり	65	15	8月30日	――	9月30日	10月6日	
秋コカブ(4)	西5	0.1	あやめ雪	65	15	8月30日	――	9月30日	10月6日	
秋コカブ(5)	西5		耐病ひかり	65	15	9月7日	――	10月11日	10月14日	
秋コカブ(6)	西5	0.1	あやめ雪	65	15	9月7日	――	10月11日	10月14日	
秋コカブ(7)	西5		耐病ひかり	65	15	9月28日	――	10月24日	11月4日	
秋コカブ(8)	西5	0.1	あやめ雪	65	15	9月28日	――	10月24日	11月4日	
秋コカブ(9)	西5		耐病ひかり	65	15	10月7日	――	11月7日	11月18日	
秋コカブ(10)	西5	0.1	あやめ雪	65	15	10月7日	――	11月7日	11月18日	
前年カブ(1)	西4	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月7日 (2021年)	――	10月27日 (2021年)	1月27日	
前年カブ(2)	西4	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月15日 (2021年)	――	12月6日 (2021年)	1月27日	
前年カブ(3)	西4	0.5	聖護院大丸蕪	65	20	9月27日 (2021年)	――	12月24日 (2021年)	2月28日	
前年カブ(4)	西4		もものすけ	65	20	9月27日 (2021年)	――	12月3日 (2021年)	1月27日	
前年カブ(5)	西4	0.2	味こがね	65	20	9月27日 (2021年)	――	12月3日 (2021年)	2月7日	
前年カブ(6)	西4		天の雫	65	20	9月27日 (2021年)	――	11月19日 (2021年)	1月27日	
カブ(1)	西4	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月2日	――	10月31日	11月25日	
カブ(2)	西4	0.2	もものすけ	65	20	9月2日	――	10月18日	11月17日	
カブ(3)	西4		味こがね	65	20	9月2日	――	11月9日	11月29日	
カブ(4)	西4		天の雫	65	20	9月2日	――	10月18日	11月1日	
カブ(5)	西4	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月12日	――	11月17日	12月27日	
カブ(6)	西4	0.2	もものすけ	65	20	9月12日	――	11月21日	12月9日	
カブ(7)	西4		味こがね	65	20	9月12日	――	12月15日	収穫継続中	
カブ(8)	西4		天の雫	65	20	9月12日	――	11月1日	12月5日	
カブ(9)	西4	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月28日	――	次年収穫予定		
カブ(10)	西4	0.2	もものすけ	65	20	9月28日	――	12月20日	収穫継続中	
カブ(11)	西4		味こがね	65	20	9月28日	――	次年収穫予定		
カブ(12)	西4		天の雫	65	20	9月28日	――	12月1日	収穫継続中	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
春ラディッシュ(1)	西5	0.1	ニューコメット	65	15	2月22日	――	4月11日	4月22日	
春ラディッシュ(2)	西5	0.1	ニューコメット	65	15	3月11日	――	4月15日	4月26日	
春ラディッシュ(3)	西5	0.1	ニューコメット	65	15	3月24日	――	4月22日	5月2日	
春ラディッシュ(4)	西5	0.1	ニューコメット	65	15	4月4日	――	4月26日	5月11日	
秋ラディッシュ(1)	西5	0.1	ニューコメット	65	15	8月22日	――	9月12日	9月20日	
秋ラディッシュ(2)	西5	0.1	ニューコメット	65	15	8月30日	――	9月20日	9月22日	
秋ラディッシュ(3)	西5	0.1	ニューコメット	65	15	9月7日	――	9月26日	10月5日	
秋ラディッシュ(4)	西5	0.1	ニューコメット	65	15	9月16日	――	10月3日	10月11日	
秋ラディッシュ(5)	西5	0.1	ニューコメット	65	15	9月28日	――	10月17日	10月20日	
秋ラディッシュ(6)	西5	0.1	ニューコメット	65	15	10月6日	――	10月24日	11月7日	
秋ラディッシュ(7)	西5	0.1	ニューコメット	65	15	10月12日	――	11月7日	11月15日	
秋ラディッシュ(8)	西5	0.1	ニューコメット	65	15	10月19日	――	11月15日	11月25日	
冬越しダイコン(1)	西4	0.5	耐病総太り	65	20	9月9日 (2021年)	――	11月25日 (2021年)	1月25日	
冬越しダイコン(2)	西4	0.5	耐病総太り	65	20	9月21日 (2021年)	――	12月2日 (2021年)	2月24日	
冬越しダイコン(3)	西4	0.5	耐病総太り	65	20	10月5日 (2021年)	――	1月17日	2月28日	
ハウスダイコン(1)	ハウス3	0.3	耐病総太り二号	65	20	12月3日 (2021年)	――	3月15日	3月30日	
ハウスダイコン(2)	ハウス3	0.2	紅三太	65	20	12月3日 (2021年)	――	2月24日	3月23日	
春ダイコン(1)	西5	0.5	つや風	65	20	2月22日	――	5月2日	5月23日	
春ダイコン(2)	西5	0.5	つや風	65	20	3月7日	――	5月17日	6月6日	
春ダイコン(3)	西5	0.5	つや風	65	20	3月24日	――	6月1日	6月30日	
春ダイコン(4)	西5	0.3	夏あおい	65	20	4月4日	――	6月13日	7月22日	
春ダイコン(5)	西5	0.1	夏あおい	65	20	4月15日	――	6月27日	7月22日	
春ダイコン(6)	西5	0.1	夏あおい	65	20	4月27日	――	7月8日	7月22日	
秋ダイコン(1)	西5	0.1	夏の磐	65	20	8月22日	――	10月11日	10月31日	
秋ダイコン(2)	西5	0.1	夏あおい	65	20	8月22日	――	10月24日	11月7日	
秋ダイコン(3)	西5	0.1	夏あおい	65	20	8月30日	――	10月27日	11月14日	
秋ダイコン(4)	西5	0.1	耐病総太り	65	20	8月30日	――	11月1日	11月30日	
秋ダイコン(5)	西5	0.5	耐病総太り	65	20	9月8日	――	11月14日	12月16日	
秋ダイコン(6)	西5	0.5	耐病総太り	65	20	9月21日	――	12月12日	収穫継続中	フィールド実習1にて播種
秋ダイコン(7)	西5	0.5	耐病総太り	65	20	10月3日	――	次年収穫予定		
新ハウスダイコン(1)	ハウス4	0.4	春神楽	65	20	12月7日	――	次年収穫予定		
新ハウスダイコン(2)	ハウス4	0.1	紅三太	65	20	12月7日	――	次年収穫予定		
春変わりダイコン(1)	西5	0.1	紅三太	65	20	3月7日	――	4月25日	5月2日	
春変わりダイコン(2)	西5	0.1	三太郎	65	20	3月7日	――	5月9日	5月23日	
春変わりダイコン(3)	西5	0.1	紅三太	65	20	3月24日	――	5月9日	5月18日	
春変わりダイコン(4)	西5	0.1	三太郎	65	20	3月24日	――	5月18日	6月13日	
春変わりダイコン(5)	西5	0.1	紅三太	65	20	4月4日	――	5月18日	5月25日	
春変わりダイコン(6)	西5	0.1	もみじスティック	65	20	4月4日	――	6月1日	6月13日	
春変わりダイコン(7)	西5	0.1	おむすびッシュ	65	20	4月4日	――	5月23日	6月13日	
秋変わりダイコン(1)	西5	0.1	紅三太	65	20	8月22日	――	10月3日	10月14日	
秋変わりダイコン(2)	西5	0.1	おむすびッシュ	65	20	8月22日	――	10月3日	10月14日	
秋変わりダイコン(3)	西5	0.1	紅三太	65	20	8月30日	――	10月11日	10月17日	
秋変わりダイコン(4)	西5	0.1	おむすびッシュ	65	20	8月30日	――	10月17日	10月26日	
秋変わりダイコン(5)	西5	0.1	紅三太	65	20	9月8日	――	10月20日	10月27日	
秋変わりダイコン(6)	西5	0.1	三太郎	65	20	9月8日	――	11月9日	11月21日	
秋変わりダイコン(7)	西5	0.1	紫師舞	65	20	9月8日	――	10月27日	11月9日	
秋変わりダイコン(8)	西5	0.1	紅三太	65	20	9月20日	――	10月26日	11月17日	
秋変わりダイコン(9)	西5	0.1	三太郎	65	20	9月20日	――	12月5日	12月26日	
秋変わりダイコン(10)	西5	0.1	紫師舞	65	20	9月20日	――	11月24日	12月16日	
秋変わりダイコン(11)	西5	0.1	おむすびッシュ	65	20	9月20日	――	11月14日	11月25日	
秋変わりダイコン(12)	西5	0.1	耐病干し理想	65	20	9月20日	――	12月1日	12月5日	
秋変わりダイコン(13)	西5	0.1	紅三太	65	20	10月3日	――	11月28日	12月26日	フィールド実習1にて播種
秋変わりダイコン(14)	西5	0.1	三太郎	65	20	10月3日	――	次年収穫予定		フィールド実習1にて播種
秋変わりダイコン(15)	西5	0.1	紫師舞	65	20	10月3日	――	次年収穫予定		フィールド実習1にて播種
秋変わりダイコン(16)	西5	0.1	おむすびッシュ	65	20	10月3日	――	次年収穫予定		フィールド実習1にて播種
冬越しニンジン(1)	南1		ホワイトハーモニー	32	10	8月23日 (2021年)	――	11月15日 (2021年)	2月7日	
冬越しニンジン(2)	南1	0.2	イエローハーモニー	32	10	8月23日 (2021年)	――	11月15日 (2021年)	2月7日	
冬越しニンジン(3)	南1		パープルターゲット	32	10	8月23日 (2021年)	――	11月15日 (2021年)	2月7日	
冬越しニンジン(4)	南1	0.6	向陽二号	32	10	8月24日 (2021年)	――	11月8日 (2021年)	1月27日	
冬越しニンジン(5)	南1	0.6	向陽二号	32	10	9月6日 (2021年)	――	11月24日 (2021年)	1月27日	
冬越しニンジン(6)	南1	0.6	向陽二号	32	10	9月16日 (2021年)	――	12月13日 (2021年)	1月27日	
冬越しニンジン(7)	南1	0.6	向陽二号	32	10	9月28日 (2021年)	――	12月24日 (2021年)	2月14日	
春ニンジン(1)	西5	0.5	恋美人	32	10	2月8日	――	5月23日	6月6日	
春ニンジン(2)	西5	0.5	向陽二号	32	10	2月22日	――	6月6日	6月23日	
春ニンジン(3)	西5	0.5	向陽二号	32	10	3月10日	――	6月23日	7月19日	
春ニンジン(4)	西5	0.5	ホワイトハーモニー	32	10	3月16日	――	6月27日	8月17日	
春ニンジン(5)	西5	0.2	イエローハーモニー	32	10	3月16日	――	6月27日	8月17日	
春ニンジン(6)	西5	0.2	パープルターゲット	32	10	3月16日	――	6月27日	8月17日	
春ニンジン(7)	西5	0.3	恋美人	32	10	3月24日	――	7月21日	8月4日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
秋ニンジン(1)	南2	0.4	恋美人	32	10	8月22日	――	11月10日	収穫継続中	
秋ニンジン(2)	南2		ホワイトハーモニー	32	10	8月22日	――	12月7日	収穫継続中	
秋ニンジン(3)	南2	0.2	イエローハーモニー	32	10	8月22日	――	12月7日	収穫継続中	
秋ニンジン(4)	南2		パープルターゲット	32	10	8月22日	――	12月7日	収穫継続中	
秋ニンジン(5)	南2	0.6	高農真紅金時	32	10	8月22日	――	12月19日	収穫継続中	
秋ニンジン(6)	南2	0.3	愛うさぎ	32	10	8月29日	――	次年収穫予定		
秋ニンジン(7)	南2	0.6	向陽二号	32	10	8月30日	――	11月14日	12月19日	
秋ニンジン(8)	南2	0.3	甘美人	32	10	9月7日	――	次年収穫予定		
秋ニンジン(9)	南2	0.6	向陽二号	32	10	9月7日	――	12月22日	収穫継続中	
秋ニンジン(10)	南2	0.6	向陽二号	32	10	9月15日	――	次年収穫予定		
春バレイショ(1)	南1	3.0	ダンシャク	100	25	3月4日	――	6月3日	6月7日	フィールド基礎実習にて収穫
春バレイショ(2)	南1	3.0	メークイン	100	25	3月4日	――	6月7日	6月10日	フィールド基礎実習にて収穫
春バレイショ(3)	南1	1.2	キタアカリ	100	25	3月4日	――	6月13日	6月13日	フィールド基礎実習にて収穫
春バレイショ(4)	南1	1.2	デジマ	100	25	3月4日	――	6月13日	6月13日	フィールド基礎実習にて収穫
春バレイショ(5)	南1	1.2	アンデス	100	25	3月4日	――	6月13日	6月13日	フィールド基礎実習にて収穫
春バレイショ(6)	南1	0.6	ニシユタカ	100	25	3月4日	――	6月13日	6月13日	フィールド基礎実習にて収穫
秋バレイショ(1)	西4	0.2	ダンシャク	100	25	9月9日	――	11月28日	11月28日	フィールド実習1にて収穫
秋バレイショ(2)	西4	0.3	メークイン	100	25	9月9日	――	11月28日	11月28日	フィールド実習1にて収穫
秋バレイショ(3)	西4	1.5	キタアカリ	100	25	9月9日	――	11月28日	11月28日	フィールド実習1にて収穫
秋バレイショ(4)	西4	1.5	デジマ	100	25	9月9日	――	11月28日	11月28日	フィールド実習1にて収穫
秋バレイショ(5)	西4	1.5	アンデス	100	25	9月9日	――	11月28日	11月28日	フィールド実習1にて収穫
秋バレイショ(6)	西4	0.5	ニシユタカ	100	25	9月9日	――	11月28日	11月28日	フィールド実習1にて収穫
前年セルリー(1)	ハウス1	0.5	トップセラー	65	40	5月31日 (2021年)	8月24日 (2021年)	11月30日 (2021年)	2月10日	
前年セルリー(2)	ハウス1	0.5	トップセラー	65	40	6月28日 (2021年)	8月24日 (2021年)	12月15日 (2021年)	2月21日	
前年セルリー(3)	ハウス1	0.5	トップセラー	65	40	7月16日 (2021年)	9月2日 (2021年)	12月28日 (2021年)	2月25日	
セルリー(1)	ハウス2	0.5	トップセラー	65	40	5月27日	8月25日	12月5日	収穫継続中	
セルリー(2)	ハウス2	0.5	トップセラー	65	40	6月24日	9月2日	12月26日	収穫継続中	
セルリー(3)	ハウス2	0.5	トップセラー	65	40	7月25日	9月27日	次年収穫予定		
ゴボウ(1)	西5	0.1	サラダむすめ	130	15	3月10日	――	5月18日	6月8日	
ゴボウ(2)	西5	0.1	サラダむすめ	130	15	4月1日	――	6月13日	7月11日	
ゴボウ(3)	西5	0.1	サラダむすめ	130	15	4月25日	――	7月13日	8月1日	
カラシナ(1)	南1	0.1	うまから菜	43	15	3月11日	4月5日	4月25日	5月9日	
カラシナ(2)	南1	0.1	うまから菜	43	15	3月25日	4月21日	5月10日	5月18日	
カラシナ(3)	西3	0.1	うまから菜	43	15	9月1日	9月21日	10月6日	10月18日	
カラシナ(4)	西3	0.1	うまから菜	65	15	9月13日	――	10月19日	10月26日	
カラシナ(5)	西3	0.1	うまから菜	65	15	9月21日	――	10月31日	11月8日	
カラシナ(6)	西3	0.1	うまから菜	65	15	9月29日	――	11月8日	11月15日	
カラシナ(7)	西3	0.1	うまから菜	65	15	10月6日	――	11月15日	11月22日	
カラシナ(8)	西3	0.1	うまから菜	65	15	10月12日	――	11月25日	12月12日	
ワサビナ(1)	南1	0.1	わさび菜	43	15	3月11日	3月29日	4月18日	4月25日	
ワサビナ(2)	南1	0.1	わさび菜	43	15	3月25日	4月11日	5月6日	5月23日	
ワサビナ(3)	西3	0.1	わさび菜	43	15	9月1日	9月13日	9月30日	10月5日	
ワサビナ(4)	西3	0.1	わさび菜	65	15	9月13日	――	10月11日	10月19日	
ワサビナ(5)	西3	0.1	わさび菜	65	15	9月21日	――	10月24日	11月4日	
ワサビナ(6)	西3	0.1	わさび菜	65	15	9月28日	――	11月8日	11月15日	
ワサビナ(7)	西3	0.1	わさび菜	65	15	10月6日	――	11月15日	11月22日	
ワサビナ(8)	西3	0.1	わさび菜	65	15	10月12日	――	11月25日	12月19日	
カツオナ(1)	南1	0.1	博多かつを菜	43	15	3月11日	3月29日	4月18日	5月9日	
カツオナ(2)	南1	0.1	博多かつを菜	43	15	3月25日	4月11日	5月10日	5月31日	
カツオナ(3)	西3	0.1	博多かつを菜	43	15	9月1日	9月13日	10月3日	10月12日	
カツオナ(4)	西3	0.1	博多かつを菜	65	15	9月13日	――	10月13日	10月28日	
カツオナ(5)	西3	0.1	博多かつを菜	65	15	9月21日	――	11月7日	11月15日	
カツオナ(6)	西3	0.1	博多かつを菜	65	15	9月28日	――	11月17日	11月24日	
カツオナ(7)	西3	0.1	博多かつを菜	65	15	10月6日	――	11月28日	12月5日	
ヤマトマナ(1)	南1	0.1	夏なら菜	43	15	3月11日	3月29日	4月18日	4月27日	
ヤマトマナ(2)	南1	0.1	夏なら菜	43	15	3月25日	4月11日	5月6日	5月18日	
ヤマトマナ(3)	西3	0.1	夏なら菜	43	15	8月5日	8月24日	9月9日	9月20日	
ヤマトマナ(4)	西3	0.1	夏なら菜	43	15	8月23日	9月5日	9月14日	9月29日	
ヤマトマナ(5)	西3	0.1	夏なら菜	65	15	9月7日	――	9月29日	10月7日	
ヤマトマナ(6)	西3	0.1	夏なら菜	65	15	9月13日	――	10月17日	10月21日	
ヤマトマナ(7)	西3	0.1	夏なら菜	65	15	9月21日	――	10月27日	11月4日	
ヤマトマナ(8)	西3	0.1	夏なら菜	65	15	9月28日	――	11月8日	11月14日	
ヤマトマナ(9)	西3	0.1	夏なら菜	65	15	10月6日	――	11月15日	11月25日	
ハウステンゲンサイ(1)	ハウス2	0.5	青苳	65	20	11月9日 (2021年)	12月15日 (2021年)	1月31日	2月24日	
春チンゲンサイ(1)	西5	0.3	青苳	65	20	2月4日	3月8日	4月11日	4月22日	
春チンゲンサイ(2)	西5	0.3	青苳	65	20	3月4日	3月29日	4月25日	5月2日	
春チンゲンサイ(3)	西5	0.3	夏帝	65	20	3月25日	4月13日	5月9日	5月17日	
春チンゲンサイ(4)	西5	0.3	夏帝	65	20	4月6日	4月22日	5月17日	5月24日	
秋チンゲンサイ(1)	西5	0.2	夏帝	65	20	8月5日	8月24日	9月22日	9月30日	
秋チンゲンサイ(2)	西5	0.2	夏帝	65	20	8月18日	9月1日	10月3日	10月17日	
秋チンゲンサイ(3)	西5	0.2	夏帝	65	20	9月1日	9月26日	10月26日	11月9日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
秋チンゲンサイ(4)	西5	0.2	青苡	65	20	9月6日	9月30日	10月31日	11月15日	
秋チンゲンサイ(5)	西5	0.2	青苡	65	20	9月14日	10月7日	11月9日	11月17日	
秋チンゲンサイ(6)	西5	0.2	青苡	65	20	9月22日	10月12日	11月21日	12月5日	
新ハウスチンゲンサイ(1)	ハウス3	0.2	青苡	65	20	11月18日	12月21日	次年収穫予定		
新ハウスチンゲンサイ(2)	ハウス3	0.3	青苡	65	20	11月29日	次年定植予定	次年収穫予定		
前年ハクサイ(1)	西2	0.5	晴黄90	65	40	8月27日 (2021年)	9月7日 (2021年)	12月7日 (2021年)	2月9日	
前年ハクサイ(2)	西2	0.5	晴黄90	65	40	9月3日 (2021年)	9月15日 (2021年)	1月27日	2月28日	
前年ハクサイ(3)	西2	0.5	晴黄90	65	40	9月22日 (2021年)	10月4日 (2021年)	1月27日	2月28日	
ハクサイ(1)	西3	0.1	威風GOGO	65	30	8月5日	8月30日	11月14日	12月9日	
ハクサイ(2)	西3	0.1	威風GOGO	65	30	8月18日	9月5日	11月14日	12月9日	
ハクサイ(3)	西3	0.2	晴黄60	65	30	8月18日	9月5日	11月14日	12月9日	
ハクサイ(4)	西3	0.3	晴黄85	65	40	8月23日	9月5日	11月28日	12月22日	
ハクサイ(5)	西3	0.2	ちよぶき85	65	40	9月1日	9月21日	12月1日	12月22日	
ハクサイ(6)	西3	0.2	晴黄90	65	40	9月6日	9月26日	12月20日	収穫継続中	
ハクサイ(7)	西3	0.2	冬月90	65	40	9月6日	9月26日	12月20日	収穫継続中	
ハクサイ(8)	西3	0.2	晴黄90	65	40	9月14日	10月5日	12月27日	収穫継続中	フィールド実習1にて頭部結束
ハクサイ(9)	西3	0.2	冬月90	65	40	9月14日	10月5日	12月27日	収穫継続中	フィールド実習1にて頭部結束
ハクサイ(10)	西3	0.5	晴黄90	65	40	9月22日	10月11日	12月27日	収穫継続中	フィールド実習1にて頭部結束
前年シュンギク	ハウス5	1.5	大葉春菊	65	20	8月18日 (2021年)	9月2日 (2021年)	10月4日 (2021年)	3月17日	
シュンギク	ハウス1	1.5	大葉春菊	65	20	8月19日	9月9日	10月11日	収穫継続中	
コールラビ(1)	西5	0.1	コルビレッド	65	20	2月4日	3月8日	4月21日	5月11日	
コールラビ(2)	西5		コルビグリーン	65	20	2月4日	3月8日	4月21日	5月10日	
コールラビ(3)	西5		コルビレッド	65	20	2月25日	3月29日	5月23日	6月2日	
コールラビ(4)	西5	0.1	コルビグリーン	65	20	2月25日	3月29日	5月10日	5月20日	
コールラビ(5)	西5		コルビレッド	65	20	3月4日	4月5日	5月23日	6月6日	
コールラビ(6)	西5	0.1	コルビグリーン	65	20	3月4日	4月5日	5月23日	6月6日	
コールラビ(7)	西5	0.1	コルビグリーン	65	20	8月19日	9月15日	10月18日	11月9日	
コールラビ(8)	西5	0.1	コルビグリーン	65	20	9月1日	9月21日	11月7日	11月17日	
コールラビ(9)	西5	0.1	コルビグリーン	65	20	9月14日	10月7日	11月29日	12月26日	
コールラビ(10)	西5	0.1	コルビグリーン	65	20	9月22日	10月12日	次年収穫予定		
アスパラナ(1)	西5	0.2	オータムボエム	65	30	8月23日	9月5日	10月6日	11月1日	
アスパラナ(2)	西5	0.1	オータムボエム	65	30	9月6日	9月26日	10月31日	11月11日	
タカナ(1)	西3	0.1	三池高菜	65	30	9月1日	9月21日	10月24日	11月4日	
タカナ(2)	西3	0.1	三池高菜	65	30	9月22日	10月7日	11月14日	12月22日	
前年ノザワナ	西2	0.05	野沢菜	65	20	10月1日 (2021年)	10月12日 (2021年)	12月2日 (2021年)	1月6日	
ノザワナ(1)	西3	0.05	野沢菜	65	20	9月22日	10月7日	11月14日	12月9日	
ノザワナ(2)	西3	0.05	野沢菜	65	20	10月11日	—	12月9日	12月9日	
その他ツケナ類(1)	西3		ハオチイ菜	43	15	8月5日	8月24日	9月12日	9月21日	
その他ツケナ類(2)	西3	0.1	味美菜	43	15	8月5日	8月24日	9月8日	9月16日	
その他ツケナ類(3)	西3		ハオチイ菜	43	15	8月23日	9月5日	9月20日	10月5日	
その他ツケナ類(4)	西3	0.1	味美菜	43	15	8月23日	9月1日	9月16日	6月28日	
その他ツケナ類(5)	西3		さがみグリーン	43	15	8月23日	9月5日	9月22日	10月3日	
その他ツケナ類(6)	西3		ハオチイ菜	65	15	9月2日	—	9月29日	10月7日	
その他ツケナ類(7)	西3	0.1	味美菜	65	15	9月2日	—	9月26日	10月7日	
その他ツケナ類(8)	西3		さがみグリーン	65	15	9月2日	—	10月11日	10月17日	
その他ツケナ類(9)	西3		ハオチイ菜	65	15	9月13日	—	10月11日	10月17日	
その他ツケナ類(10)	西3	0.1	味美菜	65	15	9月13日	—	10月17日	10月20日	
その他ツケナ類(11)	西3		さがみグリーン	65	15	9月13日	—	10月20日	11月2日	
その他ツケナ類(12)	西3		ハオチイ菜	65	15	9月21日	—	11月2日	11月14日	
その他ツケナ類(13)	西3	0.1	味美菜	65	15	9月21日	—	10月27日	11月2日	
その他ツケナ類(14)	西3		さがみグリーン	65	15	9月21日	—	11月7日	11月11日	
その他ツケナ類(15)	西3		ハオチイ菜	65	15	9月28日	—	11月15日	11月24日	
その他ツケナ類(16)	西3	0.1	味美菜	65	15	9月28日	—	11月4日	11月14日	
その他ツケナ類(17)	西3		さがみグリーン	65	15	9月28日	—	11月14日	11月18日	
その他ツケナ類(18)	西3		ハオチイ菜	65	15	10月6日	—	11月18日	11月24日	
その他ツケナ類(19)	西3	0.1	味美菜	65	15	10月6日	—	11月15日	11月22日	
その他ツケナ類(20)	西3		さがみグリーン	65	15	10月6日	—	11月18日	11月22日	
その他ツケナ類(21)	西3		ハオチイ菜	65	15	10月12日	—	11月22日	11月29日	
その他ツケナ類(22)	西3	0.1	味美菜	65	15	10月12日	—	11月24日	12月8日	
その他ツケナ類(23)	西3		さがみグリーン	65	15	10月12日	—	11月24日	12月1日	
春シロナ(1)	南2	0.1	はまみなと	43	15	2月4日	3月1日	3月29日	4月11日	
春シロナ(2)	南2	0.1	はまみなと	43	15	2月15日	3月11日	4月12日	4月25日	
春シロナ(3)	南2	0.1	はまみなと	65	15	2月22日	—	4月25日	4月27日	
春シロナ(4)	南2	0.1	はまみなと	65	15	3月7日	—	4月27日	5月6日	
春シロナ(5)	南2	0.1	はまみなと	65	15	3月23日	—	5月6日	5月13日	
春シロナ(6)	南2	0.1	はまみなと	65	15	4月4日	—	5月13日	5月27日	
秋シロナ(1)	西3	0.1	はまみなと	43	15	8月5日	8月24日	9月8日	9月27日	
秋シロナ(2)	西3	0.1	はまみなと	43	15	8月19日	9月1日	9月15日	9月27日	
秋シロナ(3)	西3	0.1	はまみなと	65	15	9月5日	—	9月27日	10月5日	
秋シロナ(4)	西3	0.1	はまみなと	65	15	9月13日	—	10月11日	10月18日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
秋シロナ(5)	西3	0.1	はまみなど	65	15	9月21日	———	10月20日	10月26日	
秋シロナ(6)	西3	0.1	はまみなど	65	15	10月3日	———	11月7日	11月14日	
秋シロナ(7)	西3	0.1	はまみなど	65	15	10月6日	———	11月14日	11月24日	
ズッキーニ	南1	0.6	モスグリーンV	130	60	3月11日	4月6日	5月10日	7月6日	
タマネギ(1)	西3	1.2	立春のかほり	65	12 (4条定植)	9月9日 (2021年)	10月20日 (2021年)	1月19日 (2022年)	3月16日 (2022年)	マルチ栽培
タマネギ(2)	西3	0.4	アリオン	65	12 (4条定植)	9月9日 (2021年)	10月20日 (2021年)	2月18日 (2022年)	3月23日 (2022年)	マルチ栽培
タマネギ(3)	西3	0.8	貴錦	65	12 (4条定植)	9月13日 (2021年)	11月5日 (2021年)	3月30日 (2022年)	4月11日 (2022年)	マルチ栽培
タマネギ(4)	西3	0.4	レッドグラマー	65	12 (4条定植)	9月13日 (2021年)	11月8日 (2021年)	4月20日 (2022年)	4月27日 (2022年)	
タマネギ(5)	西3	0.8	スパート	65	12 (4条定植)	9月13日 (2021年)	11月8日 (2021年)	4月7日 (2022年)	4月18日 (2022年)	
タマネギ(6)	西3	0.8	錦毬	65	12 (4条定植)	9月13日 (2021年)	11月15日 (2021年)	4月13日 (2022年)	4月18日 (2022年)	分球のため早めに収穫
タマネギ(7)	西3	1.2	ターボ	65	12 (4条定植)	9月27日 (2021年)	11月26日 (2021年)	5月24日 (2022年)	5月24日 (2022年)	
タマネギ(8)	西3	1.2	パワー	65	12 (4条定植)	9月27日 (2021年)	11月25日 (2021年)	5月27日 (2022年)	6月6日 (2022年)	
タマネギ(9)	西3	0.4	猩々赤	65	12 (4条定植)	9月27日 (2021年)	11月24日 (2021年)	5月27日 (2022年)	5月31日 (2022年)	
タマネギ(10)	西3	1.2	ネオアース	65	12 (4条定植)	10月8日 (2021年)	12月6日 (2021年)	6月6日 (2022年)	6月6日 (2022年)	
タマネギ(11)	西3	2.0	ケルタマ	65	12 (4条定植)	10月8日 (2021年)	12月8日 (2021年)	6月6日 (2022年)	6月6日 (2022年)	
ナス(1)	西4の南	0.6	長者・PC筑陽	180	60	1月24日	4月25日	6月10日	10月27日	
ナス(2)	西4の南	0.6	千両二号	180	60	1月24日	4月25日	6月10日	10月27日	
ナス(3)	西4の南	0.6	くろわし・庄屋大 長・カレーナインド	180	60	1月24日	4月25日	6月10日	10月27日	
ナス(台木)			トナシム			1月5日	3月4日 (接ぎ)			ナス台木ポットあげ 2/19
とうがらし類	西4の南	0.6	伏見甘長・甘とう美人	180	60	3月18日	5月9日	6月16日	10月27日	9cmポット植え替え 4/17
ピーマン	西4の南	0.6	京みどり・高濃カリ フォルニアワンダー	180	60	3月18日	5月9日	6月16日	10月27日	9cmポット植え替え 4/17
スイカ(1)	西4の北	1.4	紅まくら・こがねスペシャ ル・ブラックボール2	400	100	3月1日	4月18日	7月12日	8月1日	畑定植時、ホットキャップ使用
スイカ台木			FRきずな(かんぴょう)			3月7日	3月14日 (接ぎ)			呼び接ぎ
スイカ(2)	西4の北	2.8	羅王ザスイート・ 秀山・赤富士	400	100	3月29日	5月10日	7月29日	8月1日	
スイカ台木(2)			FRきずな(かんぴょう)			4月1日	4月8日 (接ぎ)			
スイカ(3)	ハウス1	1.0	ピノガール	300	80	2月3日	3月25日	6月20日	6月28日	
スイカ台木(3)			FRきずな(かんぴょう)			2月3日	2月18日 (接ぎ)			挿し接ぎ
カボチャ	西4の北	2.8	べにくり・夢見・ ロロン・はやと	400	100	4月14日	5月9日	7月15日	8月19日	
キュウリ(1)	A温室	2.0	フリーダム1号	150	60	4月15日	4月26日	5月23日	7月16日	
キュウリ(2)露地	西4の南	0.6		180	100	4月14日	5月17日	6月20日	8月10日	
キュウリ(3)	A温室	2.0	フリーダム1号	150	60	8月5日	9月1日	9月29日		
オクラ	西4の南	1.0	平城グリーン	65	36	5月7日	———	6月20日	10月6日	直播 3粒播種
クウシンサイ	西6	0.7		65	30	4月14日	5月7日	6月8日	9月28日	
ソラマメ	南2	2.0	打越一寸	65	50	11月19日 (2021年)	12月20日 (2021年)	5月16日 (2022)	5月25日 (2022)	
インゲンマメ(1)	西4の南	0.4	チャーリー	65	36	3月29日	4月13日	5月26日	6月22日	
インゲンマメ(2)	南ハウス	0.4	チャーリー	65	36	8月5日	8月17日	10月4日	11月28日	
トマト(春作)	汎用温室B	2.5	桃太郎ファイト	100	12	12月28日 (2021年)	2月17日 (2022年)	5月11日 (2022年)	7月1日 (2022年)	2/4(2022年)に15cmポ ットに植え替え
トマト(春作)	汎用温室B	1.5	エコスイート	100	12	12月28日 (2021年)	2月17日 (2022年)	4月21日 (2022年)	7月1日 (2022年)	2/4(2022年)に15cmポ ットに植え替え
トマト(秋作)	汎用温室B	2.5	CF桃太郎ファイト	100	12	7月22日 (2022年)	8月10日 (2022年)	11月4日 (2022年)	1月25日 (2023年)	
トマト(秋作)	汎用温室B	1.5	エコスイート	100	12	7月22日 (2022年)	8月10日 (2022年)	10月3日 (2022年)	1月25日 (2023年)	
イチゴ	イチゴハウス	4.4a	紅ほっぺ・ゆめのか	100	20	6月29日 (2021年)	9月21日 (2021年)	12月1日 (2021年)	6月15日 (2022年)	
メロン(1)	ハウス1	0.5	ババイヤ	300	60	2月15日	3月25日	6月20日	6月20日	プラグから12cmポットあげ 2/22
メロン(2)	ハウス1	0.5	ラブコール	300	60	2月15日	3月25日	6月28日	6月28日	プラグから12cmポットあげ 2/22

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
ラッカセイ	西3	2.4	おおまさり	120	60	5月27日	6月16日	9月22日	10月26日	
水耕栽培	汎用温室A	0.9	グリーンロメイン・ グリーンオーク他	100	12	10月15日 (2021年)	11月18日 (2021年)	12月7日 (2021年)	3月23日 (2022年)	数種類の野菜を播種し、サ ラダ野菜詰め合わせとして販売

第2表 病害虫防除歴(2022年, 令和4年1月～12月)

作目	月日	薬品名	倍率等	備	考
カンショ	8月5日	アディオソ乳剤	3000	カンショ(1)～(6)	
	8月30日	グレースシア乳剤	2000	カンショ(1)～(6)	
全てのイモつるに施用 ベンレート水和剤			500	30分間苗基部浸漬	
作目	月日	薬品名	倍率等	備	考
エダマメ	4月28日	トレボン乳剤	1000	エダマメ(1)	
	5月19日	マラソン乳剤	1000	エダマメ(1)～(3)	
	6月1日	アフアム乳剤	1000	エダマメ(1)～(5)	
	6月1日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(1)～(5)	
	6月3日	トレボン乳剤	1000	エダマメ(6)～(8)	
	6月10日	プレバソフフロアブル5	4000	エダマメ(1)・(2)	
	6月10日	マラソン乳剤	1000	エダマメ(3)・(6)	
	6月29日	フェニックス顆粒水和剤	2000	エダマメ(3)	
	6月29日	粘着くん	100	エダマメ(3)	
	6月29日	アフアム乳剤	1000	エダマメ(6)～(11)	
	6月29日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(6)～(11)	
	7月7日	プロフレアSC	2000	エダマメ(6)～(11)	
	8月5日	アディオソ乳剤	3000	エダマメ(15)～(18)	
	8月19日	マラソン乳剤	1000	エダマメ(15)～(18)	
	8月30日	グレースシア乳剤	2000	エダマメ(15)～(18)	
	8月30日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(15)～(18)	
	8月30日	ゲッター水和剤	1500	エダマメ(15)～(18)	
	9月14日	マラソン乳剤	1000	エダマメ(15)～(18)	
	9月30日	プロフレアSC	2000	エダマメ(15)～(18)	
	9月30日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(15)～(18)	
作目	月日	薬品名	倍率等	備	考
スイートコーン	5月13日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(1)	
	5月18日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(2)	
	5月19日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(3)・(4)	
	5月26日	アフアム乳剤	1000	スイートコーン(1)・(2)	
	5月26日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(1)・(2)	
	6月1日	アフアム乳剤	1000	スイートコーン(3)～(5)	
	6月1日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(3)～(5)	
	6月3日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(6)・(7)	
	6月10日	フェニックス顆粒水和剤	2000	スイートコーン(1)～(3)	
	6月10日	粘着くん	100	スイートコーン(1)～(3)	
	6月10日	スミチオン乳剤	1000	スイートコーン(4)～(7)	
	6月20日	アフアム乳剤	1000	スイートコーン(4)～(7)	
	6月20日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(4)～(7)	
	6月29日	フェニックス顆粒水和剤	2000	スイートコーン(5)	
	6月29日	粘着くん	100	スイートコーン(5)	
	6月29日	スミチオン乳剤	1000	スイートコーン(6)・(7)	
	6月29日	スミチオン乳剤	1000	スイートコーン(6)・(7)	
	7月7日	アニキ乳剤	1000	スイートコーン(6)・(7)	
	7月7日	粘着くん	100	スイートコーン(6)・(7)	
	9月6日	アフアム乳剤	1000	スイートコーン(8)・(9)	
	9月16日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(8)～(10)	
	9月22日	カスケード乳剤	2000	スイートコーン(8)～(10)	
全作共通 雌穂抽出前に施用 デナボン粒剤5			6kg/10a	トップドレッシング	
作目	月日	薬品名	倍率等	備	考
カンラン	4月8日	アディオソ乳剤	2000	春カンラン(1)～(6)	
	4月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春カンラン(1)～(7)	
	4月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春カンラン(1)～(7)	
	4月14日	ベジセイバー	1000	春カンラン(1)～(6)	
	4月14日	ダコニール1000	1000	春カンラン(7)	
	4月21日	グレースシア乳剤	2000	春カンラン(1)～(8)	
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	春カンラン(1)～(8)	
	4月21日	レーバスフロアブル	2000	春カンラン(1)～(8)	
	4月28日	トレボン乳剤	1000	春カンラン(1)～(8)	
	4月28日	アミスター20フロアブル	2000	春カンラン(1)～(8)	
	5月6日	マラソン乳剤	1000	春カンラン(1)～(9)	
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	春カンラン(1)～(9)	
	5月20日	アディオソ乳剤	2000	春カンラン(1)～(9)	
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	春カンラン(1)～(9)	
	6月3日	アフアム乳剤	1000	春カンラン(6)～(9)	
	6月3日	トランスフォームフロアブル	2000	春カンラン(6)～(9)	
	6月3日	セイビアーフロアブル	1000	春カンラン(6)～(9)	
	6月10日	マラソン乳剤	1000	春カンラン(8)・(9)	
	6月10日	ランマンフロアブル	2000	春カンラン(8)・(9)	

6月17日	アディオン乳剤	2000	春カンラン(8)・(9)
6月17日	バレード20フロアブル	2000	春カンラン(8)・(9)
6月17日	ピシロックフロアブル	1000	春カンラン(8)・(9)
9月15日	アディオン乳剤	2000	秋カンラン(1)・(2)
9月22日	アフーム乳剤	1000	秋カンラン(1)～(3)
9月22日	ウララDF	2000	秋カンラン(1)～(3)
9月22日	ダコニール1000	1000	秋カンラン(1)～(3)
9月29日	グレーシア乳剤	2000	秋カンラン(1)～(3)
9月29日	トランスフォームフロアブル	2000	秋カンラン(1)～(3)
9月29日	フォリオゴールド	1000	秋カンラン(1)～(3)
9月29日	ロブラール水和剤	1000	秋カンラン(1)～(3)
9月29日	アディオン乳剤	2000	秋カンラン(4)・(5)
9月29日	ランマンフロアブル	2000	秋カンラン(4)・(5)
10月6日	アフーム乳剤	1000	秋カンラン(1)～(5)
10月6日	アフエットフロアブル	2000	秋カンラン(1)～(5)
10月6日	アミスター 20フロアブル	2000	秋カンラン(1)～(3)
10月6日	ダントツ水溶剤	2000	秋カンラン(1)～(3)
10月6日	ウララDF	2000	秋カンラン(4)・(5)
10月12日	アディオン乳剤	2000	秋カンラン(1)～(5)
10月12日	レーバスフロアブル	2000	秋カンラン(1)～(5)
10月12日	ベンレート水和剤	2000	秋カンラン(1)～(5)
10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋カンラン(1)～(5)
10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	秋カンラン(1)～(5)
10月21日	ランマンフロアブル	2000	秋カンラン(1)～(5)
11月11日	マラソン乳剤	1000	秋カンラン(1)～(5)
9月30日	アディオン乳剤	2000	冬越しカンラン(1)～(3)
10月12日	フェニックス顆粒水和剤	2000	冬越しカンラン(1)～(3)
10月12日	粘着くん	100	冬越しカンラン(1)～(3)
10月21日	スピノエース顆粒水和剤	5000	冬越しカンラン(1)～(3)
10月21日	粘着くん	100	冬越しカンラン(1)～(3)
11月11日	マラソン乳剤	1000	冬越しカンラン(1)～(3)

全作共通 定植時 オルトラン粒剤

2g/株 株元散布

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
芽キャベツ	10月12日	フェニックス顆粒水和剤	2000	
	10月12日	粘着くん	100	
	10月21日	スピノエース顆粒水和剤	5000	
	10月21日	粘着くん	100	
	11月11日	バシレックス水和剤	500	
	11月11日	粘着くん	100	
	11月25日	バシレックス水和剤	500	
	11月25日	粘着くん	100	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ブロッコリー	4月8日	アディオン乳剤	2000	春ブロッコリー(1)～(3)
	4月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ブロッコリー(1)～(4)
	4月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春ブロッコリー(1)～(4)
	4月14日	ダコニール1000	1000	春ブロッコリー(1)～(4)
	4月21日	アディオン乳剤	2000	春ブロッコリー(1)～(4)
	5月6日	マラソン乳剤	1000	春ブロッコリー(1)・(3)・(4)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	春ブロッコリー(1)・(3)・(4)
	5月20日	アディオン乳剤	2000	春ブロッコリー(2)～(4)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	春ブロッコリー(2)～(4)
	9月15日	アディオン乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)・(2)
	9月22日	アフーム乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)～(6)
	9月22日	ウララDF	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)
	9月22日	ダコニール1000	1000	秋ブロッコリー(1)～(6)
	9月29日	アディオン乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)
	9月29日	ランマンフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)
	10月6日	アフーム乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)～(6)
	10月6日	ウララDF	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)
	10月6日	アフエットフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)
	10月12日	アディオン乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)
	10月21日	ランマンフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)～(6)
	11月11日	マラソン乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)～(6)
	9月30日	アディオン乳剤	2000	冬越しブロッコリー(1)～(3)
	10月12日	フェニックス顆粒水和剤	2000	冬越しブロッコリー(1)～(3)
	10月12日	粘着くん	100	冬越しブロッコリー(1)～(3)
	10月21日	スピノエース顆粒水和剤	5000	冬越しブロッコリー(1)～(3)
	10月21日	粘着くん	100	冬越しブロッコリー(1)～(3)
	11月11日	マラソン乳剤	1000	冬越しブロッコリー(1)～(3)

全作共通 定植時 オルトラン粒剤

2g/株 株元散布

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
茎ブロッコリー	4月14日	ノーモルト乳剤	2000	茎ブロッコリー(1)
	4月14日	粘着くん	100	茎ブロッコリー(1)
	4月21日	アディオン乳剤	2000	茎ブロッコリー(1)

5月6日	バシレックス水和剤	500	茎ブロッコリー(1)
5月6日	粘着くん	100	茎ブロッコリー(1)
5月20日	アニキ乳剤	2000	茎ブロッコリー(1)
5月20日	粘着くん	100	茎ブロッコリー(1)
9月15日	アディオオン乳剤	2000	茎ブロッコリー(2)
9月22日	アニキ乳剤	2000	茎ブロッコリー(2)・(3)
9月22日	サフオイル乳剤	300	茎ブロッコリー(2)・(3)
9月29日	アディオオン乳剤	2000	茎ブロッコリー(2)・(3)
10月6日	ノーモルト乳剤	2000	茎ブロッコリー(2)・(3)
10月6日	粘着くん	100	茎ブロッコリー(2)・(3)
10月12日	アディオオン乳剤	2000	茎ブロッコリー(2)・(3)
10月21日	バシレックス水和剤	500	茎ブロッコリー(2)・(3)
10月21日	粘着くん	100	茎ブロッコリー(2)・(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カリフラワー	4月8日	アディオオン乳剤	2000	春カリフラワー(1)～(7)
	4月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春カリフラワー(1)～(7)
	4月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春カリフラワー(1)～(7)
	4月14日	ダコニール1000	1000	春カリフラワー(1)～(7)
	4月21日	アディオオン乳剤	2000	春カリフラワー(1)～(7)
	4月21日	ランマンフロアブル	200	春カリフラワー(1)～(7)
	5月6日	マラソン乳剤	1000	春カリフラワー(1)～(7)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	春カリフラワー(1)～(7)
	5月20日	アディオオン乳剤	2000	春カリフラワー(1)～(7)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	春カリフラワー(1)～(7)
	9月15日	アディオオン乳剤	2000	秋カリフラワー(1)・(2)
	9月22日	アフーム乳剤	1000	秋カリフラワー(1)～(10)
	9月22日	ウララDF	2000	秋カリフラワー(1)～(10)
	9月22日	ダコニール1000	1000	秋カリフラワー(1)～(10)
	9月29日	アディオオン乳剤	2000	秋カリフラワー(1)～(12)
	9月29日	ランマンフロアブル	2000	秋カリフラワー(1)～(12)
	10月6日	アフーム乳剤	1000	秋カリフラワー(1)～(12)
	10月6日	ウララDF	2000	秋カリフラワー(1)～(12)
	10月6日	アフエットフロアブル	2000	秋カリフラワー(1)～(12)
	10月12日	アディオオン乳剤	2000	秋カリフラワー(1)～(12)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋カリフラワー(1)～(12)
	10月21日	ランマンフロアブル	2000	秋カリフラワー(1)～(12)
	11月11日	マラソン乳剤	1000	秋カリフラワー(1)～(12)
	9月30日	アディオオン乳剤	2000	冬越しカリフラワー(1)・(2)
	10月12日	フェニックス顆粒水和剤	2000	冬越しカリフラワー(1)・(2)
	10月12日	粘着くん	100	冬越しカリフラワー(1)・(2)
	10月21日	スピノエース顆粒水和剤	5000	冬越しカリフラワー(1)・(2)
	10月21日	粘着くん	100	冬越しカリフラワー(1)・(2)
	11月11日	マラソン乳剤	1000	冬越しカリフラワー(1)・(2)

全作共通 定植時 アクタラ粒剤5

0.5g/株 株元散布

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ホウレンソウ	1月24日	アフーム乳剤	2000	ハウスホウレンソウ(1)
	1月24日	アルバリン顆粒水溶剤	3000	ハウスホウレンソウ(1)
	1月24日	ライメイフロアブル	2000	ハウスホウレンソウ(1)
	3月3日	粘着くん	100	ハウスホウレンソウ(3)
	5月20日	アニキ乳剤	1000	春ホウレンソウ(5)～(8)
	5月20日	粘着くん	100	春ホウレンソウ(5)～(8)
	9月22日	アフーム乳剤	2000	秋ホウレンソウ(1)～(5)
	10月12日	ダントツ水溶剤	2000	秋ホウレンソウ(4)～(8)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
中ネギ	8月9日	アディオオン乳剤	2000	
	8月9日	アミスターオブティ	1000	
	8月22日	スミチオン乳剤	1000	
	8月22日	ダコニール1000	1000	
	9月16日	スピノエース顆粒水和剤	2500	
	9月16日	バレード20フロアブル	2000	
	9月22日	ヨーバルフロアブル	2500	
	9月22日	アミスター 20フロアブル	2000	
	9月30日	プロフレアSC	2000	
	9月30日	ウララDF	2000	
	9月30日	アフエットフロアブル	2000	
	10月14日	プロフレアSC	2000	
	10月14日	粘着くん	100	

全作共通 定植直前 トリフミン水和剤
全作共通 定植時 アドマイヤー 1粒剤

50 定植直前に根部浸漬処理
4 k g/10a 植穴土壌混和

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
本畑ネギ, リーキ	2月10日	ランマンフロアブル	2000	前年本畑ネギ(1)～(3), 前年リーキ
	9月14日	グレーシア乳剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ

9月14日	アミスターオブティ	1000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
9月29日	アディオン乳剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
9月29日	ランマンフロアブル	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
9月29日	ロブラール水和剤	1000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
10月12日	グレーシア乳剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
10月12日	コルト顆粒水和剤	2000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ
10月12日	アミスターオブティ	1000	本畑ネギ(1)～(3), リーキ

全作共通	定植直前	トリフミン水和剤	50	定植直前に根部浸漬処理
全作共通	定植時	アドマイヤー 1粒剤	4kg/10a	定植時に施用
	土寄せ時	オリゼメート粒剤	6kg/10a	株元散布

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
レタス	1月7日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ハウスレタス(1)
	1月7日	アミスター 20フロアブル	2000	ハウスレタス(1)
	1月21日	アニキ乳剤	1000	ハウスレタス(1)
	1月21日	粘着くん	100	ハウスレタス(1)
	1月21日	ライメイフロアブル	2000	ハウスレタス(1)
	2月4日	トランスフォームフロアブル	2000	ハウスレタス(1)
	2月4日	ランマンフロアブル	2000	ハウスレタス(1)
	3月3日	粘着くん	100	ハウスレタス(1)
	4月8日	アニキ乳剤	1000	春レタス(1)
	4月8日	ライメイフロアブル	2000	春レタス(1)
	4月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春レタス(1)・(2)
	4月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春レタス(1)・(2)
	4月14日	アフエットフロアブル	2000	春レタス(1)・(2)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	春レタス(1)～(3)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	春レタス(1)～(3)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	春レタス(1)～(3)
	4月28日	マッチ乳剤	2000	春レタス(1)～(3)
	4月28日	ウララDF	2000	春レタス(1)～(3)
	4月28日	アフエットフロアブル	2000	春レタス(1)～(3)
	5月6日	ブレバソンフロアブル5	2000	春レタス(1)～(3)
	5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春レタス(1)～(3)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	春レタス(1)～(3)
	5月20日	アニキ乳剤	1000	春レタス(2)・(3)
	5月20日	トランスフォームフロアブル	2000	春レタス(2)・(3)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	春レタス(2)・(3)
	10月6日	アフファーム乳剤	1000	秋レタス(1)・(2)
	10月14日	プロフレアSC	2000	秋レタス(1)～(4)
	10月14日	粘着くん	100	秋レタス(1)～(4)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋レタス(1)～(4)
	10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	秋レタス(1)～(4)
	10月21日	ランマンフロアブル	2000	秋レタス(1)～(4)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
リーフレタス	1月7日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ハウスリーフレタス(1)
	1月7日	アミスター 20フロアブル	2000	ハウスリーフレタス(1)
	1月21日	アニキ乳剤	1000	ハウスリーフレタス(1)
	1月21日	粘着くん	100	ハウスリーフレタス(1)
	1月21日	ライメイフロアブル	2000	ハウスリーフレタス(1)
	2月4日	トランスフォームフロアブル	2000	ハウスリーフレタス(1)
	2月4日	ランマンフロアブル	2000	ハウスリーフレタス(1)
	3月3日	粘着くん	100	ハウスリーフレタス(1)
	4月8日	アニキ乳剤	1000	春リーフレタス(1)
	4月8日	ライメイフロアブル	2000	春リーフレタス(1)
	4月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春リーフレタス(1)・(2)
	4月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春リーフレタス(1)・(2)
	4月14日	アフエットフロアブル	2000	春リーフレタス(1)・(2)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	春リーフレタス(1)～(3)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	春リーフレタス(1)～(3)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	春リーフレタス(1)～(3)
	4月28日	マッチ乳剤	2000	春リーフレタス(2)・(3)
	4月28日	ウララDF	2000	春リーフレタス(2)・(3)
	4月28日	アフエットフロアブル	2000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月6日	ブレバソンフロアブル5	2000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月20日	アニキ乳剤	1000	春リーフレタス(3)
	5月20日	トランスフォームフロアブル	2000	春リーフレタス(3)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	春リーフレタス(3)
	9月22日	マッチ乳剤	2000	秋リーフレタス(1)
	9月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋リーフレタス(1)
	9月22日	ランマンフロアブル	2000	秋リーフレタス(1)
	9月30日	プロフレアSC	2000	秋リーフレタス(1)
	9月30日	ウララDF	2000	秋リーフレタス(1)
	9月30日	アフエットフロアブル	2000	秋リーフレタス(1)
	10月6日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋リーフレタス(1)～(3)
	10月14日	プロフレアSC	2000	秋リーフレタス(1)～(3)
	10月14日	粘着くん	100	秋リーフレタス(1)～(3)

10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋リーフレタス(1)～(3)
10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	秋リーフレタス(1)～(3)
10月21日	ランマンフロアブル	2000	秋リーフレタス(1)～(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
サニーレタス	1月7日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ハウスサニーレタス(1)
	1月7日	アミスター 20フロアブル	2000	ハウスサニーレタス(1)
	1月21日	アニキ乳剤	1000	ハウスサニーレタス(1)
	1月21日	粘着くん	100	ハウスサニーレタス(1)
	1月21日	ライメイフロアブル	2000	ハウスサニーレタス(1)
	2月4日	トランスフォームフロアブル	2000	ハウスサニーレタス(1)
	2月4日	ランマンフロアブル	2000	ハウスサニーレタス(1)
	3月3日	粘着くん	100	ハウスサニーレタス(1)
	4月8日	アニキ乳剤	1000	春サニーレタス(1)
	4月8日	ライメイフロアブル	2000	春サニーレタス(1)
	4月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春サニーレタス(1)・(2)
	4月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春サニーレタス(1)・(2)
	4月14日	アフエットフロアブル	2000	春サニーレタス(1)・(2)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	春サニーレタス(1)～(3)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	春サニーレタス(1)～(3)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	春サニーレタス(1)～(3)
	4月28日	マッチ乳剤	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	4月28日	ウララDF	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	4月28日	アフエットフロアブル	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月6日	ブレバソンフロアブル5	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月20日	アニキ乳剤	1000	春サニーレタス(3)
	5月20日	トランスフォームフロアブル	2000	春サニーレタス(3)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	春サニーレタス(3)
	9月22日	マッチ乳剤	2000	秋サニーレタス(1)
	9月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋サニーレタス(1)
	9月22日	ランマンフロアブル	2000	秋サニーレタス(1)
	9月30日	プロフレアSC	2000	秋サニーレタス(1)
	9月30日	ウララDF	2000	秋サニーレタス(1)
	9月30日	アフエットフロアブル	2000	秋サニーレタス(1)
	10月6日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋サニーレタス(1)～(3)
	10月14日	プロフレアSC	2000	秋サニーレタス(1)～(3)
	10月14日	粘着くん	100	秋サニーレタス(1)～(3)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋サニーレタス(1)～(3)
	10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	秋サニーレタス(1)～(3)
	10月21日	ランマンフロアブル	2000	秋サニーレタス(1)～(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
その他 非結球レタス	4月22日	アニキ乳剤	1000	春 その他非結球レタス(1)・(2)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	春 その他非結球レタス(1)・(2)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	春 その他非結球レタス(1)・(2)
	4月28日	マッチ乳剤	2000	春 その他非結球レタス(1)～(3)
	4月28日	ウララDF	2000	春 その他非結球レタス(1)～(3)
	4月28日	アフエットフロアブル	2000	春 その他非結球レタス(1)～(3)
	5月6日	ブレバソンフロアブル5	2000	春 その他非結球レタス(1)～(5)
	5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春 その他非結球レタス(1)～(5)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	春 その他非結球レタス(1)～(5)
	5月20日	アニキ乳剤	1000	春 その他非結球レタス(1)～(8)
	5月20日	トランスフォームフロアブル	2000	春 その他非結球レタス(1)～(8)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	春 その他非結球レタス(1)～(8)
	6月3日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春 その他非結球レタス(1)～(8)
	6月3日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春 その他非結球レタス(1)～(8)
	6月3日	ライメイフロアブル	2000	春 その他非結球レタス(1)～(8)
	6月10日	カスケード乳剤	4000	春 その他非結球レタス(4), (6)～(8)
	6月10日	粘着くん	100	春 その他非結球レタス(4), (6)～(8)
	6月10日	ランマンフロアブル	2000	春 その他非結球レタス(4), (6)～(8)
	9月22日	マッチ乳剤	2000	秋 その他非結球レタス(1)・(2)
	9月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋 その他非結球レタス(1)・(2)
	9月22日	ランマンフロアブル	2000	秋 その他非結球レタス(1)・(2)
	9月30日	プロフレアSC	2000	秋 その他非結球レタス(1)・(2)
	9月30日	ウララDF	2000	秋 その他非結球レタス(1)・(2)
	9月30日	アフエットフロアブル	2000	秋 その他非結球レタス(1)・(2)
	10月6日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋 その他非結球レタス(2)・(3)
	10月14日	プロフレアSC	2000	秋 その他非結球レタス(2)～(12)
	10月14日	粘着くん	100	秋 その他非結球レタス(2)～(12)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
サンチュ	5月20日	アニキ乳剤	1000	サンチュ(1)～(4)
	5月20日	トランスフォームフロアブル	2000	サンチュ(1)～(4)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	サンチュ(1)～(4)
	6月3日	フェニックス顆粒水和剤	2000	サンチュ(1)～(4)
	6月3日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	サンチュ(1)～(4)
	6月3日	ライメイフロアブル	2000	サンチュ(1)～(4)
	6月10日	カスケード乳剤	4000	サンチュ(1)～(4)
	6月10日	粘着くん	100	サンチュ(1)～(4)

6月10日	ランマンフロアブル	2000	サンチュ(1)～(4)
10月6日	フェニックス顆粒水和剤	2000	サンチュ(5)
10月14日	プロフレアSC	2000	サンチュ(5)
10月14日	粘着くん	100	サンチュ(5)
10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	サンチュ(5)
10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	サンチュ(5)
10月21日	ランマンフロアブル	2000	サンチュ(5)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ロメイシタス	4月8日	アニキ乳剤	1000	ロメイシタス(1)
	4月8日	ライメイフロアブル	2000	ロメイシタス(1)
	4月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ロメイシタス(1)
	4月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ロメイシタス(1)
	4月14日	アフェットフロアブル	2000	ロメイシタス(1)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	ロメイシタス(1)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	ロメイシタス(1)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	ロメイシタス(1)
	4月28日	マッチ乳剤	2000	ロメイシタス(1)
	4月28日	ウララDF	2000	ロメイシタス(1)
	4月28日	アフェットフロアブル	2000	ロメイシタス(1)
	5月6日	ブレバソソフロアブル5	2000	ロメイシタス(1)
	5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ロメイシタス(1)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	ロメイシタス(1)
	10月14日	プロフレアSC	2000	ロメイシタス(2)
	10月14日	粘着くん	100	ロメイシタス(2)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ロメイシタス(2)
	10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	ロメイシタス(2)
	10月21日	ランマンフロアブル	2000	ロメイシタス(2)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
サラダナ	4月22日	アニキ乳剤	1000	春サラダナ(1)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	春サラダナ(1)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	春サラダナ(1)
	4月28日	マッチ乳剤	2000	春サラダナ(1)
	4月28日	ウララDF	2000	春サラダナ(1)
	4月28日	アフェットフロアブル	2000	春サラダナ(1)
	5月6日	ブレバソソフロアブル5	2000	春サラダナ(1)・(2)
	5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春サラダナ(1)・(2)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	春サラダナ(1)・(2)
	5月20日	アニキ乳剤	1000	春サラダナ(2)～(4)
	5月20日	トランスフォームフロアブル	2000	春サラダナ(2)～(4)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	春サラダナ(2)～(4)
	6月3日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春サラダナ(2)～(4)
	6月3日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春サラダナ(2)～(4)
	6月3日	ライメイフロアブル	2000	春サラダナ(2)～(4)
	6月10日	カスケード乳剤	4000	春サラダナ(3)・(4)
	6月10日	粘着くん	100	春サラダナ(3)・(4)
	6月10日	ランマンフロアブル	2000	春サラダナ(3)・(4)
	10月14日	プロフレアSC	2000	秋サラダナ(1)～(6)
	10月14日	粘着くん	100	秋サラダナ(1)～(6)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋サラダナ(1)～(6)
	10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	秋サラダナ(1)～(6)
	10月21日	ランマンフロアブル	2000	秋サラダナ(1)～(6)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ニラ	2月4日	コルト顆粒水和剤	2000	ニラ(1)・(2)
	2月4日	ストロビーフロアブル	3000	ニラ(1)・(2)
	4月8日	Zボルドー水和剤	500	ニラ(1)・(2)
	6月8日	トップジンM水和剤	1000	ニラ(1)灌注
	11月25日	ダントツ水溶剤	2000	ニラ(3)
	11月25日	ストロビーフロアブル	3000	ニラ(3)
	12月28日	スピノエース顆粒水和剤	10000	ニラ(3)
	12月28日	粘着くん	100	ニラ(3)
	12月28日	アフェットフロアブル	2000	ニラ(3)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ニンニク	4月8日	Zボルドー水和剤	500	ニンニク(1)
	5月6日	アディオン乳剤	2000	ニンニク(1)
	5月6日	アミスター 20フロアブル	2000	ニンニク(1)
	5月20日	オンリーワンフロアブル	1000	ニンニク(1)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ミズナ	1月7日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ハウスミズナ(1)
	1月7日	アミスター 20フロアブル	2000	ハウスミズナ(1)
	1月21日	アニキ乳剤	1000	ハウスミズナ(1)
	1月21日	粘着くん	100	ハウスミズナ(1)
	1月21日	ライメイフロアブル	2000	ハウスミズナ(1)
	2月4日	トランスフォームフロアブル	2000	ハウスミズナ(1)
	2月4日	ランマンフロアブル	2000	ハウスミズナ(1)
	3月15日	ブレバソソフロアブル5	2000	春ミズナ(1)
	3月22日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(1)

4月8日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(2)
4月8日	ライメイフロアブル	2000	春ミズナ(2)
4月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ミズナ(2)
4月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春ミズナ(2)
4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ミズナ(1)・(3)
4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春ミズナ(1)・(3)
4月15日	ランマンフロアブル	2000	春ミズナ(1)・(3)
4月22日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(2)～(5)
4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	春ミズナ(2)～(5)
4月22日	ライメイフロアブル	2000	春ミズナ(2)～(5)
4月28日	アクセルフロアブル	1000	春ミズナ(2)～(5)
4月28日	ウララDF	4000	春ミズナ(2)～(5)
4月28日	ランマンフロアブル	2000	春ミズナ(2)～(5)
5月6日	プレバソンフロアブル5	2000	春ミズナ(3)～(6)
5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春ミズナ(3)～(6)
5月6日	ライメイフロアブル	2000	春ミズナ(3)～(6)
5月20日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(6)・(7)
5月20日	トランスフォームフロアブル	2000	春ミズナ(6)・(7)
5月20日	ランマンフロアブル	2000	春ミズナ(6)・(7)
9月7日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ミズナ(1)・(2)
9月7日	トランスフォームフロアブル	2000	秋ミズナ(1)・(2)
9月15日	アニキ乳剤	1000	秋ミズナ(1)・(2)
9月15日	ウララDF	4000	秋ミズナ(1)・(2)
9月22日	マッチ乳剤	2000	秋ミズナ(1)・(2)
9月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋ミズナ(1)・(2)
9月22日	ランマンフロアブル	2000	秋ミズナ(1)・(2)
9月30日	プロフレアSC	2000	秋ミズナ(2)・(3)
9月30日	トランスフォームフロアブル	2000	秋ミズナ(2)・(3)
9月30日	ライメイフロアブル	2000	秋ミズナ(2)・(3)
10月6日	アニキ乳剤	1000	秋ミズナ(3)～(6)
10月6日	ウララDF	4000	秋ミズナ(3)～(6)
10月14日	プロフレアSC	2000	秋ミズナ(3)～(8)
10月14日	粘着くん	100	秋ミズナ(3)～(8)
10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ミズナ(3)～(10)
10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	秋ミズナ(3)～(10)
10月21日	ランマンフロアブル	2000	秋ミズナ(3)～(10)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
コマツナ	3月15日	プレバソンフロアブル5	2000	春コマツナ(1)
	3月22日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(1)
	4月1日	アクセルフロアブル	1000	春コマツナ(1)～(3)
	4月8日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(2)～(4)
	4月8日	ライメイフロアブル	2000	春コマツナ(2)～(4)
	4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春コマツナ(2)～(4)
	4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春コマツナ(2)～(4)
	4月15日	ランマンフロアブル	2000	春コマツナ(2)～(4)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(3)～(5)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	春コマツナ(3)～(5)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	春コマツナ(3)～(5)
	4月28日	アクセルフロアブル	1000	春コマツナ(4)・(5)
	4月28日	ウララDF	4000	春コマツナ(4)・(5)
	4月28日	ランマンフロアブル	2000	春コマツナ(4)・(5)
	5月6日	プレバソンフロアブル5	2000	春コマツナ(5)
	5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春コマツナ(5)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	春コマツナ(5)
	5月20日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(5)～(7)
	5月20日	トランスフォームフロアブル	2000	春コマツナ(5)～(7)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	春コマツナ(5)～(7)
	5月27日	アクセルフロアブル	1000	春コマツナ(7)
	5月27日	粘着くん	100	春コマツナ(7)
	6月3日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春コマツナ(7)
	6月3日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春コマツナ(7)
	6月3日	ライメイフロアブル	2000	春コマツナ(7)
	9月16日	アニキ乳剤	1000	秋コマツナ(1)～(4)
	9月16日	トランスフォームフロアブル	2000	秋コマツナ(1)～(4)
	9月22日	マッチ乳剤	2000	秋コマツナ(1)～(4)
	9月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋コマツナ(1)～(4)
	9月22日	ランマンフロアブル	2000	秋コマツナ(1)～(4)
	9月30日	プロフレアSC	2000	秋コマツナ(4)・(5)
	9月30日	トランスフォームフロアブル	2000	秋コマツナ(4)・(5)
	9月30日	ライメイフロアブル	2000	秋コマツナ(4)・(5)
	10月6日	アニキ乳剤	1000	秋コマツナ(5)・(6)
	10月6日	ウララDF	4000	秋コマツナ(5)・(6)
	10月14日	プロフレアSC	2000	秋コマツナ(6)・(7)
	10月14日	粘着くん	100	秋コマツナ(6)・(7)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋コマツナ(6)～(8)
	10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	秋コマツナ(6)～(8)
	10月21日	ランマンフロアブル	2000	秋コマツナ(6)～(8)
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
サトイモ	6月3日	トレボン乳剤	1000	サトイモ(1)～(6)
	8月30日	グレーシア乳剤	2000	サトイモ(1)～(6)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ショウガ	6月3日	トレボン乳剤	1000	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
コカブ	3月15日	ブレバソンフロアブル5	2000	春コカブ(1)・(2)
	4月12日	バシレックス水和剤	500	春コカブ(1)～(6)
	4月12日	粘着くん	100	春コカブ(1)～(6)
	4月19日	ブレバソンフロアブル5	2000	春コカブ(1)～(6)
	4月19日	粘着くん	100	春コカブ(1)～(6)
	4月22日	バシレックス水和剤	500	春コカブ(1)～(6)
	4月22日	粘着くん	100	春コカブ(1)～(6)
	5月6日	バシレックス水和剤	500	春コカブ(7)・(8)
	5月6日	粘着くん	100	春コカブ(7)・(8)
	9月16日	バシレックス水和剤	500	秋コカブ(1)・(2)
	9月16日	サフオイル乳剤	300	秋コカブ(1)・(2)
	9月22日	バシレックス水和剤	500	秋コカブ(1)～(4)
	9月22日	サフオイル乳剤	300	秋コカブ(1)～(4)
	9月30日	バシレックス水和剤	500	秋コカブ(3)～(6)
	9月30日	粘着くん	100	秋コカブ(3)～(6)
	10月6日	バシレックス水和剤	500	秋コカブ(5)・(6)
	10月6日	粘着くん	100	秋コカブ(5)・(6)
	10月14日	バシレックス水和剤	500	秋コカブ(7)・(8)
	10月14日	粘着くん	100	秋コカブ(7)・(8)
	10月21日	バシレックス水和剤	500	秋コカブ(7)・(8)
	10月21日	粘着くん	100	秋コカブ(7)・(8)
カブ	9月22日	アフーム乳剤	2000	カブ(1)～(4)
	9月30日	プロフレアSC	2000	カブ(1)～(8)
	9月30日	粘着くん	100	カブ(1)～(8)
	10月6日	バシレックス水和剤	500	カブ(1)～(8)
	10月6日	粘着くん	100	カブ(1)～(8)
	10月14日	プロフレアSC	2000	カブ(1)～(12)
	10月14日	粘着くん	100	カブ(1)～(12)
	10月21日	バシレックス水和剤	500	カブ(1)～(12)
	10月21日	粘着くん	100	カブ(1)～(12)
	11月11日	バシレックス水和剤	500	カブ(1)～(12)
	11月11日	粘着くん	100	カブ(1)～(12)
ラディッシュ	3月15日	ブレバソンフロアブル5	2000	春ラディッシュ(1)
	4月12日	バシレックス水和剤	500	春ラディッシュ(1)～(3)
	4月12日	粘着くん	100	春ラディッシュ(1)～(3)
	4月19日	ブレバソンフロアブル5	2000	春ラディッシュ(2)・(3)
	4月19日	粘着くん	100	春ラディッシュ(2)・(3)
	4月22日	バシレックス水和剤	500	春ラディッシュ(2)・(3)
	4月22日	粘着くん	100	春ラディッシュ(2)・(3)
	5月6日	バシレックス水和剤	500	春ラディッシュ(4)
	5月6日	粘着くん	100	春ラディッシュ(4)
	9月16日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(1)・(2)
	9月16日	サフオイル乳剤	300	秋ラディッシュ(1)・(2)
	9月22日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(1)・(2)
	9月22日	サフオイル乳剤	300	秋ラディッシュ(1)・(2)
	9月30日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(2)・(3)
	9月30日	粘着くん	100	秋ラディッシュ(2)・(3)
	10月6日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(4)・(5)
	10月6日	粘着くん	100	秋ラディッシュ(4)・(5)
	10月21日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(5)・(6)
	10月21日	粘着くん	100	秋ラディッシュ(5)・(6)
ダイコン	1月24日	アフーム乳剤	2000	ハウスダイコン(1)・(2)
	1月24日	アルバリン顆粒水溶剤	3000	ハウスダイコン(1)・(2)
	1月24日	ライメイフロアブル	2000	ハウスダイコン(1)・(2)
	3月3日	粘着くん	100	ハウスダイコン(1)・(2)
	3月15日	ブレバソンフロアブル5	2000	春ダイコン(1)
	3月22日	アニキ乳剤	1000	春ダイコン(1)
	4月22日	バシレックス水和剤	500	春ダイコン(1)
	4月22日	粘着くん	100	春ダイコン(1)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	春ダイコン(2)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	春ダイコン(2)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	春ダイコン(2)
	5月6日	バシレックス水和剤	500	春ダイコン(1)～(4)
	5月6日	粘着くん	100	春ダイコン(1)～(4)
	5月20日	アニキ乳剤	1000	春ダイコン(1)～(6)
	5月20日	トランスフォームフロアブル	2000	春ダイコン(1)～(6)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	春ダイコン(1)～(6)
	6月3日	プロフレアSC	2000	春ダイコン(2)～(6)
	9月22日	アフーム乳剤	2000	秋ダイコン(1)～(5)

	9月30日	プロフレアSC	2000	秋ダイコン(1)～(5)
	9月30日	トランスフォームフロアブル	2000	秋ダイコン(1)～(5)
	9月30日	ランマンフロアブル	2000	秋ダイコン(1)～(5)
	10月6日	バシレックス水和剤	500	秋ダイコン(1)～(6)
	10月6日	粘着くん	100	秋ダイコン(1)～(6)
	10月14日	プロフレアSC	2000	秋ダイコン(1)～(7)
	10月14日	粘着くん	100	秋ダイコン(1)～(7)
	10月21日	バシレックス水和剤	500	秋ダイコン(1)～(7)
	10月21日	粘着くん	100	秋ダイコン(1)～(7)
	11月11日	バシレックス水和剤	500	秋ダイコン(3)～(7)
	11月11日	粘着くん	100	秋ダイコン(3)～(7)
全作共通	播種前	プリロックス粒剤オメガ	6kg/10a	播溝土壌混和
全作共通	播種時	アルバリン粒剤	6kg/10a	播溝土壌混和
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
変わりダイコン	4月22日	バシレックス水和剤	500	春変わりダイコン(1)・(2)
	4月22日	粘着くん	100	春変わりダイコン(1)・(2)
	5月6日	バシレックス水和剤	500	春変わりダイコン(2)～(4)
	5月6日	粘着くん	100	春変わりダイコン(2)～(4)
	5月20日	アニキ乳剤	1000	春変わりダイコン(2)～(7)
	5月20日	トランスフォームフロアブル	2000	春変わりダイコン(2)～(7)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	春変わりダイコン(2)～(7)
	6月3日	プロフレアSC	2000	春変わりダイコン(4), (6), (7)
	9月22日	アフファーム乳剤	2000	秋変わりダイコン(1)～(7)
	9月30日	プロフレアSC	2000	秋変わりダイコン(1)～(7)
	9月30日	トランスフォームフロアブル	2000	秋変わりダイコン(1)～(7)
	9月30日	ランマンフロアブル	2000	秋変わりダイコン(1)～(7)
	10月6日	バシレックス水和剤	500	秋変わりダイコン(1)～(12)
	10月6日	粘着くん	100	秋変わりダイコン(1)～(12)
	10月14日	プロフレアSC	2000	秋変わりダイコン(3)～(16)
	10月14日	粘着くん	100	秋変わりダイコン(3)～(16)
	10月21日	バシレックス水和剤	500	秋変わりダイコン(4)～(16)
	10月21日	粘着くん	100	秋変わりダイコン(4)～(16)
	11月11日	バシレックス水和剤	500	秋変わりダイコン(8)～(16)
	11月11日	粘着くん	100	秋変わりダイコン(8)～(16)
全作共通	播種前	プリロックス粒剤オメガ	6kg/10a	播溝土壌混和
全作共通	播種時	アルバリン粒剤	6kg/10a	播溝土壌混和
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ニンジン	5月6日	バシレックス水和剤	500	春ニンジン(1)～(3)
	5月6日	粘着くん	100	春ニンジン(1)～(3)
	9月22日	バシレックス水和剤	500	秋ニンジン(1)～(9)
	9月22日	サフオイル乳剤	300	秋ニンジン(1)～(9)
	10月6日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ニンジン(1)～(5)
	10月6日	粘着くん	100	秋ニンジン(1)～(9)
	10月6日	バシレックス水和剤	500	秋ニンジン(6)～(9)
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
バレイショ	5月20日	スミチオン乳剤	1000	春バレイショ(1)～(6)
	5月20日	レーバスフロアブル	2000	春バレイショ(1)～(6)
	全作共通 植え付け前	セイビアーフロアブル20	200	種いも瞬間浸漬
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
セルリー	10月6日	フェニックス顆粒水和剤	2000	セルリー(1)～(3)
	10月6日	粘着くん	100	セルリー(1)～(3)
	10月24日	フェニックス顆粒水和剤	2000	セルリー(1)～(3)
	10月21日	粘着くん	100	セルリー(1)～(3)
	11月8日	アフファーム乳剤	2000	セルリー(1)～(3)
	11月8日	粘着くん	100	セルリー(1)～(3)
	11月25日	アフファーム乳剤	2000	セルリー(1)～(3)
	11月25日	粘着くん	100	セルリー(1)～(3)
	11月25日	アミスター 20フロアブル	2000	セルリー(1)～(3)
	12月28日	スピノエース顆粒水和剤	2500	セルリー(1)～(3)
	12月28日	サフオイル乳剤	300	セルリー(1)～(3)
	12月28日	アフエットフロアブル	2000	セルリー(1)～(3)
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ゴボウ	全作共通	ダイアジノン粒剤	4kg/10a	全面土壌混和
	全作共通 播種時	アドマイヤー 1粒剤	4kg/10a	土壌混和
作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カラシナ	4月8日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(1)
	4月8日	ライメイフロアブル	2000	カラシナ(1)
	4月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カラシナ(1)
	4月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カラシナ(1)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(1)・(2)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	カラシナ(1)・(2)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	カラシナ(1)・(2)

4月28日	アクセルフロアブル	1000	カラシナ(1)・(2)
4月28日	ウララDF	4000	カラシナ(1)・(2)
4月28日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(1)・(2)
5月6日	ブレバソソフロアブル5	2000	カラシナ(1)・(2)
5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カラシナ(1)・(2)
5月6日	ライメイフロアブル	2000	カラシナ(1)・(2)
9月22日	マッチ乳剤	2000	カラシナ(3)
9月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カラシナ(3)
9月22日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(3)
9月30日	プロフレアSC	2000	カラシナ(3)・(4)
9月30日	トランスフォームフロアブル	2000	カラシナ(3)・(4)
9月30日	ライメイフロアブル	2000	カラシナ(3)・(4)
10月6日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(3)～(5)
10月6日	ウララDF	4000	カラシナ(3)～(5)
10月14日	プロフレアSC	2000	カラシナ(3)～(6)
10月14日	粘着くん	100	カラシナ(3)～(6)
10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カラシナ(4)～(7)
10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	カラシナ(4)～(7)
10月21日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(4)～(7)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ワサビナ	4月8日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(1)
	4月8日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(1)
	4月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ワサビナ(1)・(2)
	4月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ワサビナ(1)・(2)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(1)・(2)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	ワサビナ(1)・(2)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(1)・(2)
	4月28日	アクセルフロアブル	1000	ワサビナ(2)
	4月28日	ウララDF	4000	ワサビナ(2)
	4月28日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(2)
	5月6日	ブレバソソフロアブル5	2000	ワサビナ(2)
	5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ワサビナ(2)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(2)
	9月16日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(3)
	9月16日	トランスフォームフロアブル	2000	ワサビナ(3)
	9月22日	マッチ乳剤	2000	ワサビナ(3)
	9月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ワサビナ(3)
	9月22日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(3)
	9月30日	プロフレアSC	2000	ワサビナ(3)・(4)
	9月30日	トランスフォームフロアブル	2000	ワサビナ(3)・(4)
	9月30日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(3)・(4)
	10月6日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(4)・(5)
	10月6日	ウララDF	4000	ワサビナ(4)・(5)
	10月14日	プロフレアSC	2000	ワサビナ(4)～(6)
	10月14日	粘着くん	100	ワサビナ(4)～(6)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ワサビナ(5)～(7)
	10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	ワサビナ(5)～(7)
	10月21日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(5)～(7)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カツオナ	4月8日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(1)
	4月8日	ライメイフロアブル	2000	カツオナ(1)
	4月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カツオナ(1)・(2)
	4月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カツオナ(1)・(2)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(1)・(2)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	カツオナ(1)・(2)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	カツオナ(1)・(2)
	4月28日	アクセルフロアブル	1000	カツオナ(1)・(2)
	4月28日	ウララDF	4000	カツオナ(1)・(2)
	4月28日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(1)・(2)
	5月6日	ブレバソソフロアブル5	2000	カツオナ(1)・(2)
	5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カツオナ(1)・(2)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	カツオナ(1)・(2)
	5月20日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(2)
	5月20日	トランスフォームフロアブル	2000	カツオナ(2)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(2)
	9月16日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(3)
	9月16日	トランスフォームフロアブル	2000	カツオナ(3)
	9月22日	マッチ乳剤	2000	カツオナ(3)
	9月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	カツオナ(3)
	9月22日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(3)
	9月30日	プロフレアSC	2000	カツオナ(3)・(4)
	9月30日	トランスフォームフロアブル	2000	カツオナ(3)・(4)
	9月30日	ライメイフロアブル	2000	カツオナ(3)・(4)
	10月6日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(3)～(5)
	10月6日	ウララDF	4000	カツオナ(3)～(5)
	10月14日	プロフレアSC	2000	カツオナ(4)～(6)
	10月14日	粘着くん	100	カツオナ(4)～(6)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カツオナ(4)～(7)
	10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	カツオナ(4)～(7)

10月21日 ランマンフロアブル

2000 カツオナ(4)～(7)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ヤマトマナ	4月8日	アニキ乳剤	1000	ヤマトマナ(1)
	4月8日	ライメイフロアブル	2000	ヤマトマナ(1)
	4月14日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ヤマトマナ(1)・(2)
	4月14日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ヤマトマナ(1)・(2)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	ヤマトマナ(1)・(2)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	ヤマトマナ(1)・(2)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	ヤマトマナ(1)・(2)
	4月28日	アクセルフロアブル	1000	ヤマトマナ(2)
	4月28日	ウララDF	4000	ヤマトマナ(2)
	4月28日	ランマンフロアブル	2000	ヤマトマナ(2)
	5月6日	ブレバソンフロアブル5	2000	ヤマトマナ(2)
	5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ヤマトマナ(2)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	ヤマトマナ(2)
	9月16日	アニキ乳剤	1000	ヤマトマナ(3)・(4)
	9月16日	トランスフォームフロアブル	2000	ヤマトマナ(3)・(4)
	9月22日	マッチ乳剤	2000	ヤマトマナ(3)～(5)
	9月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ヤマトマナ(3)～(5)
	9月22日	ランマンフロアブル	2000	ヤマトマナ(3)～(5)
	9月30日	プロフレアSC	2000	ヤマトマナ(5)・(6)
	9月30日	トランスフォームフロアブル	2000	ヤマトマナ(5)・(6)
	9月30日	ライメイフロアブル	2000	ヤマトマナ(5)・(6)
	10月6日	アニキ乳剤	1000	ヤマトマナ(5)～(7)
	10月6日	ウララDF	4000	ヤマトマナ(5)～(7)
	10月14日	プロフレアSC	2000	ヤマトマナ(6)～(8)
	10月14日	粘着くん	100	ヤマトマナ(6)～(8)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ヤマトマナ(7)～(9)
	10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	ヤマトマナ(7)～(9)
	10月21日	ランマンフロアブル	2000	ヤマトマナ(7)～(9)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
チンゲンサイ	1月7日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	ハウスチンゲンサイ(1)
	1月7日	アミスター 20フロアブル	2000	ハウスチンゲンサイ(1)
	1月21日	アニキ乳剤	1000	ハウスチンゲンサイ(1)
	1月21日	粘着くん	100	ハウスチンゲンサイ(1)
	1月21日	ライメイフロアブル	2000	ハウスチンゲンサイ(1)
	2月4日	トランスフォームフロアブル	2000	ハウスチンゲンサイ(1)
	2月4日	ランマンフロアブル	2000	ハウスチンゲンサイ(1)
	3月15日	ブレバソンフロアブル5	2000	春チンゲンサイ(1)
	3月22日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(1)
	4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春チンゲンサイ(1)・(2)
	4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春チンゲンサイ(1)・(2)
	4月15日	ランマンフロアブル	2000	春チンゲンサイ(1)・(2)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(2)・(3)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	春チンゲンサイ(2)・(3)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	春チンゲンサイ(2)・(3)
	4月28日	アクセルフロアブル	1000	春チンゲンサイ(2)・(3)
	4月28日	ウララDF	4000	春チンゲンサイ(2)・(3)
	4月28日	ランマンフロアブル	2000	春チンゲンサイ(2)・(3)
	5月6日	ブレバソンフロアブル5	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
	5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
	5月20日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(4)
	5月20日	トランスフォームフロアブル	2000	春チンゲンサイ(4)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	春チンゲンサイ(4)
	9月7日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋チンゲンサイ(1)・(2)
	9月7日	トランスフォームフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(1)・(2)
	9月15日	アニキ乳剤	1000	秋チンゲンサイ(1)・(2)
	9月15日	ウララDF	4000	秋チンゲンサイ(1)・(2)
	9月22日	マッチ乳剤	2000	秋チンゲンサイ(1)・(2)
	9月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋チンゲンサイ(1)・(2)
	9月22日	ランマンフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(1)・(2)
	9月30日	プロフレアSC	2000	秋チンゲンサイ(2)
	9月30日	トランスフォームフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(2)
	9月30日	ライメイフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(2)
	10月6日	アニキ乳剤	1000	秋チンゲンサイ(2)・(3)
	10月6日	ウララDF	4000	秋チンゲンサイ(2)・(3)
	10月14日	プロフレアSC	2000	秋チンゲンサイ(2)～(5)
	10月14日	粘着くん	100	秋チンゲンサイ(2)～(5)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋チンゲンサイ(3)～(6)
	10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(3)～(6)
	10月21日	ランマンフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(3)～(6)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ハクサイ	9月22日	アファーム乳剤	1000	ハクサイ(1)～(4)
	9月22日	ウララDF	2000	ハクサイ(1)～(4)
	9月22日	ダコニール1000	1000	ハクサイ(1)～(4)
	9月29日	グレーシア乳剤	2000	ハクサイ(1)～(4)
	9月29日	トランスフォームフロアブル	2000	ハクサイ(1)～(4)
	9月29日	フォリオゴールド	1000	ハクサイ(1)～(4)

9月29日	ロブラール水和剤	1000	ハクサイ(1)～(4)
10月6日	アフーム乳剤	1000	ハクサイ(1)～(4)
10月6日	ダントツ水溶剤	2000	ハクサイ(1)～(4)
10月6日	アミスター 20フロアブル	2000	ハクサイ(1)～(4)
10月6日	アフエットフロアブル	2000	ハクサイ(1)～(4)
10月12日	アデオオン乳剤	2000	ハクサイ(1)～(5)
10月12日	レーバスフロアブル	2000	ハクサイ(1)～(5)
10月12日	ベンレート水和剤	2000	ハクサイ(1)～(5)
10月21日	アフーム乳剤	1000	ハクサイ(1)～(10)
10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	ハクサイ(1)～(10)
10月21日	シグナムWDG	1500	ハクサイ(1)～(10)
10月27日	トレボン乳剤	1000	ハクサイ(1)～(10)
10月27日	アミスター 20フロアブル	2000	ハクサイ(1)～(10)
10月27日	アフエットフロアブル	2000	ハクサイ(1)～(10)
11月9日	マラソン乳剤	1000	ハクサイ(1)～(10)
11月9日	メジャーフロアブル	2000	ハクサイ(1)～(10)
11月25日	プロフレアSC	2000	ハクサイ(1)～(10)
11月25日	ウララDF	2000	ハクサイ(1)～(10)
11月25日	アフエットフロアブル	2000	ハクサイ(1)～(10)
12月8日	マラソン乳剤	1000	ハクサイ(6)～(10)
12月8日	アミスター 20フロアブル	2000	ハクサイ(6)～(10)
12月8日	バリダシン液剤5	500	ハクサイ(6)～(10)

全作共通 定植時 オルトラン粒剤 2g/株 株元散布
 全作共通 定植時 オリゼメート粒剤 6kg/10a 全面土壌混和

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
シュンギク	2月4日	バシレックス水和剤	500	前年シュンギク
	2月4日	粘着くん	100	前年シュンギク
	10月6日	アフーム乳剤	2000	
	10月6日	粘着くん	100	
	11月11日	バシレックス水和剤	500	
	11月11日	粘着くん	100	
	12月28日	アフーム乳剤	2000	
	12月28日	粘着くん	100	
	12月28日	アミスター 20フロアブル	2000	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
コールラビ	4月12日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)～(4)
	4月12日	粘着くん	100	コールラビ(1)～(4)
	4月22日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)～(6)
	4月22日	粘着くん	100	コールラビ(1)～(6)
	5月6日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)～(6)
	5月6日	粘着くん	100	コールラビ(1)～(6)
	9月22日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(7)・(8)
	9月22日	サフオイル乳剤	300	コールラビ(7)・(8)
	9月30日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(7)・(8)
	9月30日	粘着くん	100	コールラビ(7)・(8)
	10月6日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(7)・(8)
	10月6日	粘着くん	100	コールラビ(7)・(8)
	10月14日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(7)～(10)
	10月14日	粘着くん	100	コールラビ(7)～(10)
	10月21日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(7)～(10)
	10月21日	粘着くん	100	コールラビ(7)～(10)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
アス巴拉ナ	9月22日	アフーム乳剤	2000	アス巴拉ナ(1)
	9月30日	フェニックス顆粒水和剤	2000	アス巴拉ナ(1)・(2)
	9月30日	粘着くん	100	アス巴拉ナ(1)・(2)
	10月6日	バシレックス水和剤	500	アス巴拉ナ(1)・(2)
	10月6日	粘着くん	100	アス巴拉ナ(1)・(2)
	10月14日	ブレバソソフロアブル5	2000	アス巴拉ナ(1)・(2)
	10月14日	ウララDF	4000	アス巴拉ナ(1)・(2)
	10月21日	バシレックス水和剤	500	アス巴拉ナ(1)・(2)
	10月21日	粘着くん	100	アス巴拉ナ(1)・(2)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
タカナ	9月30日	プロフレアSC	2000	タカナ(1)
	9月30日	トランスフォームフロアブル	2000	タカナ(1)
	9月30日	ライメイフロアブル	2000	タカナ(1)
	10月6日	アニキ乳剤	1000	タカナ(1)
	10月6日	ウララDF	4000	タカナ(1)
	10月14日	プロフレアSC	2000	タカナ(1)・(2)
	10月14日	粘着くん	100	タカナ(1)・(2)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	タカナ(1)・(2)
	10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	タカナ(1)・(2)
	10月21日	ランマンフロアブル	2000	タカナ(1)・(2)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ノザワナ	10月14日	プロフレアSC	2000	ノザワナ(1)
	10月14日	粘着くん	100	ノザワナ(1)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ノザワナ(1)

10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	ノザワナ(1)
10月21日	ランマンフロアブル	2000	ノザワナ(1)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
その他ツケナ類	9月16日	アニキ乳剤	1000	その他ツケナ類(1)～(8)
	9月16日	トランスフォームフロアブル	2000	その他ツケナ類(1)～(8)
	9月22日	マッチ乳剤	2000	その他ツケナ類(1)～(8)
	9月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	その他ツケナ類(1)～(8)
	9月22日	ランマンフロアブル	2000	その他ツケナ類(1)～(8)
	9月30日	プロフレアSC	2000	その他ツケナ類(3)～(11)
	9月30日	トランスフォームフロアブル	2000	その他ツケナ類(3)～(11)
	9月30日	ライメイフロアブル	2000	その他ツケナ類(3)～(11)
	10月6日	アニキ乳剤	1000	その他ツケナ類(6)～(14)
	10月6日	ウララDF	4000	その他ツケナ類(6)～(14)
	10月14日	プロフレアSC	2000	その他ツケナ類(8)～(20)
	10月14日	粘着くん	100	その他ツケナ類(8)～(20)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	その他ツケナ類(11)～(20)
	10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	その他ツケナ類(11)～(20)
	10月21日	ランマンフロアブル	2000	その他ツケナ類(11)～(20)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
シロナ	3月15日	ブレバソンフロアブル5	2000	春シロナ(1)
	3月22日	アニキ乳剤	1000	春シロナ(1)・(2)
	4月1日	アクセルフロアブル	1000	春シロナ(1)～(3)
	4月8日	アニキ乳剤	1000	春シロナ(1)～(5)
	4月8日	ライメイフロアブル	2000	春シロナ(1)～(5)
	4月15日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春シロナ(2)～(5)
	4月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春シロナ(2)～(5)
	4月15日	ランマンフロアブル	2000	春シロナ(2)～(5)
	4月22日	アニキ乳剤	1000	春シロナ(2)～(5)
	4月22日	トランスフォームフロアブル	2000	春シロナ(2)～(5)
	4月22日	ライメイフロアブル	2000	春シロナ(2)～(5)
	4月28日	アクセルフロアブル	1000	春シロナ(4)・(5)
	4月28日	ウララDF	4000	春シロナ(4)・(5)
	4月28日	ランマンフロアブル	2000	春シロナ(4)・(5)
	5月6日	ブレバソンフロアブル5	2000	春シロナ(5)・(6)
	5月6日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	春シロナ(5)・(6)
	5月6日	ライメイフロアブル	2000	春シロナ(5)・(6)
	5月20日	アニキ乳剤	1000	春シロナ(6)
	5月20日	トランスフォームフロアブル	2000	春シロナ(6)
	5月20日	ランマンフロアブル	2000	春シロナ(6)
	9月16日	アニキ乳剤	1000	秋シロナ(1)・(2)
	9月16日	トランスフォームフロアブル	2000	秋シロナ(1)・(2)
	9月22日	マッチ乳剤	2000	秋シロナ(1)～(3)
	9月22日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	秋シロナ(1)～(3)
	9月22日	ランマンフロアブル	2000	秋シロナ(1)～(3)
	9月30日	プロフレアSC	2000	秋シロナ(3)・(4)
	9月30日	トランスフォームフロアブル	2000	秋シロナ(3)・(4)
	9月30日	ライメイフロアブル	2000	秋シロナ(3)・(4)
	10月6日	アニキ乳剤	1000	秋シロナ(4)・(5)
	10月6日	ウララDF	4000	秋シロナ(4)・(5)
	10月14日	プロフレアSC	2000	秋シロナ(4)～(6)
	10月14日	粘着くん	100	秋シロナ(4)～(6)
	10月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋シロナ(5)～(7)
	10月21日	トランスフォームフロアブル	2000	秋シロナ(5)～(7)
	10月21日	ランマンフロアブル	2000	秋シロナ(5)～(7)

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ズッキーニ	6月10日	カスケード乳剤	2000	
	6月10日	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
	6月10日	ランマンフロアブル	1000	
	定植時	アドマイヤー 1粒剤	2g/株	植穴土壌混和

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
イチゴ	2月4日	アミスター 20フロアブル	1500	
	2月15日	シグナムWBG	2000	
	3月4日	ジャストミート顆粒水和剤	2000	
	4月6日	アディオナ乳剤	3000	
	4月22日	ウララDF	2000	
	4月22日	ベルケートフロアブル	2000	
	5月27日	ストロビーフロアブル	3000	
	5月27日	ダブルフェースフロアブル	2000	
	5月27日	カスケード乳剤	4000	
	6月3日	アミスター 20フロアブル	2000	
	6月8日	セイビアフロアブル	1000	
	6月8日	粘着くん	100	
	6月17日	アフエツフロアブル	2000	
	6月17日	粘着くん	100	
	7月21日	ゲッター水和剤	1000	(苗)
	8月2日	ペンレート水和剤	500	(苗) 灌注
	8月10日	デランフロアブル	1000	(苗)
	8月10日	マッチ乳剤	2000	(苗)

8月26日	キノンドーフロアブル	500 (苗)
8月26日	バシレックス水和剤	500 (苗)
9月14日	トップジンM水和剤	300 (苗) 灌注
9月16日	モベントフロアブル	500 (苗) 灌注
10月5日	フェニックス顆粒水和剤	2000
10月5日	アフエットフロアブルフロアブル	2000
10月5日	粘着くん	100

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
オクラ	6月17日	アディオオン乳剤	2000	
	6月17日	Zボルドー	500	
	7月21日	ブレバソンフロアブル	2000	
	8月23日	アミスター 2	2000	
	8月23日	トレボン乳剤	1000	
	9月2日	ブレバソンフロアブル	2000	
	9月8日	バシレックス水和剤	1000	
	9月8日	粘着くん	100	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
カボチャ	6月8日	ストロビーフロアブル	3000 3000	
	6月8日	カスケード乳剤	2000 2000	
	6月17日	アフエットフロアブル	2000 2000	
	6月17日	粘着くん	100 100	
	7月2日	ベルクートフロアブル	1000 1000	
	7月21日	アフエットフロアブル	2000 2000	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
スイカ	4月5日	ダントツ水溶剤	2000 (ハウス)	
	4月22日	ゲッター水和剤	1500 (ハウス)	
	4月22日	ウララDF	2000 (ハウス)	
	5月25日	ベジセイバー	1000 (ハウス)	
	5月25日	アディオオン乳剤	2000 (ハウス)	
	5月25日	ベジセイバー	1000 (露地)	
	5月25日	アディオオン乳剤	2000 (露地)	
	5月27日	アディオオン乳剤	3000 (ハウス)	
	5月27日	トリフミン水和剤	3000 (ハウス)	
	5月27日	サフオイル	300 (ハウス)	
	6月3日	アミスター 20フロアブル	2000 (ハウス)	
	6月8日	ストロビーフロアブル	3000 (ハウス)	
	6月8日	カスケード乳剤	2000 (ハウス)	
	6月8日	ダニサラバ	1000 (ハウス)	
	6月8日	バロックフロアブル	2000 (ハウス)	
	6月8日	ストロビーフロアブル	3000 (露地)	
	6月8日	カスケード乳剤	2000 (露地)	
	6月17日	カスケード乳剤	2000 (露地)	
	6月17日	アントラコール顆粒水和剤	4000 (露地)	
	7月2日	カスケード乳剤	2000 (露地)	
	7月21日	アフエットフロアブル	2000 (露地)	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
トウガラシ類	8月23日	アニキ乳剤	2000	
	9月9日	粘着くん	100	
	9月9日	モベントフロアブル	2000	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
ソラマメ	2月18日	アミスター 20フロアブル	2000	
	4月5日	スミチオン乳剤	1000	
	4月5日	Zボルドー	500	
	4月22日	アミスター 20フロアブル	2000	
	4月22日	アディオオン乳剤	3000	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
玉ねぎ	1月27日	ランマンフロアブル	2000	
	2月18日	アミスター 20フロアブル	2000	
	3月4日	フォリオゴールド	800	
	3月22日	ザンブロDMフロアブル	1000	
	4月19日	レーバスフロアブル	1500	
	4月19日	マラソン乳剤	1000	
	5月3日	アミスター 20フロアブル	2000	
	5月3日	アディオオン乳剤	3000	
	5月23日	ビシロックフロアブル	1000	
	11月22日	フォリオゴールド	800	
	8月10日	バスアミド粉剤	1.8kg/1a (苗床)	
	10月28日	ランマンフロアブル	2000	
	10月28日	バシレックス水和剤	500	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
メロン (ハウス)	5月25日	ベジセイバー	1000	
	5月25日	アディオオン乳剤	2000	
	5月27日	トリフミン水和剤	3000	
	5月27日	アディオオン乳剤	3000	
	5月27日	サフオイル	300	
	6月3日	アミスター 20フロアブル	2000	
	6月8日	ストロビーフロアブル	3000	

6月8日	カスケード乳剤	2000
6月8日	ダニサラバ	1000
6月8日	バロックフロアブル	2000

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備	考
ピーマン	6月17日	アディオオン乳剤	2000		
	6月17日	Zボルドー	500		
	7月21日	アミスターオブティ	1000		
	7月21日	アーデント水和剤	1000		
	8月23日	アニキ乳剤	2000		
	9月9日	粘着くん	100		
	9月9日	モベントフロアブル	2000		

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備	考
ナス	6月17日	アディオオン乳剤	2000		
	6月17日	Zボルドー	500		
	7月2日	マイトコーネフロアブル	1000		
	7月2日	ニッソラン水和剤	2000		
	7月2日	ダコニール1000	1000		
	7月21日	アミスターオブティ	1000		
	7月21日	アーデント水和剤	1000		
	7月29日	カネマイトフロアブル	1000		
	7月29日	粘着くん	100		
	8月13日	アディオオン乳剤	2000		
	8月13日	ダブルフェースフロアブル	2000		
	8月23日	スミチオン乳剤	1000		
	8月23日	ダコニール1000	1000		
	8月23日	elisタン水和剤	2000		
	8月31日	マラソン乳剤	2000		
	8月31日	ニッソラン水和剤	2000		
	8月31日	ベジセイバー	1000		
	9月9日	粘着くん	100		
	9月9日	モベントフロアブル	2000		

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備	考
トマト・ミニトマト	1月27日	バレードフロアブル	2000		
	2月15日	カスケード乳剤	2000		
	2月15日	ベンレート水和剤	2000		
	3月9日	マイトコーネフロアブル	1000		
	3月9日	ウララDF	2000		
	4月22日	ゲッター水和剤	1500		
	9月1日	マラソン乳剤	2000		
	9月27日	クリアザールフロアブル	2000		
	9月27日	サフオイル	300		
	10月5日	フェニックス顆粒水和剤	2000		
	10月5日	アフエットフロアブルフロアブル	2000		
	10月5日	粘着くん	100		
	12月23日	レーバスフロアブル	2000		
	12月23日	アディオオン乳剤	3000		
	12月27日	アミスターオブティ	1000		
	12月27日	ウララDF	2000		

第3表 除草剤防除歴 (2022年, 令和4年1月～12月)

No	月 日	薬品名	使用量 (ml)	散布 (作目と場所)	備考
1	3月4日	ゴーゴーサン乳剤	300	南1 バレイショ	
2	3月24日	バスタ	30	ハウス5周辺	
3	3月24日	ゴーゴーサン乳剤	30	ハウス5 トウモロコシ畦間	
4	4月1日	バスタ	30	ハウス2周辺	
5	4月1日	ゴーゴーサン乳剤	30	ハウス2 トウモロコシ畦間	
6	4月4日	バスタ	60	西5 キャベツ畦間	
7	4月4日	エイトアップ	540	ハウス1～5周辺	
8	4月6日	バスタ	30	ハウス4 ニラ畦間 (一部)	
9	4月11日	エイトアップ	180	西5周辺	
10	4月12日	ゴーゴーサン乳剤	300	南2 サトイモ, ショウガ	
11	4月14日	エイトアップ	90	西1周辺	
12	4月14日	バスタ	120	南1 レタス畦間	
				西5 ニンジン畦間	
13	4月25日	バスタ	50	西1 エダマメ畦間	
14	5月11日	バスタ	150	南2 サトイモ畦間	
				西1 エダマメ畦間	
				ハウス3 ネギ畦間	
15	5月17日	バスタ	240	西1 エダマメ畦間	
				西2 サツマイモ畦間	
16	5月18日	エイトアップ	450	ハウス2～5周辺	
17	5月24日	バスタ	180	西2 サツマイモ畦間	
18	5月24日	ゴーゴーサン乳剤	150	西2 サツマイモ畦間	
19	5月27日	ゴーゴーサン乳剤	300	西2 サツマイモ畦間	
20	6月1日	ゴーゴーサン乳剤	60	西2 サツマイモ畦間	
21	6月8日	バスタ	150	西2 サツマイモ畦間	
22	6月10日	バスタ	20	西1, 2畦間	
23	6月13日	バスタ	90	西2 サツマイモ畦間	
24	6月17日	バスタ	60	西2 サツマイモ畦間	
25	6月27日	バスタ	10	西1畦間	
26	6月30日	バスタ	180	西2 サツマイモ畦間	
27	7月5日	ゴーゴーサン乳剤	120	西2 サツマイモ畦間	
28	7月6日	バスタ	120	西1畦間	
29	7月28日	ゴーゴーサン乳剤	300	南2 本畑ネギ	
30	7月28日	バスタ	30	西2 サツマイモ畦間	
31	7月29日	エイトアップ	450	ハウス2～5周辺	
32	8月10日	ゴーゴーサン乳剤	40	ハウス5 ニラ畦間	
33	8月19日	バスタ	40	西1 ネギ畦間	
34	8月29日	バスタ	180	西1, 3, 4, 南1, 2周辺	
35	8月30日	エイトアップ	450	ハウス1～5, 西5周辺	
36	8月30日	バスタ	60	西5畦間	
37	9月9日	バスタ	80	西4 バレイショ	
38	9月12日	ゴーゴーサン乳剤	150	西4 バレイショ	
39	9月13日	バスタ	30	西4 バレイショ	
40	9月15日	バスタ	150	西1, 3, 5畦間	
41	9月21日	バスタ	60	南2畦間	
42	9月22日	バスタ	150	西3, 5畦間	
43	9月29日	バスタ	70	南2畦間	
				ハウス2 セロリ畦間	
44	10月20日	ゴーゴーサン乳剤	60	南2 ニンニク	

第4表 販売実績 (2022年度、令和4年4月～5年3月)

作 目	品 種	収量 (kg)	売払金額 (円)
イタリア野菜類	カタローニャ・スカローラ・チコリ類	183.3	92,457
イチゴ	冷凍	99.0	169,000
イチゴ	紅ほっぺ・ゆめのか	1011.9	2,652,992
インゲンマメ	チャーリー	132.3	154,694
瓜類	シロウリ・長瓜	21.6	8,293
エダマメ	湯あがり娘 他	607.3	496,925
オクラ	平城グリーン	341.9	237,008
カツオナ		99.5	52,289
カブ	聖護院大蕪	612.8	129,867
花木苗	ベチュニア・バンジー 他	5834個	555,240
カボチャ	エビス・隼人・利休	287.4	86,520
カリフラワー	ホワイキャンディ 他	402.6	181,785
カンショ	ベニアズマ・黄金千貫	3690.2	752,768
カンラン	新藍・初秋 他	1111.6	175,168
キク (露地,電照)	美林 他	84.8	102,600
キュウリ	Vシャイン・フリーダム1号	1249.6	393,762
クウシンサイ		331.4	161,650
ケール		148.6	88,877
ゴーヤ	鳥さんご	124.3	79,717
コールラビ		36.8	29,394
コマツナ (露地,ハウス)	夏楽天・たいこう菜	537.2	215,238
サトイモ	エグイモ・石川早生	725.9	288,726
シシトウ類	伏見甘長・甘とう美人	172.4	131,174
シソ		6.5	39,425
シュンギク	大葉	229.7	163,988
ショウガ	お多福	53.7	61,703
シロナ	はまみなど	287.8	104,891
スイートコーン	カクテル 他	491.2	219,372
スイートコーン (白)	ビュアホワイト	561.1	309,058
スイカ	ピノガール 他	1110.3	300,787
水耕栽培	サラダ野菜ミックス	314.5	259,994
ズッキーニ	モスグリーンV	167.35	74,496
セルリー	トップセラー	368	105,070
その他野菜	ユーマーサイ・ゴーヤ 他	700.3	374,074
ソラマメ	打越一寸	108.2	77,600
ダイコン	つや風・耐病総太り 他	2341.0	342,301
タマネギ (赤) (白)	猩々赤・ターボ 他	3064.2	1,086,194
タマネギ (苗)	ターボ	3957本	31,660
チンゲンサイ	青冴・夏帝	398.3	152,376
ツルムラサキ	ツルムラサキ	78.4	39,151
とうがらし類	ハラペーニョ・韓国唐辛子	51.5	58,957
トマト	桃太郎ファイト	1335.5	704,085
トマト (ミニトマト)	エコスイート	940.9	753,327
ナス	長者・千両・くろわし	1689.0	667,926
ナバナ	摘菜花	122.9	81,364
ニラ	広巾ニラ・スーパーグリーンベルト	248.0	167,309
ニンジン	向陽2号 他	1745.1	445,836
ニンニク	嘉定	25.3	32,614
ネギ	九条・赤ひげ・リーキ	1410.3	532,172
ハーブ類	バクチー・ルッコラ・バジル	112.3	136,971
ハクサイ	晴黄・冬月 他	782.0	84,316
バレイショ	男爵・メークイン・アンデス・デジマ	2063.2	444,348
ピーマン・パブリカ	京みどり	420.8	279,893
ブロッコリー	夢はやて 他	516.6	267,429
ホウレンソウ (ハウス)	ゴードン・ピンドン	267.9	162,968
ホウレンソウ (露地)	ドンキー・銀の夏 他	1101.4	608,691
ポップコーン	ポップコーン	17.6	41,271
マクワウリ	金俵	55.1	24,647
マビキナ	人参・大根・かぶ	118.2	44,658
ミズナ	京みぞれ 他	602.7	187,470
メロン (ハウス)	ラブコール・ババイヤ	60.6	55,894
モロヘイヤ	モロヘイヤ	97.4	59,885
落花生	おおまさり	142.4	148,564
ラディッシュ	コメット	53.9	46,241
レタス	レッドウェーブ・シスコ 他	1099.2	472,346
ワサビナ		98.9	56,409
合計			17,543,875

(2) 水田部門

令和4年度は全圃場を稚苗移植栽培とした。5月中旬に播種を行い、浮き楽栽培法にて育苗したが立ち枯れの症状がみられ1割程の苗を処分した。岡山・八浜農場の田植え作業は例年通り1週間程度で完了し、その後の生育も順調であった。今年は長雨の影響で8月中旬頃には圃場の各所にいもち病が確認されたが、薬剤散布により収量に大きな影響は見られなかった。

水稻の作柄、作況指数は全国では536kg/10a[100]、岡山県南部では524kg/10a[99]であった。

岡山水田の栽培品種はヒノヒカリを用いた。1号、

2号水田は田植え機を用いて稚苗を移植した。3号水田は学生実習で手植えにて移植した。3号北側水田は修士・卒業論文作成のため試験が行われ、多くの研究成果が報告された。八浜水田の栽培品種はヒノヒカリ、あきまさり、アケボノを用いた。センター販売所ではヒノヒカリ、あきまさりが30kg袋で販売され、アケボノは「おお岡大」醸造用に宮下酒造に全量販売された。

両農場の水稻収量はアケボノ501kg/10a、ヒノヒカリ461/10a、あきまさり480kg/10a、平均480kg/10aとなった。
(出江嘉朗)

第1表 栽培面積

作目	栽培様式	品種	栽培圃場及び面積 (a)	合計 (a)
岡山水田	水稻	移植	ヒノヒカリ 1号 (40)	40
		移植	ヒノヒカリ 2号 (64)	64
		移植	ヒノヒカリ 3号 (10)	10
	試験研究用		3'号 (10, 研究室・未収穫)	
八浜水田	水稻	移植	ヒノヒカリ 1-3号 (70)	70
		移植	アケボノ 1-1号 (100)	100
		移植	1-2号 (111), 2号 (158), 3号 (69)	596
			4号 (81), 5号 (64), 5'号 (70) 6号 (54)	

第2表 栽培の概要

作目	栽培様式	品種	播種・移植期	播種量 kg/10a	施肥量 (kg/10a)					収穫期
					種類	(kg/10a)	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	
岡山水田										
水稻	移植	ヒノヒカリ	5/20・6/13	1.3	歩コート	35	10～11	7	7	10/17～10/18
八浜水田										
水稻	移植	ヒノヒカリ	5/20・6/20	1.3	歩コート	35	10～11	7	7	10/18
	移植	アケボノ	5/27・6/20～	1.3	歩コート	35	10～11	7	7	11/14
	直播	あきまさり	5/27・6/20～	1.3	歩コート	35	10～11	7	7	10/24～11/16

第3表 水稻防除作業内容

	薬品名	圃場名(号田)	使用量(/10a)	月/日
八浜水田				
除草剤	アピログロウ粒剤	1, 2, 3, 4, 5, 5', 6	1kg	6/21 ~ 6/24
殺虫・殺菌剤	フェルテラチェス		750g	6/21 ~ 6/24
	ブラシンフロアブル	1, 2, 3, 4, 5, 5', 6	100cc	8/26 ~ 8/27
	アプロードロムダンモンカットエアー	1, 2, 3, 4, 5, 5', 6	120cc	8/26 ~ 8/27
	アルバリン	1, 2, 3, 4, 5, 5', 6	25g	8/26 ~ 8/27
岡山水田				
除草剤	アピログロウ粒剤	1, 2, 3	1kg	6/14
殺虫・殺菌剤	フェルテラチェス	1, 2	750g	6/14
	ブラシンフロアブル	1, 2, 3	100cc	8/25
	アプロードロムダンモンカットエアー	1, 2, 3	120cc	8/25
	アルバリン	1, 2, 3	25g	8/25

(3) 果樹部門

2022年の生産概要を第1表に、作目ごとの薬剤防除履歴および植物成長調節物質使用履歴を、第2表から第11表に示した。

生育期間全体にわたって天候に恵まれたため、各品目ともおおむね良好な作柄で、果樹部門の総収入額は1465万9756円であった。

技術職員2名とグッドジョブセンター技術職員（フルタイム）1名、非常勤職員3名（通年、5月中旬～9月、5～6月、各1名）で業務を担当した。新型コロナウイルスによる就業制限措置が緩和され、3年ぶりに年間を通して通常業務を行うことができた。

1) モモ

総生産量は8608kg（前年比42%増）、収入金額は525万円（前年比35%増）であった。進物箱入り果実の販売が堅調で、全品種合計670箱を販売した。

開花期に好天候の日が続き、各品種とも結実率が高かった。丁寧に人工授粉を行ったこともあって、人工授粉を行った‘西王母’と‘おどろき’では生産量が増加し、‘西王母’では前年の3倍以上となる1000kg以上の収穫量となった。

結実数が多かったため摘果作業が十分に行えず、また、6月の少雨の影響もあって、果実肥大の程度は例年よりも劣った。‘あかつき’、‘紅清水’、‘白鳳’、‘白皇’では1果200g程度の小玉果が多かった。

果実数が多かったため収穫作業に時間を要し、一部の品種（‘日川白鳳’、‘おどろき’）では果実ごとの熟度判定を省略して一斉収穫となった。‘おどろき’では成熟期の果実重量に耐えきれず、折損する枝が多かった。

中生品種（‘あかつき’、‘紅清水’、‘白鳳’）の食味は例年並み（平均糖度Brix12前後）であった。7月上・中旬には雨天日が多かったが、その時期が収穫期にあたる‘清水白桃’の食味は、渋みが少なく良好であった（Brix14～15）。

4月に‘白露’‘おかやま夢白桃’各1本が胴枯れ病により枯死した。9月19日の台風14号による強風で‘清水白桃’‘白桃’‘ネクタリン’では主枝の折損が発生した。

2) ブドウ

全体的には例年並みの作柄で、総生産量は8758kg（前年比10%増）、収入金額は768万円（前年比5%減）であった。‘シャインマスカット’を中心に進物・発送用果実の販売が好調で合計570箱を販売した。

開花期の天候が良好であったため着粒数が多い品種が多く、房型が整えやすい半面、‘マスカット・オブ・アレキサンドリア’や‘紫苑’では摘粒作業に時間を要した。

盛夏期を除いた生育期間にブドウの生育に適した天候の日が多く、新梢および果実の生育は順調であった。‘シャインマスカット’では高品質の果実が数多く生産できて、収入金額は200万円を超えた。‘安芸クイーン’では着色進行が例年よりも早く、晚腐病が発生する前にほとんどの果実を収穫することができた。

ブドウ全体の生産量が多かったため熟期に合わせた販売が可能な数量を超え、10月末～11月にも棚上に残る果実が多かった。過熟により果実の渋みが強くなったため、‘オーロラブラック’では多くの果実を廃棄することとなった。‘紫苑’でも、11月初旬から一部の園地で渋味の発生が認められるようになり、収穫を早めてコンテナ冷蔵庫を利用することで対応した。

縮果症や果実の日焼けが、夏季の高温と強日射の影響からか、‘マスカット・オブ・アレキサンドリア’だけでなく、これまで発生が少なかった品種（‘ヒロハンプルグ’、‘紫苑’、‘シャインマスカット’、‘翠峰’）においても時折認められた。

前年に‘マスカット・オブ・アレキサンドリア’を伐採した鉄骨ハウスの跡地には、2月に‘シャインマスカット’の苗木を定植した。

3) その他の果樹

カキの総生産量は2984kg（前年比17%増）であった。結実が良かったため、渋柿品種（‘平核無’、‘西条’）では生産量、収入金額ともに前年よりも増えたが、甘柿品種（‘富有’、‘松本早生富有’）では摘果作業に十分な時間が取れなかったため、通常品として販売可能な大きさの果実数が少なく、収入金額

は前年よりも減少した。

リンゴの総生産量は1724kg(前年比46%増)で、‘ふじ’では収穫量が1000kgを超えた(冷蔵保存して一部は次年に販売)。各品種とも結実が良好で、摘果作業に十分な時間が取れなかったため、‘ふじ’、‘紅玉’、‘ゴールデンデリシャス’では小玉果の割合が高かった。‘ふじ’では、落葉が進んだ12月下旬においても2割程度の果実が完全に成熟しなかった。

キウイフルーツの秋に収穫した果実量は550kgで、前年よりも減少した。園の南側では樹の衰弱が進み、夏に‘ヘイワード’成木1本が枯死し、‘香緑’成木1本も8割以上の枝が枯死した。

ウンシュウミカンの生産量は278kgで前年の約4分の1であった。レモンとビワはほとんど結実しなかった。
(近藤毅典・酒井富美子)

第1表 2022年果樹部門生産概要

種類	品種	面積 (a)	販売数量 (kg)	収入金額 (円)
モモ	清水白桃	5.8	1,021	917,153
	あかつき	1.9	1,369	731,149
	紅清水	3.4	517	294,101
	白鳳	3.7	458	286,956
	日川白鳳	1.5	271	190,538
	川中島白桃	2.0	215	134,799
	恵白	1.1	474	369,724
	西王母	1.1	311	358,686
	ゴールドデンピーチ	2.2	720	306,900
	その他品種	6.7	406	227,403
	加工用モモ (全品種合計)		292	72,938
ブドウ	藤稔	5.3	1,163	1,028,939
	ピオーネ	4.6	1,117	891,970
	安芸クイーン	1.2	266	282,148
	巨峰	2.8	613	404,228
	翠峰	1.4	187	150,921
	オーロラブラック	1.5	301	360,909
	シャインマスカット	2.9	1,077	1,863,087
	瀬戸ジャイアンツ	2.2	766	934,019
	紫苑	1.4	800	1,013,289
	マスカットベリー A	2.4	592	271,422
	ヒロハンプルグ	1.4	331	135,392
	デラウェア	1.4	95	76,164
	アーリースチューベン	0.7	101	60,997
	キャンベルアーリー	0.3	82	58,169
	マスカット・オブ・アレキサンドリア	3.0	311	371,347
	グローコールマン	0.4	153	137,033
カキ	平核無	4.5	1,115	283,352
	西条	2.8	444	148,747
	富有	4.5	583	149,280
	松本早生富有	2.7	213	71,179
	その他品種	1.9	175	47,434
リンゴ	つがる	1.3	582	202,445
	ふじ	1.3	407	113,243
	その他品種	0.6	180	94,790
キウイフルーツ		7.9	1,063	340,321
ウンシュウミカン		2.6	1,076	306,460
レモン		1.1	200	85,703
ウメ		5.4	213	88,652
ビワ		4.3	206	78,929
スモモ		1.4	299	148,743
ブルーベリー		0.8	38	40,750
その他果樹				35,540
			合計	14,165,949円

第2表 モモの薬剤防除履歴（2022年）

月/日	薬 品 名	倍率等	備 考
3/2, 7	石灰硫黄合剤	7	
3/16	コサイド3000	1000	
4/7, 8	ベルコート水和剤	2000	
4/11	コンフューザーMM	240本/26.1a	
〃	スカシバコンL	150本/26.1a	
4/19	オンリーワンフロアブル	2000	
〃	アディオオン乳剤	2000	
4/27	アグレプト液剤	1000	
5/6	ストロビードライフロアブル	2000	
〃	バリダシン液剤5	500	
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
〃	カネマイトフロアブル	1000	一部のみ
5/16	フルーツセイバー	2000	
〃	スターナ水和剤	1000	
〃	ノーモルト乳剤	2000	
〃	マイトコーネフロアブル	1000	一部のみ
5/20 ~ 7/6	トレノックスフロアブル	500	袋掛け対象樹のみ
〃	マイコシールド水和剤	1500	袋掛け対象樹のみ
〃	フェニックスフロアブル	4000	袋掛け対象樹のみ
5/29, 30	ベルコート水和剤	1000	
〃	バリダシン液剤5	500	
〃	ダーズバンD F	3000	
〃	スターマイトフロアブル	2000	一部のみ
5/31	ウララドライフロアブル	2000	一部のみ
6/9	ストロビードライフロアブル	2000	一部のみ
〃	スターナ水和剤	1000	一部のみ
〃	モスピラン顆粒水溶剤	4000	一部のみ
6/30	オンリーワンフロアブル	2000	
〃	サムコルフロアブル10	5000	
〃	ダニゲッターフロアブル	2000	
〃	バリダシン液剤5	500	一部のみ
8/3	アーデントフロアブル	2000	一部のみ
9/28, 29, 30	icボルドー 412	50	
10/18, 20, 21	icボルドー 412	50	
12/8	マシン油乳剤95	20	

第3表 ブドウ（雨よけハウス）の薬剤防除履歴（2022年）

月/日	薬 品 名	倍 率	備 考
3/29	石灰硫黄合剤	7	
〃	ベフラン液剤25	250	
4/25	トランスフォームフロアブル	2000	
〃	サンマイト水和剤	1000	
5/9	ポリベリン水和剤	1000	
〃	スプラサイド水和剤	1500	
6/1, 2	セイビアーフロアブル20	1000	
〃	フルピカフロアブル	2000	
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
〃	コテツフロアブル	2000	一部のみ
〃	パロックフロアブル	2000	一部のみ
6/29, 7/1, 4	オンリーワンフロアブル	2000	
〃	ディアナWDG	10000	
11/17, 18, 24, 12/9	スミチオン水和剤40	800	

第4表 ブドウ（ガラス室、ビニールハウス）の薬剤防除履歴（2022年）

月/日	薬 品 名	倍 率
3/17	オマイト水和剤	1000
3/24	石灰硫黄合剤	7
〃	ベフラン液剤25	250
4/26	インダーフロアブル	8000
〃	トランスフォームフロアブル	2000
5/11	ポリベリン水和剤	1000
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000
6/4	ストロビードライフロアブル	3000
〃	セイビアーフロアブル20	1000
〃	コテツフロアブル	2000
〃	アドマイヤー顆粒水和剤	5000
7/4	オンリーワンフロアブル	2000
〃	ディアナWDG	10000
〃	ダニサラバフロアブル	1000
11/24, 25, 12/26, 28	スミチオン水和剤40	800

第5表 ブドウの植物成長調節剤使用履歴（2022年）

月/日	品 種 名	薬品名・濃度
4/26, 28	デラウェア	ジベレリン100ppm+フルメット5ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/2	シャインマスカット（鉄骨ハウス）	ストレプトマイシン200ppm
5/7	シャインマスカット（3号園）、紫苑	ストレプトマイシン200ppm
5/17, 18	シャインマスカット（鉄骨ハウス）	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm
5/20	オーロラブラック（南ガラス室）	ジベレリン20ppm+フルメット0.2ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/23	シャインマスカット（3号園）	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm
〃	ピオーネ	ジベレリン25ppm+フルメット0.25ppm+ストレプトマイシン200ppm
〃	安芸クイーン	ジベレリン12.5ppm+フルメット0.25ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/24	巨峰	ジベレリン16.7ppm+フルメット0.5ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/25	オーロラブラック（3号園）	ジベレリン16.7ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/26, 27	藤稔	ジベレリン16.7ppm+フルメット1ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/27	翠峰	ジベレリン16.7ppm+フルメット0.5ppm+ストレプトマイシン200ppm
〃	デラウェア	ジベレリン100ppm+硫酸マンガン0.5%
5/27, 31	瀬戸ジャイアンツ（鉄骨ハウス）	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/30	紫苑	ジベレリン16.7ppm
〃	オーロラブラック（南ガラス室）	ジベレリン25ppm
〃	シャインマスカット（鉄骨ハウス）	ジベレリン25ppm
5/31	瀬戸ジャイアンツ（3号園）	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm+ストレプトマイシン200ppm
〃	アーリースチューベン	ジベレリン50ppm
〃	安芸クイーン	ジベレリン12.5ppm
6/1	巨峰	ジベレリン25ppm
6/3	ピオーネ	ジベレリン25ppm
6/4	シャインマスカット（3号園）	ジベレリン25ppm
6/6	オーロラブラック（3号園）	ジベレリン25ppm
〃	マスカットベリーA	ジベレリン50ppm
6/7	藤稔	ジベレリン25ppm
6/8	翠峰	ジベレリン25ppm
〃	瀬戸ジャイアンツ（鉄骨ハウス）	ジベレリン25ppm
6/9	紫苑	ジベレリン12.5ppm+フルメット5ppm
6/10	瀬戸ジャイアンツ（3号園）	ジベレリン25ppm
6/15	ヒロハンプルゲ	ジベレリン100ppm

第6表 カキの薬剤防除履歴（2022年）

月/日	薬 品 名	倍 率
2/28, 3/2, 7	石灰硫黄合剤	7
4/28	ベルコート水和剤	1500
〃	オルトラン水和剤	1000
6/2	スコア顆粒水和剤	3000
〃	アーデントフロアブル	2000
6/28	ベルコート水和剤	1500
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000
8/10	ストロビードライフフロアブル	3000
〃	フェニックス顆粒水和剤	4000
〃	ダントツ水溶剤	4000
12/16	マシン油乳剤95	20

第7表 リンゴの薬剤防除履歴（2022年）

月/日	薬 品 名	倍率等	備 考
3/2	石灰硫黄合剤	7	
4/20	テルスターフロアブル	3000	
〃	ニッソラン水和剤	2000	
6/7	ベルコートフロアブル	1000	
〃	オリオン水和剤	1000	
〃	バロックフロアブル	2000	
7/6	ストッポール液剤	1000	一部のみ
9/15	モスピラン顆粒水溶剤	2000	
12/26	マシン油乳剤95	20	

第8表 キウイフルーツの薬剤防除履歴（2022年）

月/日	薬 品 名	倍率等
2/28	石灰硫黄合剤	7

第9表 カンキツ類の薬剤防除履歴（2022年）

月/日	薬 品 名	倍 率
1/19	マシン油乳剤95	45
7/4	アルバリン顆粒水溶剤	2000
〃	ダニエモンフロアブル	4000

第10表 ウメの薬剤防除履歴（2022年）

月/日	薬 品 名	倍 率
4/8	ベルコート水和剤	2000
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000
4/28	スコア顆粒水和剤	3000
〃	スカウトフロアブル	2000
12/26	マシン油乳剤95	20

第11表 スモモの薬剤防除履歴（2022年）

月/日	薬 品 名	倍 率	備 考
3/5	石灰硫黄合剤	7	
4/8	ベルコート水和剤	2000	
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
4/28	スコア顆粒水和剤	3000	
〃	スカウトフロアブル	2000	
6/7	ベルコートフロアブル	1000	
〃	オリオン水和剤	1000	
〃	バロックフロアブル	2000	
12/8	マシン油乳剤95	20	

(4) 畜産部門

令和4年の飼育牛移動状況を第1表に示す。子牛生産頭数は、雌が11頭、雄が23頭の計34頭であった。

本年の販売総数は34頭で、うち子牛31頭、肥育牛3頭であった。なお成牛のY250号牛は事故により後肢筋断裂を起こし、起立不能となったことから病畜出荷となり、枝肉は全廃棄となっている。

繁殖成績を第2表に示す。本年は、人工授精で31頭を受胎させることができたが、受精卵移植は未実施であった。今後も、牛の観察と飼養管理に気を配りながら、1頭でも多くの牛を受胎できるように努めたい。

子牛の販売成績を、第3表に示す。子牛出荷頭数は、去勢22頭、雌9頭の合計31頭であった。出荷日齢は、前年と比較して、去勢で2日短く、雌ではほぼ変わらなかった。出荷体重は、前年と比較して、去勢は、5.0kg、雌は、10.0kg増加した。価格は、前年より去勢は9.3千円安値で、雌5.5万円安値であった。本年の子牛の発育は、昨年と比較して、去勢で0.025向上し、雌では0.045低下した。現在子牛市場で実施されている「岡山和牛推奨子牛」の表示販売では、当牧場の去勢牛5頭が「おかやま四ツ星子牛」として販売された。今後も、「おかやま四ツ星子牛」として販売できるように、さらに飼養管理技術の向上に努めたい。

また、本年もコクシジウム症の発生はなかった。今後も分娩前の「下痢5種混ワクチン」の接種を継続することで下痢の発生を抑え、下痢が発生した場合にも早期発見・早期治療に努めたい。

枝肉販売成績を、第4表に示す。

令和4年における飼料作物の生産状況を第5表に示す。

まず、本年から「K2号」草地と「K3号」草地を統合して「K2号」とし、統合後の面積は100aとしている。畔で仕切られていない畑であったが、別の圃場として記載していた。しかし、作業の都合上、同一の作業が行われることを勘案し、本年から統合して一つの圃場とすることとした。なお統合後の総面積に増減はない。

採草地での飼料作物の青草換算収量は441,343kgであり、10a当たりの平均収量は8,380kgであった。採草

地と放牧草地の収量を合わせた総収量は590,503kgとなった。利用形態別による収量割合は、青刈り0%, 乾草10.9%, サイレージ63.8%, 放牧25.3%であった。

本年は、青刈りによる収穫は実施しなかった。乾草調製用の材料草として、D2号草地とE号草地、K1号、K2号草地からイタリアンライグラスを収穫した。本年のイタリアンライグラスのサイレージは、E号草地を除くすべての草地4カ所で収穫し、収穫物は良好であった。

本年のスーダングラスの乾草は、天候に恵まれたことから収穫でき、またサイレージとしても収穫した。

平成29年から、ロール・ベラーの導入により、サイレージ調整の作業が容易になり、短い期間で、収穫が可能になった。イタリアンライグラスは、好天の日が続けば半分をロール・サイレージに、残りを乾草するなど作業の幅が広がった。ロール・サイレージの導入当初は、圃場でラップ作業をしていたが、圃場の堅い草によってラップに穴があく事例が発生したため、牛舎前の広場にロールをすべて回収した後ラップすることに変更し、ロールに穴が開くことは激減したが、ロールを回収する作業に時間を要するので、量が多い時には、岡山農場からの応援により作業を行った。

本年は、春作として、A号、D号、E号、K2号草地にイタリアンライグラスを、夏作としてA号、D号、E号、K1号、K2号草地にスーダングラスを播種し収穫した。全部の草地で、春作・夏作の収穫を行い、収穫したロール・サイレージの数が545個となり、昨年より135個多く、十分な収穫となった。

本年も、イノシシ対策として牧場の外周に設置した防護用の金網の補修・点検を行ったが、インシシの侵入があり、金網の下を掘られたり、金網を曲げられたりした。今後も、点検・補修を徹底し、駆除班の協力を得ながら、イノシシ対策を進めてゆきたい。

本年は、ワルナスビの発生は、見られなかった。今後も、薬剤処理技術を粗飼料生産システムに組み入れて、少しでも多くの収穫が得られるようにしたい。

放牧草地では、今年もオナモミ、ワルナスビ、イミられ、除草作業と除草剤散布を行った。今後も、グサ、セイタカアワダチソウ、イチビなどの雑草が継続して除草作業を行う予定である。

第1表 令和4年飼育移動状況

			雌				雄			合 計
			子牛	育成牛	繁殖牛	肥育牛	子牛	育成牛	肥育牛	
令和4年1月1日現在			10	2	35	0	10	0	0	61
期間移動	増	生産	3	－	－	－	15	－	－	18
		振替	－	－	2	2	－	－	－	4
		振替	－	2	2	－	－	－	－	4
	減	へい死	－	－	－	－	－	－	－	－
		売却	4	－	－	－	9	－	－	13
		令和4年6月30日現在			7	2	35	2	20	0
期間移動	増	生産	8	－	－	－	8	－	－	16
		振替	－	－	2	2	－	－	－	4
		振替	－	2	2	－	－	－	－	4
	減	へい死	－	－	－	－	－	－	－	－
		売却	5	－	－	3	13	－	－	21
		令和4年12月31日現在			15	0	34	2	15	0

第2表 令和4年人工授精・受精卵移植成績（4.1.1～4.12.31）

				受精回数							
				1		2		3		4回以上	
				受胎	不受胎	受胎	不受胎	受胎	不受胎	受胎	不受胎
人工授精	実施頭数	受胎頭数	受胎率(%)	14	0	12	1	5	1	4	2
受精卵移植	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—

第3表 令和4年子牛販売成績

販 売 年 月 日	耳 番 号	生年月日	性 別	生 後 日 齢 (日)	体 重 (kg)	日 齢 体 重 (kg/日)	落 札 価 格 (千円)	kg当り 単 価 (円)	母 番 号	父 名 号
R4.1.21	P461	R3.5.6	去勢	260	270	1.038	613	2,270	Y274	茂晴花
	P463	R3.5.20	去勢	246	272	1.106	551	2,026	Y243	美恵茂
	P464	R3.5.21	去勢	245	282	1.151	659	2,337	Y273	愛之国
R4.3.4	P460	R3.5.5	雌	303	255	0.842	637	2,498	Y244	芳之国
	P462	R3.5.11	雌	297	277	0.933	629	2,271	Y248	愛之国
	P465	R3.6.4	去勢	273	296	1.084	688	2,324	Y268	美恵茂
R4.4.8	P466	R3.6.7	去勢	270	314	1.163	731	2,328	Y280	舞菊福
	P468	R3.7.3	雌	279	292	1.047	580	1,986	Y246	秋忠平
	P469	R3.7.8	去勢	274	296	1.080	630	2,128	Y279	茂晴花
R4.5.13	P470	R3.8.25	去勢	261	333	1.276	655	1,967	Y267	秋忠平
	P471	R3.8.27	雌	259	299	1.154	539	1,803	Y266	秋忠平
R4.6.17	P473	R3.9.17	去勢	273	318	1.165	711	2,236	Y262	隆久勝
	P475	R3.9.18	去勢	272	303	1.114	596	1,967	Y269	美恵茂
R4.7.22	P472	R3.9.7	雌	318	283	0.890	360	1,272	Y240	美津百合
	P474	R3.9.18	雌	307	244	0.795	416	1,705	Y254	美津百合
	P476	R4.10.4	雌	291	323	1.110	529	1,638	Y278	隆久勝
R4.8.26	P477	R3.10.5	去勢	290	314	1.083	548	1,745	Y230	美恵茂
	P478	R3.12.4	去勢	265	330	1.245	504	1,527	Y272	貴隼桜
	P479	R3.12.18	去勢	251	286	1.139	341	1,192	Y259	舞菊福
	P480	R3.12.23	去勢	246	313	1.272	491	1,569	Y271	百合勝安
	P483	R4.1.14	去勢	224	312	1.393	450	1,442	Y275	美恵茂
R4.9.30	P481	R3.12.29	去勢	275	305	1.109	562	1,843	Y277	貴隼桜
	P482	R3.12.31	雌	273	268	0.982	402	1,500	Y253	愛之国
	P484	R4.1.19	去勢	254	274	1.079	489	1,785	Y247	隆久勝
R4.11.11	P485	R4.1.27	去勢	246	302	1.228	563	1,864	Y257	隆久勝
	P487	R4.2.7	去勢	277	312	1.126	613	1,965	Y256	愛之国
	P488	R4.3.3	去勢	253	261	1.032	501	1,920	Y276	知恵久
	P489	R4.3.10	去勢	246	273	1.110	563	2,062	Y270	知恵久
R4.12.17	P487	R4.2.10	雌	309	295	0.955	329	1,115	Y260	愛之国
	P490	R4.3.16	去勢	275	285	1.036	552	1,937	Y234	忠勝晴
	P492	R4.4.17	去勢	243	274	1.128	505	1,843	Y244	隆久勝
	平均	全 頭	31	270	292	1.092	546	1,873		
		去 勢	22	260	297	1.144	569	1,922		
		雌	9	293	282	0.967	491	1,754		

第4表 令和4年枝肉販売成績

と殺 年月日	耳 番 号	性別	水引枝肉 重量 (kg)	枝肉 規格	枝肉 単 価 (円/kg)	売上 金額 (千円)	
R4.10.03	Y217	Y250	雌	—	全廃棄	—	—
R4.10.19	Y231	Y240	雌	278.7	B-2	830	231,321
R4.10.19	P396	Y230	雌	356.5	B-2	850	303,025

第5表 令和4年 津高牧場飼料作物生産量

草地	面積 (a)	作物	利用形態別収量(kg)				放牧 延頭数	生草換算 収量(kg)	草地当り収量(kg)	
			青刈	乾草	サイレージ	放牧			生草合計 収量	10a当り 平均収量
A	100	イタリアンライグラス			20,099			60,297	138,246	13,825
		スーダングラス			25,983			77,949		
D 2	130	イタリアンライグラス		3,720	4,230			31,290	76,440	5,880
		スーダングラス			15,050			45,150		
E	76	イタリアンライグラス		4,635				23,175	49,929	6,570
		スーダングラス			8,918			26,754		
K 1	90	イタリアンライグラス		1,988	12,340			46,960	92,929	10,325
		スーダングラス			15,323			45,969		
K 2	100	イタリアンライグラス		2,625	4,875			27,750	83,799	8,380
		スーダングラス			18,683			56,049		
計	496			12,968	125,501			441,343	441,343	8,898
B	65	混播牧草						17,200	17,200	2,646
C	120	混播牧草						31,720	31,720	2,643
D 1	20	混播牧草				17,200	430	3,200	3,200	1,600
F	104	混播牧草				31,720	793	27,360	27,360	2,631
G	112	混播牧草				3,200	80	19,040	19,040	1,700
H	47	混播牧草				27,360	684	4,000	4,000	851
I	185	混播牧草				19,040	476	46,640	46,640	2,521
計	653	混播牧草				4,000	100	149,160	149,160	2,284
合計	1149	混播牧草		12,968	125,501	46,640	1,166	590,503	590,503	5,139

利用形態別における生草換算収量 (kg)

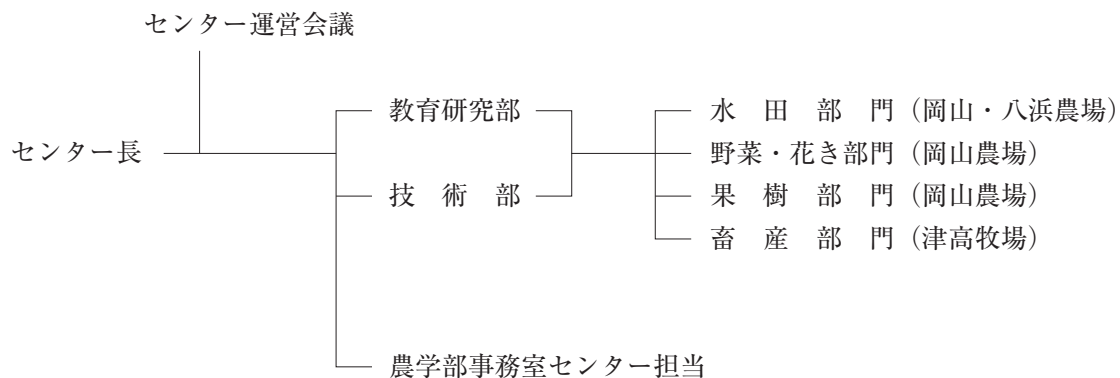
青刈	乾草	サイレージ	放牧	合計
0	64,840	376,503	149,160	590,503

* 乾草の生草換算は乾草×5、サイレージは×3

2. 事 務 部

(1) 組 織

1) 機 構



2) 教職員数

区 分	教育職員（一）	一般職員（一）	計	令和2年4月1日現在	
				非常勤職員	合計
		技術・事務職員			
センター長	1		1		1
教 授	2		2		2
准 教 授	1		1		1
班 長		1	1		1
副 班 長		1	1		1
主任(技術部)		1	1		1
技 術 職 員		4	4		4
事 務 室 長		1	1		1
主任(事務部)		1	1		1
計	4	9	13		13
事務補佐員				2	2
技能補佐員					0
技術補佐員				4	4
計				6	6
合 計	4	9	13	6	19

				令和3年4月1日現在	
区 分	教育職員（一）	一般職員（一）	計	非常勤職員	合計
		技術・事務職員			
センター長	1		1		1
教 授	2		2		2
准 教 授	1		1		1
班 長		1	1		1
副 班 長		1	1		1
主任(技術部)			0		0
技 術 職 員		5	5		5
事 務 室 長		1	1		1
主任(事務部)		1	1		1
計	4	9	13		13
事務補佐員				2	2
技能補佐員					0
技術補佐員				4	4
計				6	6
合 計	4	9	13	6	19

				令和4年4月1日現在	
区 分	教育職員（一）	一般職員（一）	計	非常勤職員	合計
		技術・事務職員			
センター長	1		1		1
教 授	2		2		2
准 教 授	1		1		1
助 教	1		1		1
班 長		1	1		1
副 班 長		1	1		1
技 術 職 員		5	5		5
事 務 室 長		1	1		1
主任(事務部)		1	1		1
計	5	9	14		14
事務補佐員				3	3
技能補佐員					0
技術補佐員				5	5
計				8	8
合 計	5	9	14	8	22

3) 技術部部門別職員数

令和2年4月1日現在				
部 門	技術職員	非常勤職員	再雇用職員	合 計
水田	1	0	1	2
野菜・花き	2	3	0	5
果樹	2	1	1	4
畜産	2	0	0	2
その他	0	0	0	0
合 計	7	4	2	13

令和3年4月1日現在				
部 門	技術職員	非常勤職員	再雇用職員	合 計
水田	1	0	1	2
野菜・花き	2	3	0	5
果樹	2	1	0	3
畜産	2	0	1	3
その他	0	0	0	0
合 計	7	4	2	13

令和4年4月1日現在				
部 門	技術職員	非常勤職員	再雇用職員	合 計
水田	1	1	0	2
野菜・花き	2	2	0	4
果樹	2	1	0	3
畜産	1	1	1	3
その他	0	0	0	0

(2) 予算及び収入

1) 予 算

令和2年度

事 項	金 額 (円)
センター経費	41,161,194
事務室経費	124,000
半田山自然教育研究林経費	0
合 計	41,285,194

令和3年度

事 項	金 額 (円)
センター経費	36,902,263
事務室経費	119,000
半田山自然教育研究林経費	0
合 計	37,021,263

令和4年度

事 項	金 額 (円)
センター経費	40,430,357
事務室経費	113,000
合 計	40,543,357

2) 収 入

令和2年度 (円)

区 分	野菜・花き	汎用耕地	果樹部門	山地畜産	合 計
果 菜 類	7,115,080	—	—	—	7,115,080
葉 菜 類	4,728,226	—	—	—	4,728,226
根 菜 類	2,232,989	—	—	—	2,232,989
花 卉 類	708,390	—	—	—	708,390
果 樹	—	—	13,858,590	—	13,858,590
米	—	6,294,300	—	—	6,294,300
牛	—	—	—	18,987,915	18,987,915
そ の 他	327,185	—	1,001,836	—	1,329,021
合 計	15,111,870	6,294,300	14,860,426	18,987,915	55,254,511

令和3年度 (円)

区 分	野菜・花き	汎用耕地	果樹部門	山地畜産	合 計
果 菜 類	7,724,364	—	—	—	7,724,364
葉 菜 類	5,479,025	—	—	—	5,479,025
根 菜 類	2,439,084	—	—	—	2,439,084
花 卉 類	760,800	—	—	—	760,800
果 樹	—	—	13,484,003	—	13,484,003
米	—	8,708,190	—	—	8,708,190
牛	—	—	—	21,994,199	21,994,199
そ の 他	277,765	—	1,148,994	—	1,426,759
合 計	16,681,038	8,708,190	14,632,997	21,994,199	62,016,424

令和4年度 (円)

区 分	野菜・花き	汎用耕地	果樹部門	山地畜産	合 計
果 菜 類	8,171,513	—	—	—	8,171,513
葉 菜 類	6,321,539	—	—	—	6,321,539
根 菜 類	2,539,025	—	—	—	2,539,025
花 卉 類	657,840	—	—	—	657,840
果 樹	—	—	15,018,269	—	15,018,269
米	—	7,117,450	—	—	7,117,450
牛	—	—	—	17,880,216	17,880,216
そ の 他	—	—	1,286,335	—	1,286,335
合 計	17,689,917	7,117,450	16,304,604	17,880,216	58,992,187

(3) 土地, 建物面積

1) 土 地

農場等名	面 積 (㎡)	所 在 地
岡山農場	91,992	岡山市北区津島桑の木町1-62
八浜農場	89,536	玉野市東七区
津高牧場	312,484	岡山市北区日応寺
合 計	494,012	

(4) 備品類及び営繕工事

1) 備品類 (1 件50万円以上)

令和2年度

無し

令和3年度

備品類名	数量 (式)	金 額 (円)
トラクタ	1 台	3,010,425円

令和4年度

備品類名	数量 (式)	金 額 (円)
トラクタ用樹木破砕機	1 台	1,961,960円

2) 営繕工事 (1 件50万円以上)

令和2年度

無し

令和3年度

無し

令和4年度

工事名	数量 (式)	金 額 (円)
八浜農場シャッター修理作業	1 式	535,260円

(5) 会議開催状況

1) 運営会議

令和2年度

開催月日	協議事項	報告事項
R 2. 4. 8	1. 令和2年度ワーキンググループ一覧について 2. レジ袋有料化について 3. その他	1. 2020年度春季全国大学附属農場協議会について 2. フィールド科学センター利用申込状況について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. フィールド科学センター予算執行状況について 6. 緊急連絡網について 7. 新型コロナウイルスの感染対策について 8. その他
R 2. 5.13	1. 技術部の勤務態勢について 2. その他	1. オンライン授業延長に伴う実習計画の変更について 2. ジュニア公開講座について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター利用申込状況について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. その他
R 2. 6.10	1. センター利用要項及び津高牧場学生宿泊所使用内規の改正について 2. 飼養衛生管理者の選出について 3. 令和元年度監査意見書，法人監査室監査に関する改善措置の状況報告について 4. その他	1. 令和2年度春季全国大学附属農場協議会について 2. 令和2年度実習計画の変更について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター利用申込状況について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. その他

開催月日	協 議 事 項	報 告 事 項
R 2. 7. 8	1. その他	1. 熱中症・新型コロナ予防講習会の開催について 2. フィールド実習の実施状況について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. 技術部会議等について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. その他
R 2. 8. 5	1. 令和元年度決算報告及び令和2年度予算配分(案)について 2. その他	1. 晩成桃等の販売について 2. フィールド科学センター利用申込状況について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. その他
R 2. 9. 9	1.その他	1. 夏季の実習の実施状況について 2. 3・4学期のフィールド実習1の実施方法について 3. 津高牧場水質検査について 4. フィールド科学センター利用申込状況について 5. 技術部会議等について 6. フィールド科学センター生産物販売について 7. フィールド科学センター予算執行状況について 8. その他
R 2.10. 7	1. その他（天満屋ハピーズ津島店地産地消コーナーでの販売について）	1. 3, 4学期の実習について 2. 津高牧場蓄魂祭について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. 技術部会議等について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. フィールド科学センター予算執行状況について 7. その他

開催月日	協 議 事 項	報 告 事 項
R 2.11. 5	1. 令和2年度収入見込額について 2. 令和3年度非常勤職員採用計画について 3. 2021年度中四国フィールド演習の開講について 4. その他	1. 海外短期農業体験実習について 2. フィールド科学センター利用申込状況について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. フィールド科学センター予算執行状況について 6. 天満屋ハピーズでの農産物販売について 7. その他
R 2.12.10	1. 令和3年度公開講座及びジュニア公開講座について 2. 令和3年度実習計画について 3. 天満屋ハピーズ昭和町店での農産物販売について 4. その他	1. 令和2年度全国大学附属農場協議会秋季全国協議会について 2. 令和2年度中国・四国地域大学附属農場協議会について 3. L-café留学生農産物支援について 4. 海外短期農業体験実習について 5. 大学コンソーシアム岡山への授業科目の提供について 6. フィールド科学センター利用申込状況について 7. 技術部会議等について 8. フィールド科学センター生産物販売について 9. フィールド科学センター予算執行状況について 10. その他
R 3. 1.14	1. 令和3年度作付計画について 2. 令和2年度予算執行計画について 3. 令和3年度実習計画について 4. 2020年度一農場一アピールについて 5. その他	1. フィールド科学センター利用申込状況について 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター生産物販売について 4. フィールド科学センター予算執行状況について 5. その他

開催月日	協 議 事 項	報 告 事 項
R 3. 2.10	1. 令和3年度センター併任教員について 2. 令和3年度センター専任教員のコースへの併任について 3. 令和3年度農学部部内委員会委員名簿について 4. センター報告第43号の原稿依頼について 5. 果樹部門の令和3年度の体制について 6. その他	1. 令和3年度技術専門員の推薦について 2. フィールド科学センター利用申込状況について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. フィールド科学センター予算執行状況について 6. 令和3年4月以降の運営会議委員について 7. 技術部技術職員体験発表会について 8. その他
R 3. 3.10	1. 2021年度実習実施要項（案）について 2. 令和3年度生産物販売日程について 3. その他	1. 2021年度公開講座について 2. 海外短期農業体験実習について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. 技術部会議等について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. アドバンステクノロジーの野菜販売撤退について 7. フィールド科学センター予算執行状況について 8. その他

令和3年度

開催月日	協 議 事 項	報 告 事 項
R 3. 4.14	1. 令和3年度ワーキンググループ一覧について 2. その他	1. 令和3年度春季全国大学附属農場協議会について 2. フィールド科学センター利用申込状況について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. フィールド科学センター予算執行状況について 6. 緊急連絡網について 7. 新型コロナウイルスの感染対策について 8. その他
R 3. 5.12	1. 技術部の勤務態勢について 2. その他	1. コロナ禍に伴う実習計画の変更に ついて 2. ジュニア公開講座について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター利用申込 状況について 5. フィールド科学センター生産物販 売について 6. その他
R 3. 6. 9	1. その他	1. 令和3年度春季全国大学附属農場 協議会について 2. 令和3年度実習計画の変更に ついて 3. 家庭菜園公開講座、ジュニア公開 講座の変更に ついて 4. 技術部会議等について 5. フィールド科学センター利用申込 状況について 6. フィールド科学センター生産物販 売について 7. その他

開催月日	協 議 事 項	報 告 事 項
R 3. 7. 7	1. その他	1. 家庭菜園公開講座・ジュニア公開講座の実施状況について 2. フィールド実習の実施状況について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター利用申込状況について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. その他
R 3. 8.11	1. 令和2年度決算報告及び令和3年度予算配分(案)について 2. その他	1. フィールド実習の実施状況について 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. その他
R 3. 9. 8	1.その他	1. 夏季の実習の実施状況について 2. 緊急事態宣言（8月27日～9月12日）に伴う技術部職員の勤務時間変更について 3. 津高牧場水質検査について 4. 技術部会議等について 5. フィールド科学センター利用申込状況について 6. フィールド科学センター生産物販売について 7. フィールド科学センター予算執行状況について 8. その他

開催月日	協 議 事 項	報 告 事 項
R 3.10.14	1. 中国・四国地域大学附属農場協議会への参加者について 2. その他	1. 3, 4 学期の実習について 2. 津高牧場蓄魂祭について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター利用申込状況について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. フィールド科学センター予算執行状況について 7. その他
R 3.11. 4	1. 令和 3 年度収入見込額について 2. 令和 4 年度非常勤職員採用計画について 3. 2024 年度中国・四国フィールド演習の開講について 4. その他	1. 2021 年度中国・四国地区大学間連携フィールド演習担当者会議について 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. フィールド科学センター予算執行状況について 6. 津島地区北キャンパスでの農産物販売について 7. その他
R 3.12. 9	1. 令和 4 年度農場収入見込額について 2. 令和 4 年度公開講座及びジュニア公開講座について 3. 令和 4 年度実習計画について 4. その他	1. 令和 3 年度中国・四国地域大学附属農場協議会について 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. フィールド科学センター予算執行状況について 6. その他

開催月日	協 議 事 項	報 告 事 項
R 4. 1.12	1. 令和4年度作付計画について 2. 令和4年度実習計画について 3. 2021年度一農場一アピールについて 4. その他	1. 技術部会議等について 2. フィールド科学センター利用申込状況について 3. フィールド科学センター生産物販売について 4. フィールド科学センター予算執行状況について 5. その他
R 4. 2. 9	1. 令和4年度センター併任教員について 2. 令和4年度センター専任教員のコースへの併任について 3. 令和4年度農学部部内委員会委員名簿について 4. センター報告第44号の原稿依頼について	1. 技術部会議等について 2. フィールド科学センター利用申込状況について 3. フィールド科学センター生産物販売について 4. フィールド科学センター予算執行状況について 5. 令和4年4月以降の運営会議委員について 6. 技術部技術職員体験発表会について 7. 天満屋ハピーズ津島店の出荷開始からの状況報告について 8. その他
R 4. 3. 9	1. 2022年度センター実習実施要項（案）について 2. 2022年度学内販売日程（案）について 3. その他	1. 2022年度公開講座について 2. 海外短期農業体験実習について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター利用申込状況について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. フィールド科学センター予算執行状況について 7. その他

令和4年度

開催月日	協 議 事 項	報 告 事 項
R 4. 4.13	1. 令和4年度ワーキンググループ一覧について 2. その他	1. 令和4年度春季全国大学附属農場協議会について 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. フィールド科学センター予算執行状況について 6. 緊急連絡網について 7. 新型コロナウイルスの感染対策について 8.その他
R 4. 5.11	1. 技術部の勤務態勢について 2. その他	1. 実習の実施状況について 2. ジュニア公開講座について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター利用申込状況について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. その他
R 4. 6. 9	1. 津高牧場の職員配置について 2. 中国地域スマート農業ラボの岡大への開設について 3. 水曜会の収穫体験企画について 4. セコムの更新について 5. その他	1. 令和4年度春季全国大学附属農場協議会について 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. その他
R 4. 7.13	1. その他	1. ジュニア公開講座・農学部公開講座の状況について 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5.その他

開催月日	協 議 事 項	報 告 事 項
R 4. 8. 9	1. 令和3年度決算報告及び令和4年度予算配分（案）について 2. その他	1. 牧場実習，晴れの国岡山農場体験実習の実施について 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. その他
R 4. 9.14	1. 施設整備費要求事項（大規模・小規模）について 2. その他	1. 夏期の実習の実施状況について 2. 津高牧場水質検査について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター利用申込状況について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. フィールド科学センター予算執行状況について 7. その他
R 4.10.12	1. 中国・四国地域大学附属農場協議会への参加者について 2. その他	1. 3, 4学期の実習について 2. 津高牧場蓄魂祭について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター利用申込状況について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. フィールド科学センター予算執行状況について 7. その他
R 4.11.10	1. 令和4年度収入見込額について 2. 令和5年度非常勤職員採用計画について 3. 2022年中四国フィールド演習の開講について 4. その他	1. 令和4年度中国・四国地域大学附属農場協議会について 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. フィールド科学センター予算執行状況について 6. その他

開催月日	協 議 事 項	報 告 事 項
R 4.12.14	1. 令和5年度農場収入見込額について 2. 令和5年度公開講座及びジュニア公開講座について 3. 令和5年度実習計画について 4. その他	1. 技術部会議等について 2. フィールド科学センター利用申込状況について 3. フィールド科学センター生産物販売について 4. フィールド科学センター予算執行状況について 5. その他
R 5. 1.11	1. 令和5年度作付計画について 2. 令和5年度実習計画について 3. 2022年度一農場一アピールについて 4. その他	1. 技術部会議等について 2. フィールド科学センター利用申込状況について 3. フィールド科学センター生産物販売について 4. フィールド科学センター予算執行状況について 5. その他
R 5. 2. 8	1. 令和5年度センター併任教員について 2. 令和5年度センター専任教員のコースへの併任について 3. 令和5年度農学部部内委員会名簿について 4. センター報告第45号の原稿依頼について 5. その他	1. 技術部会議等について 2. フィールド科学センター利用申込状況について 3. フィールド科学センター生産物販売について 4. フィールド科学センター予算執行状況について 5. 令和5年4月以降の運営会議委員について 6. 技術部技術職員体験発表会について 7. その他
R 5. 3. 8	1. 2023年度センター実習実施要項（案）について 2. 2023年度学内販売日程（案）について 3. 岡山理科大学獣医学部の津高牧場の実習について	1. 2023年度公開講座について 2. 海外短期農業体験実習について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター利用申込状況について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. フィールド科学センター予算執行状況について 7. その他

(6) 施設開放の状況

令和2年度

施設利用目的・時期	施設利用者名	期間	団体数等	参加人数
実習 (10月2日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 11名
実習 (10月9日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 36名
実習 (10月16日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 15名
公開講座 (4月9日～9月3日)	一般市民	20日		29家族
いもほり (10月1日～10月29日)	<内訳> 保育園 幼稚園 小学校 親子クラブ こども園		5団体 5団体 1団体 9団体 4団体	約 1,200人

令和3年度

施設利用目的・時期	施設利用者名	期間	団体数等	参加人数
実習 (7月16日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 15名
実習 (9月17日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 30名
実習 (10月1日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 15名
実習 (10月15日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 18名
公開講座 (4月8日～9月2日)	一般市民	20日		20人
ジュニア公開講座 (6月5日～9月25日)		2日		小学生23人
いもほり (10月1日～10月30日)	<内訳> 保育園 幼稚園 小学校 親子クラブ こども園		6団体 4団体 1団体 8団体 4団体	約 1,300人

令和4年度

施設利用目的・時期	施設利用者名	期間	団体数等	参加人数
実習 (7月15日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 29名
実習 (7月22日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 29名
実習 (9月30日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 17名
実習 (10月14日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 10名
公開講座 (4月14日～9月1日)	一般市民	20日		30人
ジュニア公開講座 (7月30日)		1日		小学生10人
いもほり (10月1日～10月30日)	<内訳> 保育園 幼稚園 小学校 こども園 親子クラブ その他		8団体 4団体 1団体 9団体 4団体 3団体	約 1,300人